

第7期介護保険事業計画策定
に係る日常生活圏域ニーズ調査
調査結果報告書

平成29年3月

もとす広域連合

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的.....	1
2	調査対象.....	1
3	調査期間.....	1
4	調査方法.....	1
5	回収状況.....	1
6	調査結果の表示方法.....	1
II	65歳以上	2
	(1) あなたのご家族や生活状況について.....	3
	(2) からだを動かすことについて.....	7
	(3) 食べることについて.....	12
	(4) 毎日の生活について.....	16
	(5) 地域での活動について.....	26
	(6) たすけあいについて（あなたとまわりの人の「たすけあい」について）.....	29
	(7) 健康について.....	34
	(8) 介護予防・介護サービス等について.....	39
	(9) 認知症対策について.....	42
	(10) 基本属性.....	44
III	生活機能評価等に関する分析	46
1	機能別リスク該当者割合の分析.....	46
	(1) 運動器.....	46
	(2) 閉じこもり.....	48
	(3) 転倒.....	50
	(4) 栄養.....	52
	(5) 口腔.....	54
	(6) 認知.....	56
	(7) うつ.....	58

2	日常生活	61
(1)	手段的自立度 (I A D L)	61
3	社会参加	63
(1)	知的能動性	63
(2)	社会的役割	65
4	認知症リスク (C P S)	67
IV	要介護認定者	69
A票	本人について	69
(1)	あなたのご家族や生活状況について	70
(2)	からだを動かすことについて	74
(3)	食べることについて	79
(4)	毎日の生活について	83
(5)	地域での活動について	93
(6)	たすけあいについて (あなたとまわりの人の「たすけあい」について)	96
(7)	健康について	101
(8)	介護予防・介護サービス等について	106
B票	主な介護者の方について	116
(9)	認知症対策について	123
(10)	基本属性	125
V	ケアマネジャー	127
(1)	勤務形態などについて	127
(2)	服薬管理に関する取り組みの状況	147
(3)	口腔や嚥下の問題に対する取り組みの状況	149
(4)	地域密着型サービスについて	151
(5)	地域ケア会議への参加状況について	152
VI	サービス提供事業所	167
(1)	事業所概要	167
(2)	ケアマネジャーについて	177
(3)	非常時の対策について	181

I 調査の概要

1 調査の目的

もとす広域連合の第7期介護保険事業計画（平成30年度から平成32年度までの計画期間）及び広域連合組織市町（瑞穂市、本巢市、北方町）が定める老人福祉計画を策定するにあたり、その基礎資料を作成するため、高齢者等への実態調査調査を実施するものです。

2 調査対象

広域連合組織市町（瑞穂市、本巢市、北方町）在住の65歳以上の方を悉皆調査

3 調査期間

平成29年1月20日から平成29年2月10日

4 調査方法

郵送による配布・回収

5 回収状況

対 象	市 町 村	配 布 数	回 収 数	回 収 率
一般用（要支援者含む）	瑞穂市	9,829 通	6,155 通	62.6%
	本巢市	8,481 通	5,953 通	70.2%
	北方町	3,253 通	2,420 通	74.4%
	合 計	21,563 通	14,528 通	69.2%
要介護者用	瑞穂市	1,141 通	559 通	49.0%
	本巢市	1,188 通	595 通	50.1%
	北方町	447 通	223 通	49.9%
	合 計	2,776 通	1,377 通	49.6%

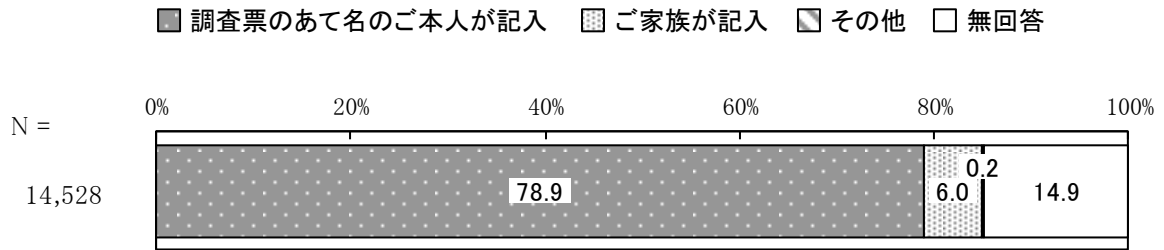
6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の回答数の合計と単純集計（全体）の回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（無回答を除く）

II 65歳以上

調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。

「調査票のあて名のご本人が記入」の割合が78.9%、「ご家族が記入」の割合が6.0%となっています。

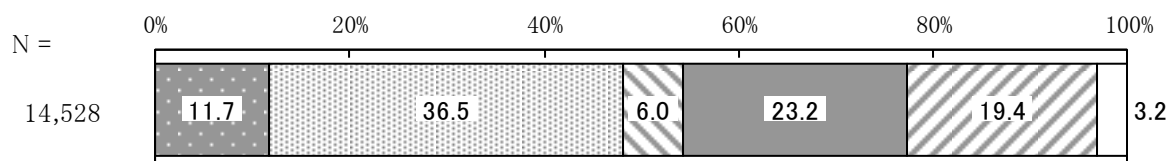


(1) あなたのご家族や生活状況について

問1 家族構成をお教えてください(1つを選択)

「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」の割合が36.5%と最も高く、次いで「息子・娘との2世帯」の割合が23.2%、「1人暮らし」の割合が11.7%となっています。

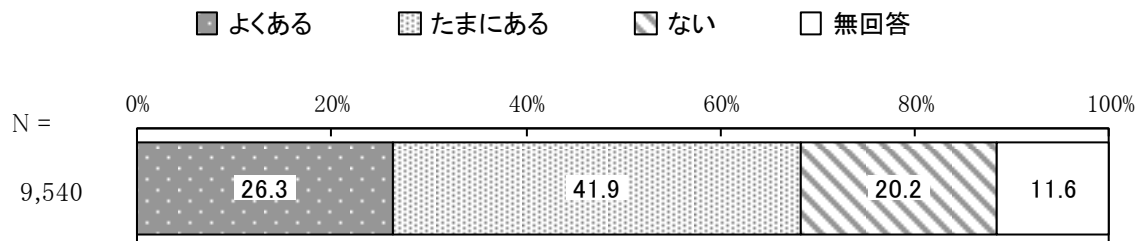
- 1人暮らし
- 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)
- 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)
- 息子・娘との2世帯
- その他
- 無回答



問1で家族などと同居されている方にお伺いします

問1-1 日中、一人になることがありますか（1つを選択）

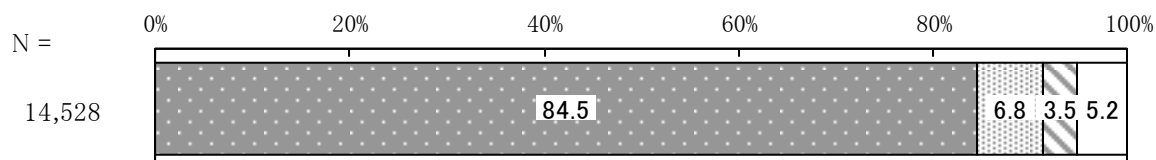
「たまにある」の割合が41.9%と最も高く、次いで「よくある」の割合が26.3%、「ない」の割合が20.2%となっています。



問2 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか（1つを選択）

「介護・介助は必要ない」の割合が84.5%と最も高くなっています。

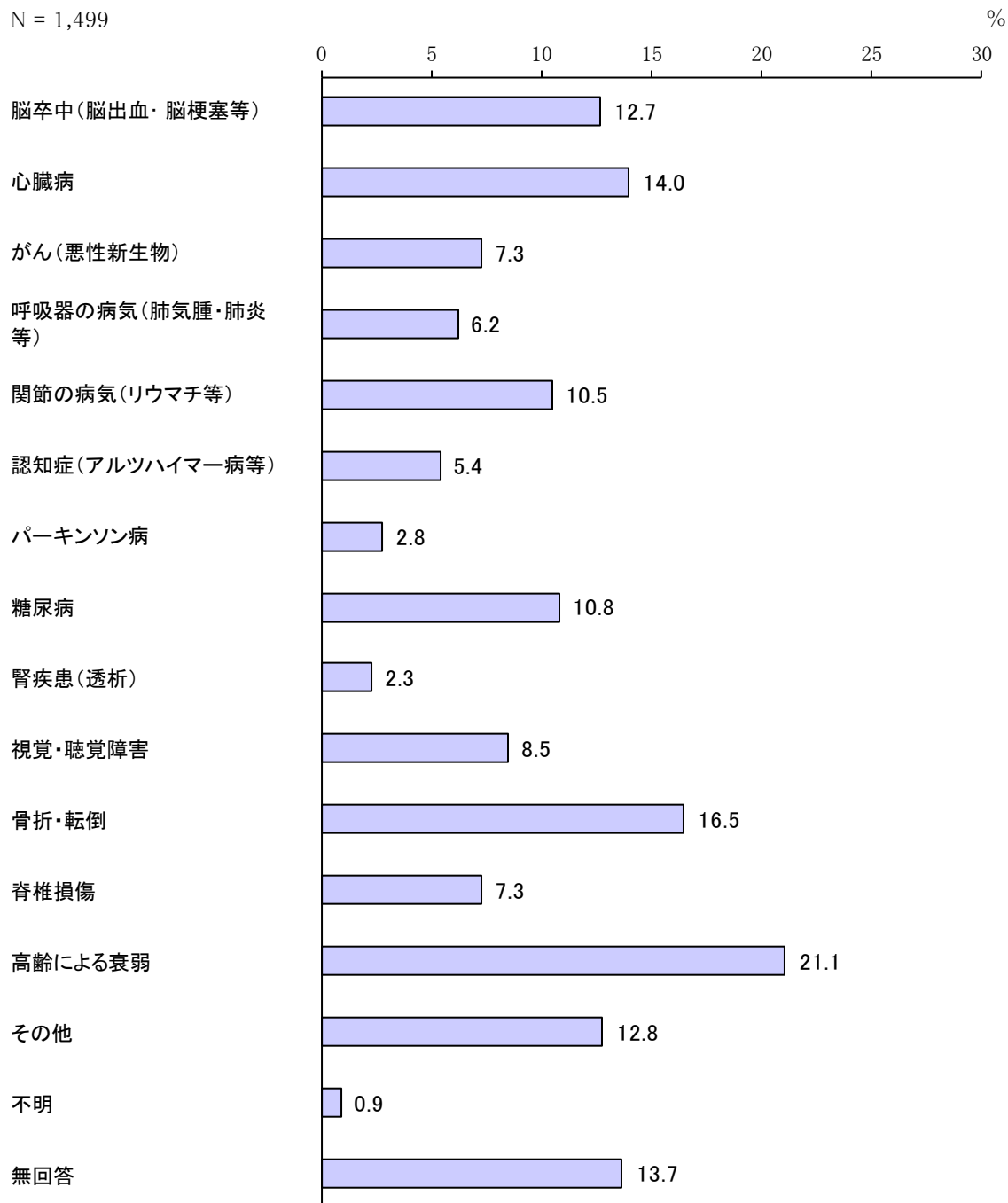
- 介護・介助は必要ない
- 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
- 現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）
- 無回答



問2で「2」「3」と回答した方にお伺いします

問2-1 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか（複数選択可）

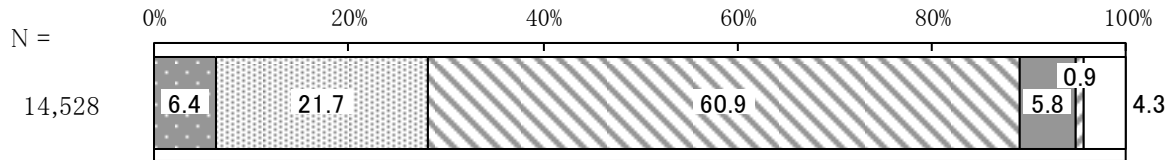
「高齢による衰弱」の割合が21.1%と最も高く、次いで「骨折・転倒」の割合が16.5%、「心臓病」の割合が14.0%となっています。



問3 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか（1つを選択）

「ふつう」の割合が60.9%と最も高く、次いで「やや苦しい」の割合が21.7%となっています。

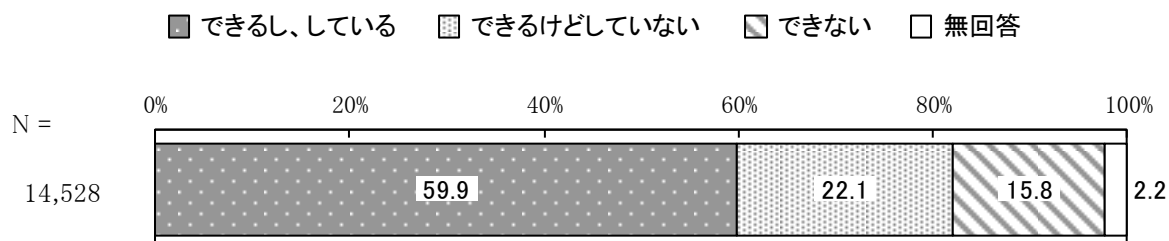
- 大変苦しい ■ やや苦しい ■ ふつう ■ ややゆとりがある
- 大変ゆとりがある □ 無回答



(2) からだを動かすことについて

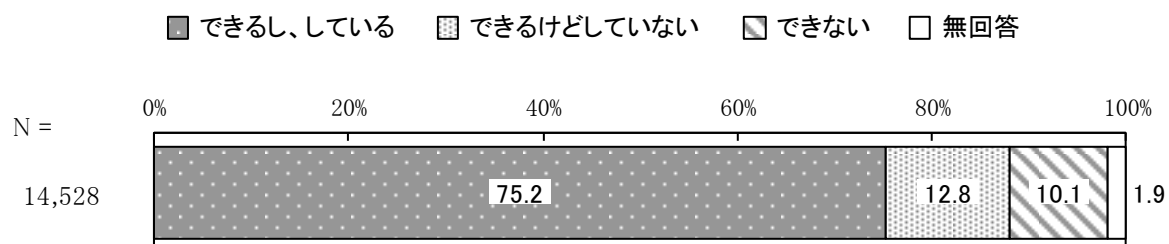
問4 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか（1つを選択）

「できるし、している」の割合が59.9%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が22.1%、「できない」の割合が15.8%となっています。



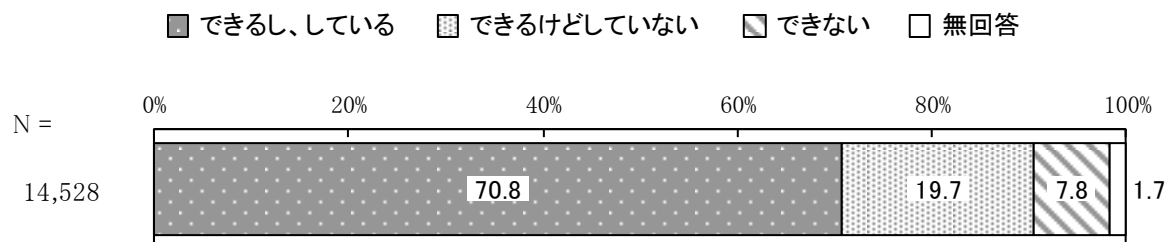
問5 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか（1つを選択）

「できるし、している」の割合が75.2%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が12.8%、「できない」の割合が10.1%となっています。



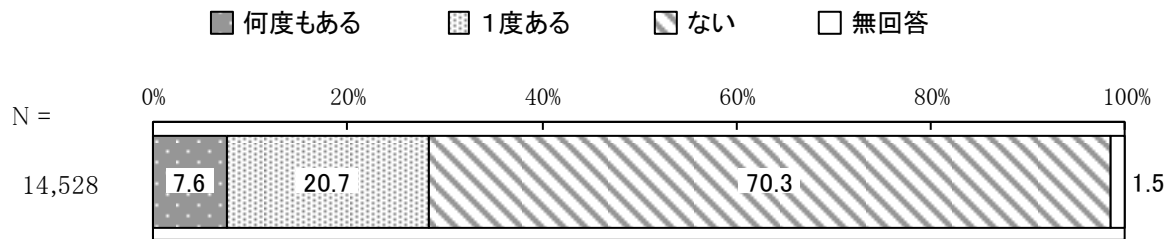
問6 15分位続けて歩いていますか（1つを選択）

「できるし、している」の割合が70.8%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が19.7%となっています。



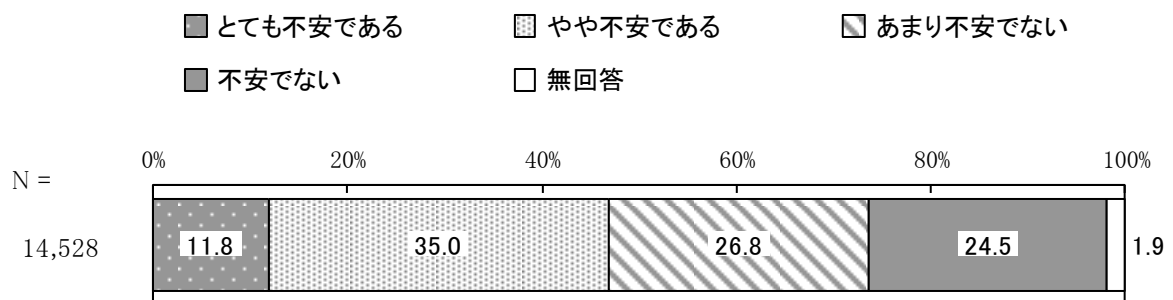
問7 過去1年間に転んだ経験がありますか（1つを選択）

「ない」の割合が70.3%と最も高く、次いで「1度ある」の割合が20.7%となっています。



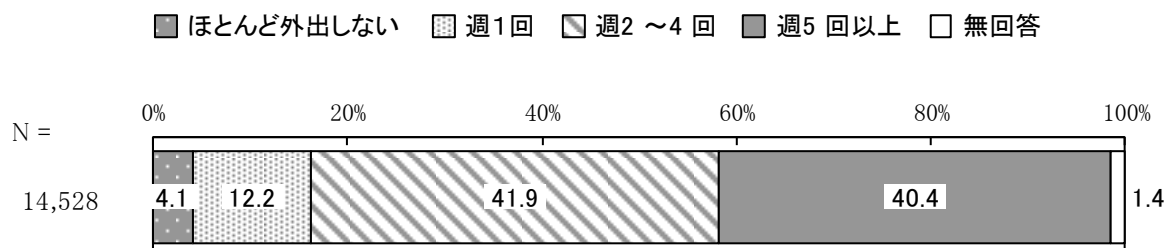
問8 転倒に対する不安は大きいですか（1つを選択）

「やや不安である」の割合が35.0%と最も高く、次いで「あまり不安でない」の割合が26.8%、「不安でない」の割合が24.5%となっています。



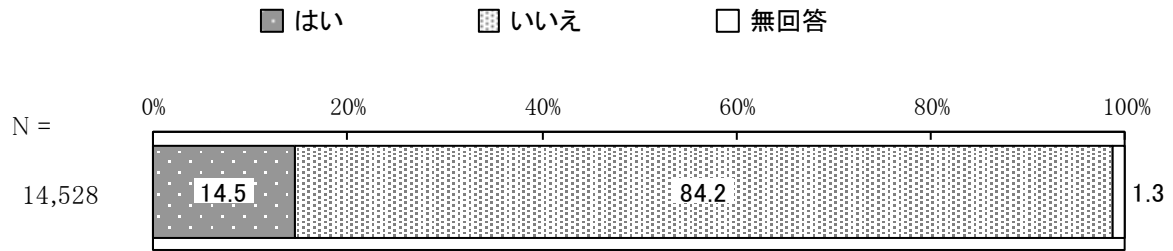
問9 週に1回以上は外出していますか（1つを選択）

「週2～4回」の割合が41.9%と最も高く、次いで「週5回以上」の割合が40.4%、「週1回」の割合が12.2%となっています。



問 10 外出を控えていますか（1つを選択）

「はい」の割合が14.5%、「いいえ」の割合が84.2%となっています。

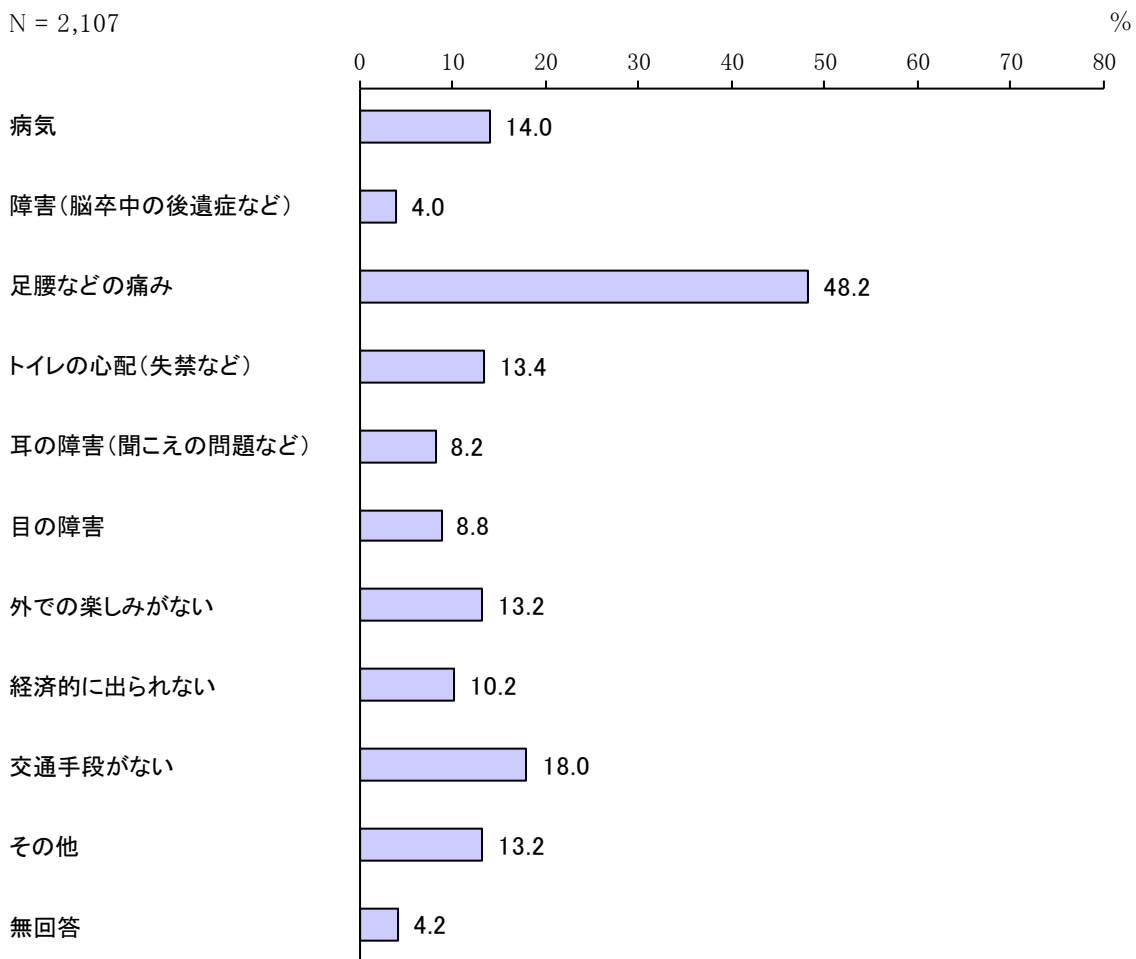


問 10 で「1」と回答した方にお伺いします

問 10-1 外出を控えている理由は、次のどれですか（複数選択可）

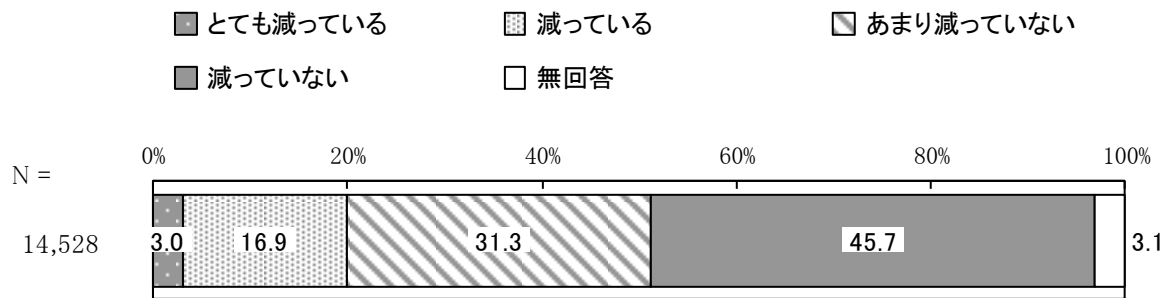
「足腰などの痛み」の割合が48.2%と最も高く、次いで「交通手段がない」の割合が18.0%、「病気」の割合が14.0%となっています。

N = 2,107



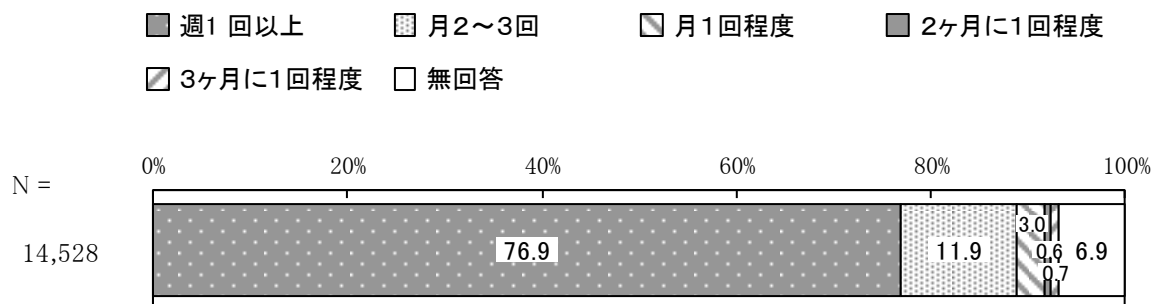
問 11 昨年と比べて外出の回数が減っていますか（1つを選択）

「減っていない」の割合が 45.7%と最も高く、次いで「あまり減っていない」の割合が 31.3%、「減っている」の割合が 16.9%となっています。



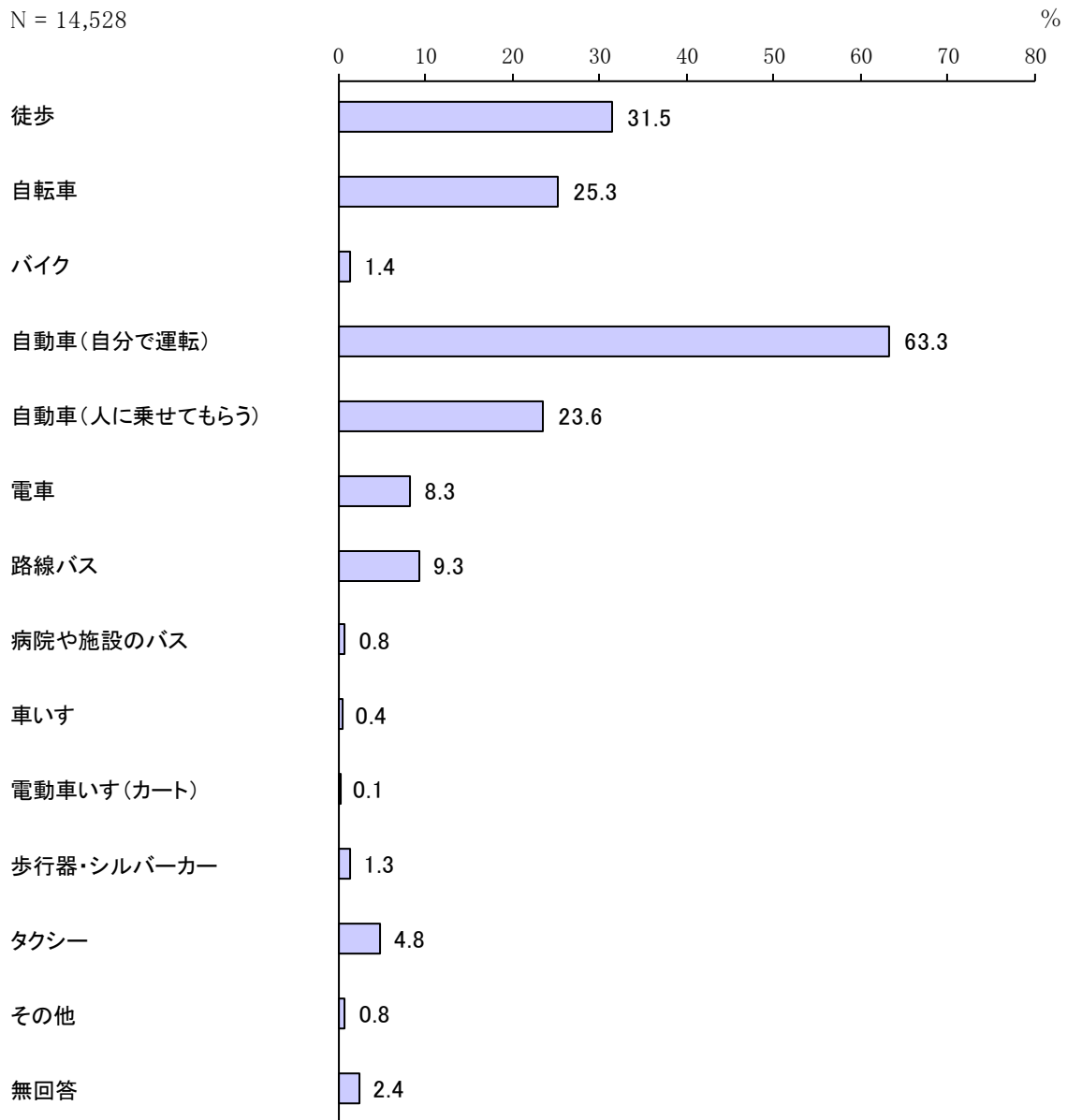
問 12 外出の頻度は次のどれですか（1つを選択）

「週1回以上」の割合が 76.9%と最も高く、次いで「月2～3回」の割合が 11.9%となっています。



問 13 外出する際の移動手段は何ですか（複数選択可）

「自動車（自分で運転）」の割合が 63.3%と最も高く、次いで「徒歩」の割合が 31.5%、「自転車」の割合が 25.3%となっています。

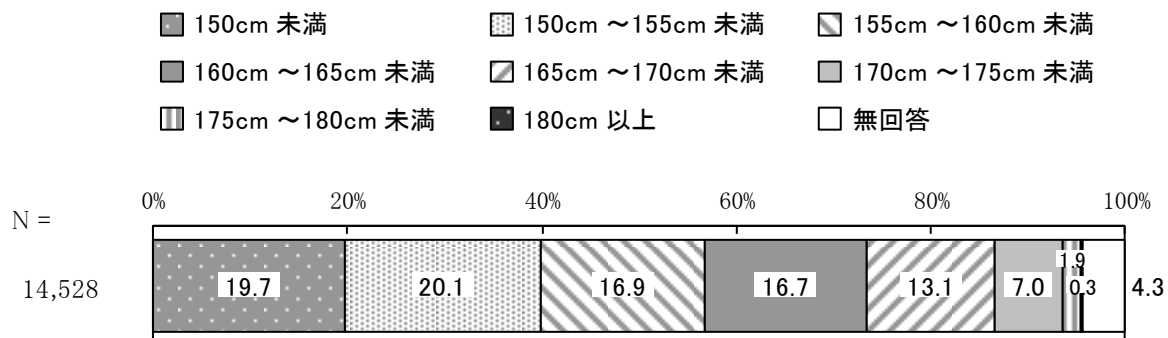


(3) 食べることについて

問 14 身長・体重をご記入ください

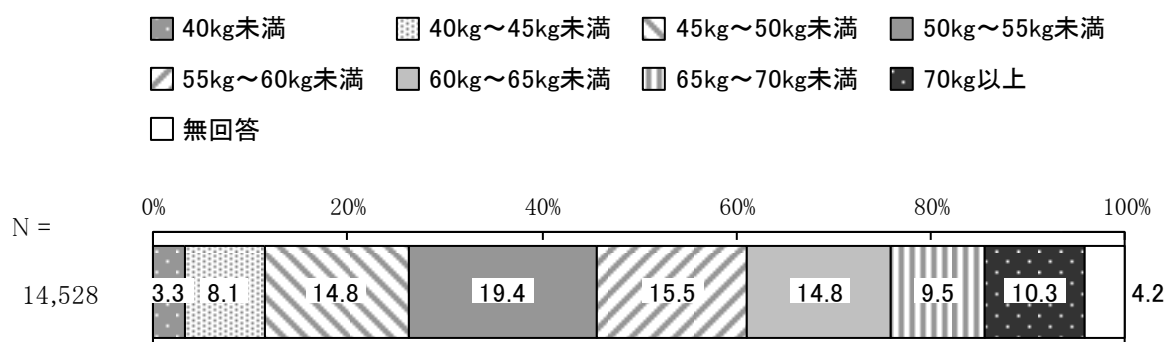
①身長

「150cm～155cm 未満」の割合が 20.1%と最も高く、次いで「150cm 未満」の割合が 19.7%、「155cm～160cm 未満」の割合が 16.9%となっています。



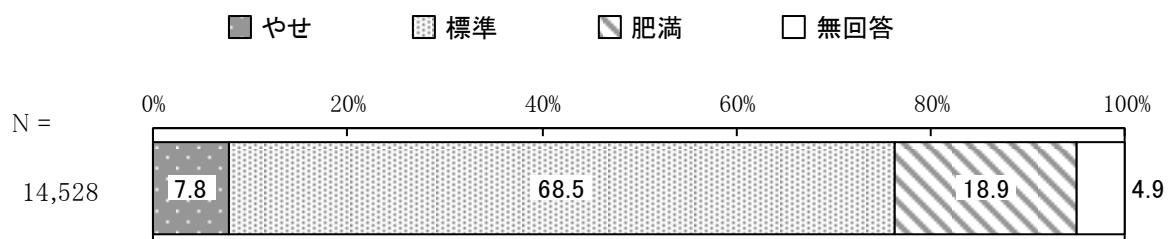
②体重

「50kg～55kg 未満」の割合が 19.4%と最も高く、次いで「55kg～60kg 未満」の割合が 15.5%、「45kg～50kg 未満」、「60kg～65kg 未満」の割合が 14.8%となっています。



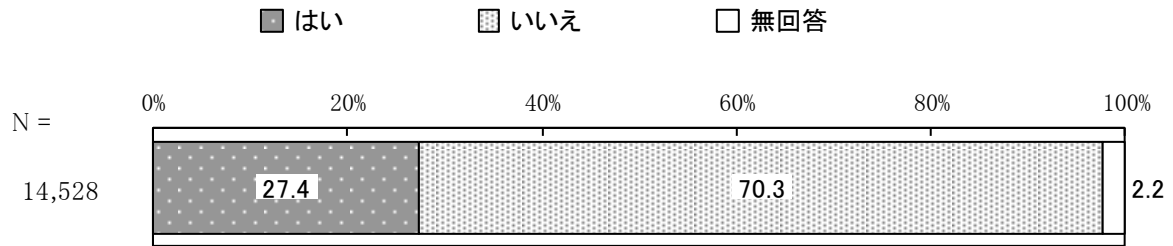
BMI

「標準」の割合が 68.5%と最も高く、次いで「肥満」の割合が 18.9%となっています。



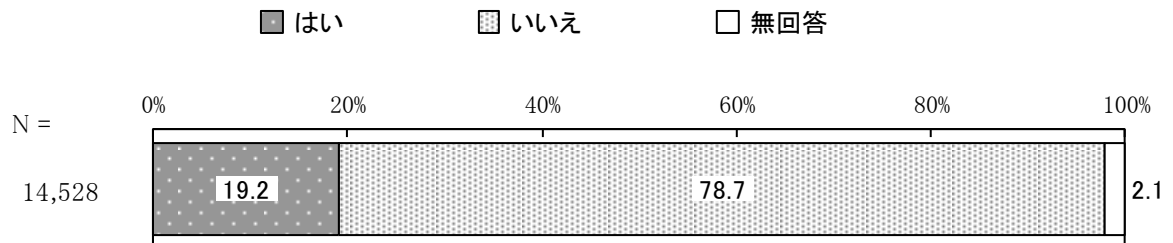
問 15 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか（1つを選択）

「はい」の割合が27.4%、「いいえ」の割合が70.3%となっています。



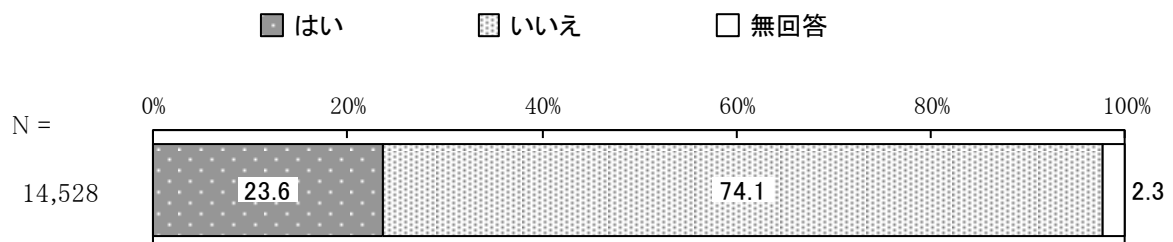
問 16 お茶や汁物等でむせることがありますか（1つを選択）

「はい」の割合が19.2%、「いいえ」の割合が78.7%となっています。



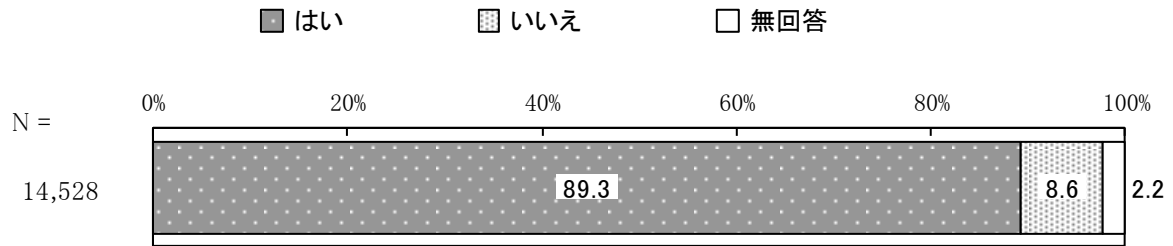
問 17 口の渇きが気になりますか（1つを選択）

「はい」の割合が23.6%、「いいえ」の割合が74.1%となっています。



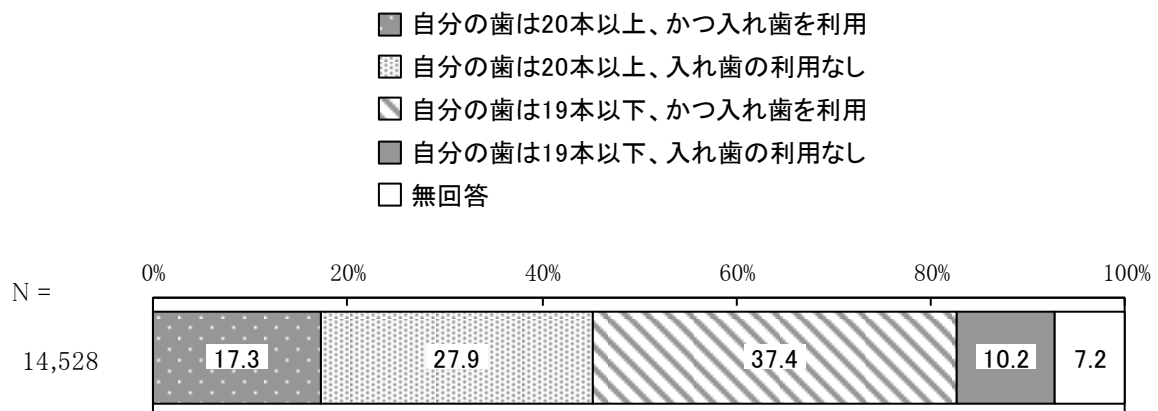
問 18 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか（1つを選択）

「はい」の割合が89.3%、「いいえ」の割合が8.6%となっています。



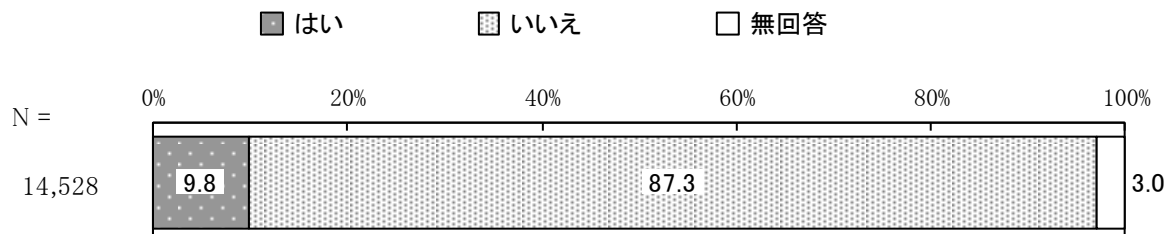
問 19 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です）（1つを選択）

「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が37.4%と最も高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」の割合が27.9%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」の割合が17.3%となっています。



問 20 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか（1つを選択）

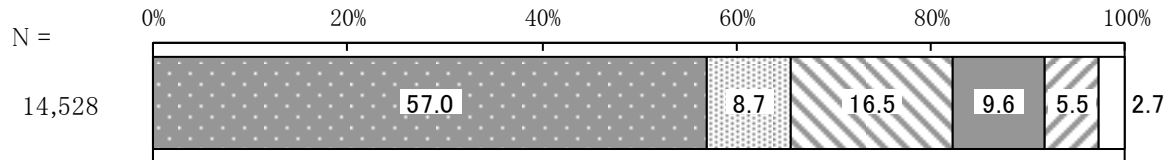
「はい」の割合が9.8%、「いいえ」の割合が87.3%となっています。



問 21 どなたかと食事をともしする機会がありますか（1つを選択）

「毎日ある」の割合が 57.0%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が 16.5%となっています。

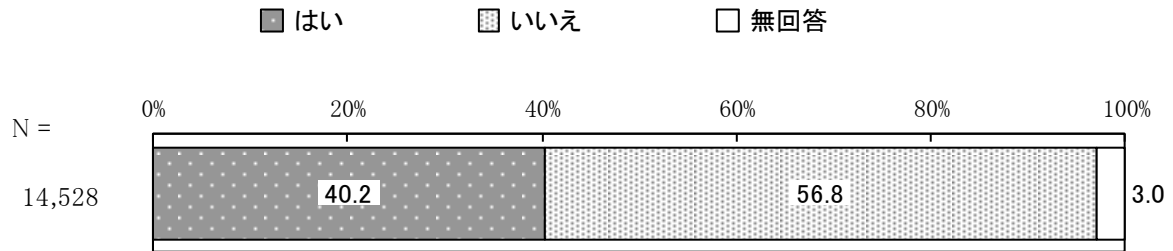
- 毎日ある
- 週に何度かある
- 月に何度かある
- 年に何度かある
- ほとんどない
- 無回答



(4) 毎日の生活について

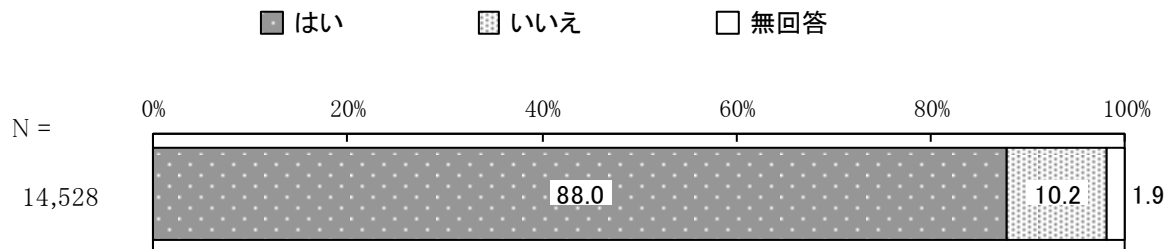
問 22 物忘れが多いと感じますか (1つを選択)

「はい」の割合が40.2%、「いいえ」の割合が56.8%となっています。



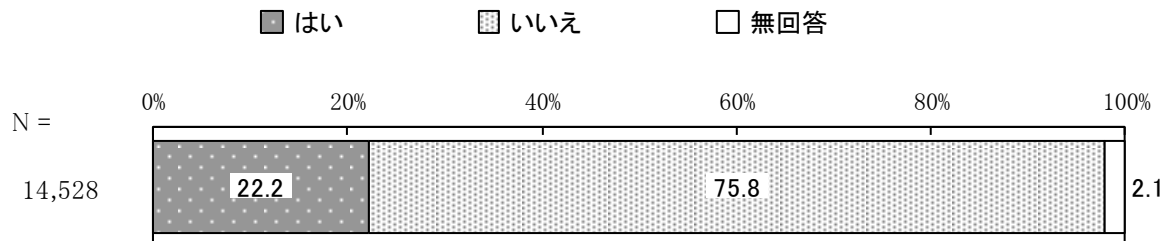
問 23 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか (1つを選択)

「はい」の割合が88.0%、「いいえ」の割合が10.2%となっています。



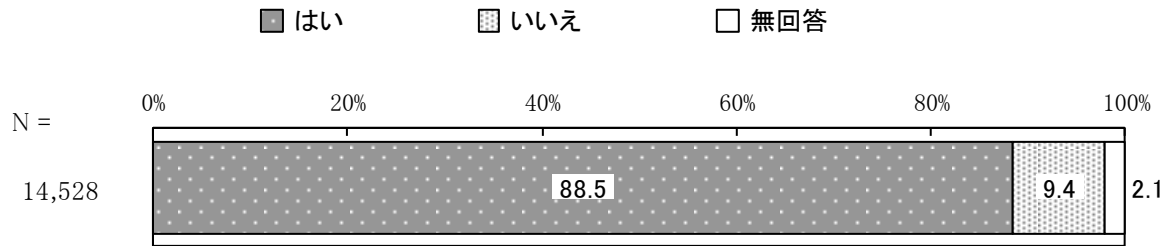
問 24 今日が何月何日かわからない時がありますか (1つを選択)

「はい」の割合が22.2%、「いいえ」の割合が75.8%となっています。



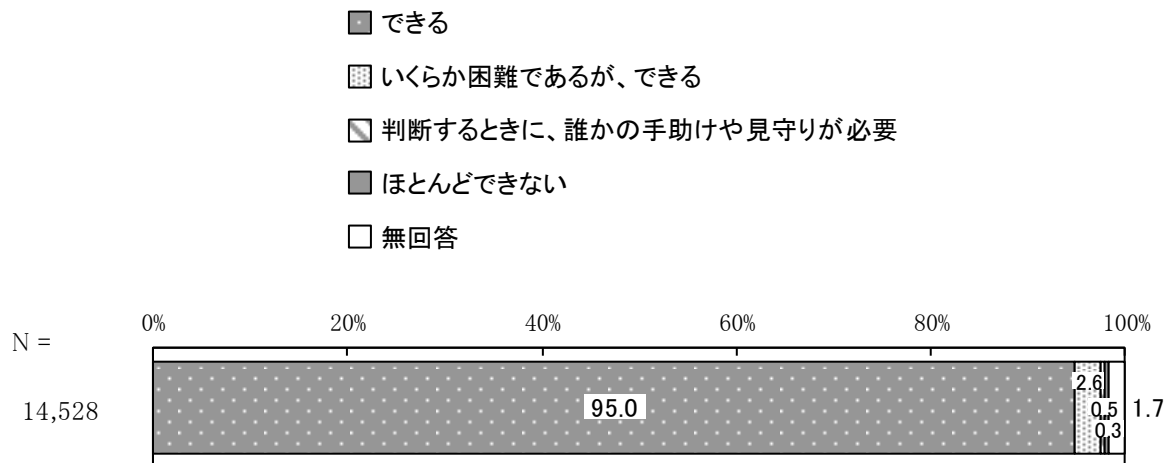
問 25 5分前のことが思い出せますか（1つを選択）

「はい」の割合が88.5%、「いいえ」の割合が9.4%となっています。



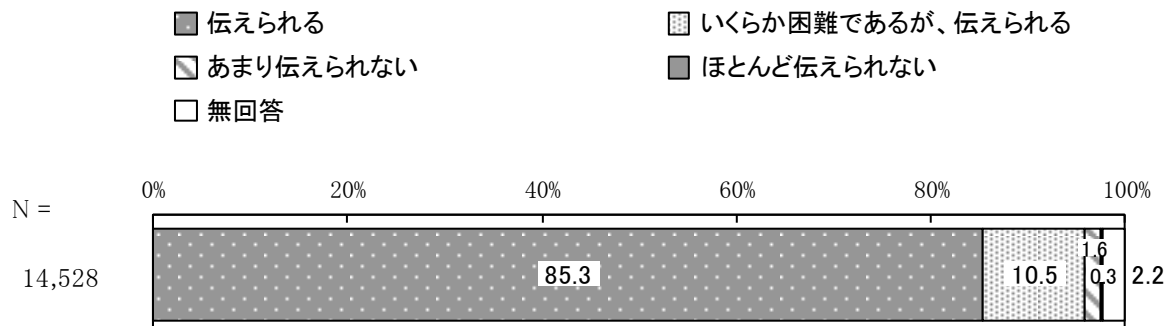
問 26 その日の活動（食事をする、衣服を選ぶなど）を自分で判断できますか（1つを選択）

「できる」の割合が95.0%と最も高くなっています。



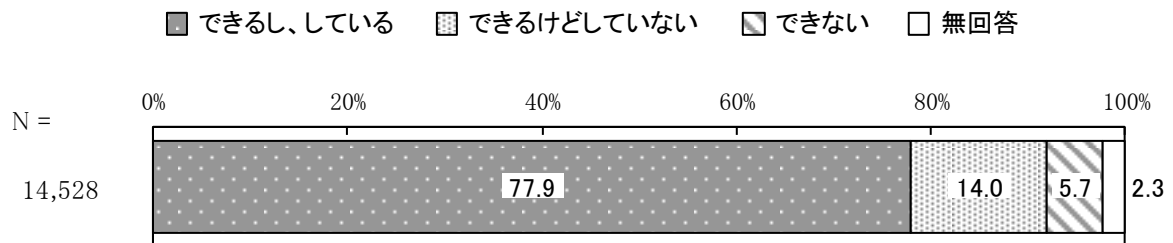
問 27 人に自分の考えをうまく伝えられますか。（1つを選択）

「伝えられる」の割合が85.3%と最も高く、次いで「いくらか困難であるが、伝えられる」の割合が10.5%となっています。



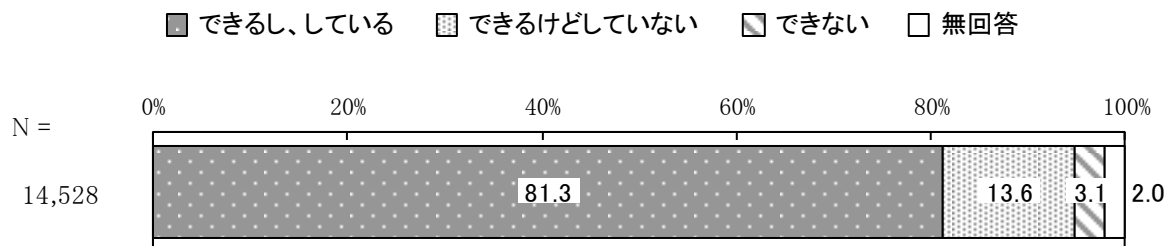
問 28 バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）（1つを選択）

「できるし、している」の割合が77.9%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が14.0%となっています。



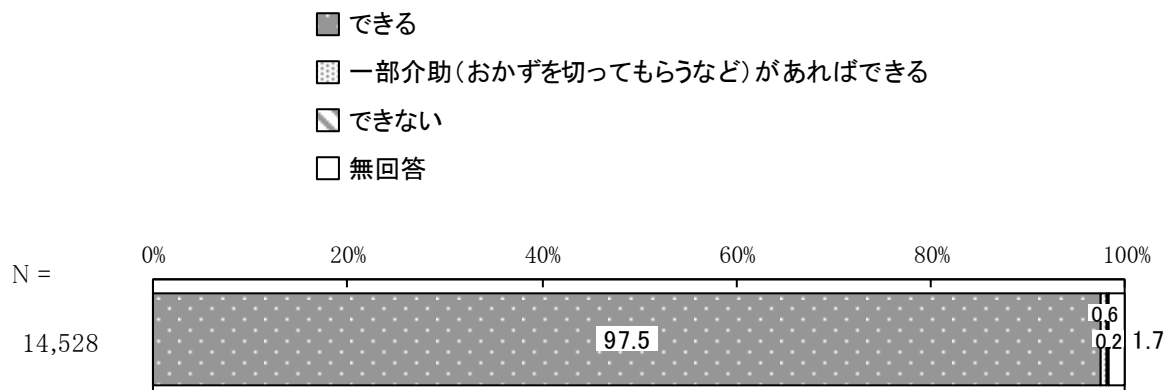
問 29 自分で食品・日用品の買物をしていますか（1つを選択）

「できるし、している」の割合が81.3%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が13.6%となっています。



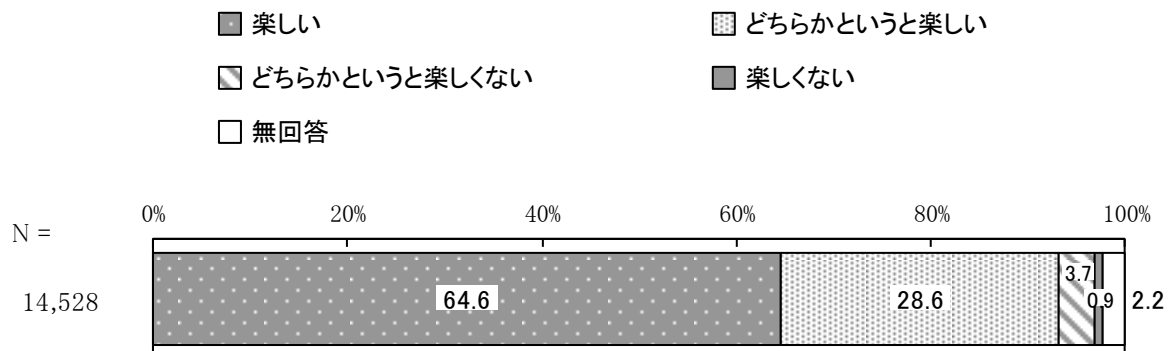
問 30 食事は自分で食べられますか（1つを選択）

「できる」の割合が97.5%と最も高くなっています。



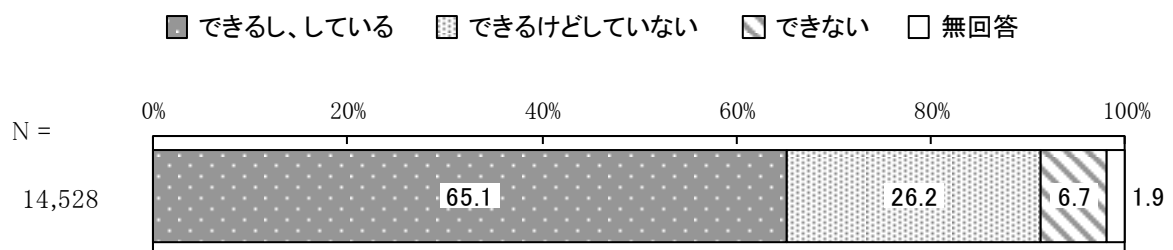
問 31 食事は楽しいですか（1つを選択）

「楽しい」の割合が 64.6%と最も高く、次いで「どちらかという楽しい」の割合が 28.6%となっています。



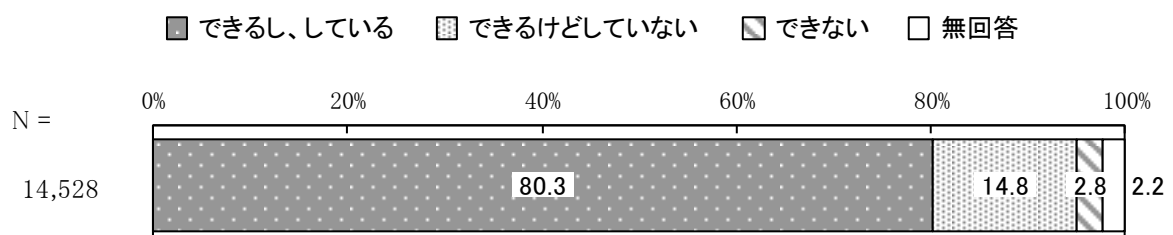
問 32 自分で食事の用意をしていますか（1つを選択）

「できるし、している」の割合が 65.1%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 26.2%となっています。



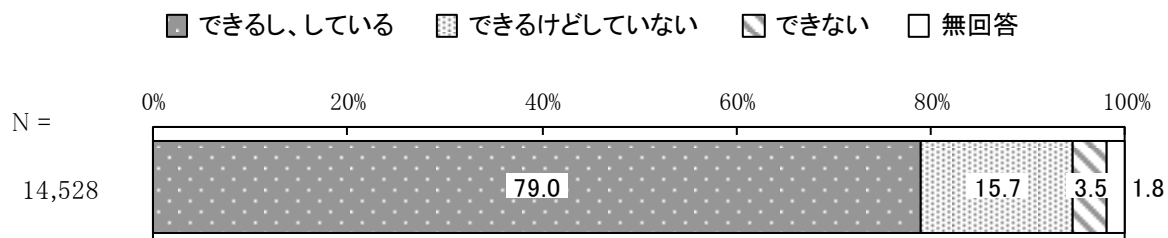
問 33 自分で請求書の支払いをしていますか（1つを選択）

「できるし、している」の割合が 80.3%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 14.8%となっています。



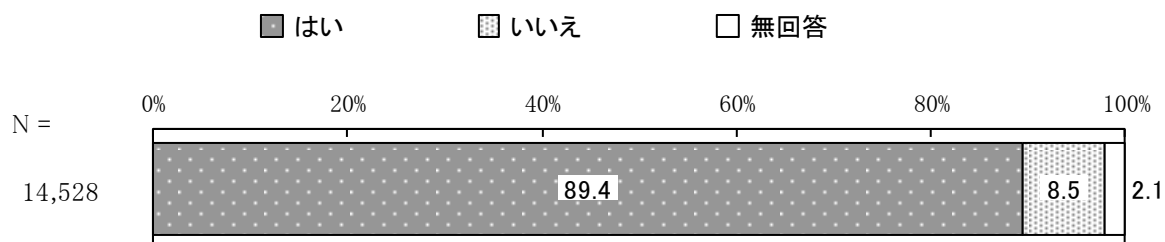
問 34 自分で預貯金の出し入れをしていますか（1つを選択）

「できるし、している」の割合が79.0%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が15.7%となっています。



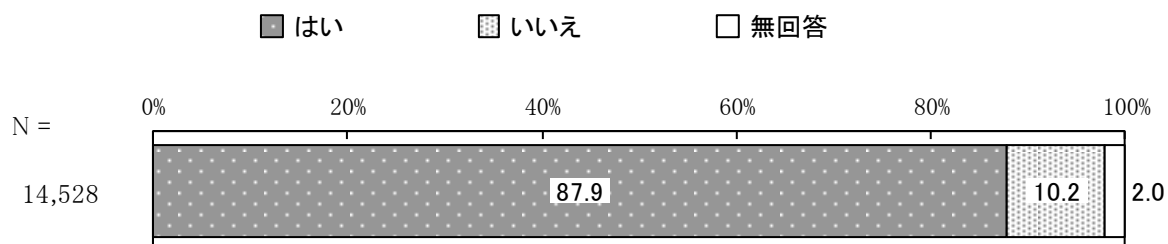
問 35 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか（1つを選択）

「はい」の割合が89.4%、「いいえ」の割合が8.5%となっています。



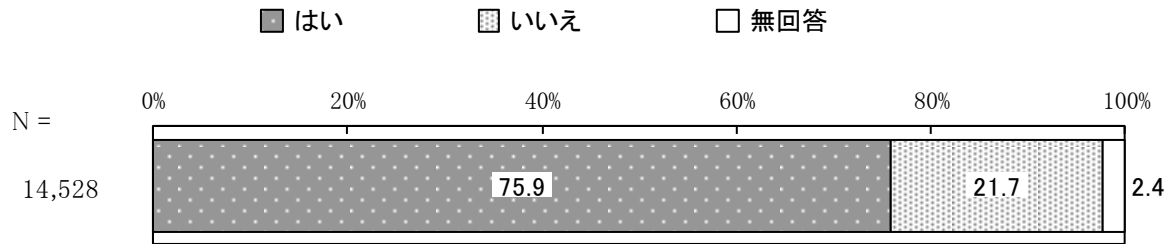
問 36 新聞を読んでいますか（1つを選択）

「はい」の割合が87.9%、「いいえ」の割合が10.2%となっています。



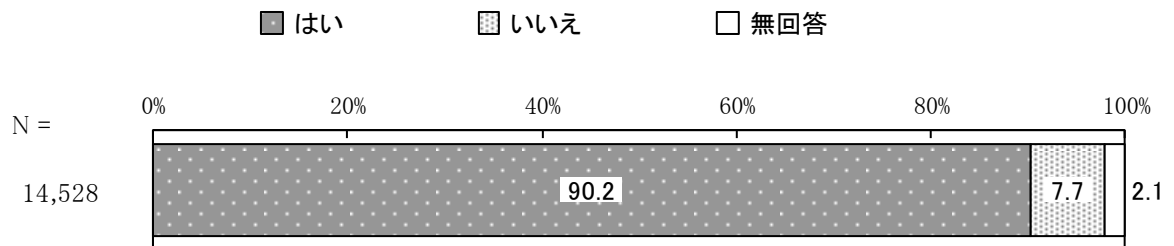
問 37 本や雑誌を読んでいますか（1つを選択）

「はい」の割合が75.9%、「いいえ」の割合が21.7%となっています。



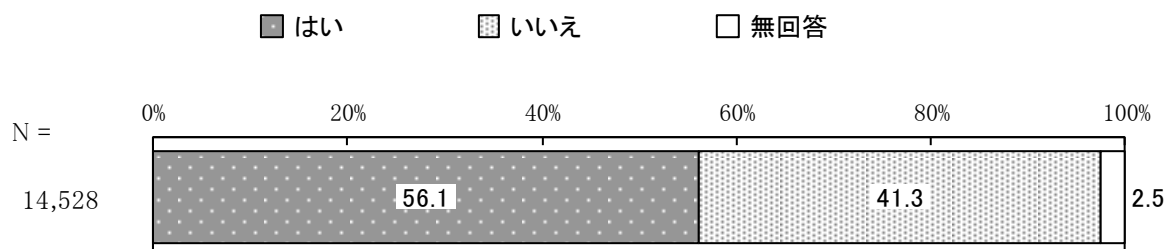
問 38 健康についての記事や番組に関心がありますか（1つを選択）

「はい」の割合が90.2%、「いいえ」の割合が7.7%となっています。



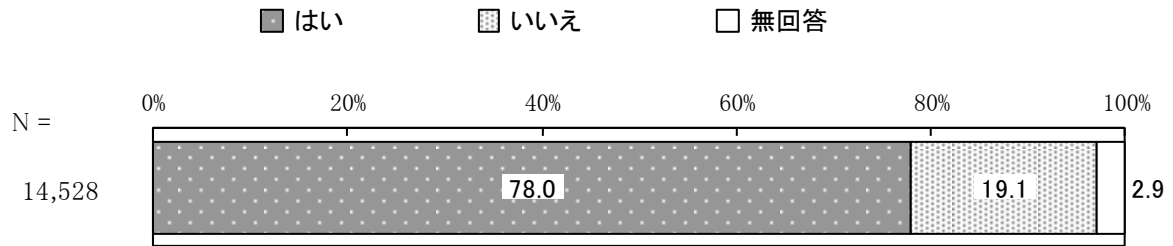
問 39 友人の家を訪ねていますか（1つを選択）

「はい」の割合が56.1%、「いいえ」の割合が41.3%となっています。



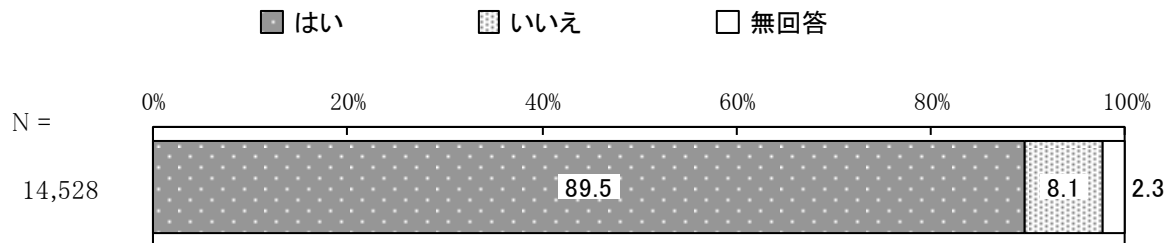
問 40 家族や友人の相談にのっていますか（1つを選択）

「はい」の割合が78.0%、「いいえ」の割合が19.1%となっています。



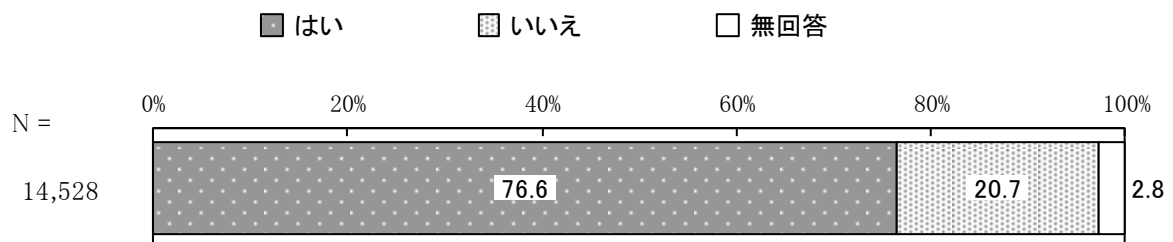
問 41 病人を見舞うことができますか（1つを選択）

「はい」の割合が89.5%、「いいえ」の割合が8.1%となっています。



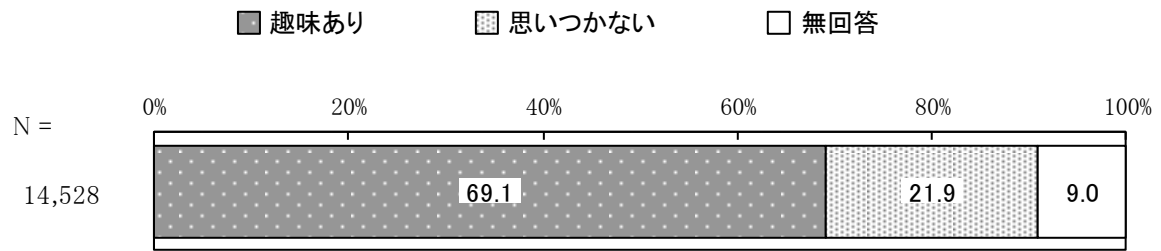
問 42 若い人に自分から話しかけることがありますか（1つを選択）

「はい」の割合が76.6%、「いいえ」の割合が20.7%となっています。



問 43 趣味はありますか。ある場合は（ ）内にご記入ください（1つを選択）

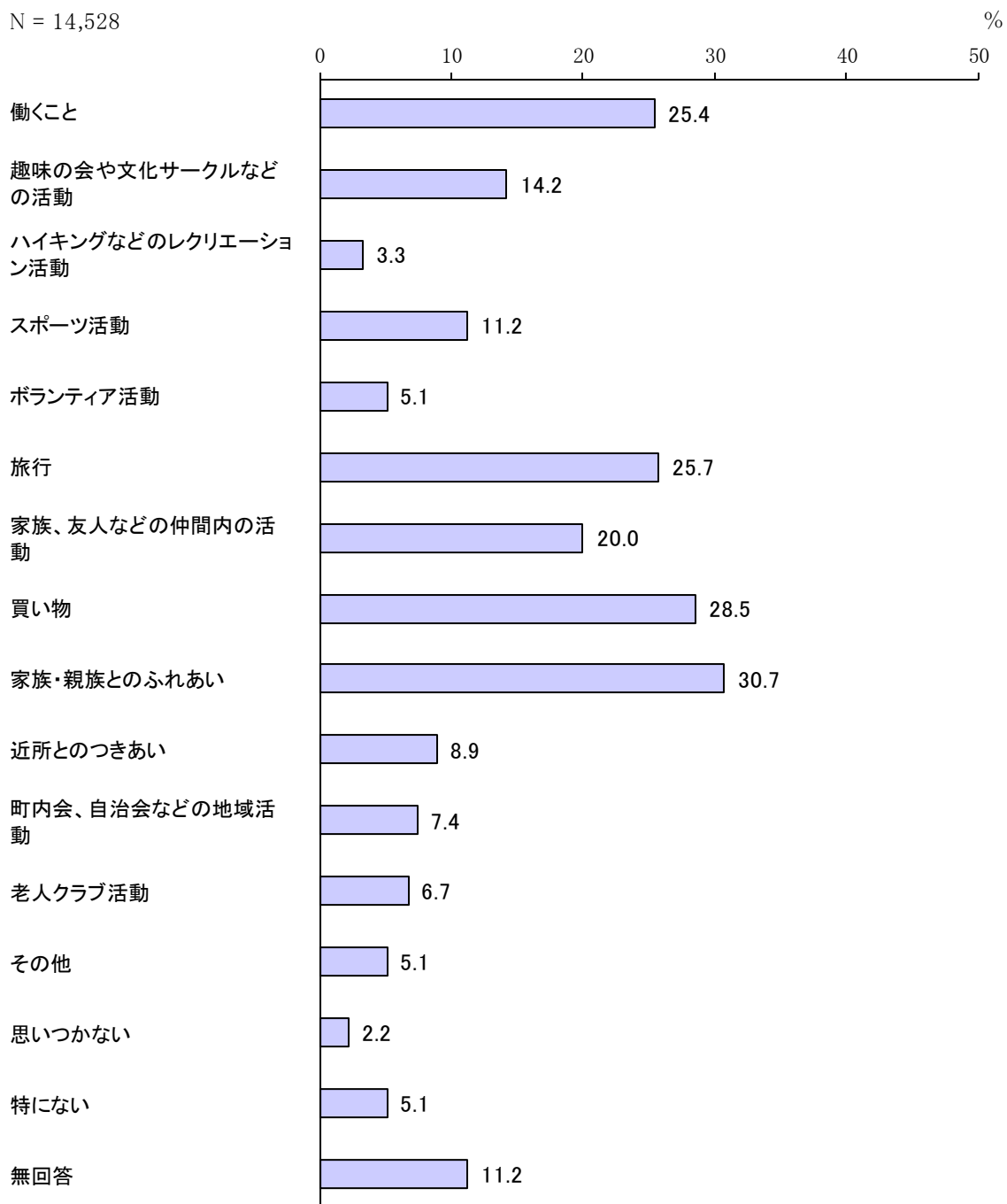
「趣味あり」の割合が69.1%、「思いつかない」の割合が21.9%となっています。



問 44 あなたの現在の生きがいや楽しみは何ですか（あてはまるもの3つまで選択）

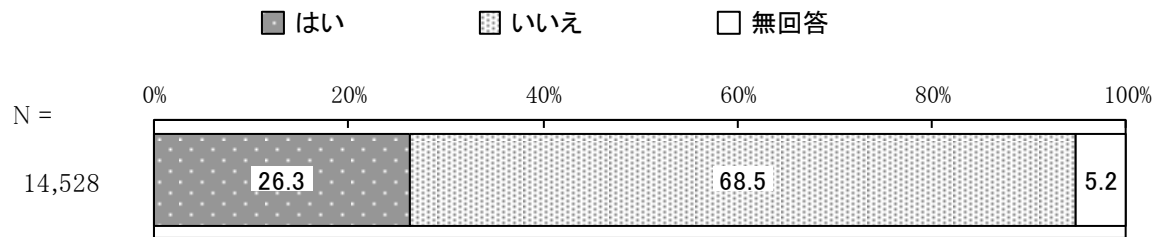
「家族・親族とのふれあい」の割合が30.7%と最も高く、次いで「買い物」の割合が28.5%、「旅行」の割合が25.7%となっています。

N = 14,528



問 45 インターネットを利用していますか（1つを選択）

「はい」の割合が 26.3%、「いいえ」の割合が 68.5%となっています。

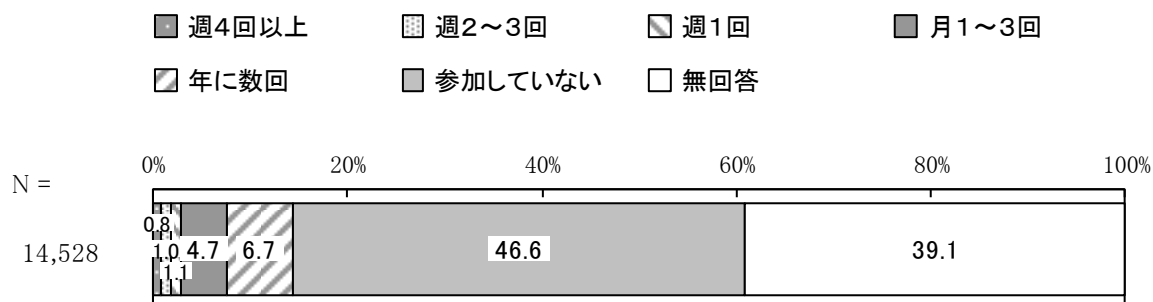


(5) 地域での活動について

問 46 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか
 ※①～⑦それぞれ1つに○をつけてください

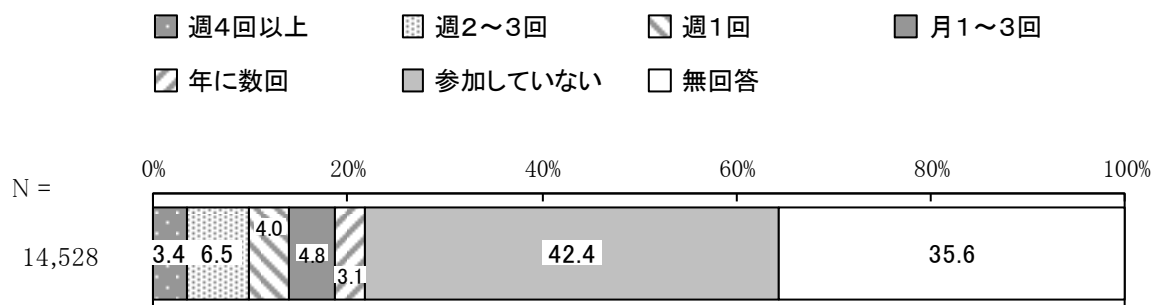
①ボランティアのグループ

「参加していない」の割合が46.6%と最も高くなっています。



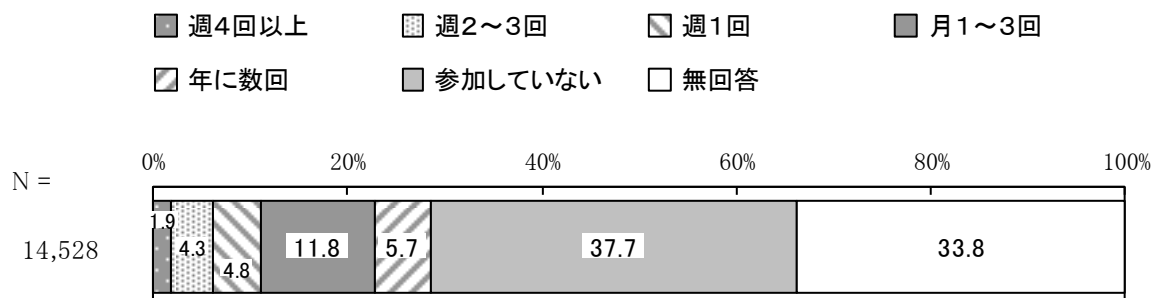
②スポーツ関係のグループやクラブ

「参加していない」の割合が42.4%と最も高くなっています。



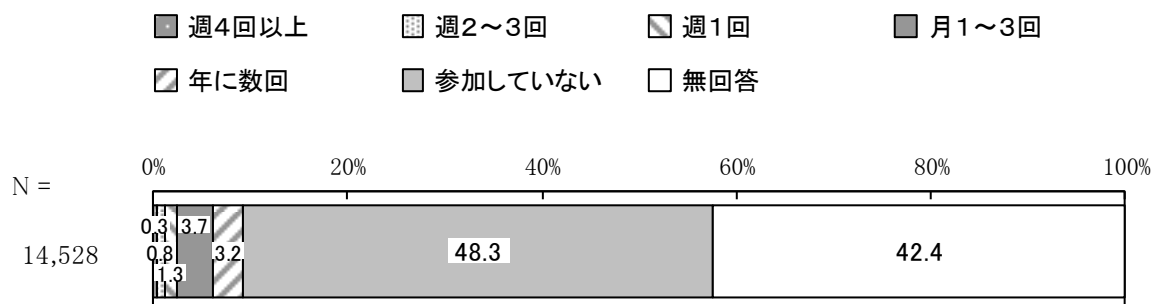
③趣味関係のグループ

「参加していない」の割合が37.7%と最も高く、次いで「月1～3回」の割合が11.8%となっています。



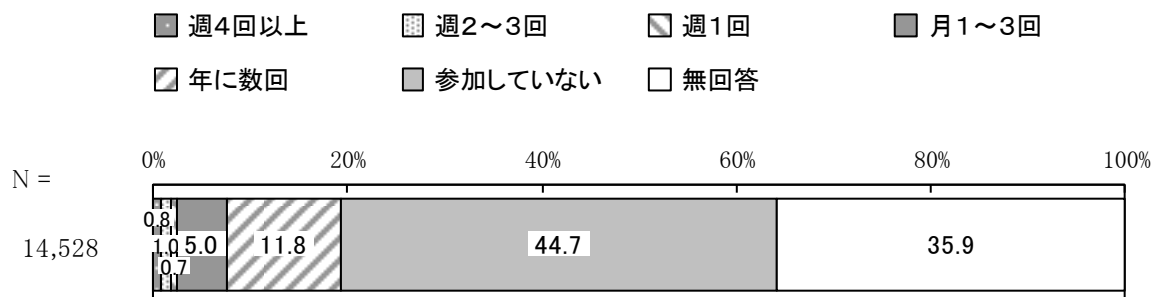
④学習・教養サークル

「参加していない」の割合が48.3%と最も高くなっています。



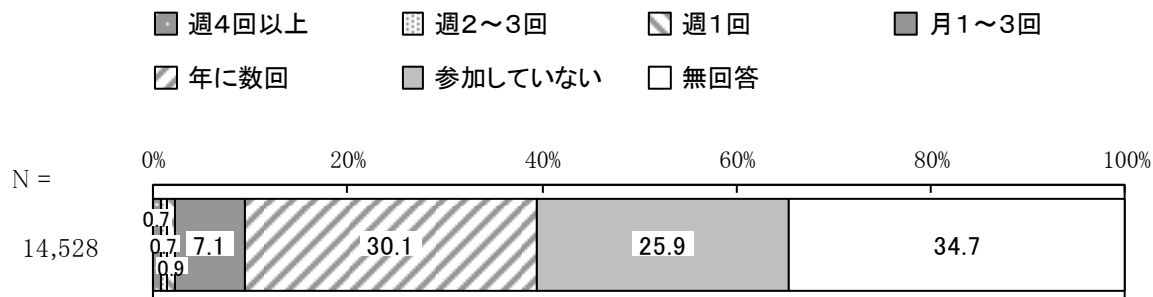
⑤老人クラブ

「参加していない」の割合が44.7%と最も高く、次いで「年に数回」の割合が11.8%となっています。



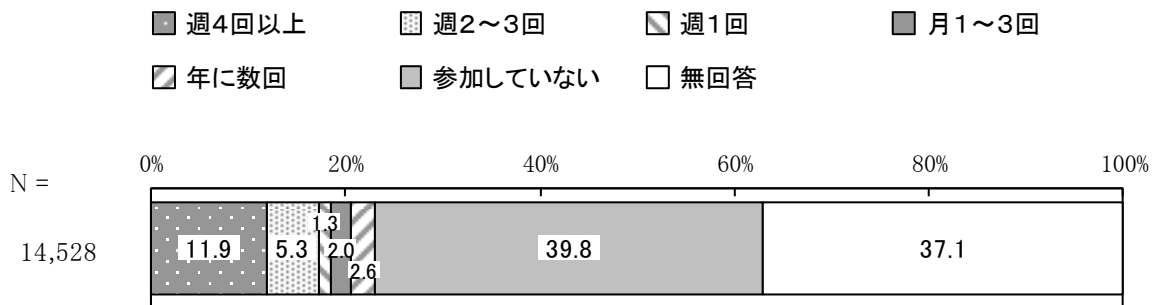
⑥町内会・自治会

「年に数回」の割合が30.1%と最も高く、次いで「参加していない」の割合が25.9%となっています。



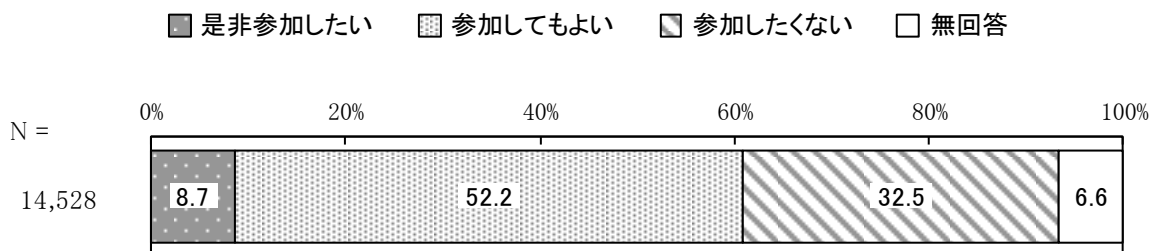
⑦収入のある仕事

「参加していない」の割合が39.8%と最も高く、次いで「週4回以上」の割合が11.9%となっています。



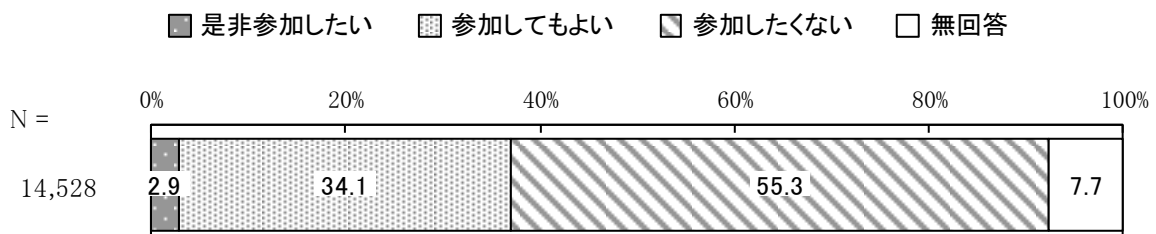
問 47 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか（1つを選択）

「参加してもよい」の割合が52.2%と最も高く、次いで「参加したくない」の割合が32.5%となっています。



問 48 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか（1つを選択）

「参加したくない」の割合が55.3%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が34.1%となっています。

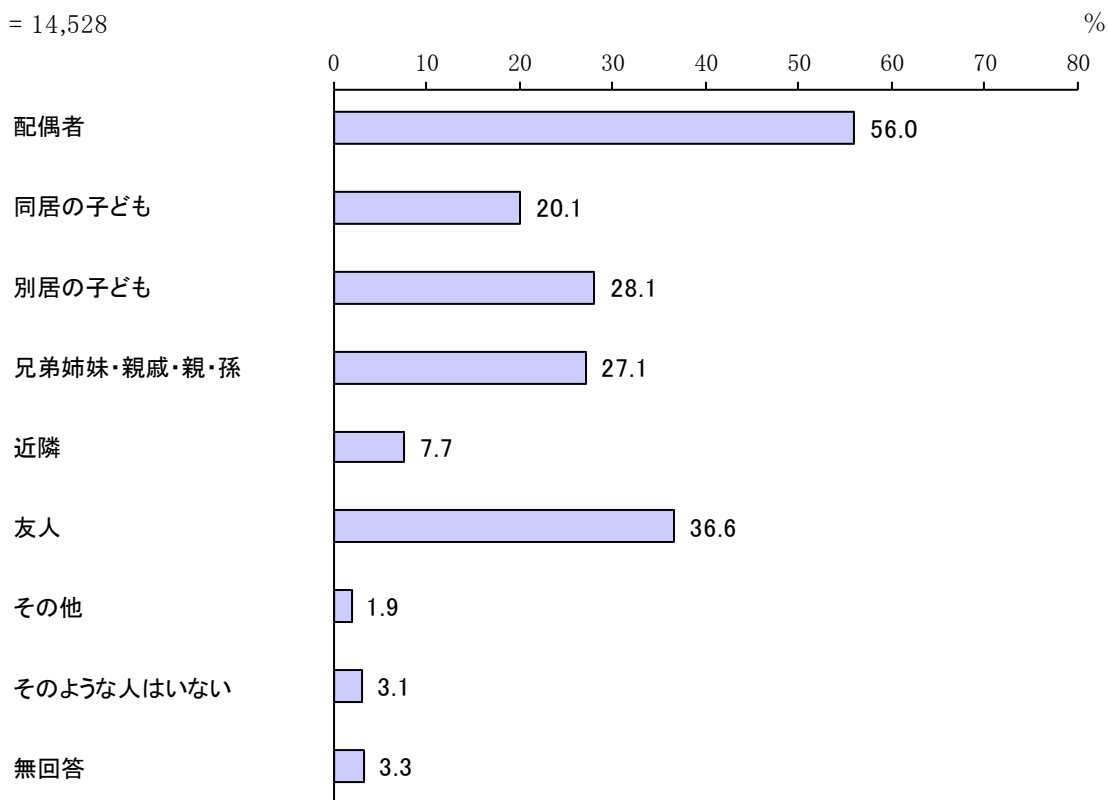


(6) たすけあいについて(あなたとまわりの人の「たすけあい」について)

問 49 あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人はどなたですか(複数選択可)

「配偶者」の割合が56.0%と最も高く、次いで「友人」の割合が36.6%、「別居の子ども」の割合が28.1%となっています。

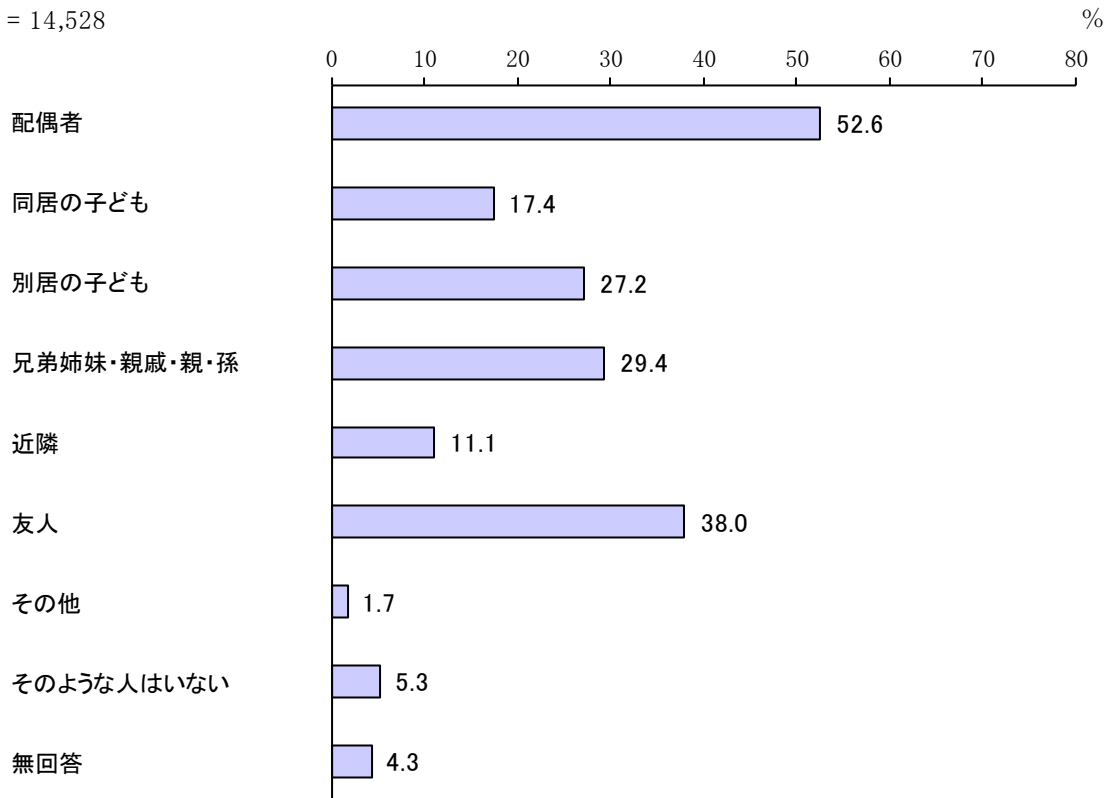
N = 14,528



問 50 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人はどなたですか（複数選択可）

「配偶者」の割合が52.6%と最も高く、次いで「友人」の割合が38.0%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が29.4%となっています。

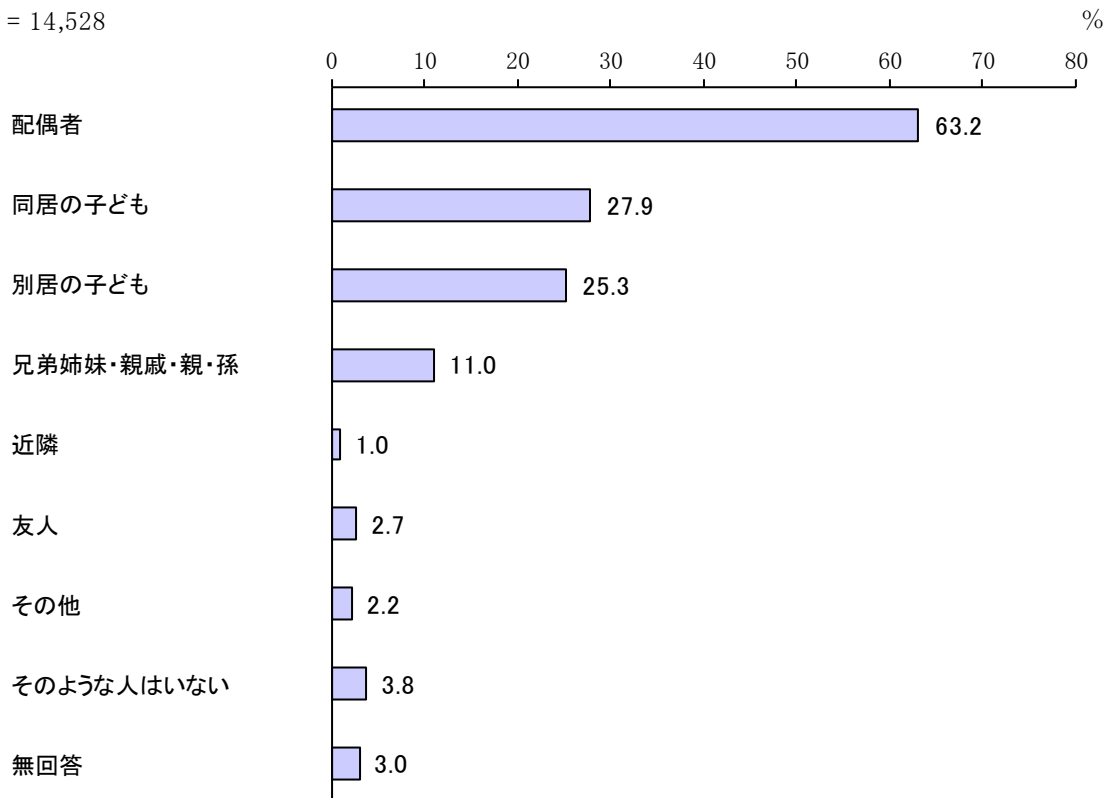
N = 14,528



問 51 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はどなたですか（複数選択可）

「配偶者」の割合が63.2%と最も高く、次いで「同居の子ども」の割合が27.9%、「別居の子ども」の割合が25.3%となっています。

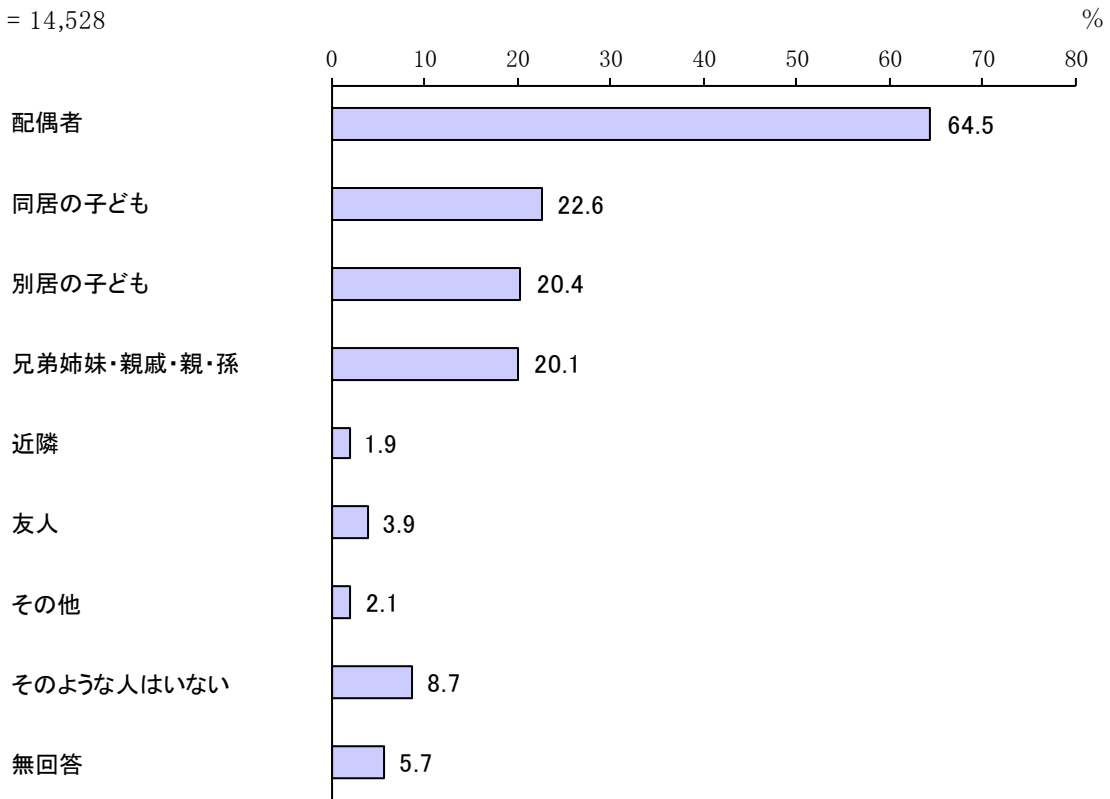
N = 14,528



問 52 反対に、看病や世話をししてあげる人はどなたですか（複数選択可）

「配偶者」の割合が 64.5%と最も高く、次いで「同居の子ども」の割合が 22.6%、「別居の子ども」の割合が 20.4%となっています。

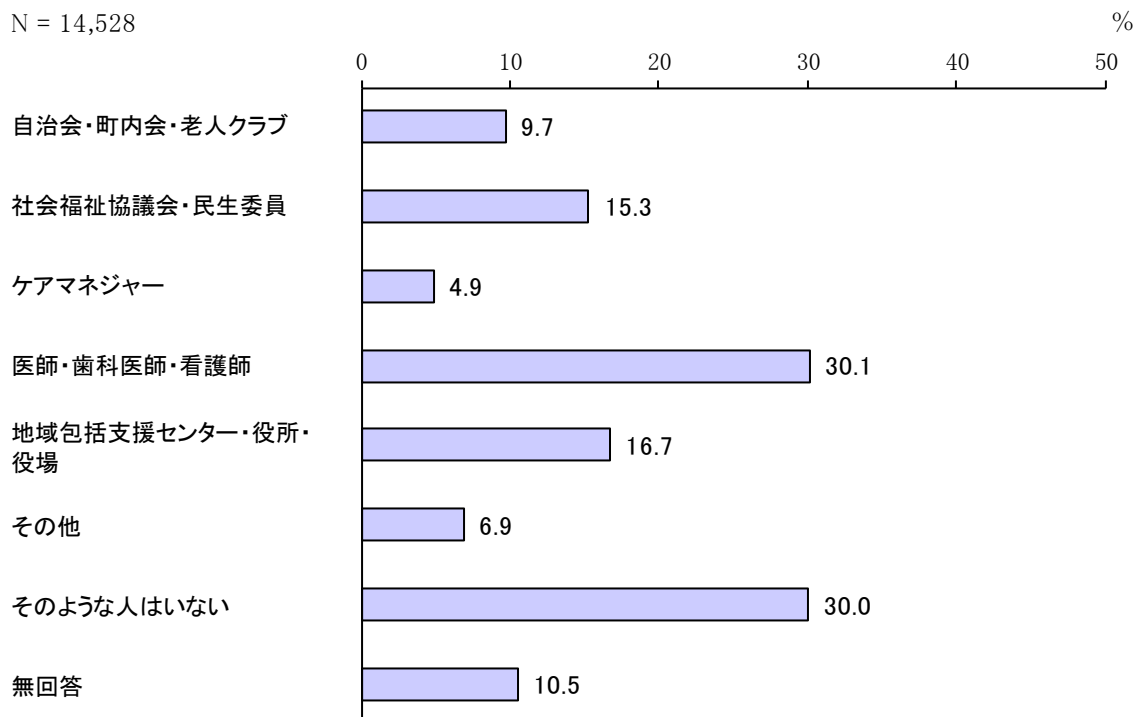
N = 14,528



問 53 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください（複数選択可）

「医師・歯科医師・看護師」の割合が 30.1%と最も高く、次いで「そのような人はいない」の割合が 30.0%、「地域包括支援センター・役所・役場」の割合が 16.7%となっています。

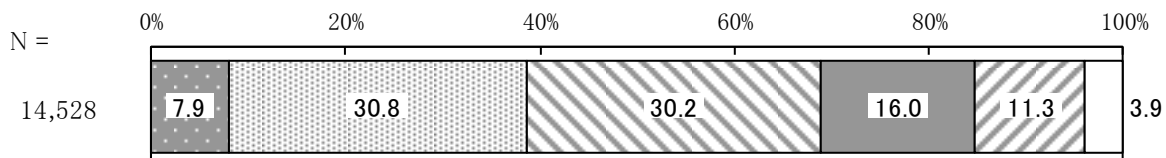
N = 14,528



問 54 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか（1つを選択）

「週に何度かある」の割合が 30.8%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が 30.2%、「年に何度かある」の割合が 16.0%となっています。

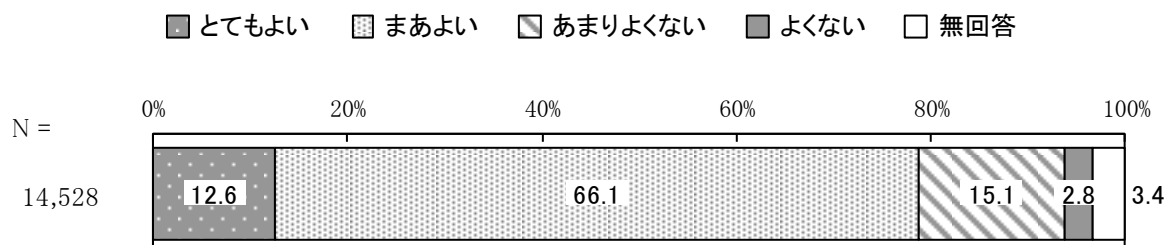
■ 毎日ある ■ 週に何度かある ■ 月に何度かある ■ 年に何度かある
 ■ ほとんどない □ 無回答



(7) 健康について

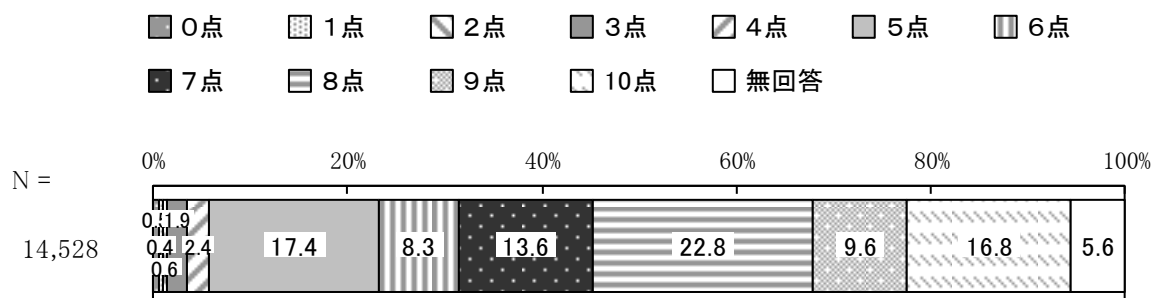
問 55 現在のあなたの健康状態はいかがですか（1つを選択）

「まあよい」の割合が 66.1%と最も高く、次いで「あまりよくない」の割合が 15.1%、「とてもよい」の割合が 12.6%となっています。



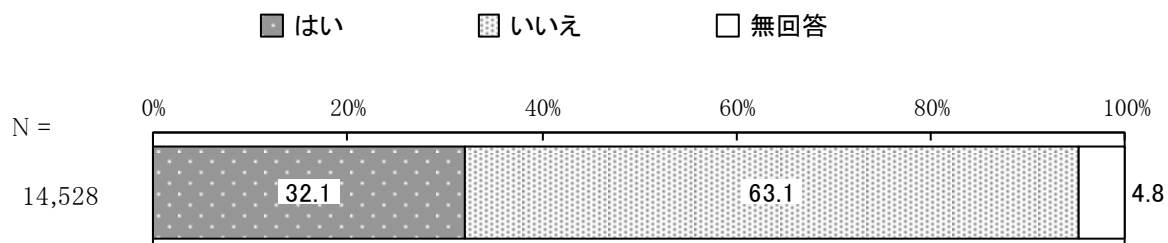
問 56 あなたは、現在どの程度幸せですか

「8点」の割合が 22.8%と最も高く、次いで「5点」の割合が 17.4%、「10点」の割合が 16.8%となっています。



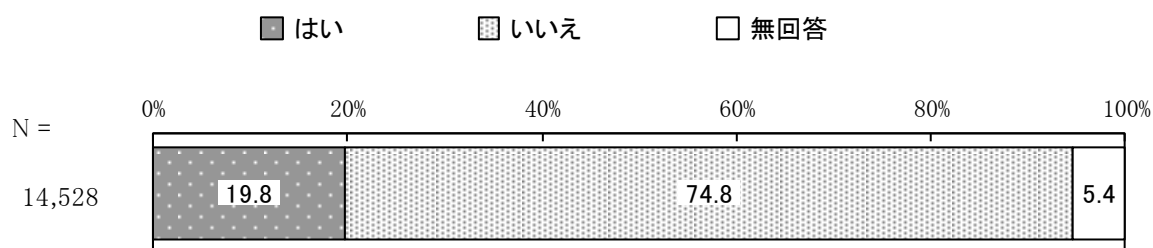
問 57 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか（1つを選択）

「はい」の割合が 32.1%、「いいえ」の割合が 63.1%となっています。



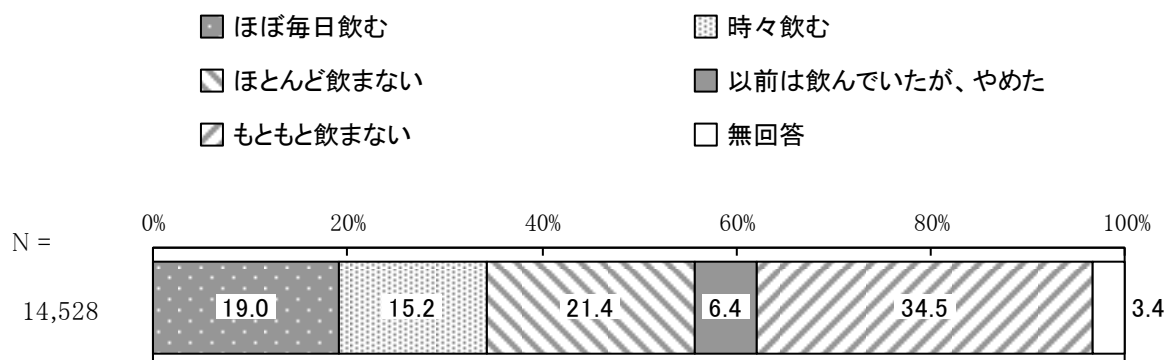
問 58 この1 か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか（1つを選択）

「はい」の割合が19.8%、「いいえ」の割合が74.8%となっています。



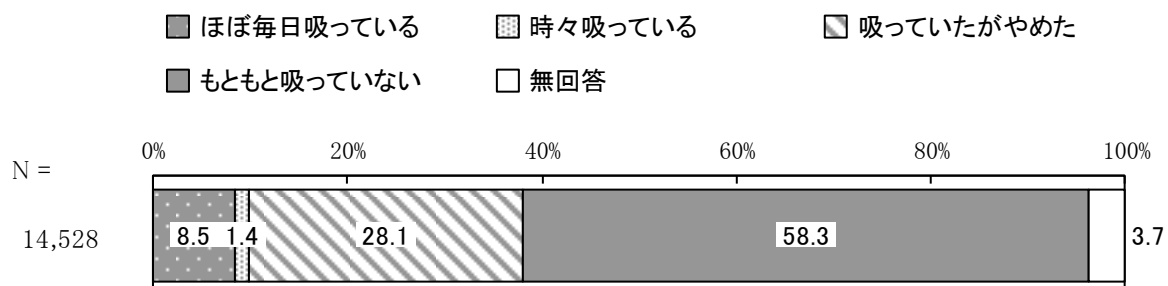
問 59 お酒は飲みますか（1つを選択）

「もともと飲まない」の割合が34.5%と最も高く、次いで「ほとんど飲まない」の割合が21.4%、「ほぼ毎日飲む」の割合が19.0%となっています。



問 60 タバコは吸っていますか（1つを選択）

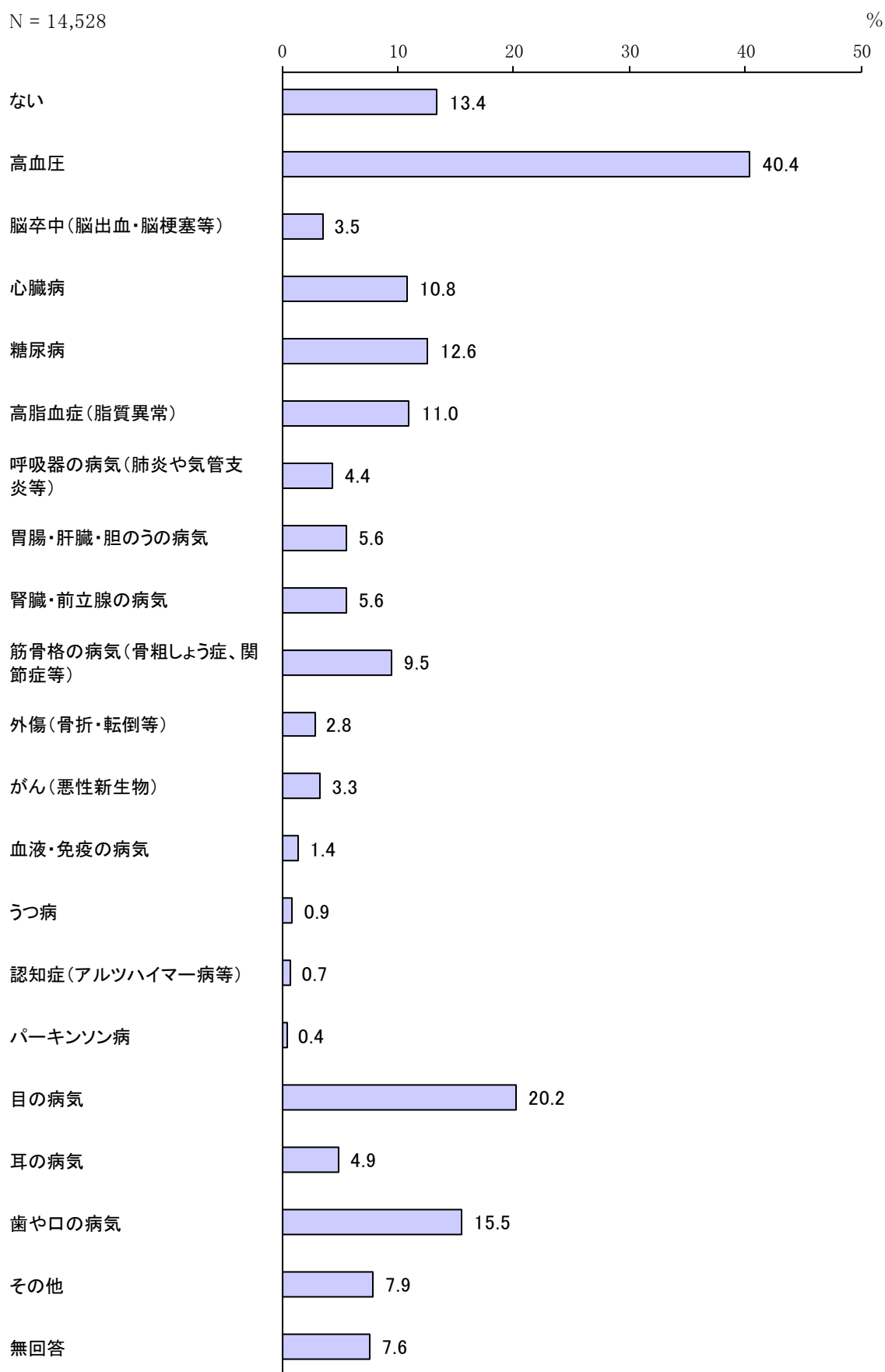
「もともと吸っていない」の割合が58.3%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」の割合が28.1%となっています。



問 61 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか（複数選択可）

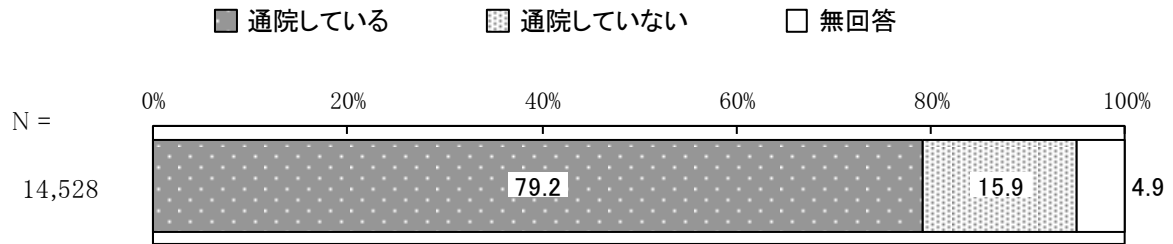
「高血圧」の割合が 40.4%と最も高く、次いで「目の病気」の割合が 20.2%、「歯や口の病気」の割合が 15.5%となっています。

N = 14,528



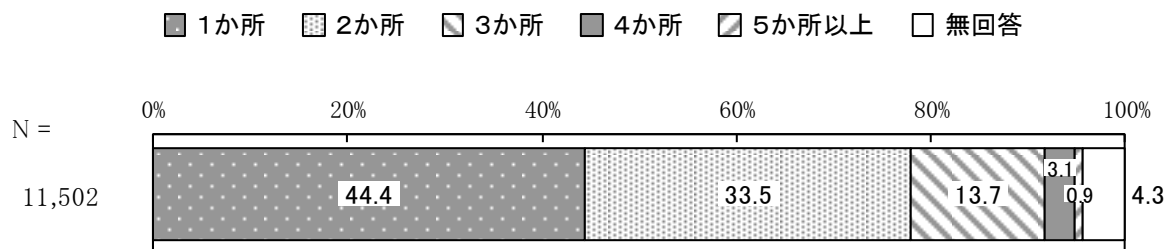
問 62 現在、定期的に病院・医院（診療所、クリニック）へ通院していますか

「通院している」の割合が79.2%、「通院していない」の割合が15.9%となっています。



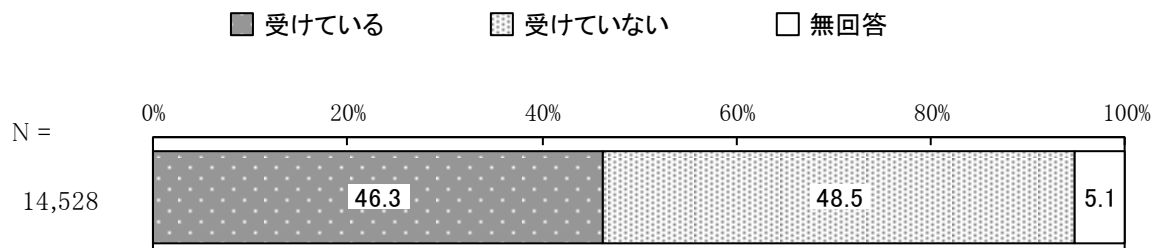
1. 通院している（ ）か所

「1か所」の割合が44.4%と最も高く、次いで「2か所」の割合が33.5%、「3か所」の割合が13.7%となっています。



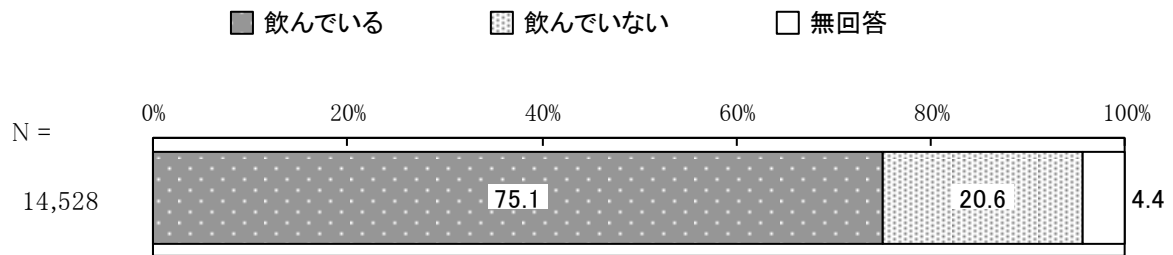
問 63 定期的に歯科医院で健診を受けていますか（1つを選択）

「受けている」の割合が46.3%、「受けていない」の割合が48.5%となっています。



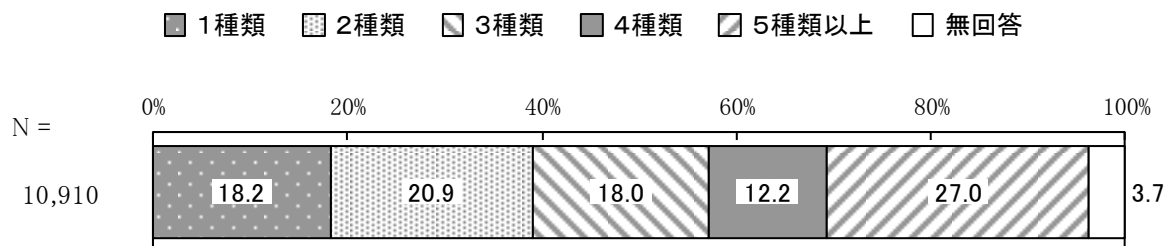
問 64 現在、医師の処方した薬を1日に何種類飲んでますか

「飲んでいる」の割合が75.1%、「飲んでいない」の割合が20.6%となっています。



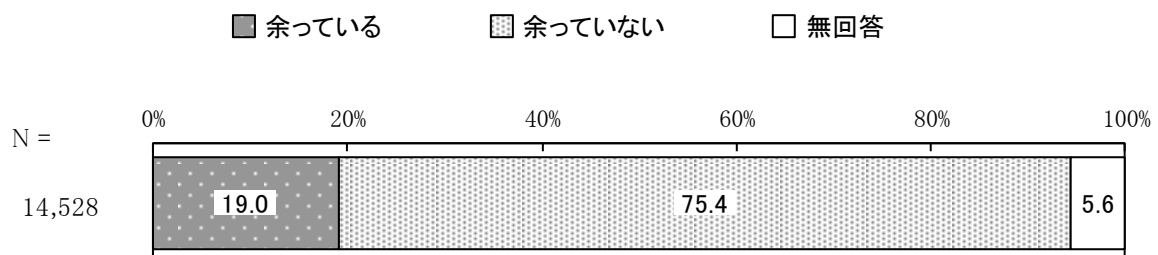
1. 飲んでいる () 種類

「5種類以上」の割合が27.0%と最も高く、次いで「2種類」の割合が20.9%、「1種類」の割合が18.2%となっています。



問 65 現在、自宅に薬が余っていますか (1つを選択)

「余っている」の割合が19.0%、「余っていない」の割合が75.4%となっています。

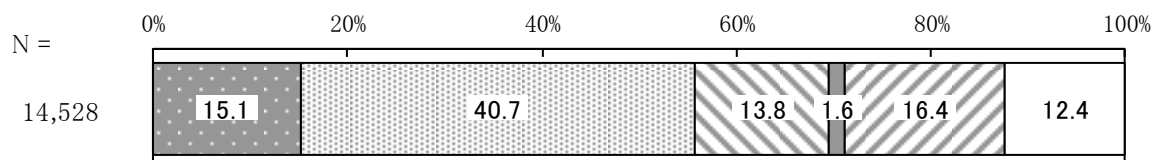


(8) 介護予防・介護サービス等について

問 66 家族等に介護が必要となった際、どのようにしたいと思いますか（1つを選択）

「ヘルパーやデイサービス、ショートステイ等を活用しながら、自宅で介護をしたい」の割合が40.7%と最も高く、次いで「わからない」の割合が16.4%、「なるべく家族のみで、自宅で介護をしたい」の割合が15.1%となっています。

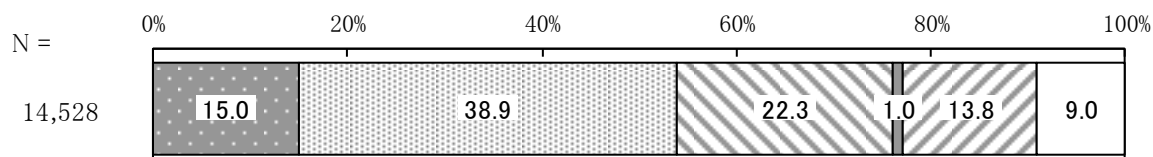
- なるべく家族のみで、自宅で介護をしたい
- ヘルパーやデイサービス、ショートステイ等を活用しながら、自宅で介護をしたい
- 介護施設等へ入所させたい
- その他
- わからない
- 無回答



問 67 今後、もしあなたご自身が介護を受けることになったら、どのようにしたいと思いますか（1つを選択）

「ヘルパーやデイサービス、ショートステイ等を活用しながら、自宅で介護を受けたい」の割合が38.9%と最も高く、次いで「介護施設等へ入所したい」の割合が22.3%、「なるべく家族のみで、自宅で介護を受けたい」の割合が15.0%となっています。

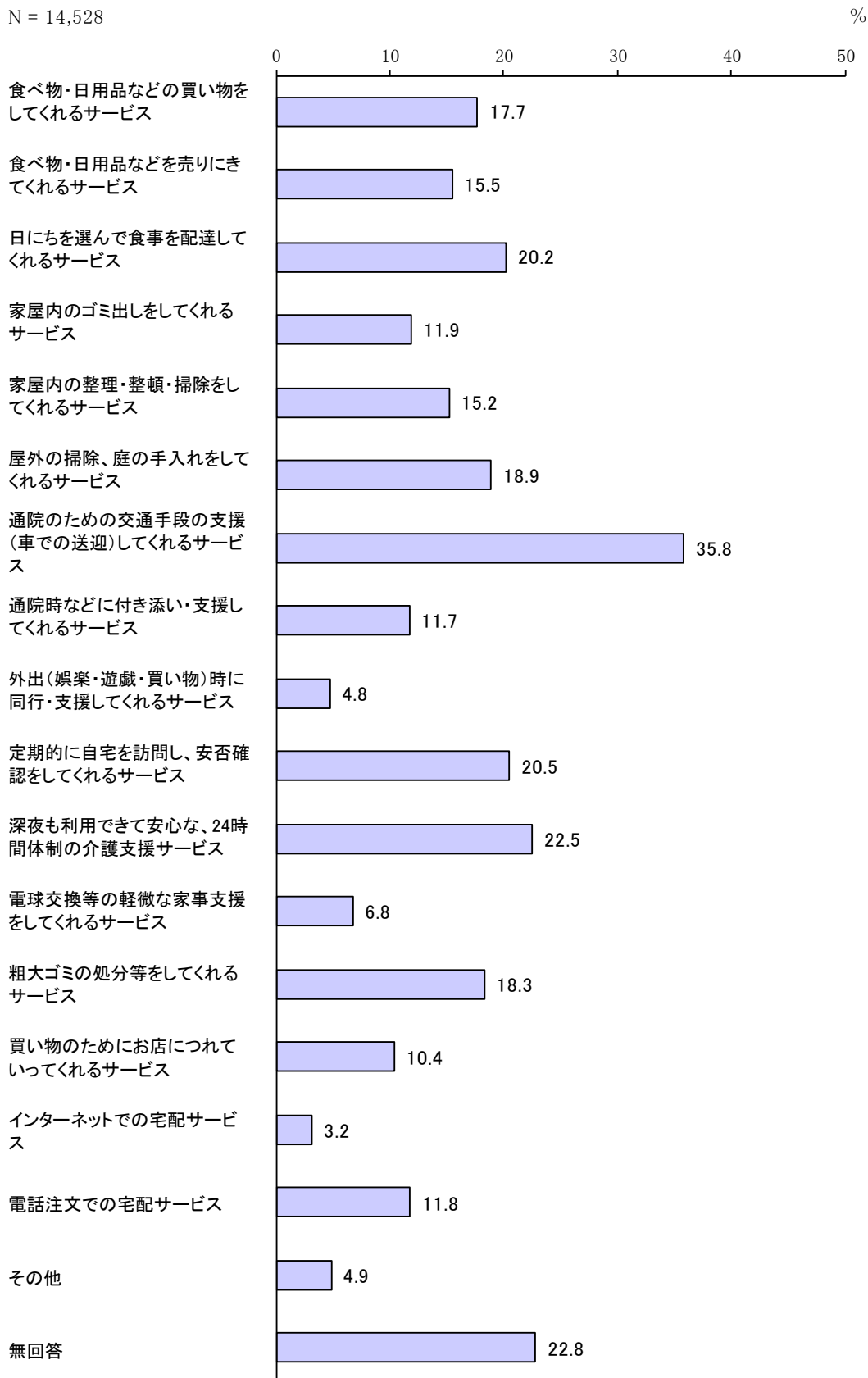
- なるべく家族のみで、自宅で介護を受けたい
- ヘルパーやデイサービス、ショートステイ等を活用しながら、自宅で介護を受けたい
- 介護施設等へ入所したい
- その他
- わからない
- 無回答



問 68 どのようなサービスがあったらよいと思いますか。また、利用したいと思いますか（複数選択可）

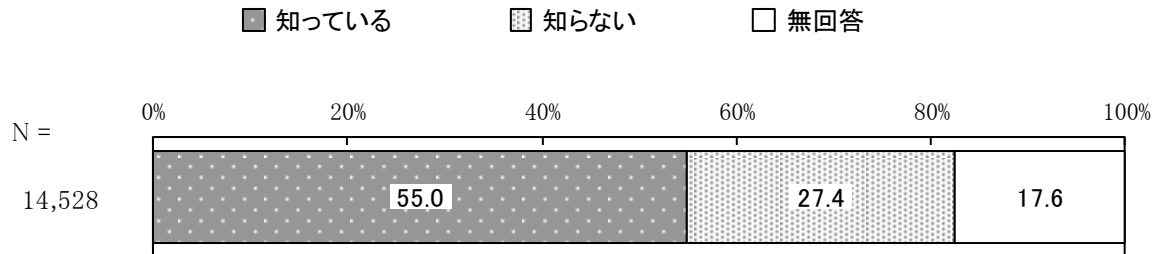
「通院のための交通手段の支援（車での送迎）してくれるサービス」の割合が35.8%と最も高く、次いで「深夜も利用できて安心な、24時間体制の介護支援サービス」の割合が22.5%、「定期的に自宅を訪問し、安否確認をしてくれるサービス」の割合が20.5%となっています。

N = 14,528



問 69 介護保険で受けられるサービスの中に、「住宅改修費補助」（住宅での手すりの取り付けや段差の解消のための補助）というサービスがあることを知っていますか（1つを選択）

「知っている」の割合が 55.0%、「知らない」の割合が 27.4%となっています。

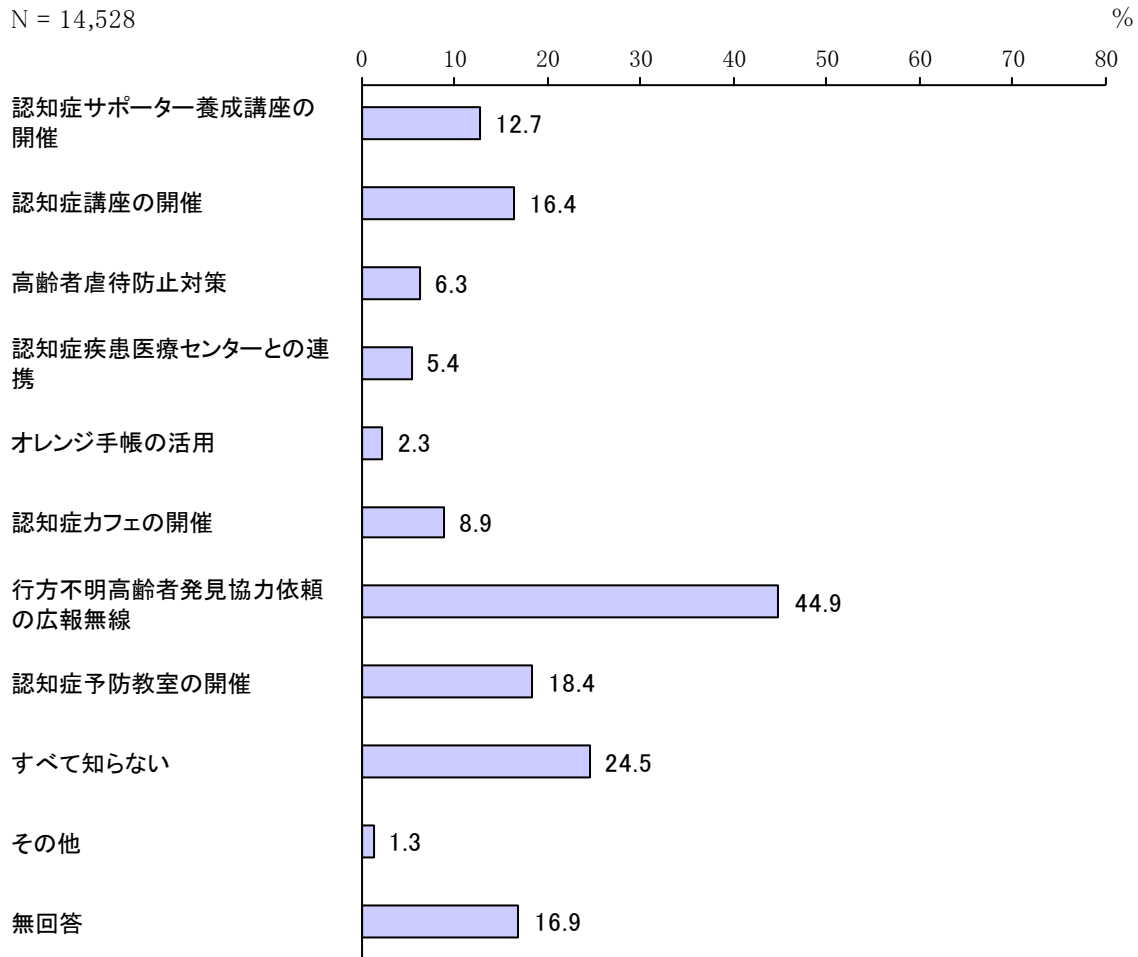


(9) 認知症対策について

問 70 あなたが知っている行政の取り組み（未実施のものも含む）はどれですか（複数選択可）

「行方不明高齢者発見協力依頼の広報無線」の割合が 44.9%と最も高く、次いで「すべて知らない」の割合が 24.5%、「認知症予防教室の開催」の割合が 18.4%となっています。

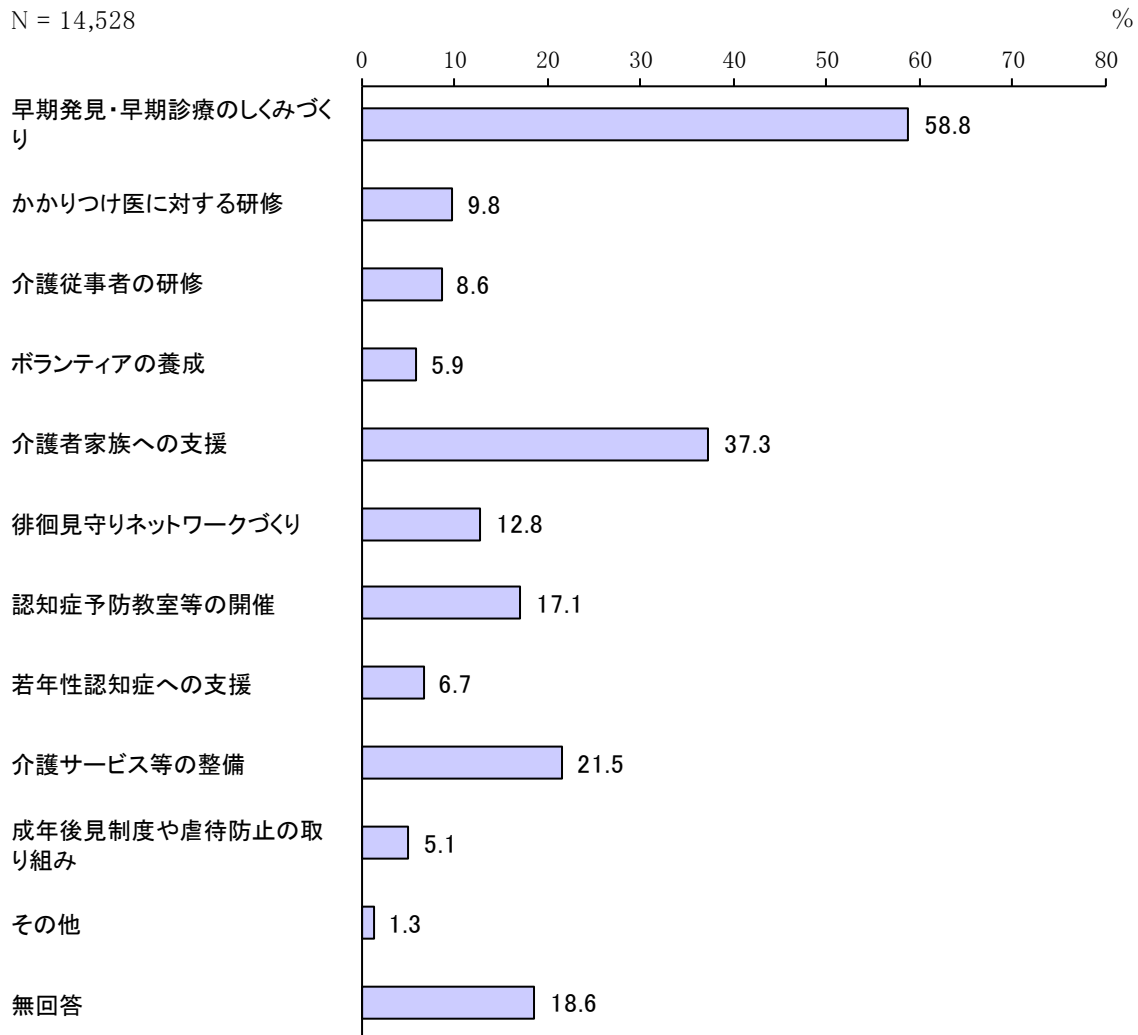
N = 14,528



問 71 今後、認知症対策を進めていくうえで、どのようなことを最も重点に置く必要があると思いますか（複数選択可）

「早期発見・早期診療のしくみづくり」の割合が 58.8%と最も高く、次いで「介護者家族への支援」の割合が 37.3%、「介護サービス等の整備」の割合が 21.5%となっています。

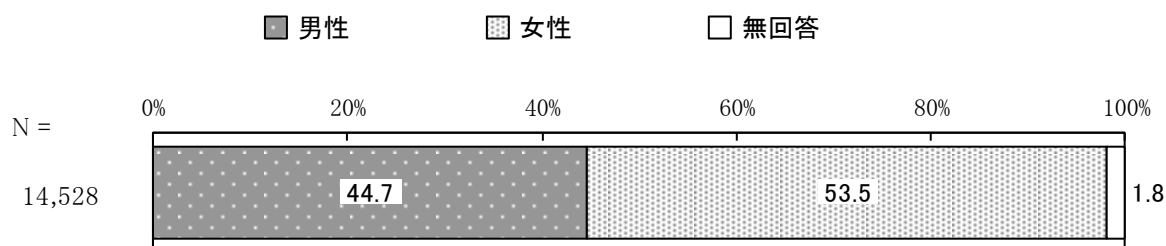
N = 14,528



(10) 基本属性

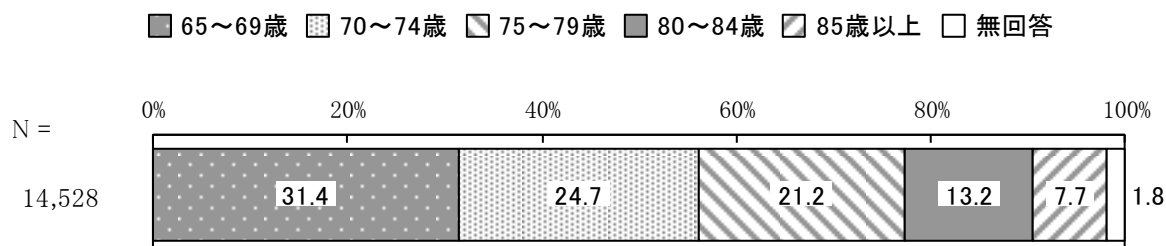
性別

「男性」の割合が44.7%、「女性」の割合が53.5%となっています。



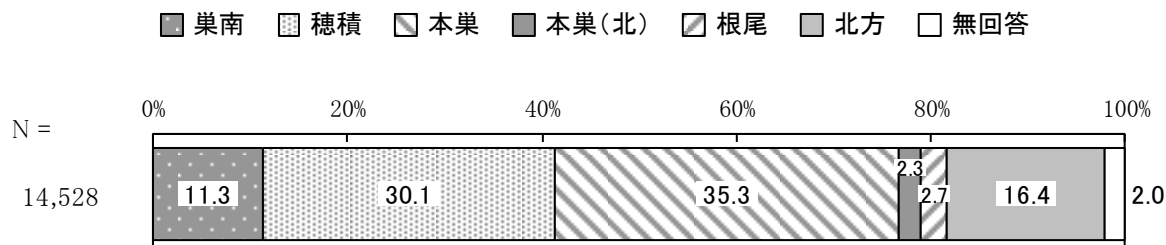
年齢

「65～69歳」の割合が31.4%と最も高く、次いで「70～74歳」の割合が24.7%、「75～79歳」の割合が21.2%となっています。



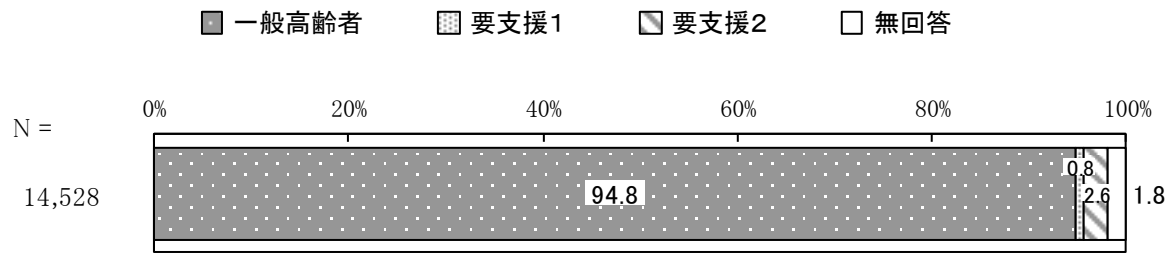
圏域

「本巢」の割合が35.3%と最も高く、次いで「穂積」の割合が30.1%、「北方」の割合が16.4%となっています。



区分

「一般高齢者」の割合が94.8%と最も高くなっています。



Ⅲ 生活機能評価等に関する分析

1 機能別リスク該当者割合の分析

(1) 運動器

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、5項目のうち3項目以上に該当する人を運動器のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

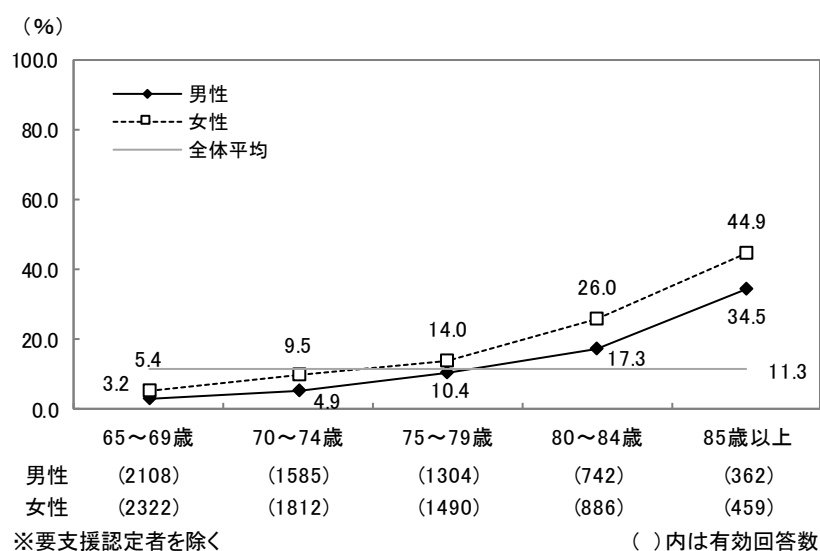
問番号	設問	該当する選択肢
問4	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。	3. できない
問5	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。	3. できない
問6	15分位続けて歩いていますか。	3. できない
問7	過去1年間に転んだ経験がありますか。	1. 何度もある 2. 1度ある
問8	転倒に対する不安は大きいですか。	1. とても不安である 2. やや不安である

【リスク該当状況】

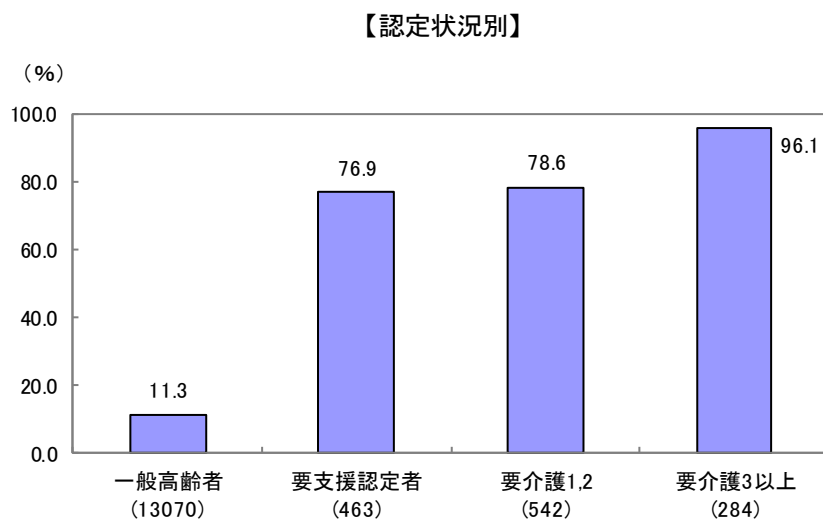
国の手引きに基づく運動器の評価結果をみると、全体平均で11.3%が運動器の機能低下該当者となっています。

性別・年齢階級別にみると、女性では、すべての年代で男性に比べ該当者割合が高く、85歳以上では44.9%と75~79歳に比べ30.9ポイント上昇しています。一方、男性では、85歳以上では34.5%と75~79歳に比べ24.1ポイント上昇しています。したがって、男性、女性ともに75歳以降で運動器におけるリスクが顕在化し、特に女性でリスクが高くなっています。

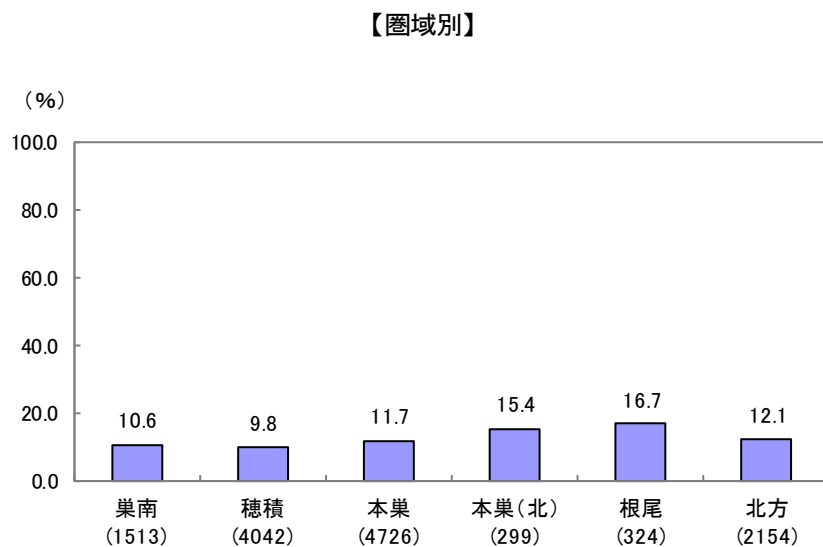
【性別・年齢階級別】



認定状況別にみると、一般高齢者に比べ、要介護認定者では該当者割合がとても高く、70%を超えています。介護度が重くなるほど該当者割合が増加しています。



圏域別にみると、本巢、本巢（北）、根尾で該当者割合が全体平均の11.3%を超えています。また、最も高い圏域は根尾で16.7%、最も低い圏域は穂積で9.8%となっており、6.9ポイントの差となっています。



※要支援認定者を除く

(2) 閉じこもり

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、該当する人を閉じこもりのリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

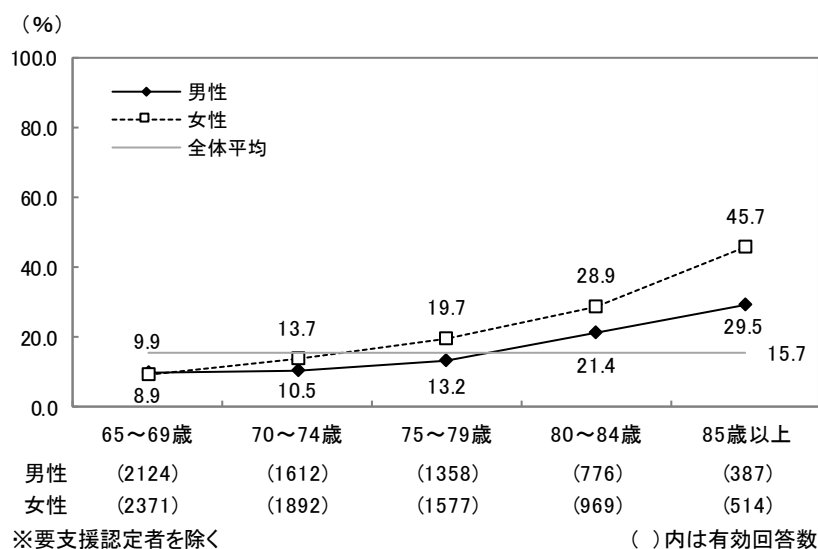
問番号	設問	該当する選択肢
問9	週に1回以上は外出していますか。	1. ほとんど外出しない 2. 週1回

【リスク該当状況】

国の手引きに基づく閉じこもりの評価結果をみると、全体平均で15.7%が閉じこもりのリスク該当者となっています。

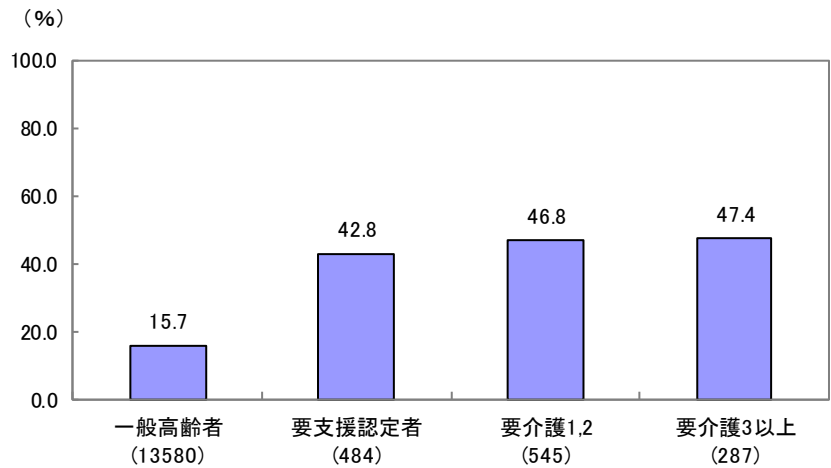
性別・年齢階級別にみると、女性では、65～69歳を除き男性に比べ該当者割合が高く、85歳以上では45.7%と、80～84歳に比べ16.8ポイント上昇しています。また、85歳以上では、男性に比べて女性で割合が高く、16.2ポイントの差となっています。男性、女性ともに80歳以上で外出の頻度が減少し、特に85歳以上で加齢に伴う身体状態の悪化などにより急激に外出の頻度が減少しています。

【性別・年齢階級別】



認定状況別にみると、一般高齢者に比べ、要介護認定者では該当者割合が高く、40%を超えています。介護度が重くなるほど該当者割合が増加しています。

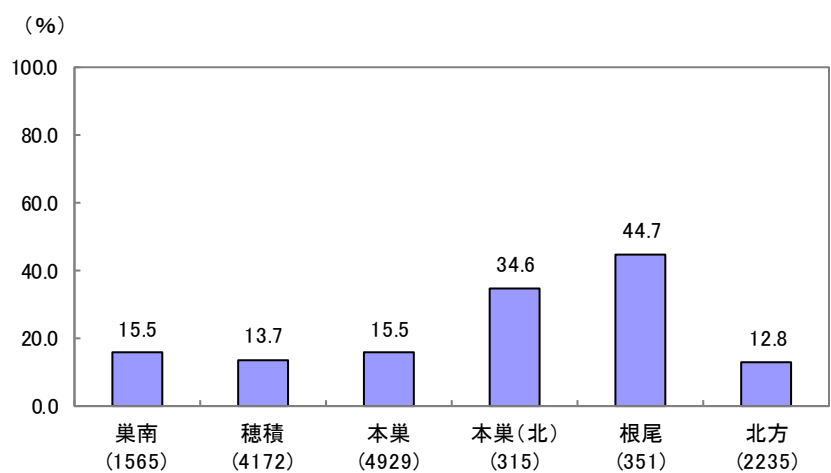
【認定状況別】



圏域別にみると、本巢（北）、根尾で該当者割合が全体平均の15.7%を超えています。

また、最も高い圏域は根尾で44.7%、最も低い圏域は北方で12.8%となっており、31.9ポイントの差となっています。

【圏域別】



※要支援認定者を除く

(3) 転倒

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、該当する人を転倒のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

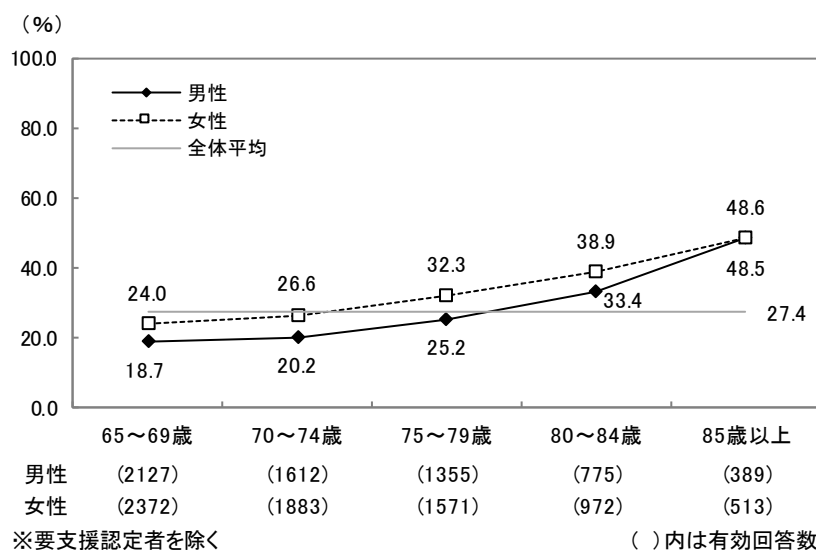
問番号	設問	該当する選択肢
問7	過去1年間に転んだ経験がありますか。	1. 何度もある 2. 1度ある

【リスク該当状況】

国の手引きに基づく転倒の評価結果をみると、全体平均で27.4%が転倒リスクの該当者となっています。

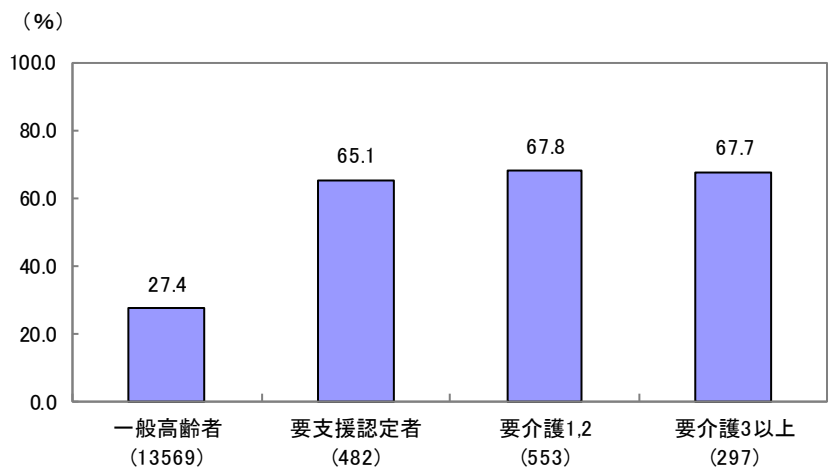
性別・年齢階級別にみると、女性では、85歳以上を除き男性に比べ転倒リスクが高くなっており、75歳以上になると全体平均より割合が高くなっています。一方、男性では、75歳以上になると全体平均より割合が高く、85歳以上で48.6%と75～79歳に比べ23.4ポイント上昇しています。

【性別・年齢階級別】



認定状況別にみると、一般高齢者に比べ、要介護認定者では該当者割合がとても高く、60%を超えています。要介護認定者では介護度による大きな差異はみられません。

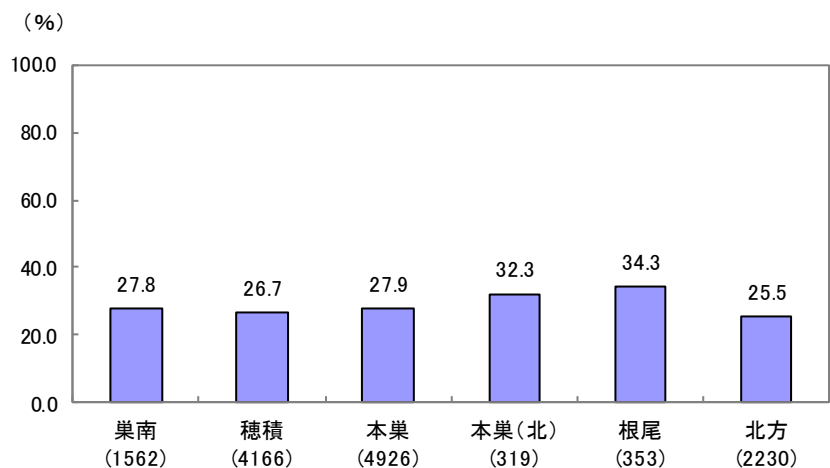
【認定状況別】



圏域別にみると、巢南、本巢、本巢（北）、根尾で該当者割合が全体平均の 27.4%を超えています。

また、最も高い圏域は根尾で 34.3%、最も低い圏域は北方で 25.5%となっており、8.8ポイントの差となっています。

【圏域別】



※要支援認定者を除く

(4) 栄養

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、2項目のすべてに該当する人を栄養のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

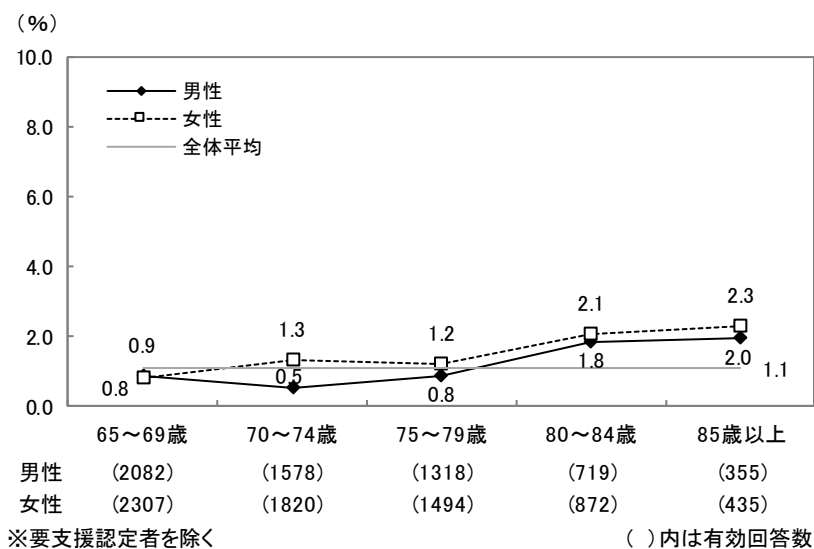
問番号	設問	該当する選択肢
問 14	身長・体重をご記入ください。	BMI 18.5 未満
問 20	6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。	1. はい

【リスク該当状況】

国の手引きに基づく栄養の評価結果をみると、全体平均で1.1%が低栄養リスクの該当者となっています。

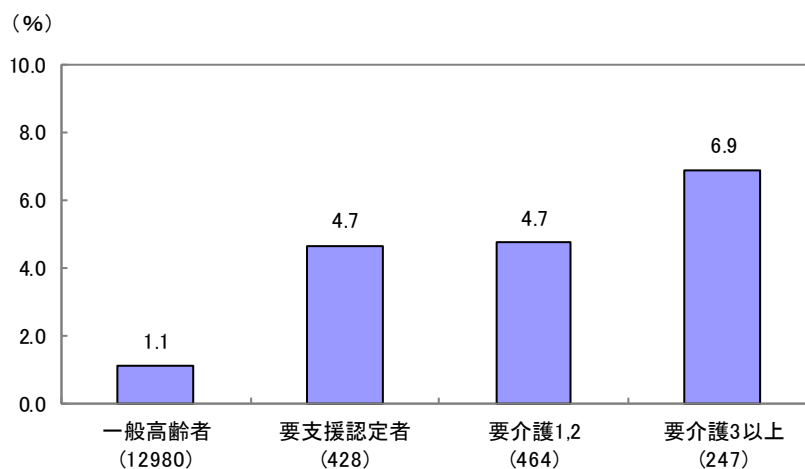
性別・年齢階級別にみると、男性と女性を比べると70～74歳でも0.8ポイントと大きな差はありません。

【性別・年齢階級別】



認定状況別にみると、一般高齢者に比べ、要介護認定者では該当者割合が高く、4%を超えています。介護度が重くなるほど該当者割合が増加しています。

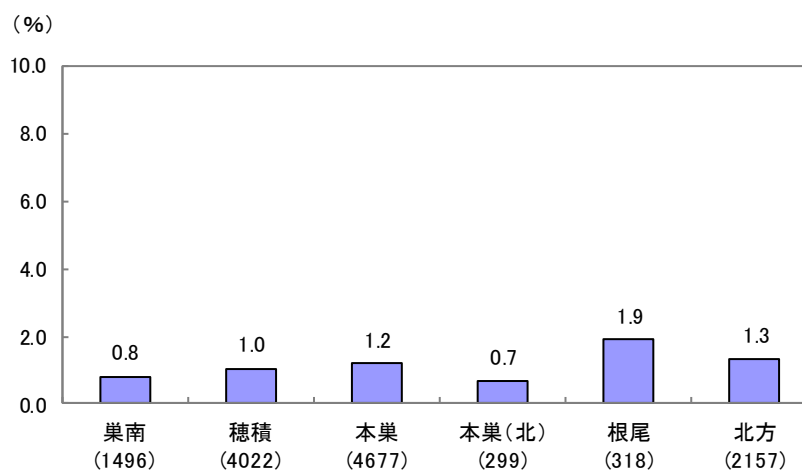
【認定状況別】



圏域別にみると、本巢、根尾、北方で該当者割合が全体平均の1.1%を超えています。

また、最も高い圏域は根尾で1.9%、最も低い圏域は本巢（北）で0.7%となっており、1.2ポイントの差となっています。

【圏域別】



※要支援認定者を除く

(5) 口腔

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、3項目のうち2項目以上に該当する人を口腔のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

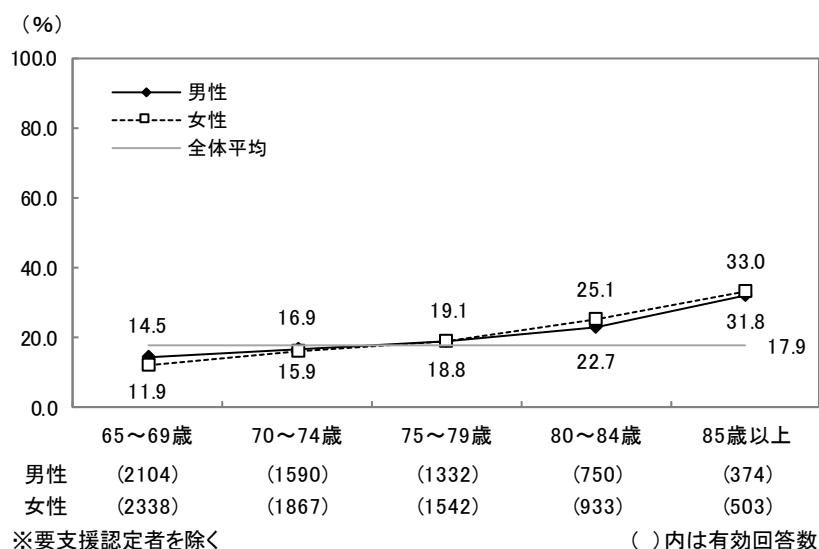
問番号	設問	該当する選択肢
問 15	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。	1. はい
問 16	お茶や汁物等でむせることがありますか。	1. はい
問 17	口の渇きが気になりますか。	1. はい

【リスク該当状況】

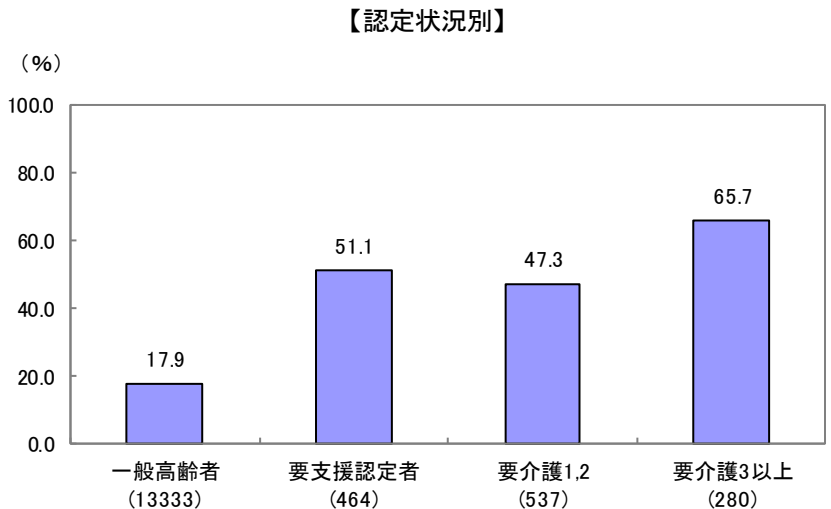
国の手引きに基づく口腔の評価結果をみると、全体平均で17.9%が口腔機能低下のリスク該当者となっています。

性別・年齢階級別にみると、男性、女性ともに、75～79歳で全体平均を超えており、80歳以上になるとリスクが高くなるのがうかがえます。男性では、85歳以上で31.7%と80～84歳に比べ9.1ポイント上昇しており、女性では、85歳以上で33.0%と80～84歳に比べ7.9ポイント上昇しています。

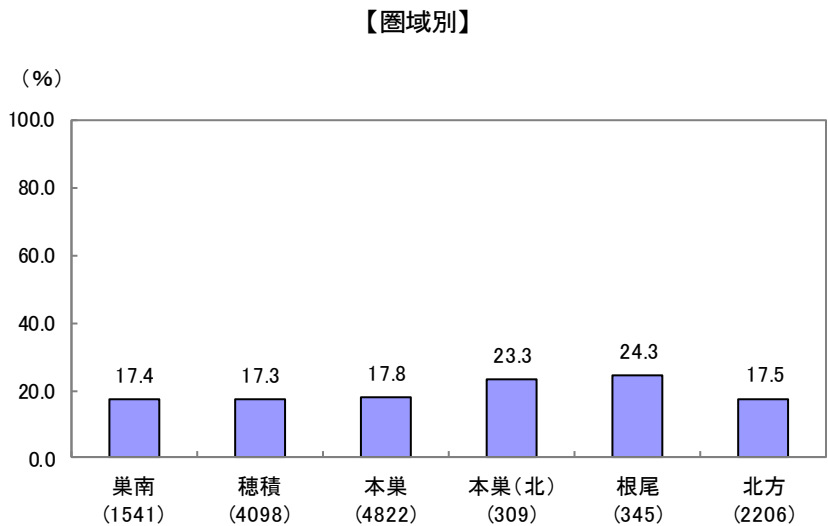
【性別・年齢階級別】



認定状況別にみると、一般高齢者に比べ、要介護認定者では該当者割合が高く、40%を超えています。また、要介護3以上では該当者割合が60%以上となっています。



圏域別にみると、本巢（北）、根尾で該当者割合が全体平均の17.9%を超えています。また、最も高い圏域は根尾で24.3%、最も低い圏域は穂積で17.3%となっており、7.0ポイントの差となっています。



※要支援認定者を除く

(6) 認知

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、以下の項目に該当する人を認知のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

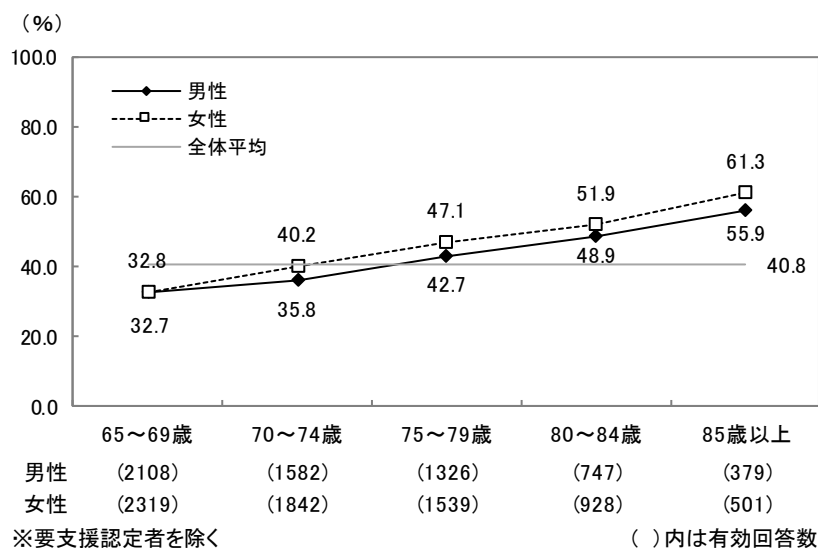
問番号	設問	該当する選択肢
問 22	物忘れが多いと感じますか。	1. はい

【リスク該当状況】

国の手引きに基づく認知の評価結果をみると、全体平均で 40.8%が該当者となっています。

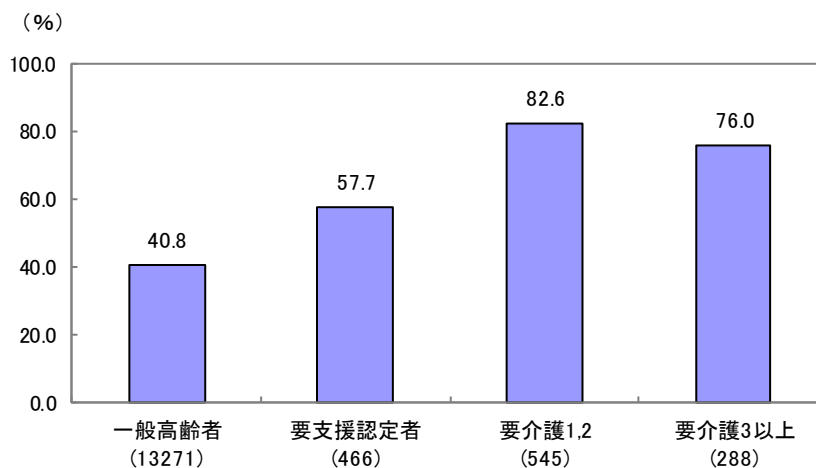
性別・年齢階級別にみると、男性、女性ともに年齢階級が上がるにつれて割合が高くなっています。また、65～69 歳を除き、男性に比べ女性で割合が高くなっています。

【性別・年齢階級別】



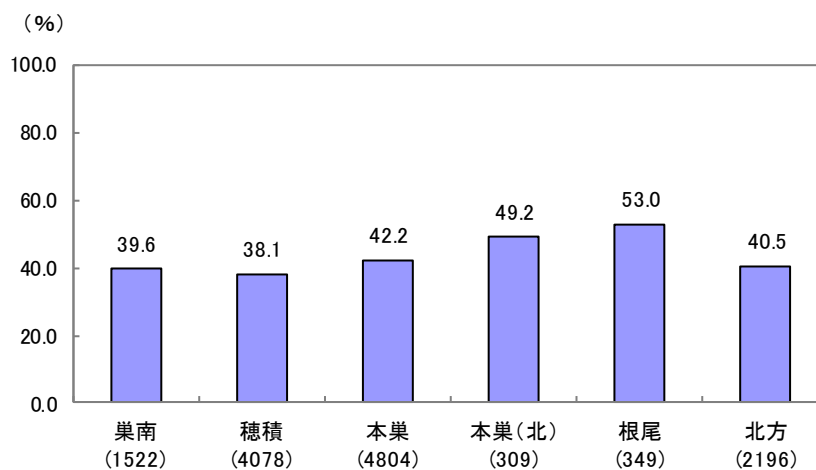
認定状況別にみると、一般高齢者に比べ、要介護認定者では該当者割合が高く、50%を超えています。要介護1、2で該当者割合が最も高く80%を超えています。

【認定状況別】



圏域別にみると、本巢、本巢（北）、根尾で該当者割合が全体平均の40.8%を超えています。また、最も高い圏域は根尾で53.0%、最も低い圏域は穂積で38.1%となっており、14.9ポイントの差となっています。

【圏域別】



※要支援認定者を除く

(7) うつ

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、2項目のうち1項目以上に該当する人をうつのリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

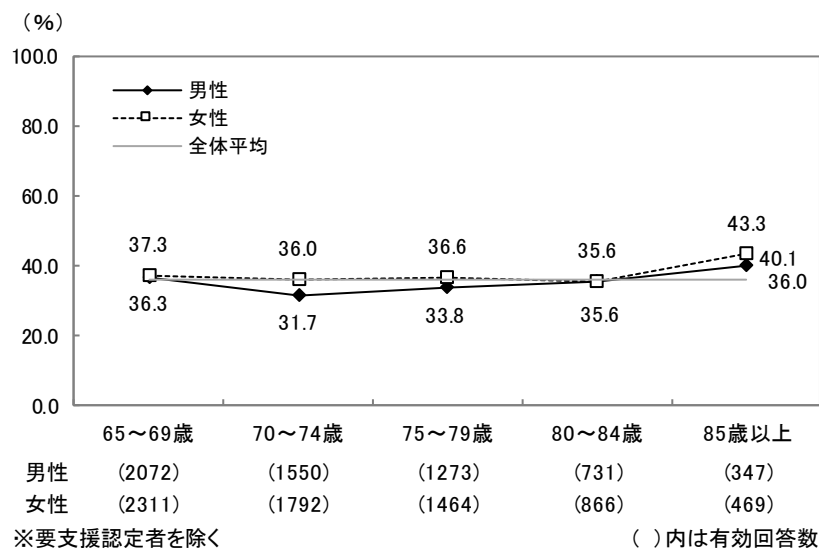
問番号	設問	該当する選択肢
問 57	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。	1. はい
問 58	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。	1. はい

【リスク該当状況】

国の手引きに基づきうつの評価結果をみると、全体平均で36.0%が該当者となっています。

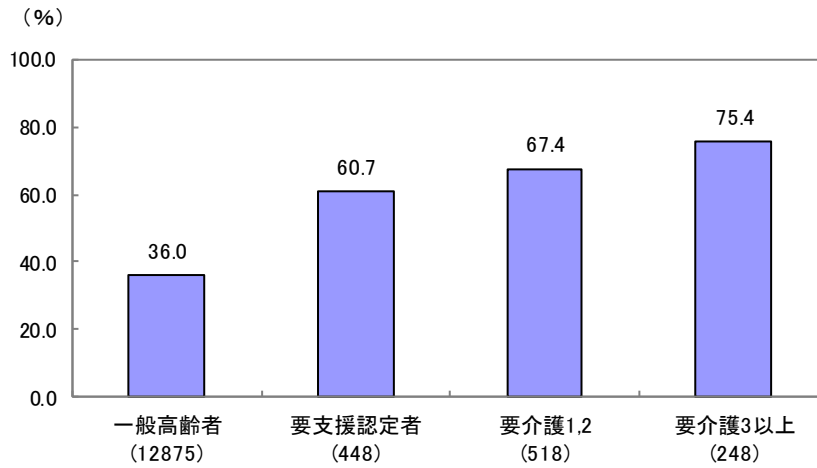
性別・年齢階級別にみると、男性に比べ、女性で若干割合が高くなっていますが、どちらも年齢階級での大きな変化はありません。

【性別・年齢階級別】



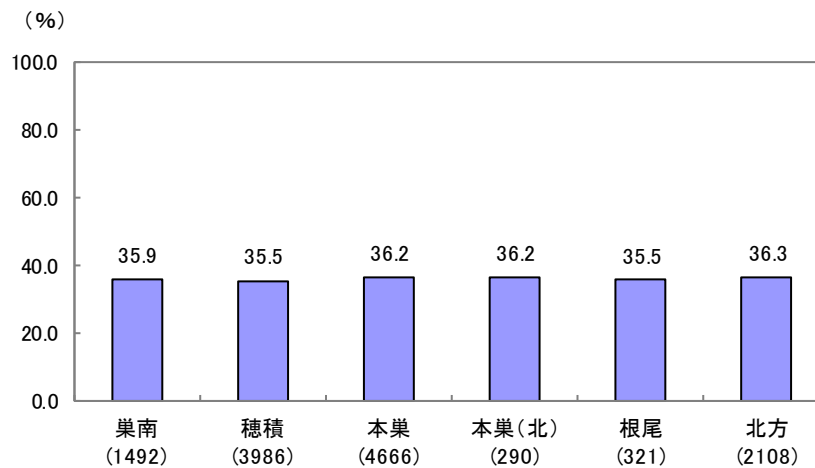
認定状況別にみると、一般高齢者に比べ、要介護認定者では該当者割合が高く、60%を超えています。介護度が重くなるほど該当者割合が増加しています。

【認定状況別】



圏域別にみると、本巢、本巢（北）、北方で該当者割合が全体平均の36.0%を超えています。また、最も高い圏域は北方で36.3%、最も低い圏域は穂積、根尾で35.5%となっており、0.8ポイントの差となっています。

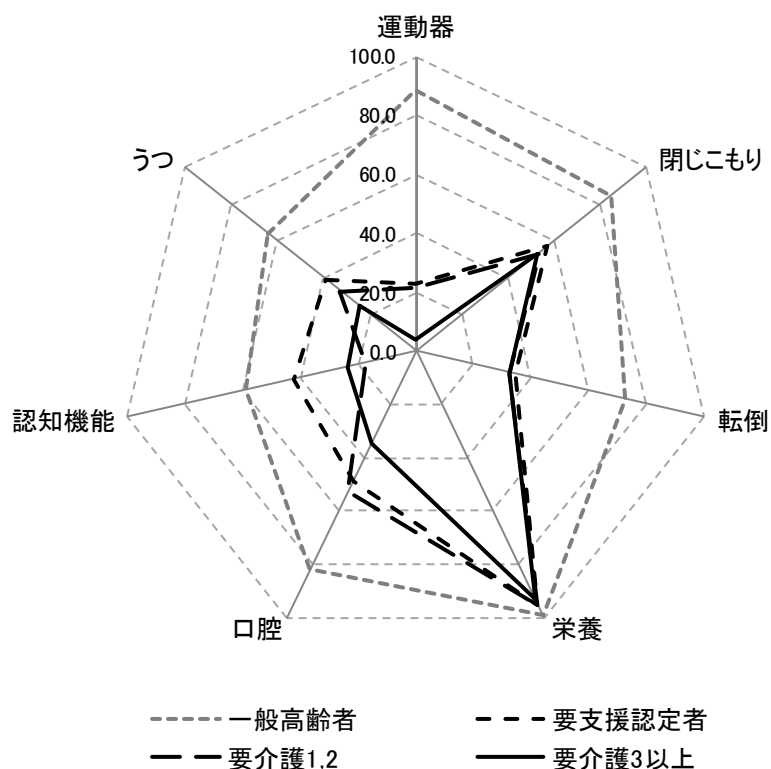
【圏域別】



※要支援認定者を除く

生活機能は、一般高齢者、要支援認定者、要介護1、2、要介護3以上へと図形が中心に向かって小さくなる傾向にあることから、一般高齢者から順に要介護3以上へと生活機能が、低下していることがうかがえます。生活機能の各評価項目ごとの非該当者（リスクなし）の割合をみると、一般高齢者においては、全体に非該当者（リスクなし）の割合が高くなっていますが、「認知機能」に関しては他の項目に比べ低くなっており、「うつ」や「転倒」等も若干低くなっています。

【生活機能（非該当・リスクなしの割合）】



2 日常生活

(1) 手段的自立度 (IADL)

高齢者の比較的高次の生活機能を評価することができる老研式活動能力指標には、高齢者の手段的自立度 (IADL) に関する設問が5問あり、「手段的自立度 (IADL)」として尺度化されています。

評価は、各設問に「できるし、している」または「できるけどしていない」と回答した場合を1点として、5点満点で評価し、5点を「高い」、4点を「やや低い」、3点以下を「低い」と評価しています。

また、4点以下を手段的自立度の低下者とし、低下者の割合を示しています。

【判定設問】

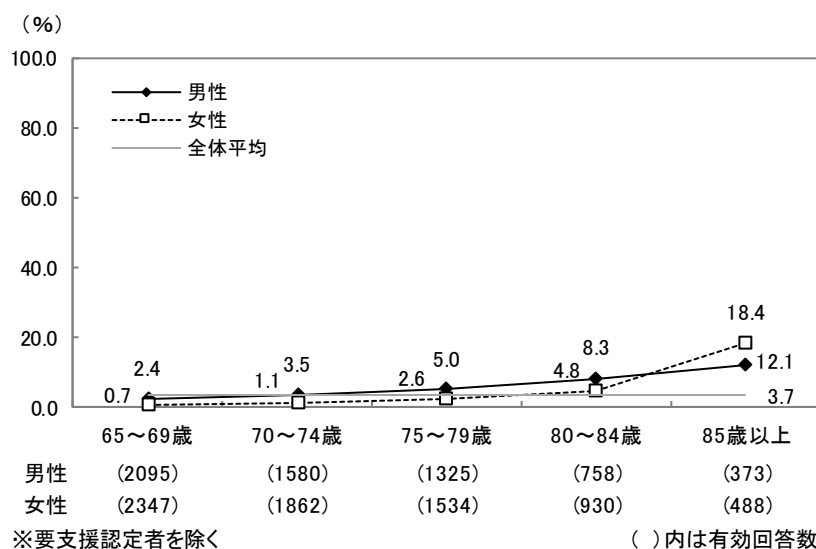
問番号	設問	該当する選択肢
問 28	バスや電車を使って1人で外出していますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問 29	自分で食品・日用品の買物をしていますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問 32	自分で食事の用意をしていますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問 33	自分で請求書の支払いをしていますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問 34	自分で預貯金の出し入れをしていますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点

【該当状況】

全体平均では3.7%が手段的自立度の低下者となっています。

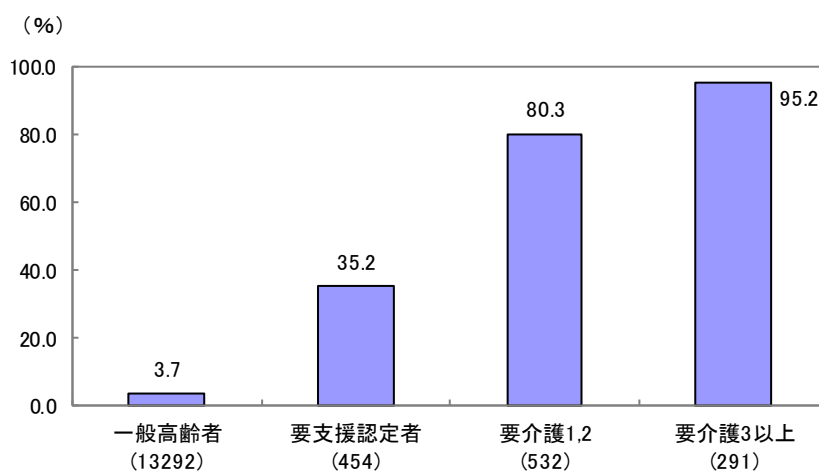
性別・年齢階級別でみると、男性では、すべての年代 85 歳以上を除くすべての年代で女性に比べ該当者割合が高くなっています。女性では、85 歳以上で 18.4%と 80～84 歳に比べ 13.6 ポイント増加しています。

【性別・年齢階級別】



認定状況別にみると、一般高齢者、要支援認定者に比べ、要介護者では該当者割合が高く、80%を超えています。介護度が重くなるほど該当者割合が増加しています。

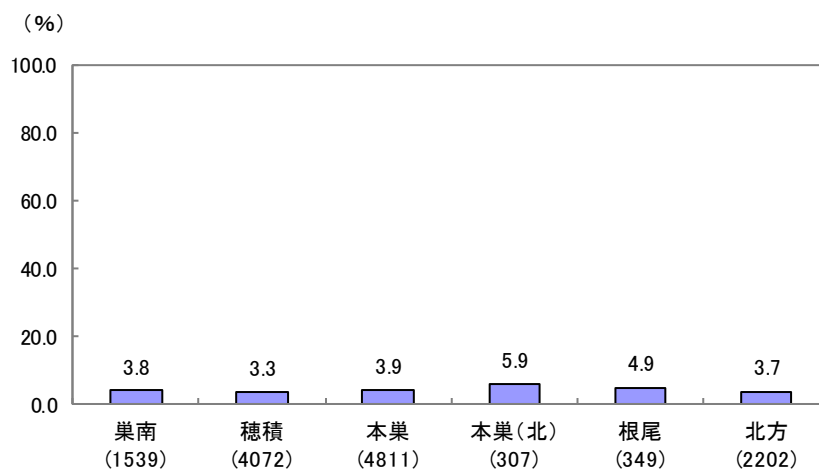
【認定状況別】



圏域別にみると、巢南、本巢、本巢（北）、根尾、北方で該当者割合が全体平均の3.7%を超えています。

また、最も高い圏域は本巢（北）で5.9%、最も低い圏域は穂積で3.3%となっており、2.6ポイントの差となっています。

【圏域別】



※要支援認定者を除く

3 社会参加

(1) 知的能動性

老研式活動能力指標には、高齢者の知的活動に関する設問が4問あり、「知的能動性」として尺度化されています。

評価は、各設問に「はい」と回答した場合を1点として、4点満点で評価し、4点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」と評価しています。

また、3点以下を知的能動性の低下者とし、低下者の割合を示しています。

【判定設問】

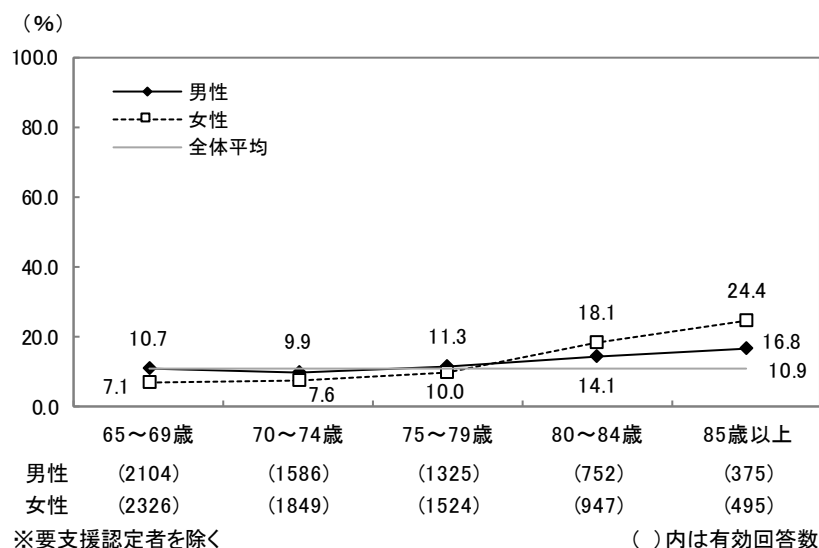
問番号	設問	該当する選択肢
問 35	年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。	1. はい：1点
問 36	新聞を読んでいますか。	1. はい：1点
問 37	本や雑誌を読んでいますか。	1. はい：1点
問 38	健康についての記事や番組に関心がありますか。	1. はい：1点

【該当状況】

知的能動性の低下者は、全体平均では10.9%となっています。

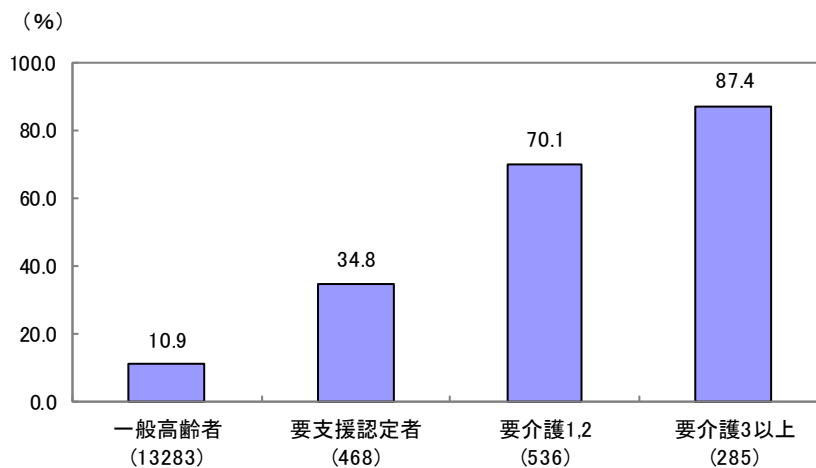
性別・年齢階級別でみると、女性では年齢階級が上がるにつれて、割合が高くなっており、80～84歳で男性を上回っています。女性では、85歳以上で24.4%と、75～79歳に比べ、14.4ポイント増加しています。

【性別・年齢階級別】



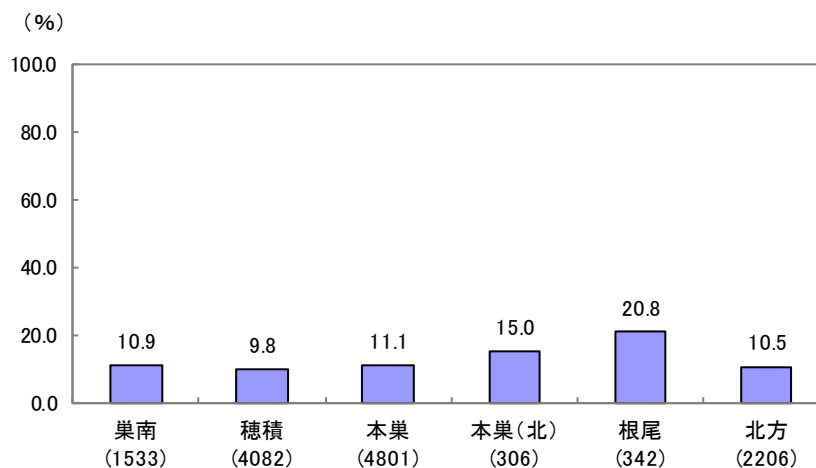
認定状況別にみると、一般高齢者、要支援認定者に比べ、要介護者では該当者割合が高く、70%を超えています。介護度が重くなるほど該当者割合が増加しています。

【認定状況別】



圏域別にみると、本巢、本巢（北）、根尾で該当者割合が全体平均の10.9%を超えています。また、最も高い圏域は根尾で20.8%、最も低い圏域は穂積で9.8%となっており、11.0ポイントの差となっています。

【圏域別】



※要支援認定者を除く

(2) 社会的役割

老研式活動能力指標には、高齢者の社会活動に関する設問が4問あり、「社会的役割」として尺度化されています。

評価は、知的能動性と同様に4点満点で評価し、4点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」と評価しています。

また、3点以下を社会的役割の低下者とし、低下者の割合を示しています。

【判定設問】

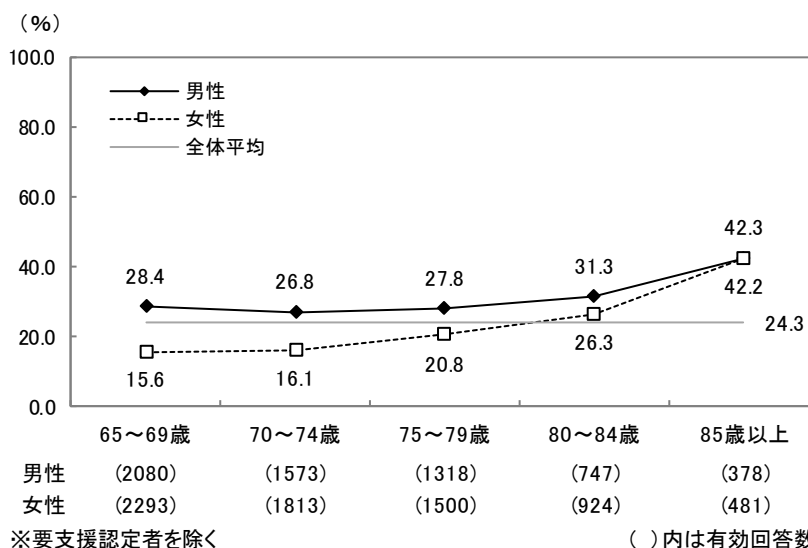
問番号	設問	該当する選択肢
問 39	友人の家を訪ねていますか。	1. はい：1点
問 40	家族や友人の相談にのっていますか。	1. はい：1点
問 41	病人を見舞うことができますか。	1. はい：1点
問 42	若い人に自分から話しかけることがありますか。	1. はい：1点

【該当状況】

社会的役割の低下者は、全体平均では24.3%となっています。

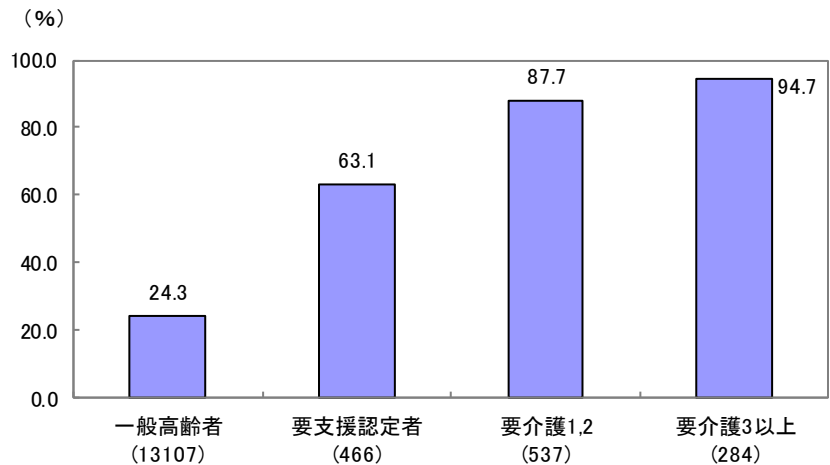
性別・年齢階級別でみると、男性ではすべての年代で全体平均を上回っており、85歳以上で急激に上昇し、85歳以上で42.3%と80～84歳に比べ11.0ポイント上昇しています。女性でも、85歳以上で42.2%と80～84歳に比べ15.9ポイント上昇しています。

【性別・年齢階級別】



認定状況別にみると、一般高齢者に比べ、要介護認定者では該当者割合がとても高く、60%を超えています。介護度が重くなるほど該当者割合が増加しています。

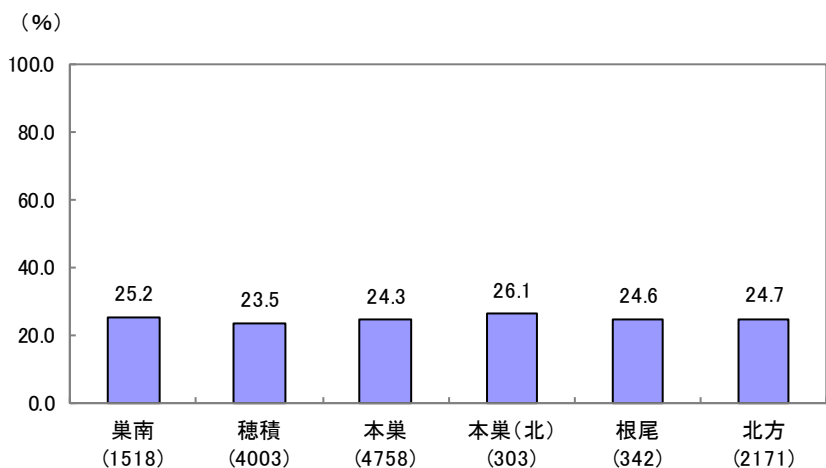
【認定状況別】



圏域別にみると、巢南、本巢（北）、根尾、北方で該当者割合が全体平均の 24.3%を超えています。

また、最も高い圏域は本巢（北）で 26.1%、最も低い圏域は穂積で 23.5%となっており、2.6ポイントの差となっています。

【圏域別】



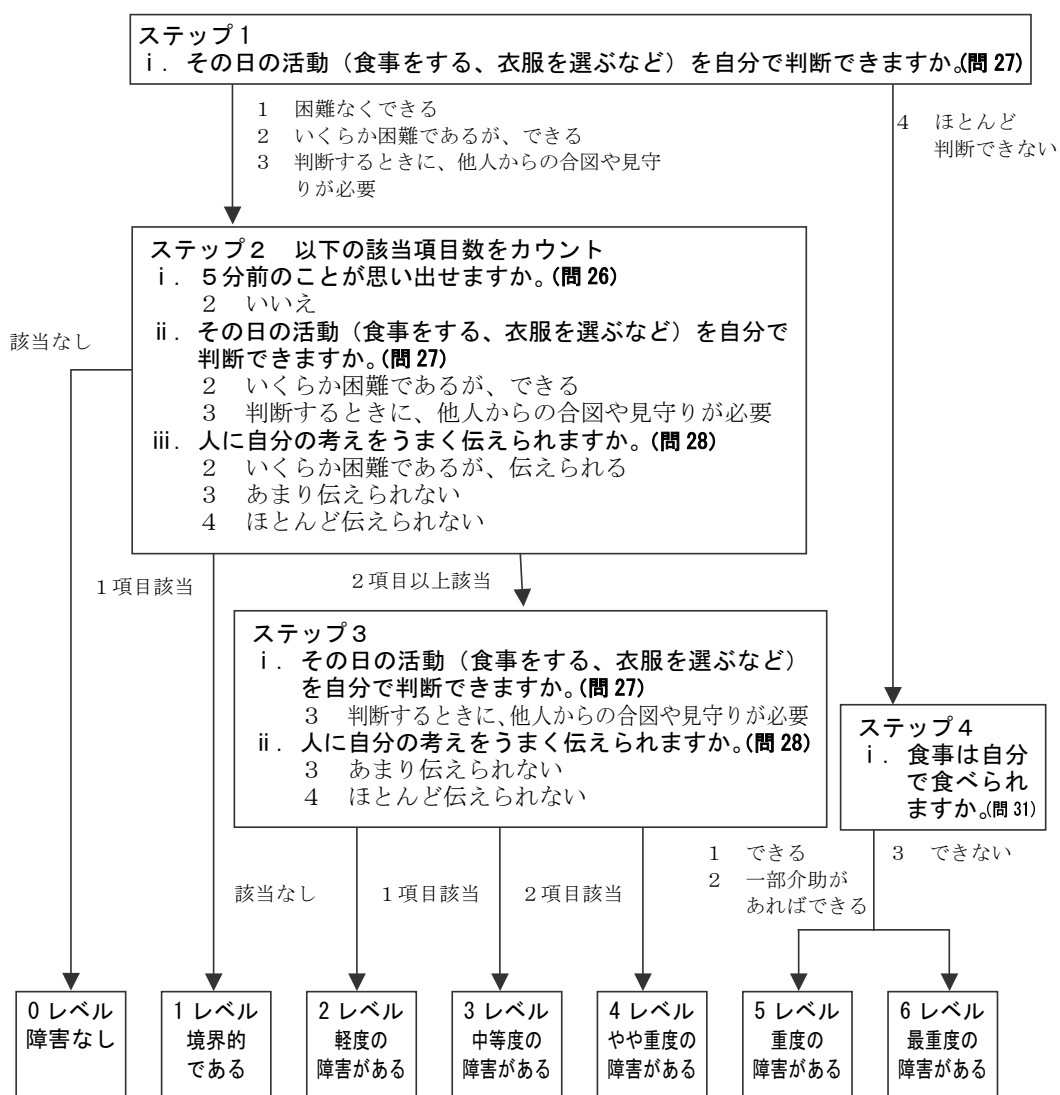
※要支援認定者を除く

4 認知症リスク（CPS）

認知機能障害程度の判定にあたっては、問 27「その日の活動を自分で判断できますか」で（ほとんど判断できない）と回答した人のうち、問 31「食事は自分で食べられますか」で（できない）と回答した人は 6 レベル（最重度の障害がある）に、そうでない人は 5 レベル（重度の障害がある）と判定します。

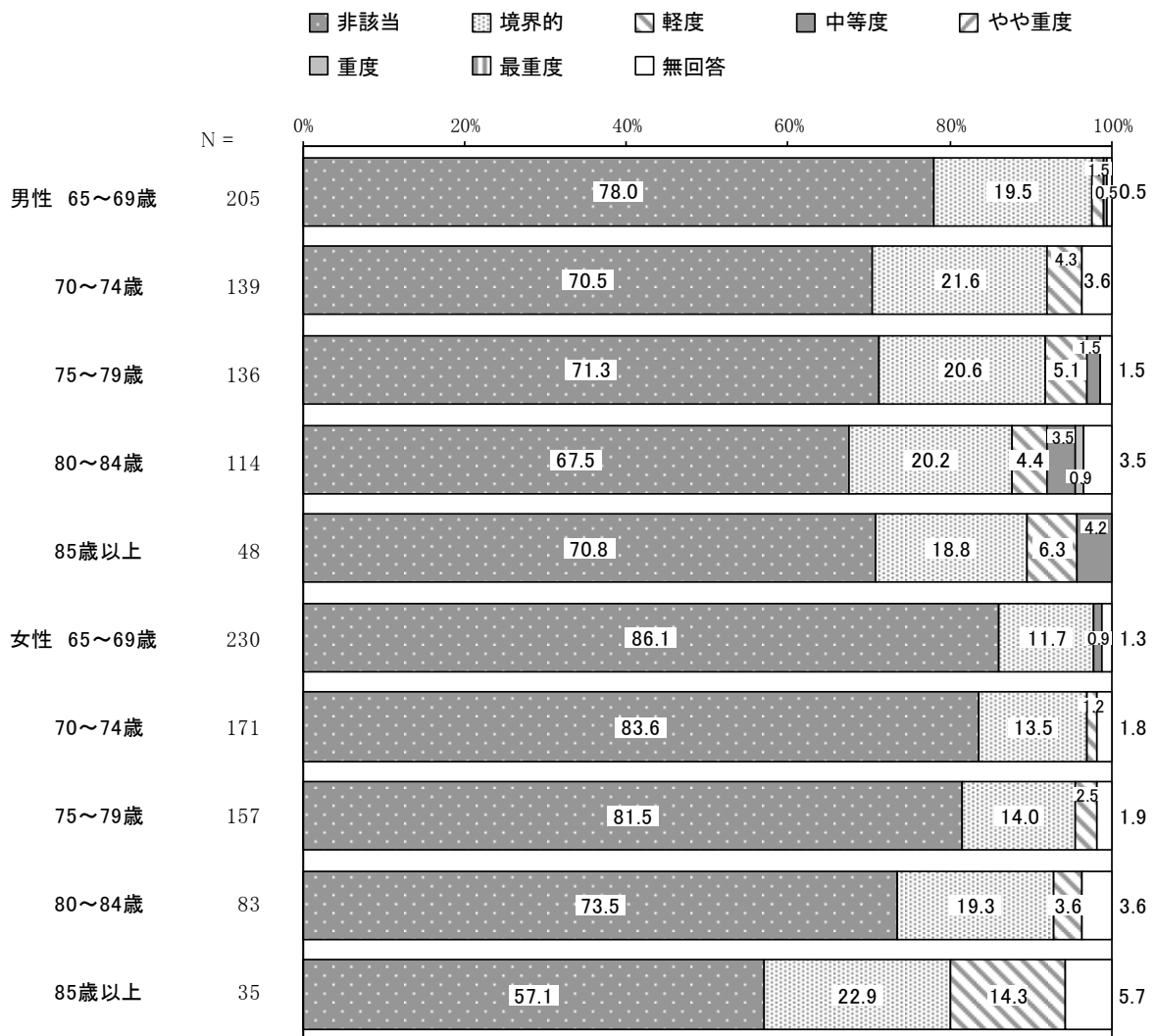
問 27 で（ほとんど判断できない）と回答した人以外で問 26「5 分前のことが思い出せますか」、問 28「人に自分の考えをうまく伝えられますか」及び問 27 によって 0 レベルから 4 レベルに判定します。

認知機能の障害程度の評価方法



【性年齢別】 ※要支援認定者を除く

男女ともに、年齢が上がるほど「非該当」の割合が低くなる傾向がみられます。

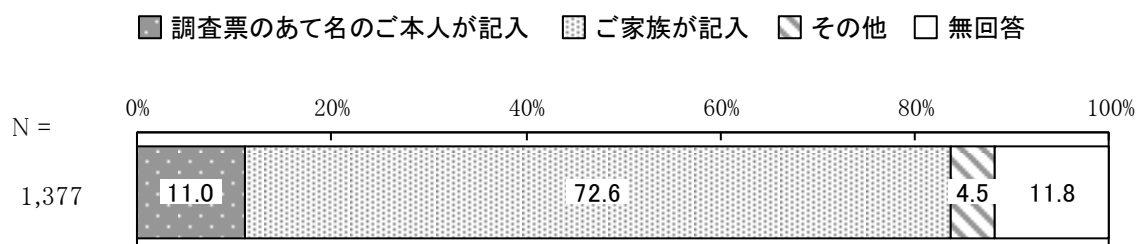


IV 要介護認定者

A票 本人について

調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください

「調査票のあて名のご本人が記入」の割合が11.0%、「ご家族が記入」の割合が72.6%となっています。

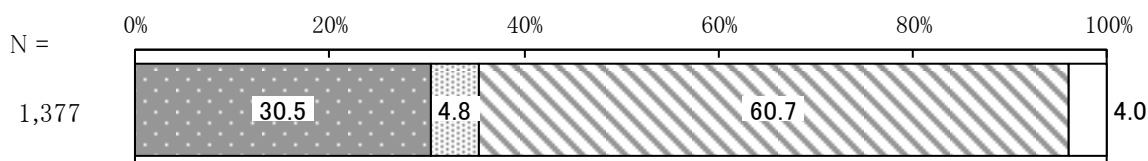


(1) あなたのご家族や生活状況について

問1 あなたのお住まいについて教えてください（1つを選択）

「在宅で生活している」の割合が60.7%と最も高く、次いで「介護保険施設（特別養護老人ホーム・老人保健施設・グループホーム）に入所している」の割合が30.5%となっています。

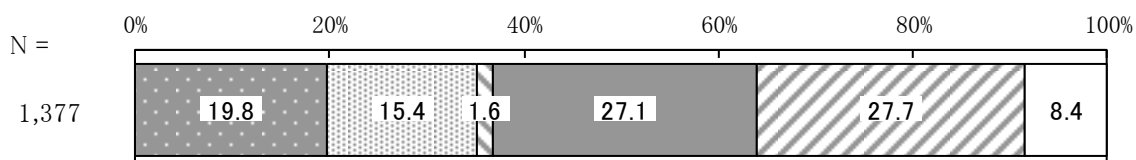
- 介護保険施設（特別養護老人ホーム・老人保健施設・グループホーム）に入所している
- ケアハウス・有料老人ホーム・サービス付き高齢者住宅に入所している
- 在宅で生活している
- 無回答



問2 家族構成をお教えてください（1つを選択）

「息子・娘との2世帯」の割合が27.1%と最も高く、次いで「1人暮らし」の割合が19.8%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」の割合が15.4%となっています。

- 1人暮らし
- 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)
- 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)
- 息子・娘との2世帯
- その他
- 無回答

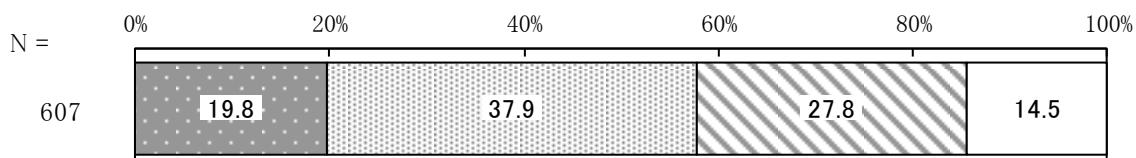


問2で家族などと同居されている方にお伺いします

問2-1 日中、一人になることがありますか（1つを選択）

「たまにある」の割合が37.9%と最も高く、次いで「ない」の割合が27.8%、「よくある」の割合が19.8%となっています。

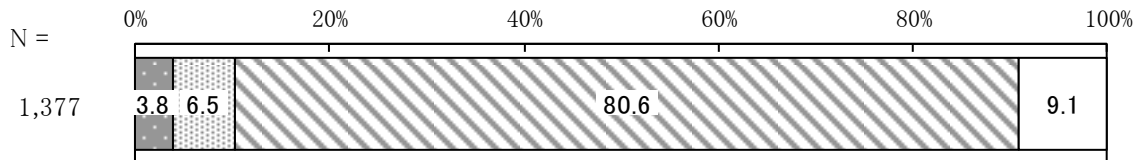
- よくある
- たまにある
- ない
- 無回答



問3 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか（1つを選択）

「現在、何らかの介護・介助を受けている」の割合が80.6%と最も高くなっています。

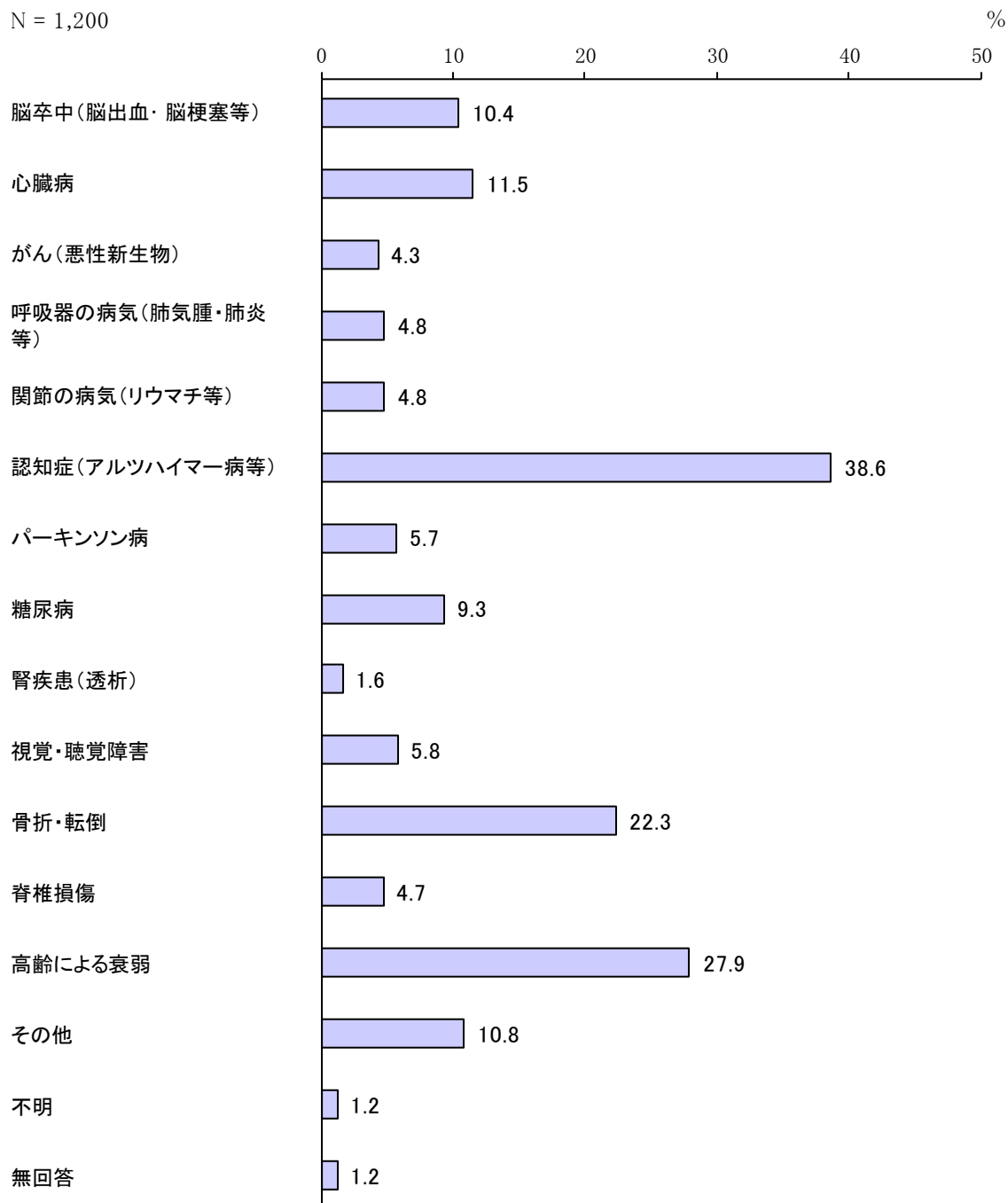
- 介護・介助は必要ない
- ▨ 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
- ▩ 現在、何らかの介護・介助を受けている
- 無回答



問3で「2」「3」と回答した方にお伺いします

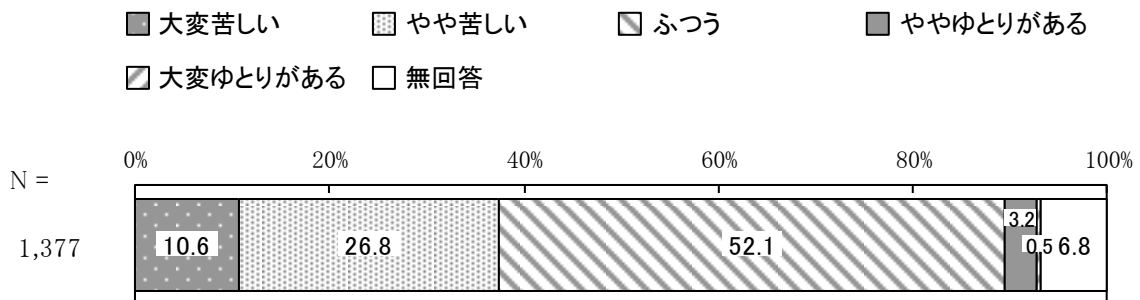
問3-1 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか（複数選択可）

「認知症（アルツハイマー病等）」の割合が38.6%と最も高く、次いで「高齢による衰弱」の割合が27.9%、「骨折・転倒」の割合が22.3%となっています。



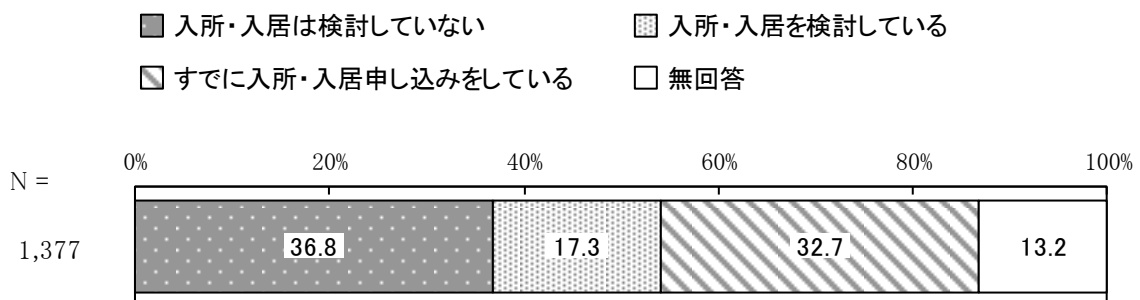
問4 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか（1つを選択）

「ふつう」の割合が52.1%と最も高く、次いで「やや苦しい」の割合が26.8%、「大変苦しい」の割合が10.6%となっています。



問5 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください（1つを選択）

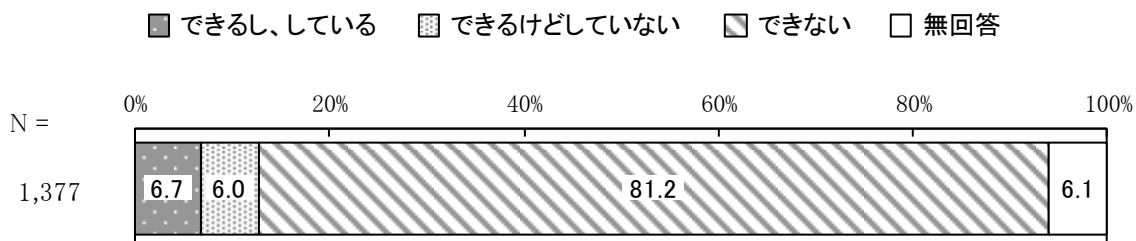
「入所・入居は検討していない」の割合が36.8%と最も高く、次いで「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が32.7%、「入所・入居を検討している」の割合が17.3%となっています。



(2) からだを動かすことについて

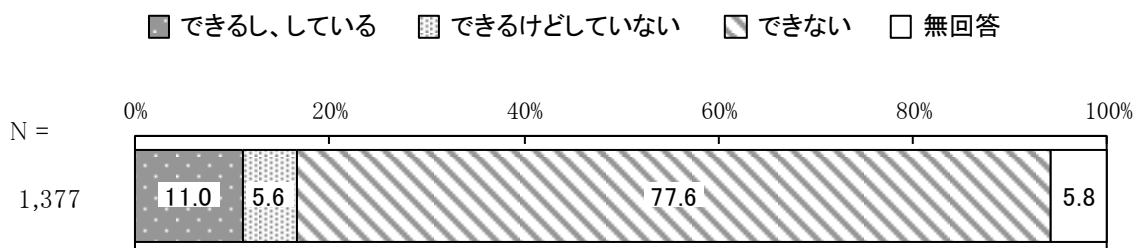
問6 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか (1つを選択)

「できない」の割合が81.2%と最も高くなっています。



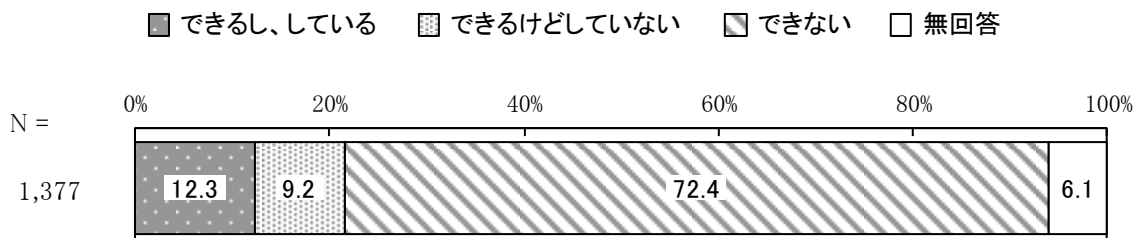
問7 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか (1つを選択)

「できない」の割合が77.6%と最も高く、次いで「できるし、している」の割合が11.0%となっています。



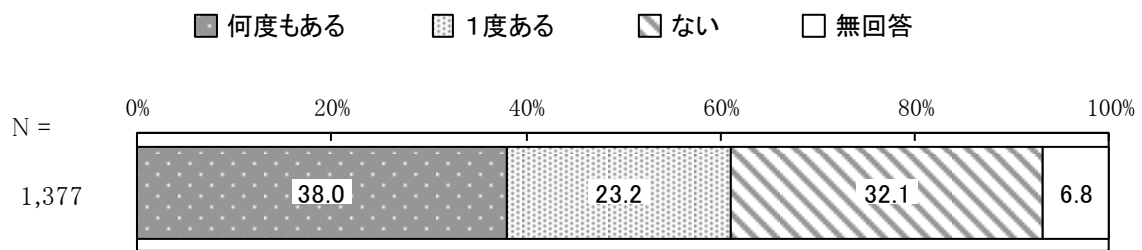
問8 15分位続けて歩いていますか (1つを選択)

「できない」の割合が72.4%と最も高く、次いで「できるし、している」の割合が12.3%となっています。



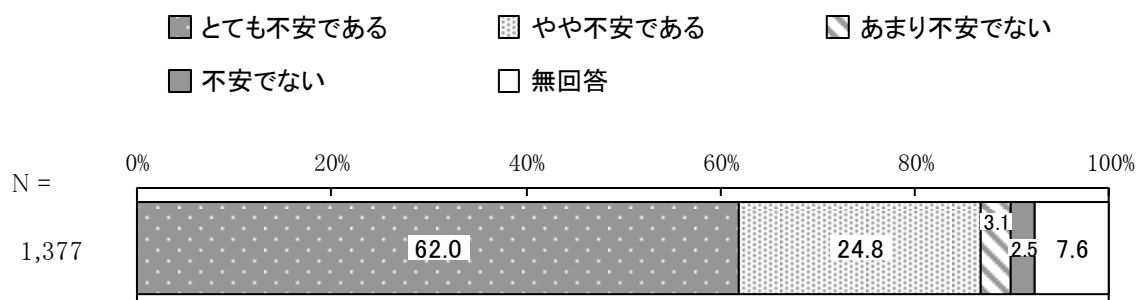
問9 過去1年間に転んだ経験がありますか（1つを選択）

「何度もある」の割合が38.0%と最も高く、次いで「ない」の割合が32.1%、「1度ある」の割合が23.2%となっています。



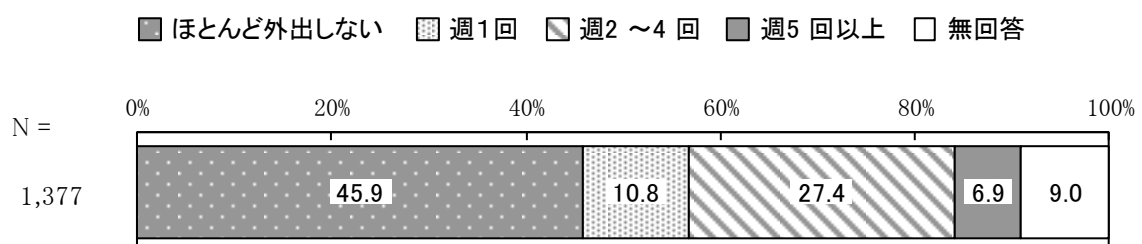
問10 転倒に対する不安は大きいですか（1つを選択）

「とても不安である」の割合が62.0%と最も高く、次いで「やや不安である」の割合が24.8%となっています。



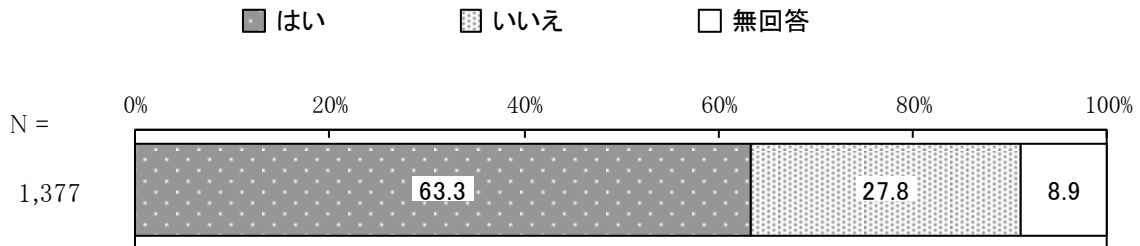
問11 週に1回以上は外出していますか（1つを選択）

「ほとんど外出しない」の割合が45.9%と最も高く、次いで「週2～4回」の割合が27.4%、「週1回」の割合が10.8%となっています。



問 12 外出を控えていますか（1つを選択）

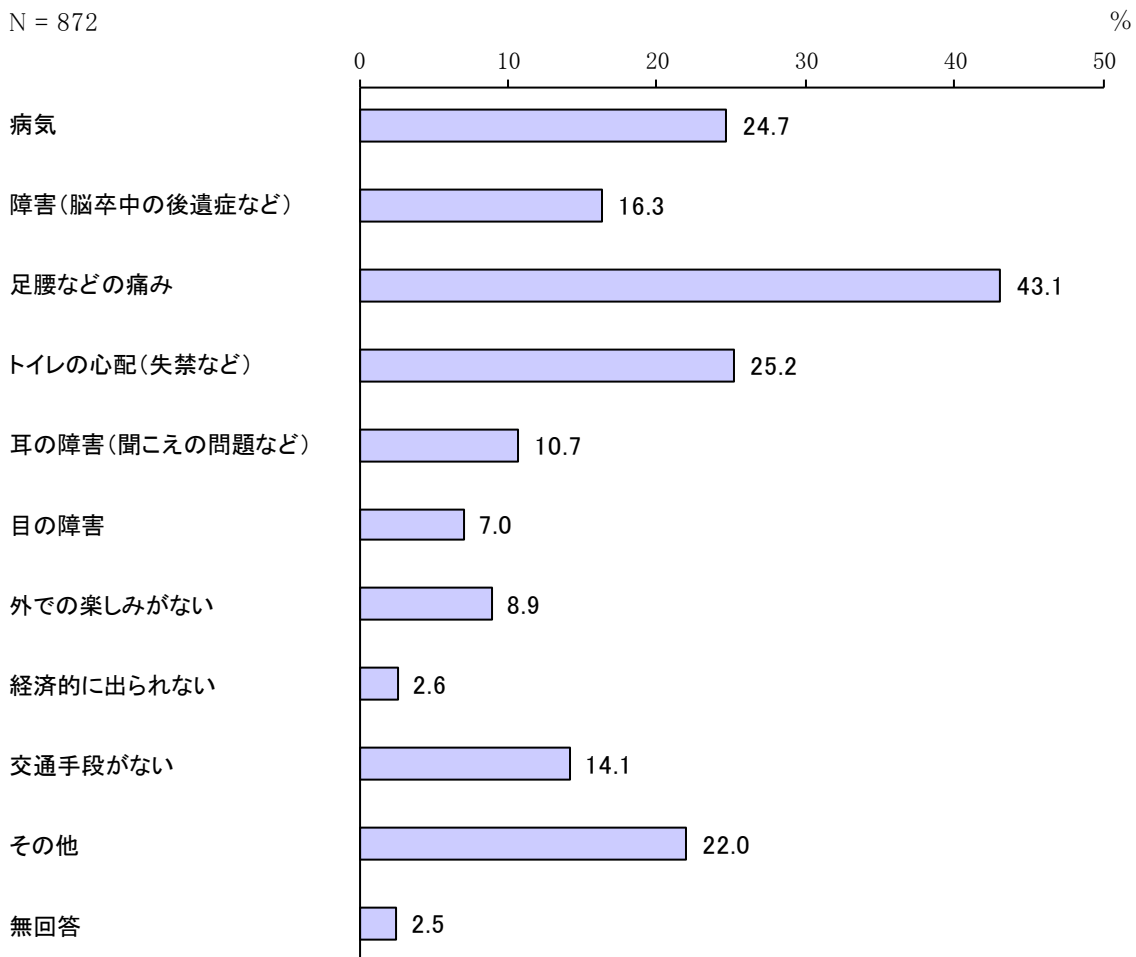
「はい」の割合が 63.3%、「いいえ」の割合が 27.8%となっています。



問 12 で「1」と回答した方にお伺いします

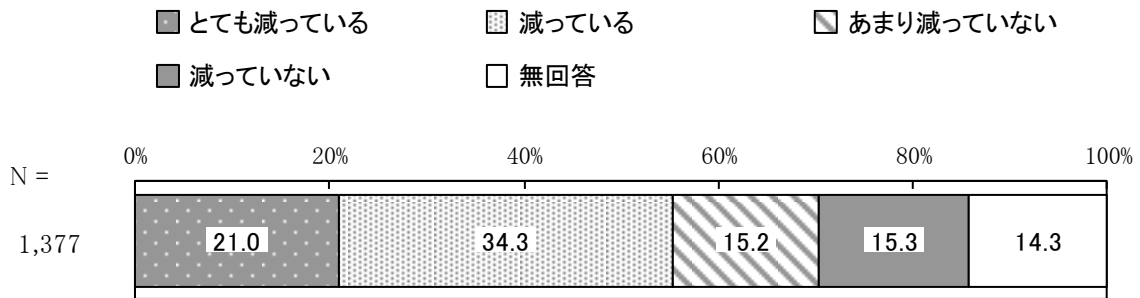
問 12-1 外出を控えている理由は、次のどれですか（複数選択可）

「足腰などの痛み」の割合が 43.1%と最も高く、次いで「トイレの心配（失禁など）」の割合が 25.2%、「病気」の割合が 24.7%となっています。



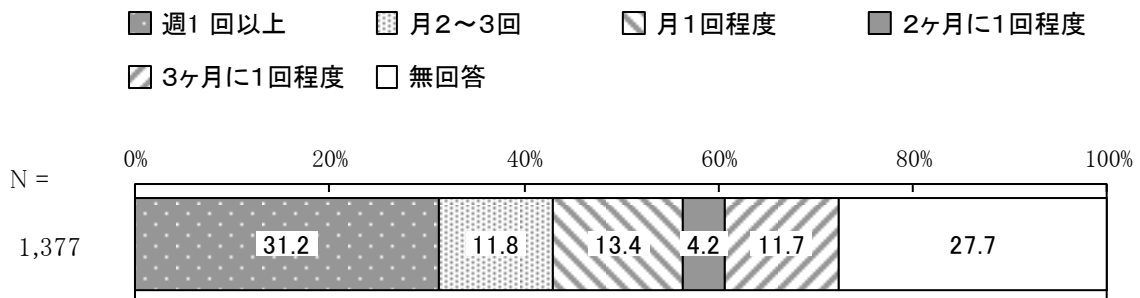
問 13 昨年と比べて外出の回数が減っていますか（1つを選択）

「減っている」の割合が 34.3%と最も高く、次いで「とても減っている」の割合が 21.0%、「減っていない」の割合が 15.3%となっています。



問 14 外出の頻度は次のどれですか（1つを選択）

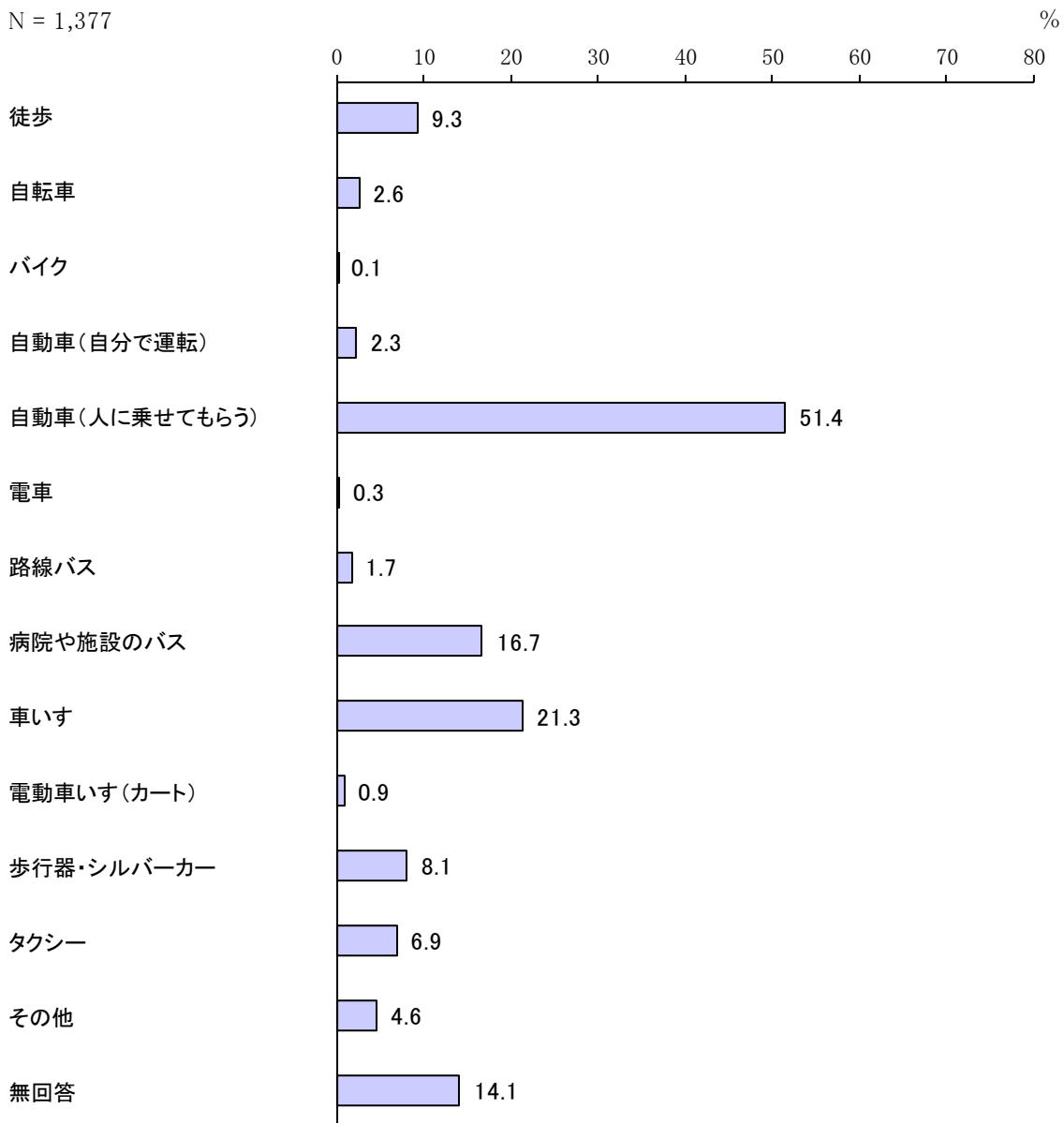
「週1回以上」の割合が 31.2%と最も高く、次いで「月1回程度」の割合が 13.4%、「月2～3回」の割合が 11.8%となっています。



問 15 外出する際の移動手段は何ですか（複数選択可）

「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が 51.4%と最も高く、次いで「車いす」の割合が 21.3%、「病院や施設のバス」の割合が 16.7%となっています。

N = 1,377

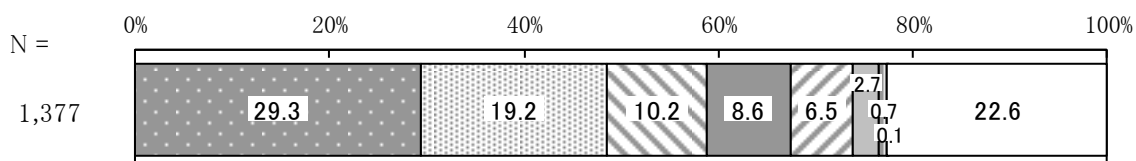
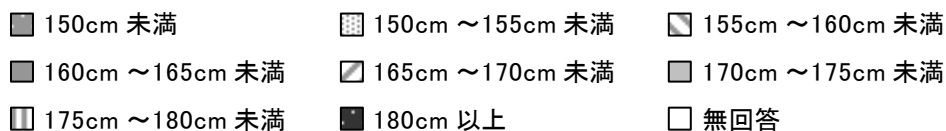


(3) 食べることについて

問 16 身長・体重をご記入ください

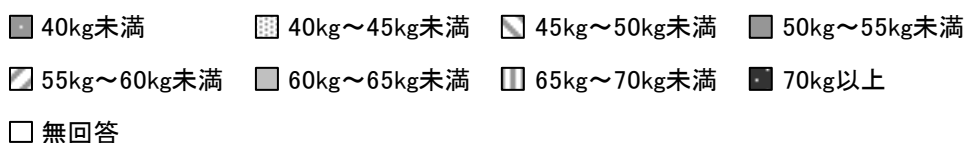
①身長

「150cm 未満」の割合が 29.3%と最も高く、次いで「150cm ～155cm 未満」の割合が 19.2%、「155cm ～160cm 未満」の割合が 10.2%となっています。



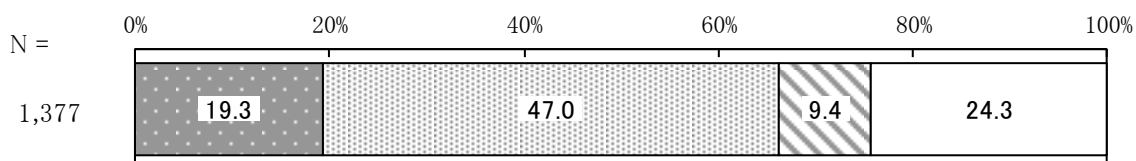
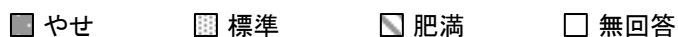
②体重

「40kg 未満」の割合が 15.5%と最も高く、次いで「40kg～45kg 未満」の割合が 15.2%、「50kg～55kg 未満」の割合が 13.7%となっています。



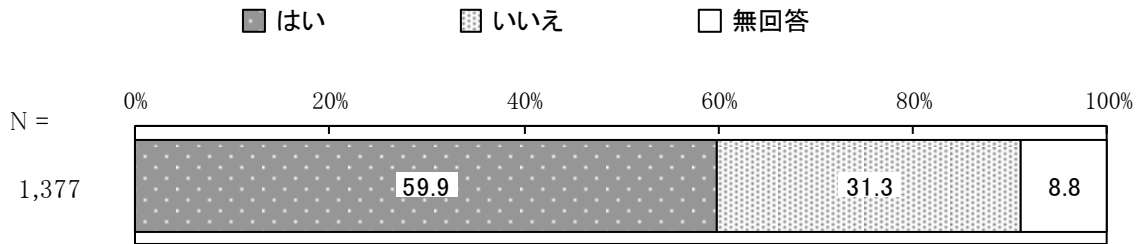
BMI

「標準」の割合が 47.0%と最も高く、次いで「やせ」の割合が 19.3%となっています。



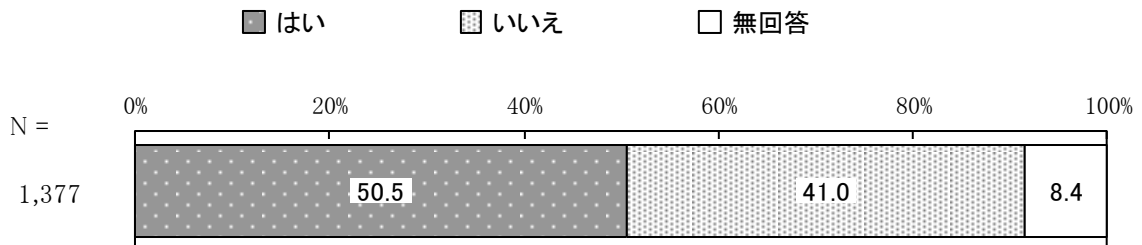
問 17 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか（1つを選択）

「はい」の割合が 59.9%、「いいえ」の割合が 31.3%となっています。



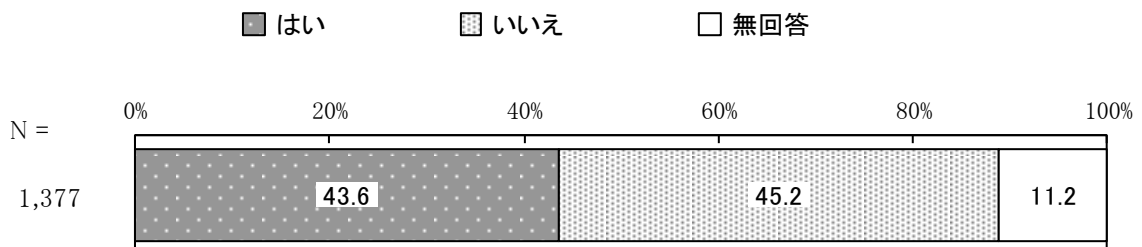
問 18 お茶や汁物等でむせることがありますか（1つを選択）

「はい」の割合が 50.5%、「いいえ」の割合が 41.0%となっています。



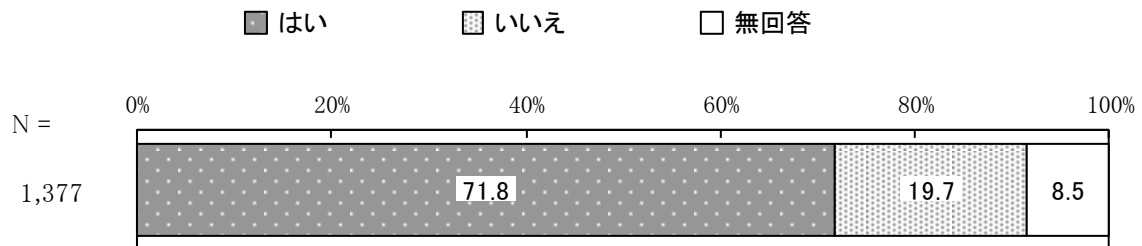
問 19 口の渇きが気になりますか（1つを選択）

「はい」の割合が 43.6%、「いいえ」の割合が 45.2%となっています。



問 20 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか（1つを選択）

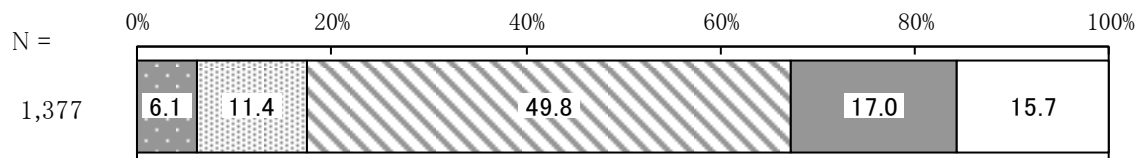
「はい」の割合が71.8%、「いいえ」の割合が19.7%となっています。



問 21 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です）（1つを選択）

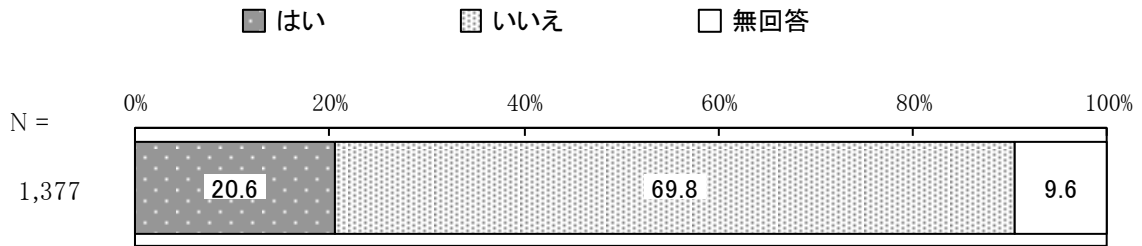
「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が49.8%と最も高く、次いで「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」の割合が17.0%、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」の割合が11.4%となっています。

- 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用
- ▨ 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
- ▩ 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用
- 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし
- 無回答



問 22 6 か月間で 2～3 kg 以上の体重減少がありましたか（1つを選択）

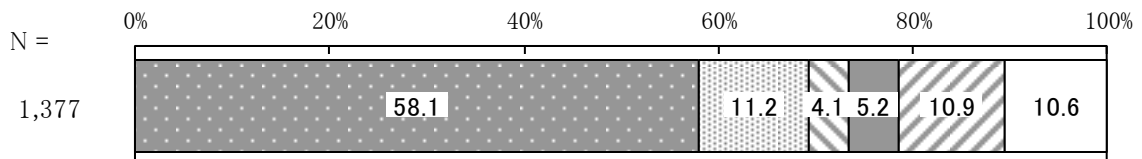
「はい」の割合が 20.6%、「いいえ」の割合が 69.8%となっています。



問 23 どなたかと食事をとにもする機会がありますか（1つを選択）

「毎日ある」の割合が 58.1%と最も高く、次いで「週に何度かある」の割合が 11.2%、「ほとんどない」の割合が 10.9%となっています。

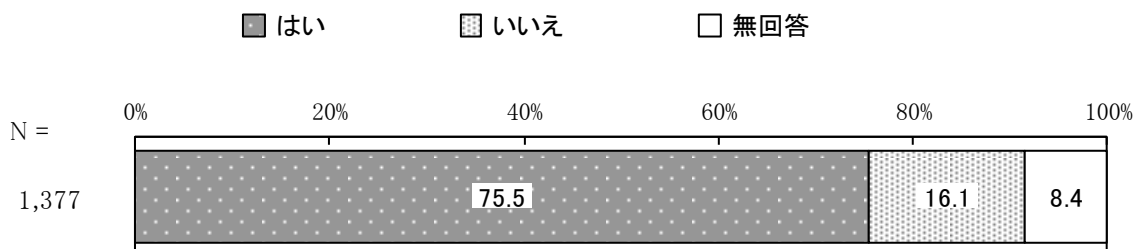
- 毎日ある ■ 週に何度かある ■ 月に何度かある ■ 年に何度かある
- ほとんどない □ 無回答



(4) 毎日の生活について

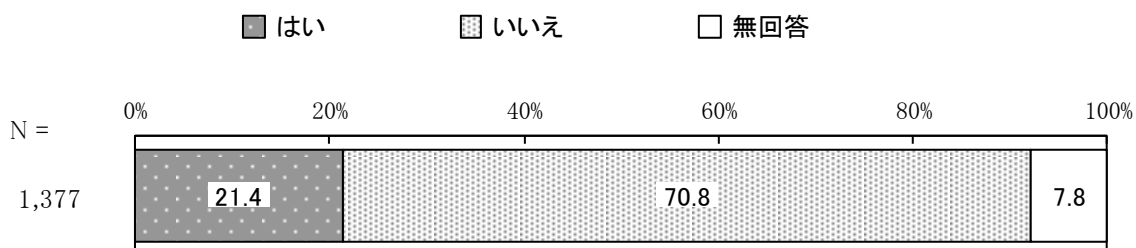
問 24 物忘れが多いと感じますか (1つを選択)

「はい」の割合が75.5%、「いいえ」の割合が16.1%となっています。



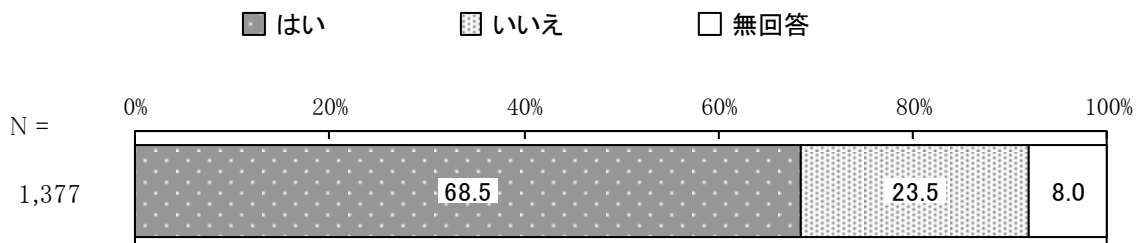
問 25 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか (1つを選択)

「はい」の割合が21.4%、「いいえ」の割合が70.8%となっています。



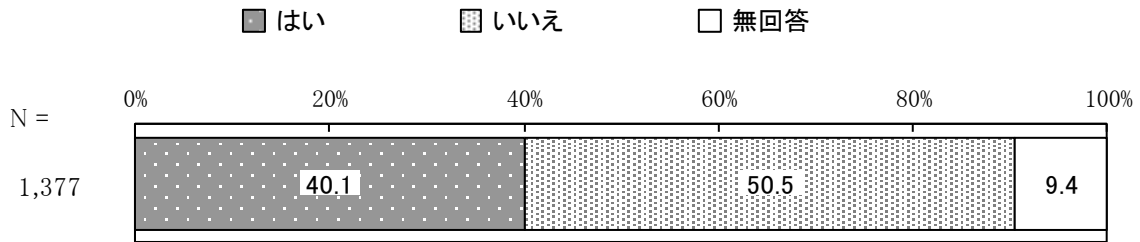
問 26 今日が何月何日かわからない時がありますか (1つを選択)

「はい」の割合が68.5%、「いいえ」の割合が23.5%となっています。



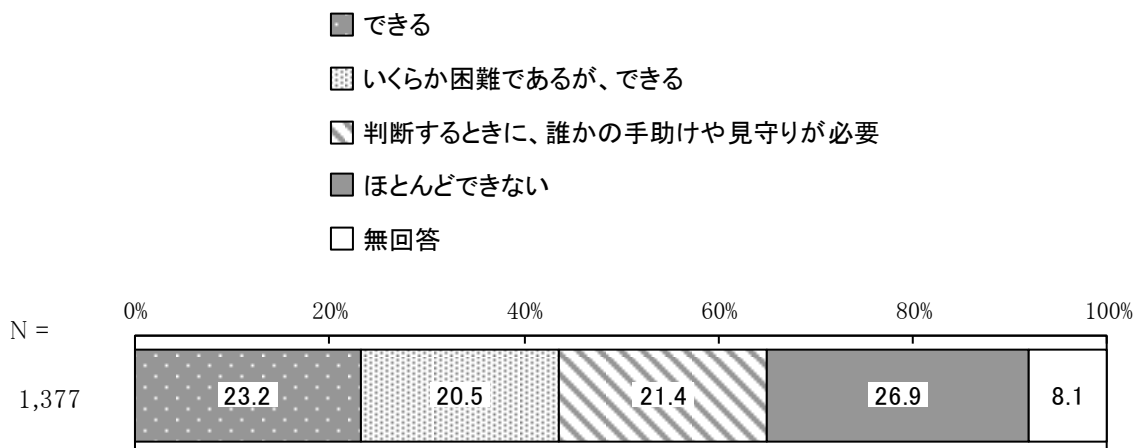
問 27 5分前のことが思い出せますか（1つを選択）

「はい」の割合が40.1%、「いいえ」の割合が50.5%となっています。



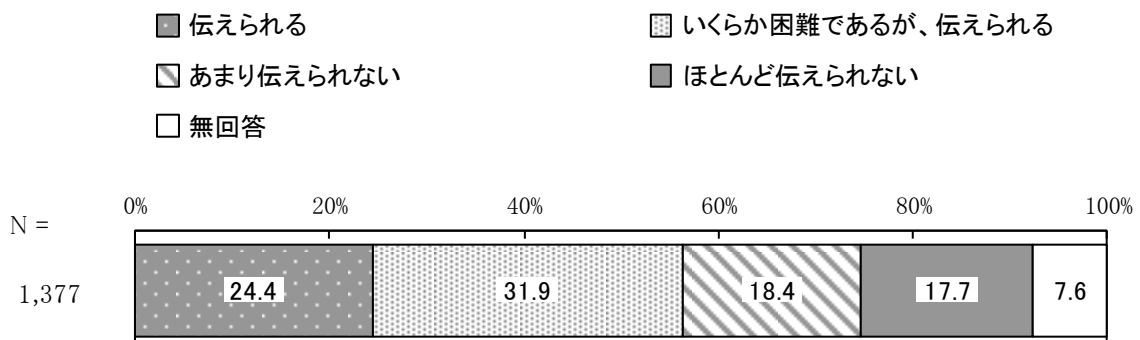
問 28 その日の活動（食事をする、衣服を選ぶなど）を自分で判断できますか（1つを選択）

「ほとんどできない」の割合が26.9%と最も高く、次いで「できる」の割合が23.2%、「判断するときに、誰かの手助けや見守りが必要」の割合が21.4%となっています。



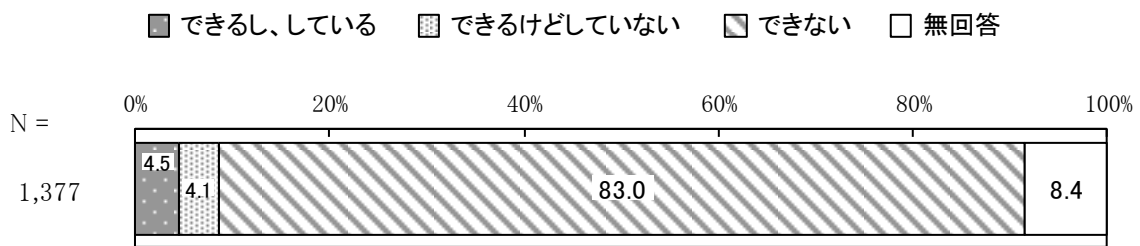
問 29 人に自分の考えをうまく伝えられますか（1つを選択）

「いくらか困難であるが、伝えられる」の割合が31.9%と最も高く、次いで「伝えられる」の割合が24.4%、「あまり伝えられない」の割合が18.4%となっています。



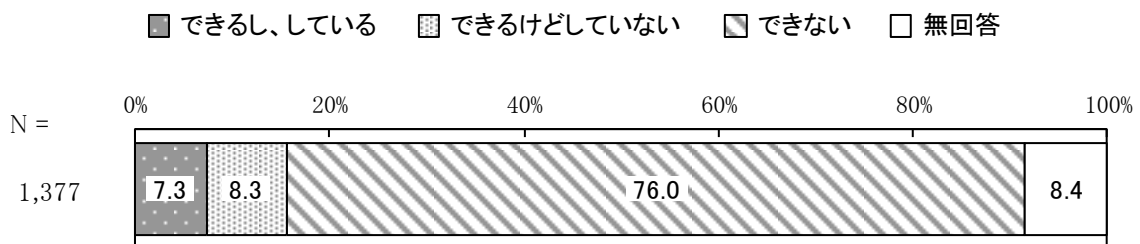
問 30 バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）（1つを選択）

「できない」の割合が83.0%と最も高くなっています。



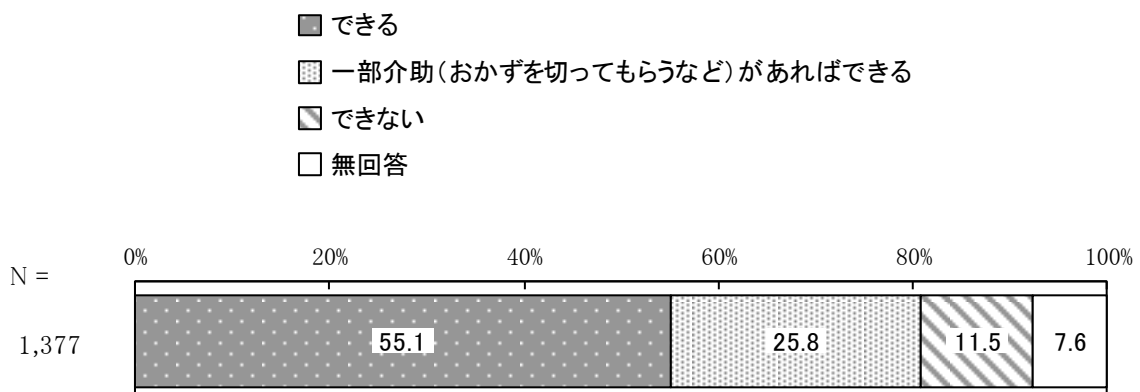
問 31 自分で食品・日用品の買物をしていますか（1つを選択）

「できない」の割合が76.0%と最も高くなっています。



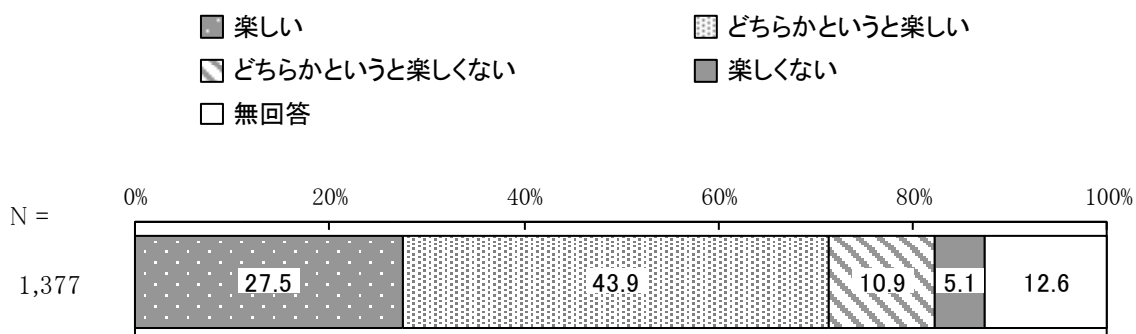
問 32 食事は自分で食べられますか（1つを選択）

「できる」の割合が55.1%と最も高く、次いで「一部介助（おかずを切ってもらうなど）があればできる」の割合が25.8%、「できない」の割合が11.5%となっています。



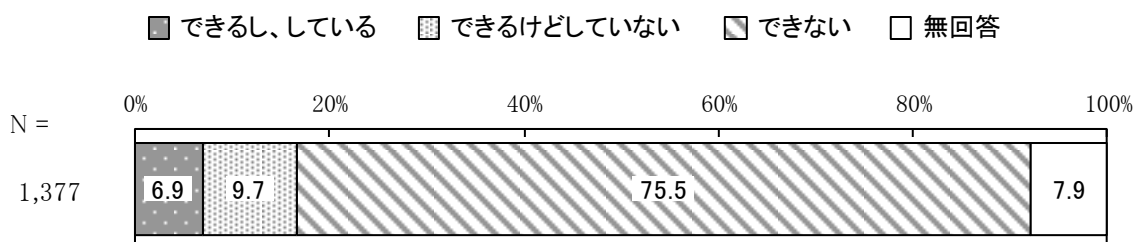
問 33 食事は楽しいですか（1つを選択）

「どちらかという楽しい」の割合が43.9%と最も高く、次いで「楽しい」の割合が27.5%、「どちらかという楽しくない」の割合が10.9%となっています。



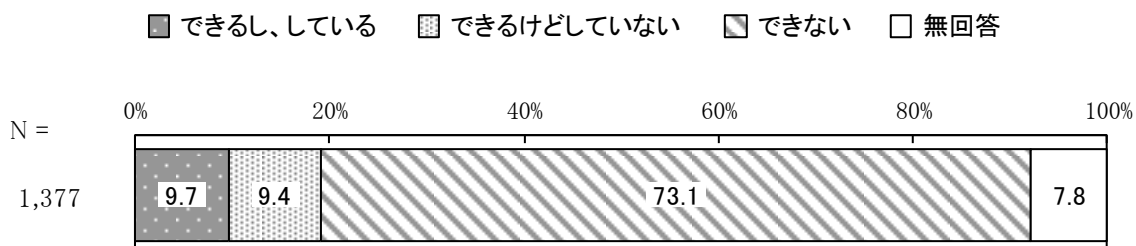
問 34 自分で食事の用意をしていますか（1つを選択）

「できない」の割合が75.5%と最も高くなっています。



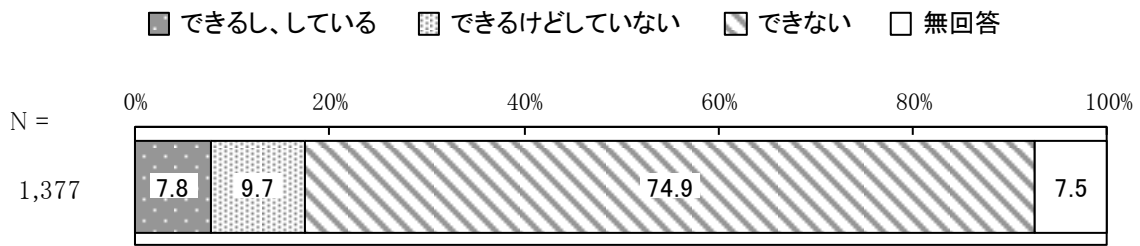
問 35 自分で請求書の支払いをしていますか（1つを選択）

「できない」の割合が73.1%と最も高くなっています。



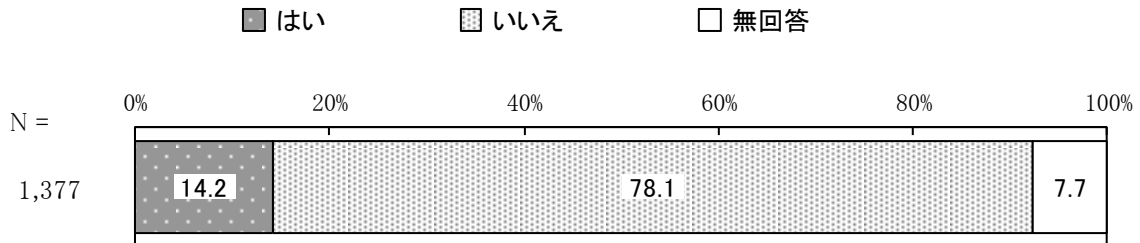
問 36 自分で預貯金の出し入れをしていますか（1つを選択）

「できない」の割合が74.9%と最も高くなっています。



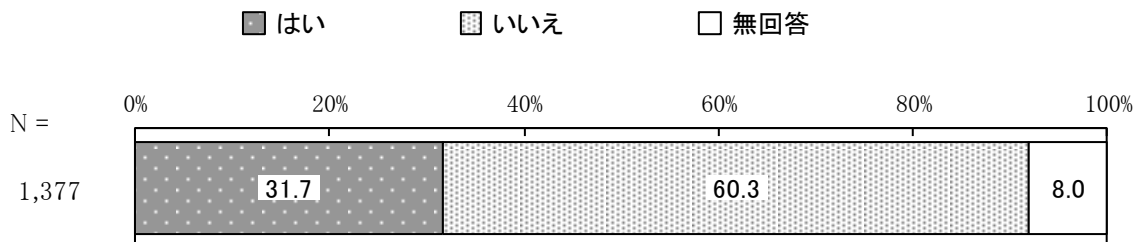
問 37 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか（1つを選択）

「はい」の割合が14.2%、「いいえ」の割合が78.1%となっています。



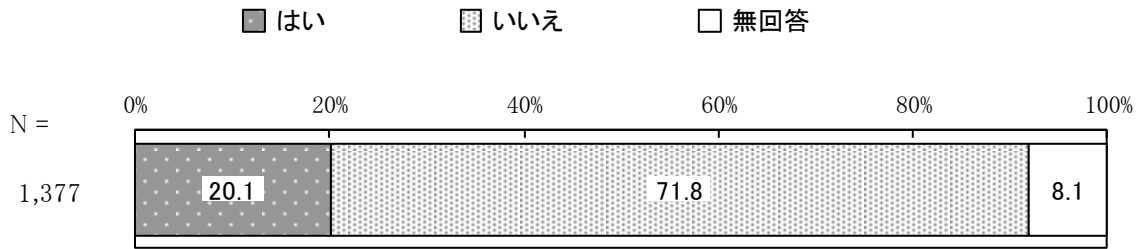
問 38 新聞を読んでいますか（1つを選択）

「はい」の割合が31.7%、「いいえ」の割合が60.3%となっています。



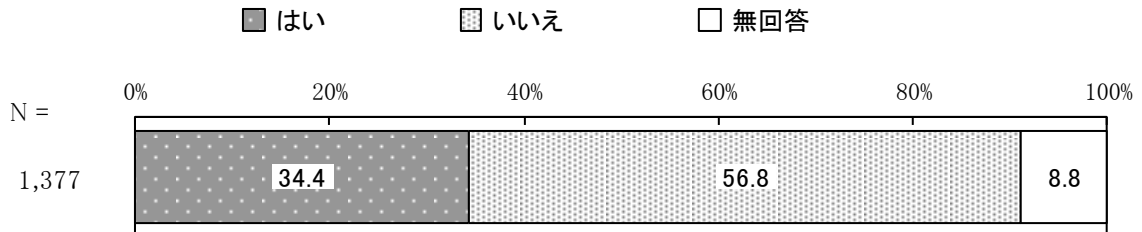
問 39 本や雑誌を読んでいますか（1つを選択）

「はい」の割合が20.1%、「いいえ」の割合が71.8%となっています。



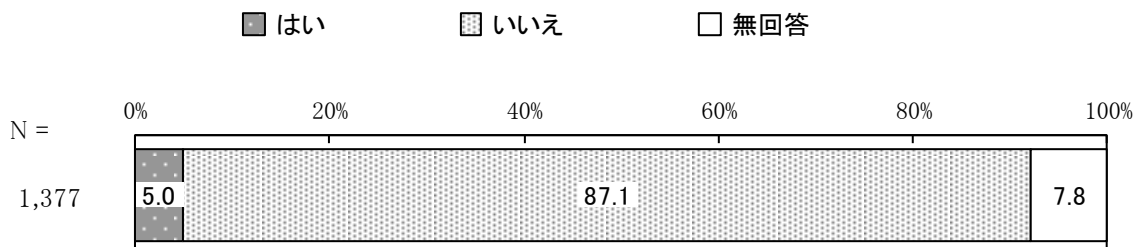
問 40 健康についての記事や番組に関心がありますか（1つを選択）

「はい」の割合が34.4%、「いいえ」の割合が56.8%となっています。



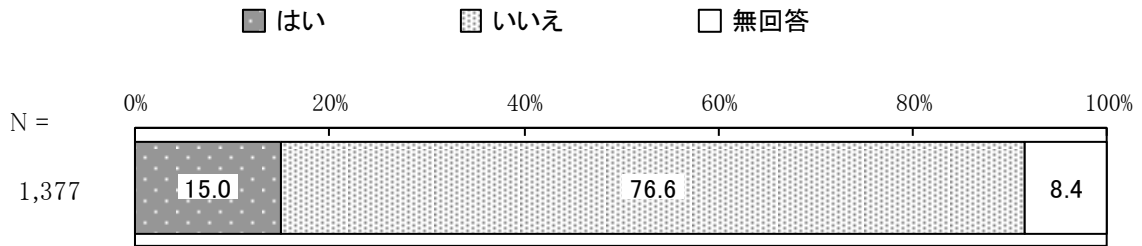
問 41 友人の家を訪ねていますか（1つを選択）

「はい」の割合が5.0%、「いいえ」の割合が87.1%となっています。



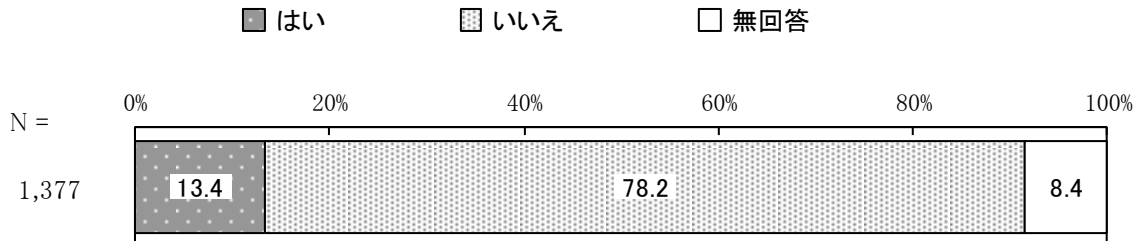
問 42 家族や友人の相談にのっていますか（1つを選択）

「はい」の割合が 15.0%、「いいえ」の割合が 76.6%となっています。



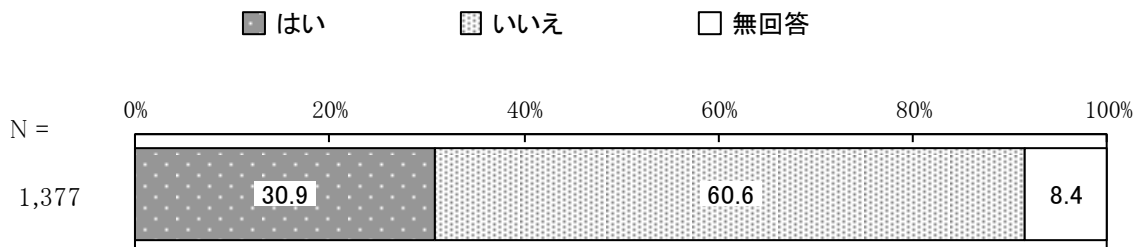
問 43 病人を見舞うことができますか（1つを選択）

「はい」の割合が 13.4%、「いいえ」の割合が 78.2%となっています。



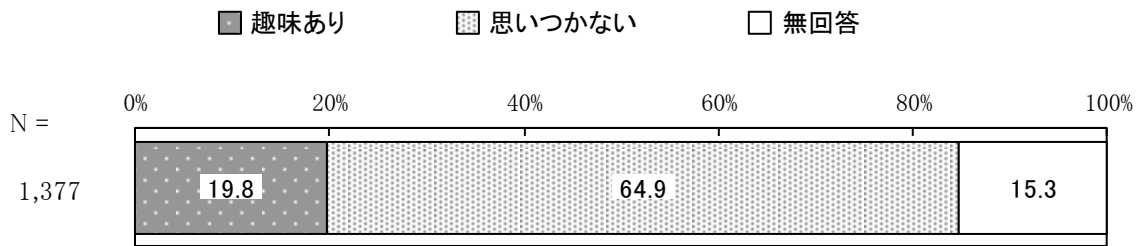
問 44 若い人に自分から話しかけることがありますか（1つを選択）

「はい」の割合が 30.9%、「いいえ」の割合が 60.6%となっています。



問 45 趣味はありますか。ある場合は（ ）内にご記入ください（1つを選択）

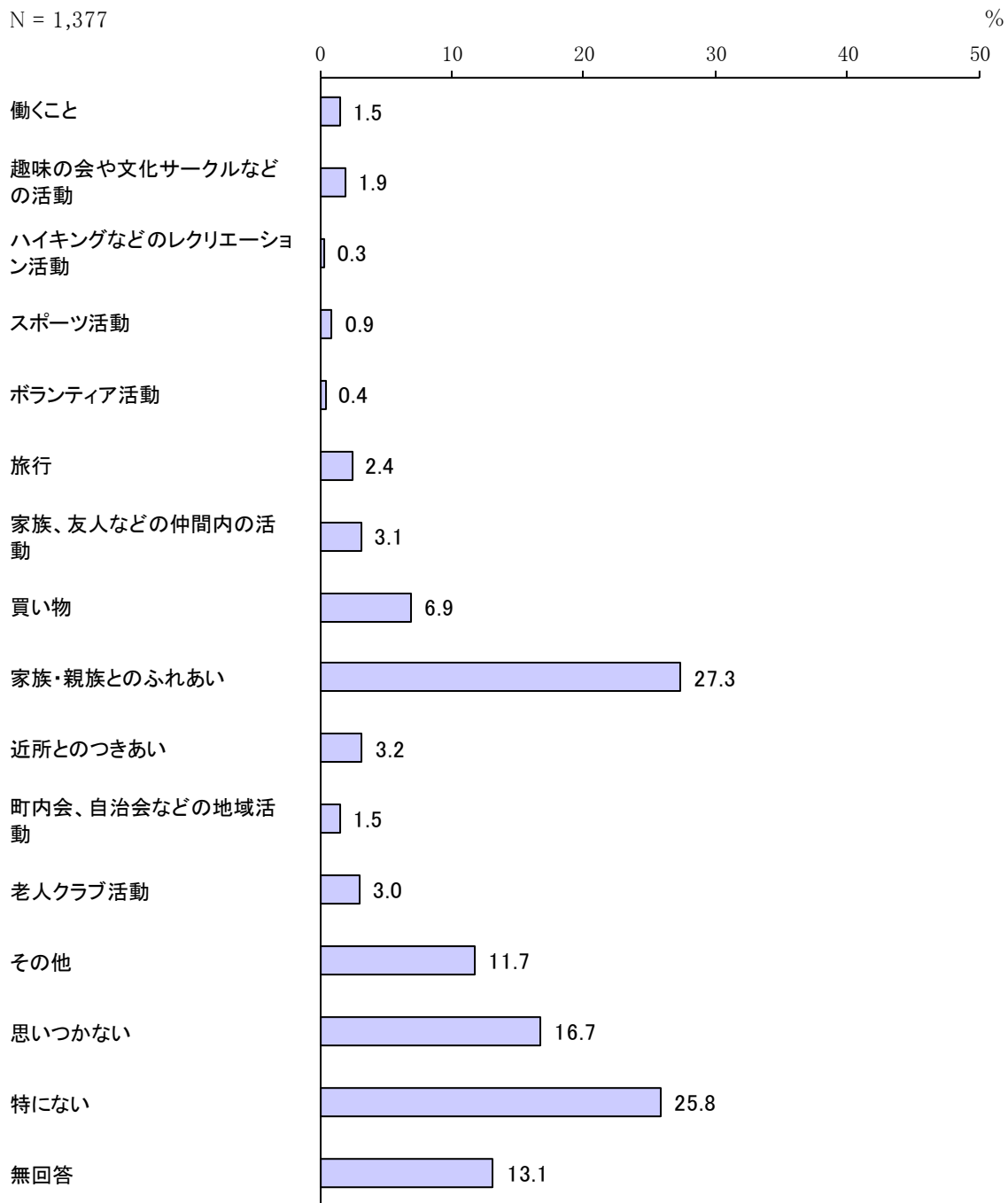
「趣味あり」の割合が19.8%、「思いつかない」の割合が64.9%となっています。



問 46 あなたの現在の生きがいや楽しみは何ですか（あてはまるもの3つまで選択）

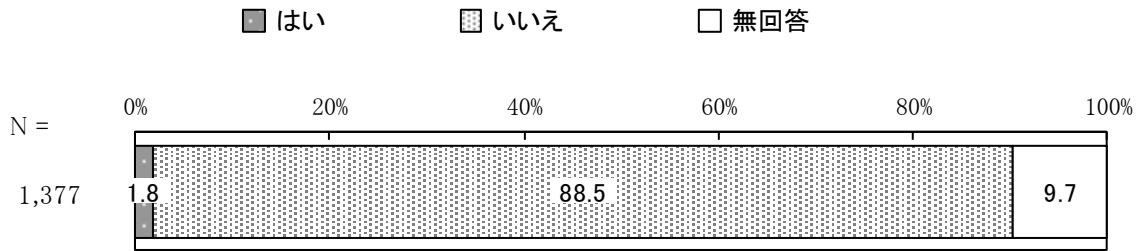
「家族・親族とのふれあい」の割合が 27.3%と最も高く、次いで「特にない」の割合が 25.8%、「思いつかない」の割合が 16.7%となっています。

N = 1,377



問 47 インターネットを利用していますか（1つを選択）

「はい」の割合が1.8%、「いいえ」の割合が88.5%となっています。

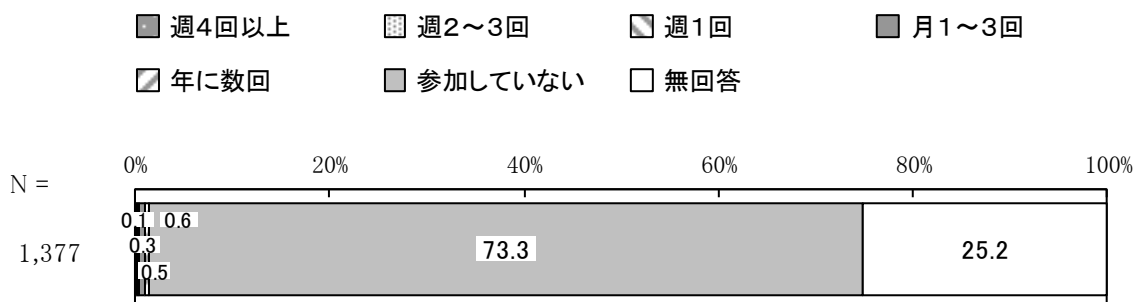


(5) 地域での活動について

問 48 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか
 ※①～⑦それぞれ1つに○をつけてください

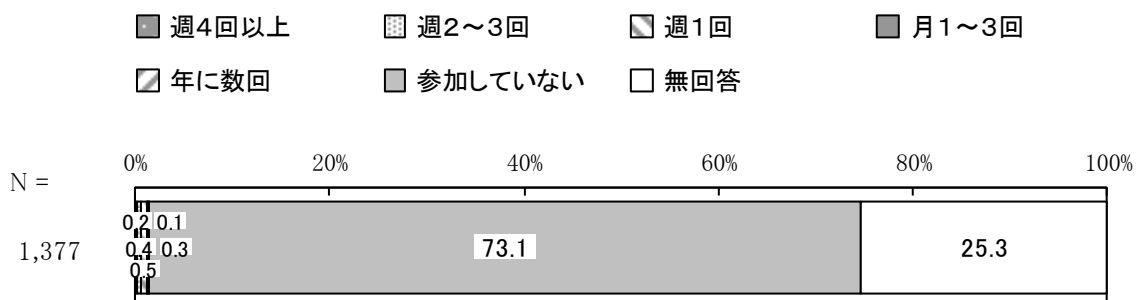
①ボランティアのグループ

「参加していない」の割合が73.3%と最も高くなっています。



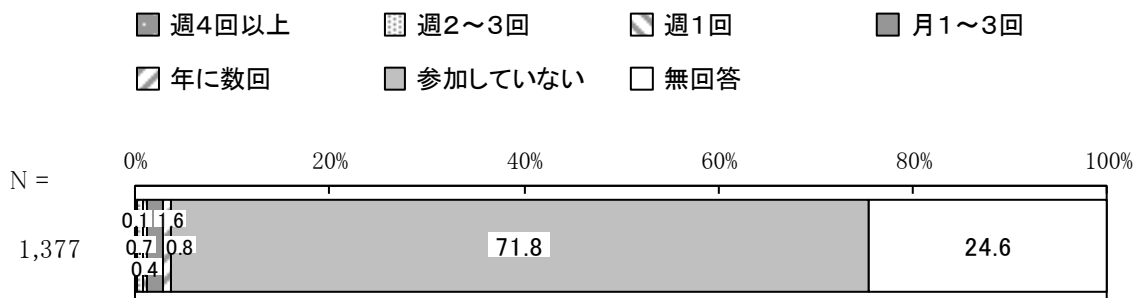
②スポーツ関係のグループやクラブ

「参加していない」の割合が73.1%と最も高くなっています。



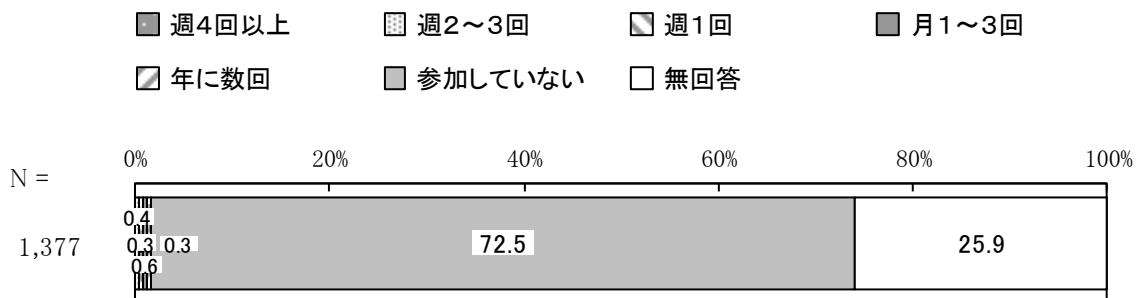
③趣味関係のグループ

「参加していない」の割合が71.8%と最も高くなっています。



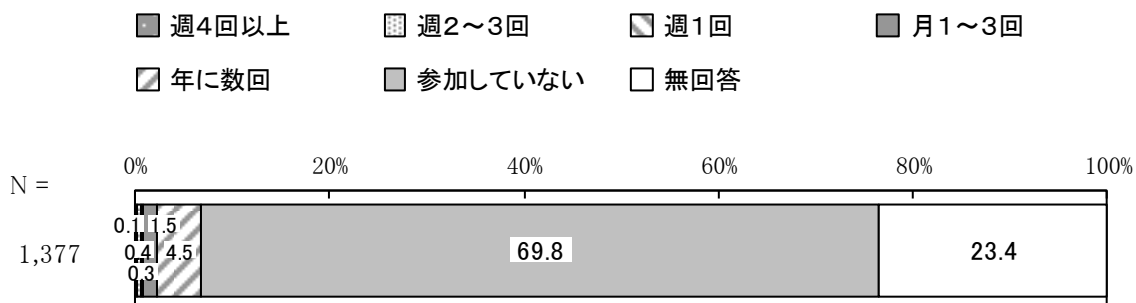
④学習・教養サークル

「参加していない」の割合が72.5%と最も高くなっています。



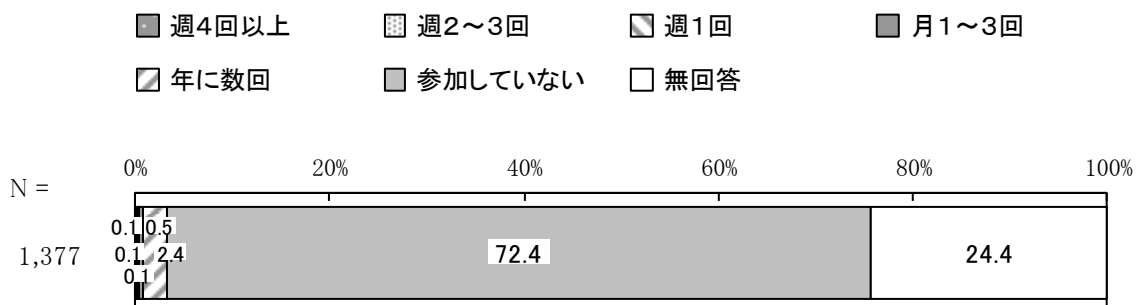
⑤老人クラブ

「参加していない」の割合が69.8%と最も高くなっています。



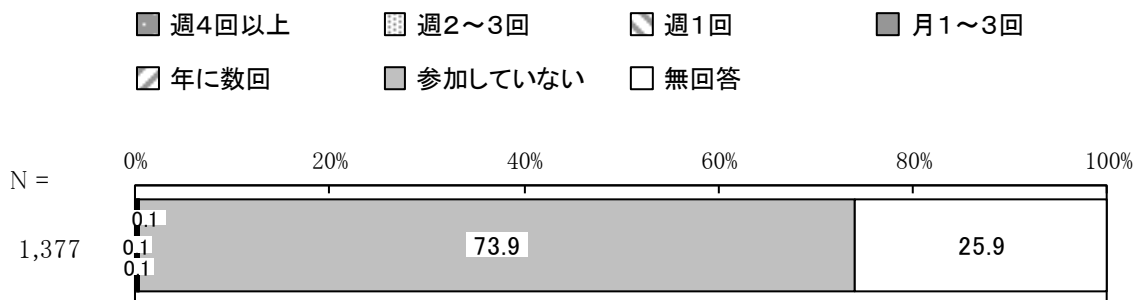
⑥町内会・自治会

「参加していない」の割合が72.4%と最も高くなっています。



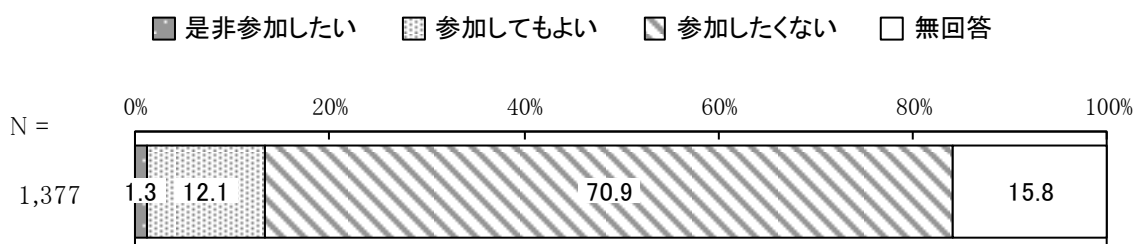
⑦収入のある仕事

「参加していない」の割合が73.9%と最も高くなっています。



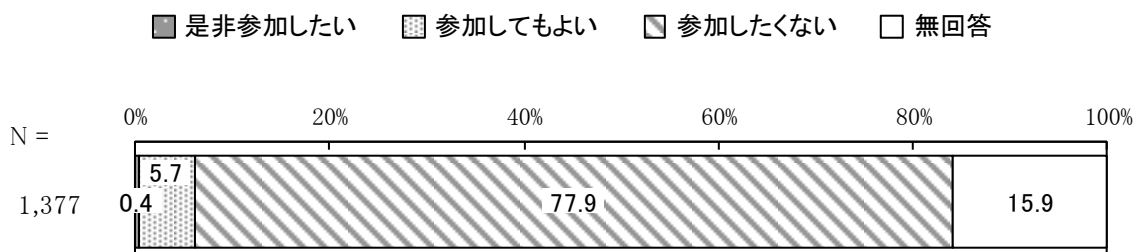
問 49 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか（1つを選択）

「参加したくない」の割合が70.9%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が12.1%となっています。



問 50 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか（1つを選択）

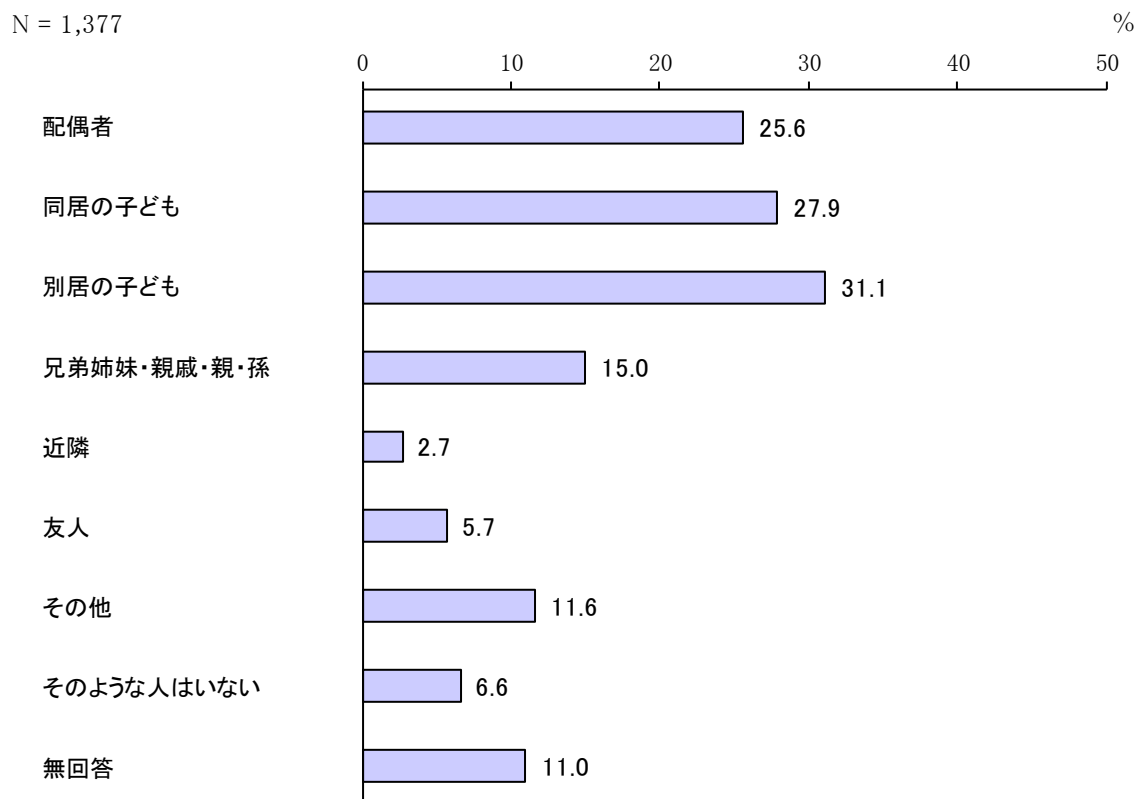
「参加したくない」の割合が77.9%と最も高くなっています。



(6) たすけあいについて(あなたとまわりの人の「たすけあい」について)

問 51 あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人はどなたですか(複数選択可)

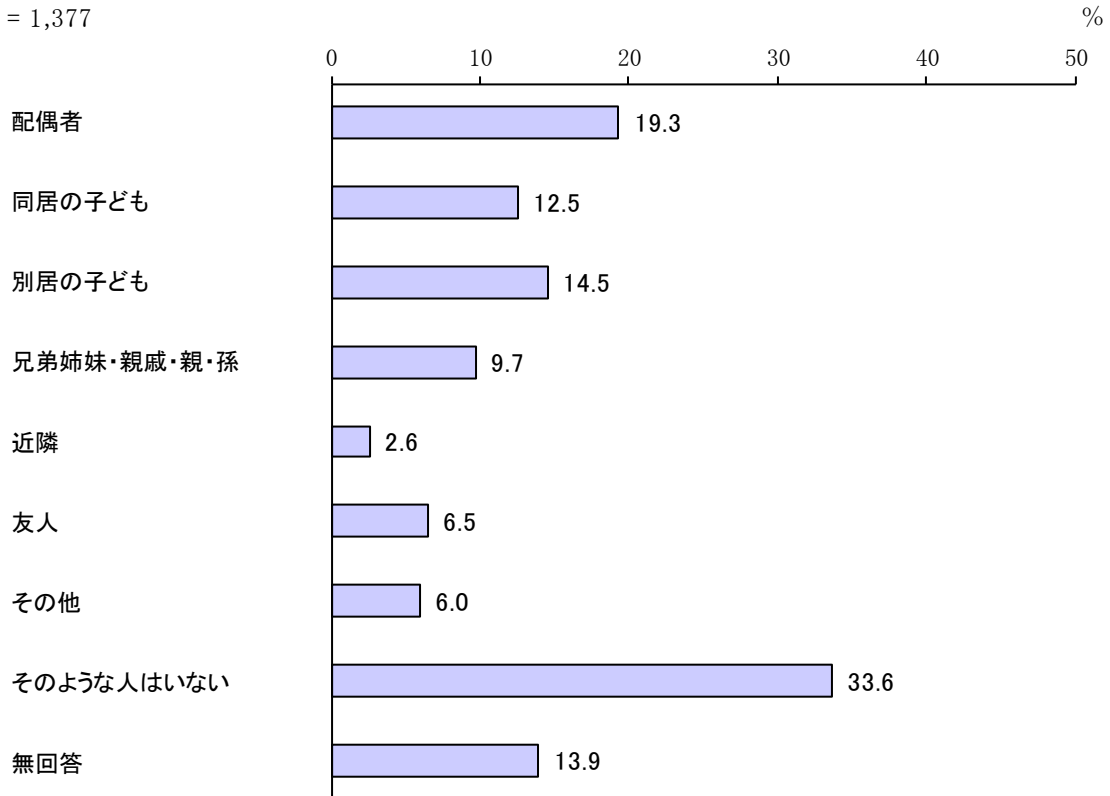
「別居の子ども」の割合が31.1%と最も高く、次いで「同居の子ども」の割合が27.9%、「配偶者」の割合が25.6%となっています。



問 52 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人はどなたですか（複数選択可）

「そのような人はいない」の割合が 33.6%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が 19.3%、「別居の子ども」の割合が 14.5%となっています。

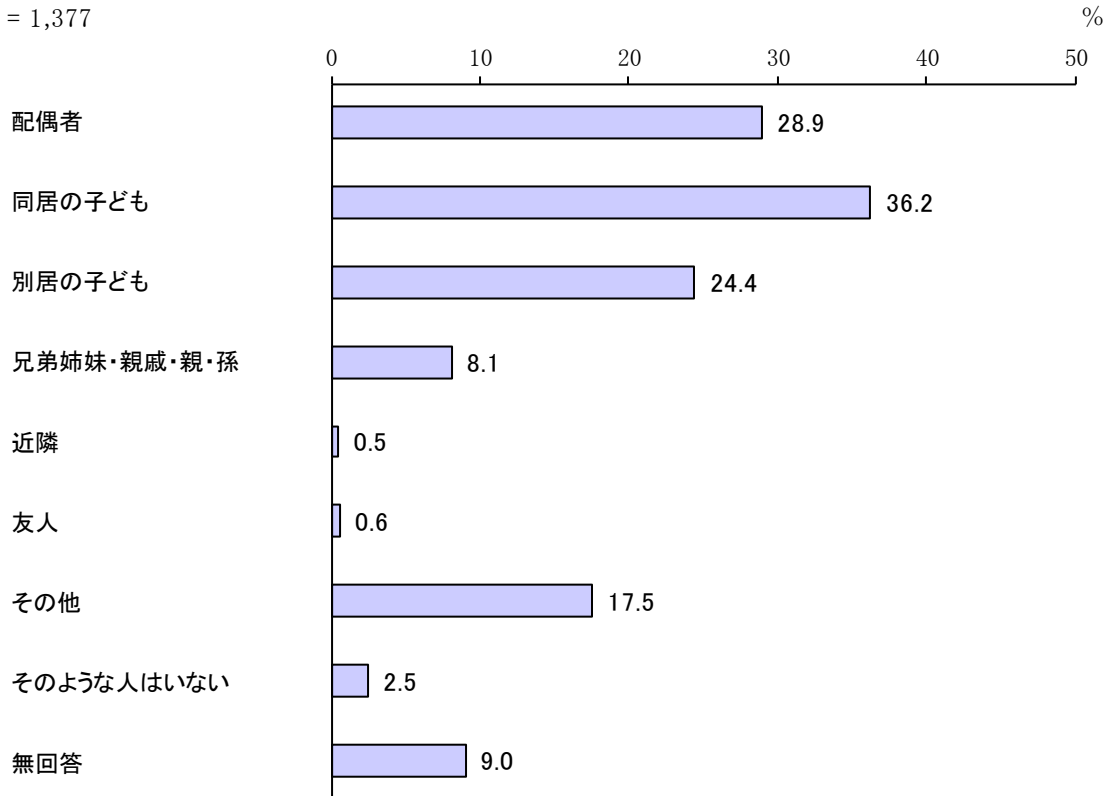
N = 1,377



問 53 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はどなたですか（複数選択可）

「同居の子ども」の割合が36.2%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が28.9%、「別居の子ども」の割合が24.4%となっています。

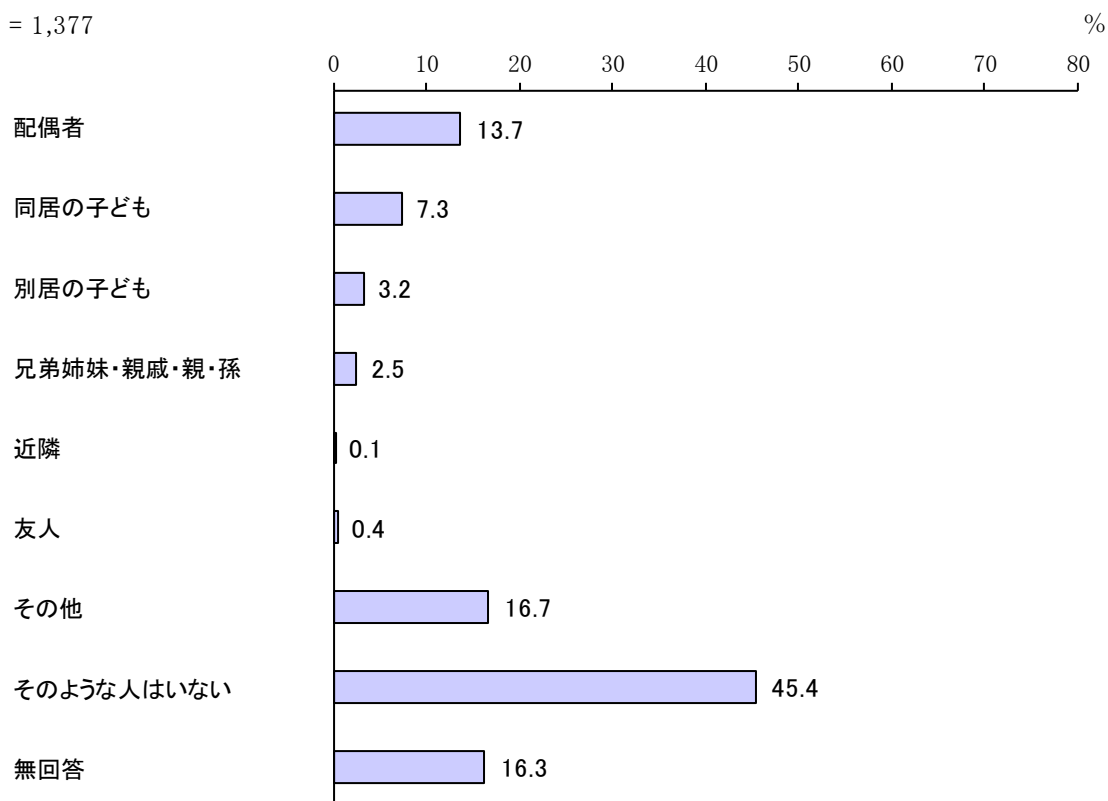
N = 1,377



問 54 反対に、看病や世話をしあてける人はどなたですか（複数選択可）

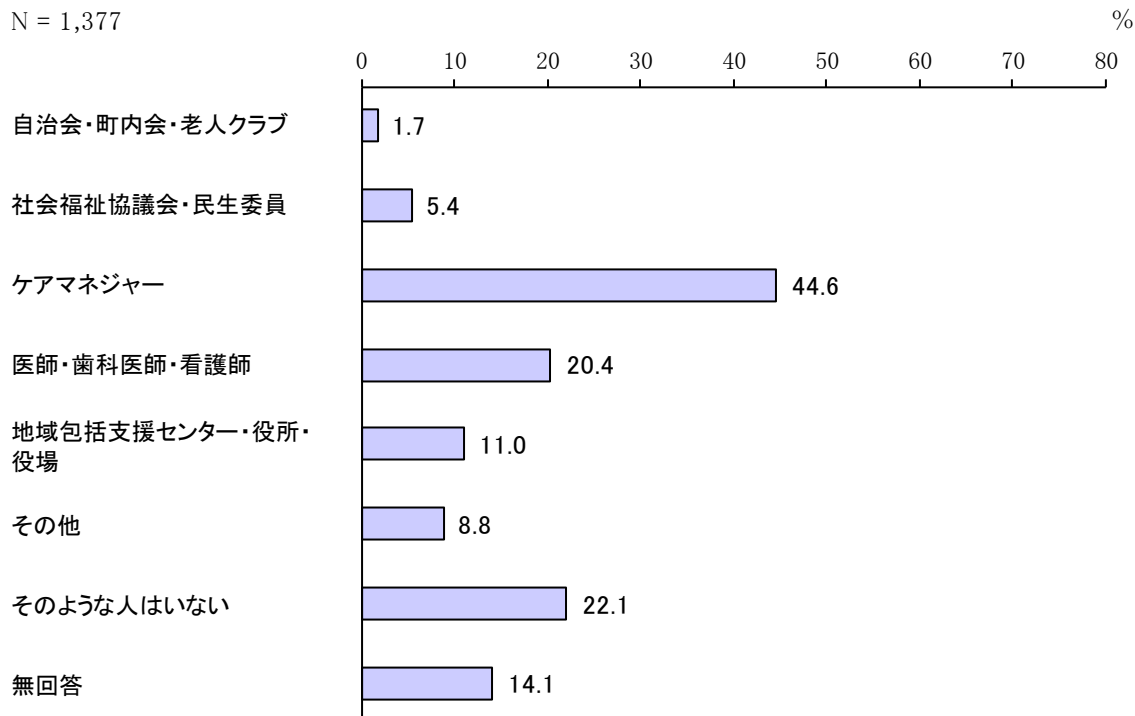
「そのような人はいない」の割合が 45.4%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が 13.7%となっています。

N = 1,377



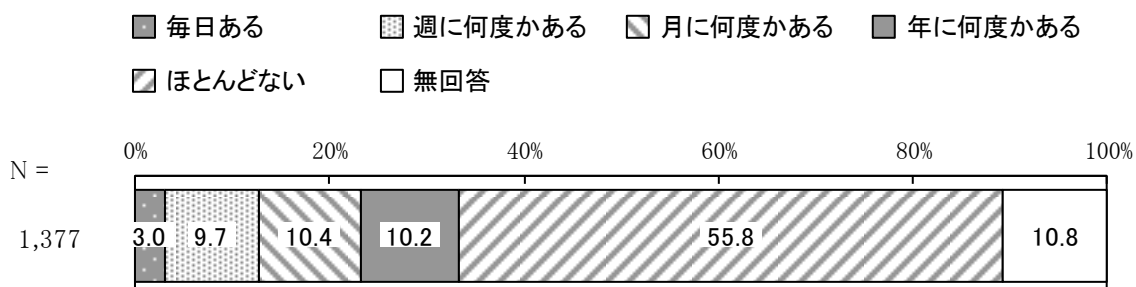
問 55 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください（複数選択可）

「ケアマネジャー」の割合が 44.6%と最も高く、次いで「そのような人はいない」の割合が 22.1%、「医師・歯科医師・看護師」の割合が 20.4%となっています。



問 56 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか（1つを選択）

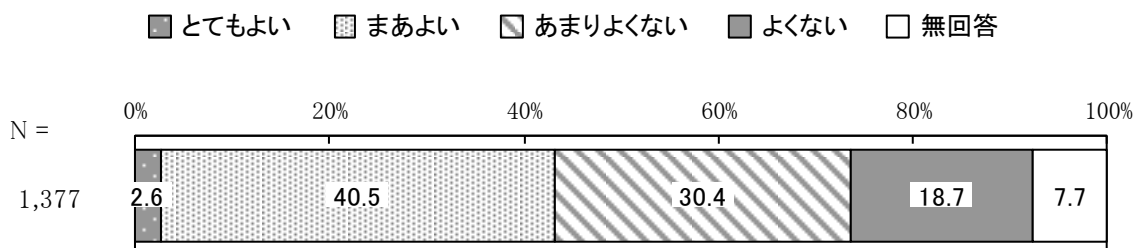
「ほとんどない」の割合が 55.8%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が 10.4%、「年に何度かある」の割合が 10.2%となっています。



(7) 健康について

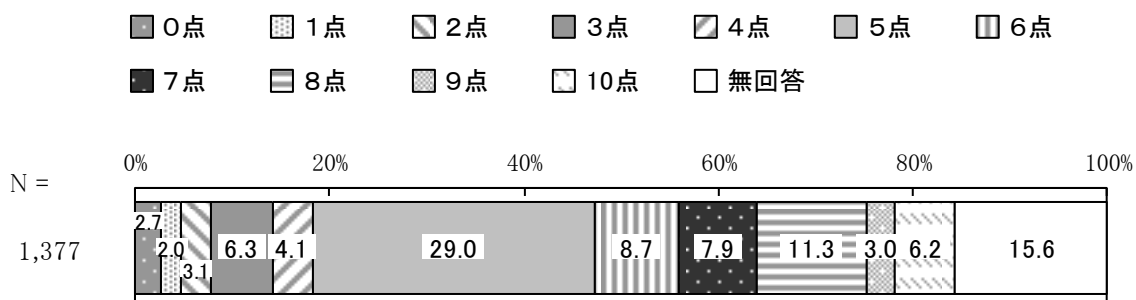
問 57 現在のあなたの健康状態はいかがですか（1つを選択）

「まあよい」の割合が40.5%と最も高く、次いで「あまりよくない」の割合が30.4%、「よくない」の割合が18.7%となっています。



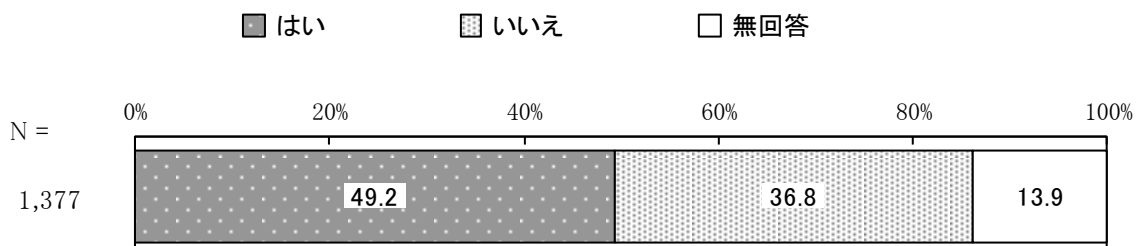
問 58 あなたは、現在どの程度幸せですか

「5点」の割合が29.0%と最も高く、次いで「8点」の割合が11.3%となっています。



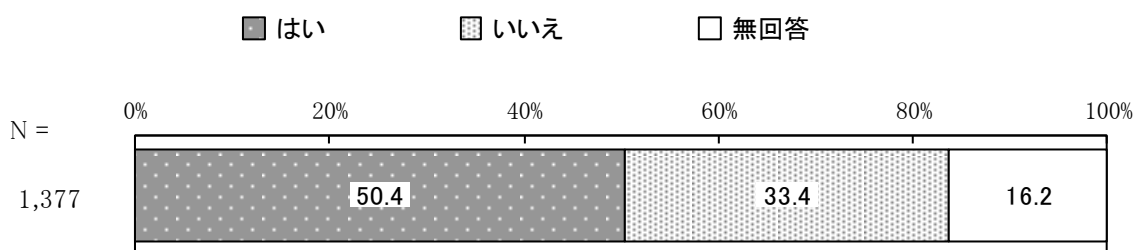
問 59 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか（1つを選択）

「はい」の割合が49.2%、「いいえ」の割合が36.8%となっています。



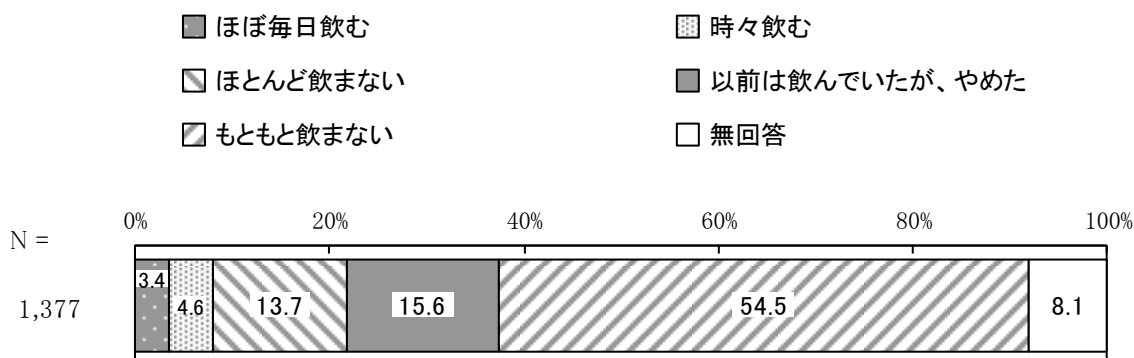
問 60 この1 か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか（1つを選択）

「はい」の割合が50.4%、「いいえ」の割合が33.4%となっています。



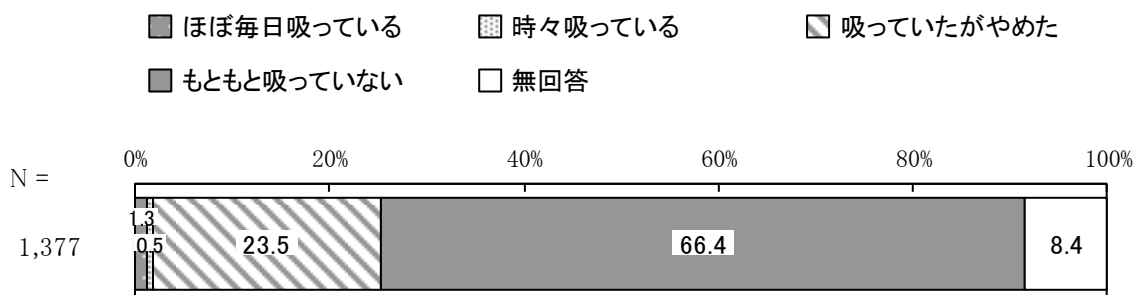
問 61 お酒は飲みますか（1つを選択）

「もともと飲まない」の割合が54.5%と最も高く、次いで「以前は飲んでいたが、やめた」の割合が15.6%、「ほとんど飲まない」の割合が13.7%となっています。



問 62 タバコは吸っていますか（1つを選択）

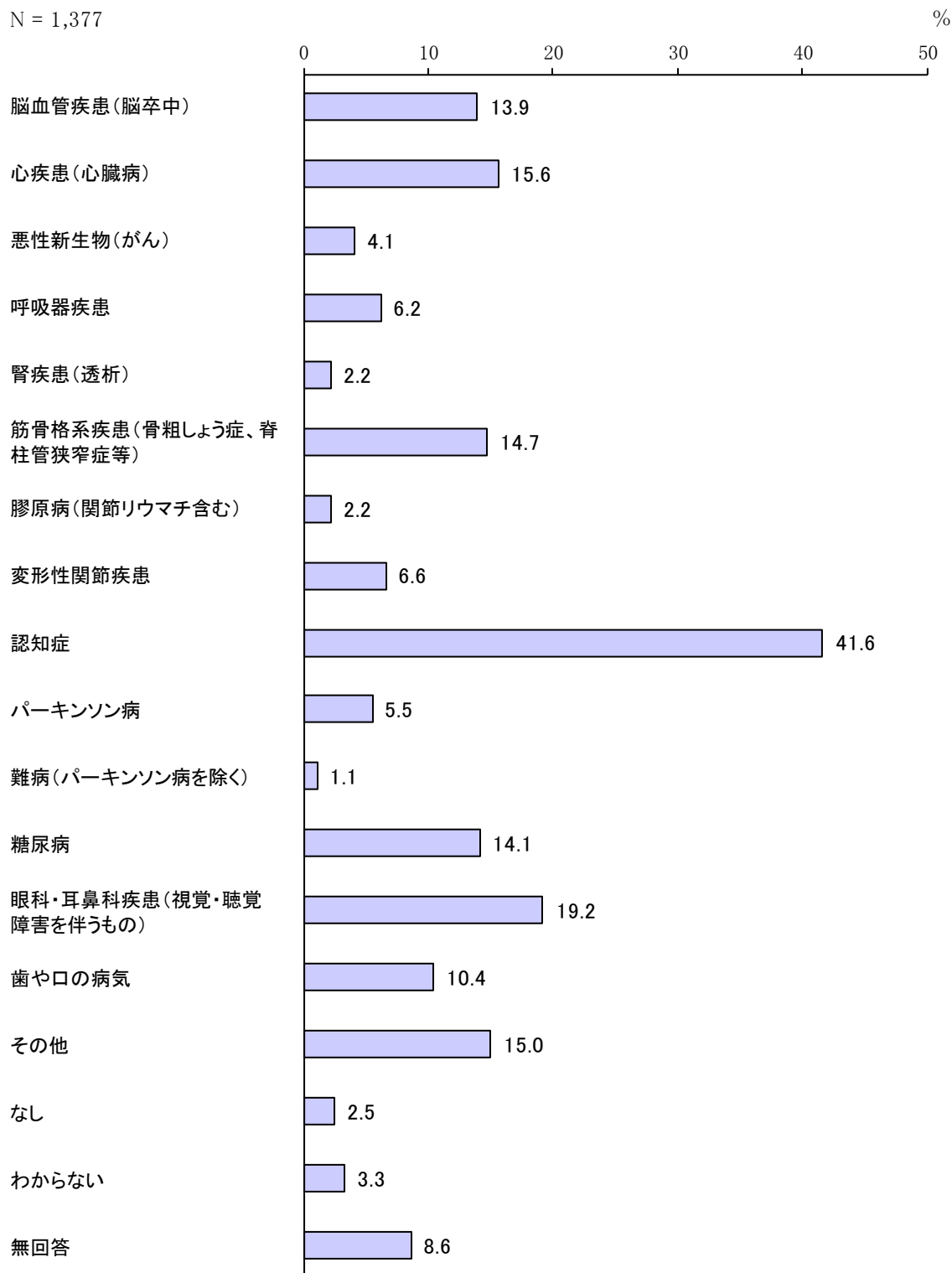
「もともと吸っていない」の割合が66.4%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」の割合が23.5%となっています。



問 63 あて名のご本人が、現在抱えている傷病について、ご回答ください（複数選択可）

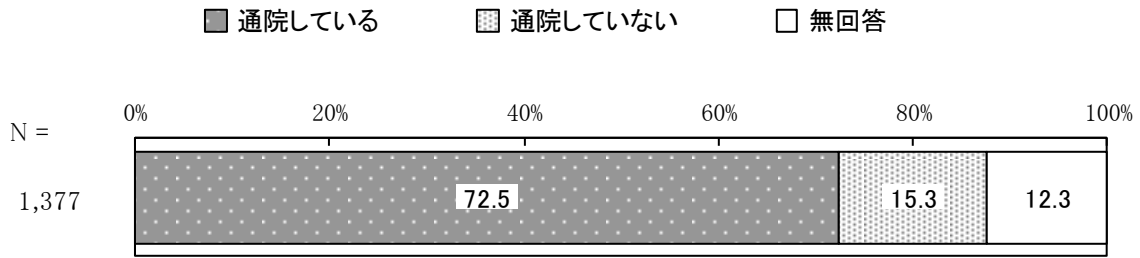
「認知症」の割合が41.6%と最も高く、次いで「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」の割合が19.2%、「心疾患（心臓病）」の割合が15.6%となっています。

N = 1,377



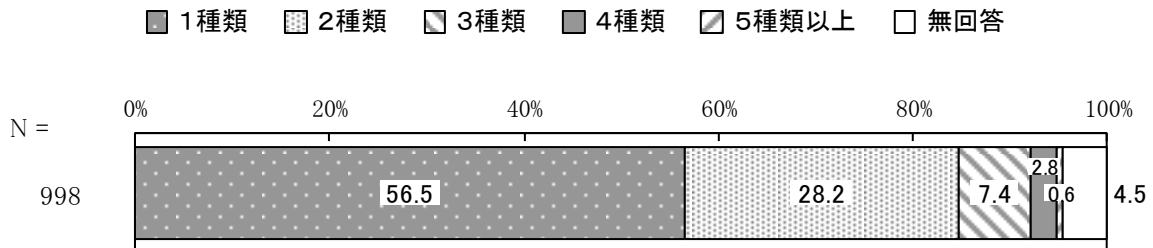
問 64 現在、定期的に病院・医院（診療所、クリニック）へ通院していますか

「通院している」の割合が72.5%、「通院していない」の割合が15.3%となっています。



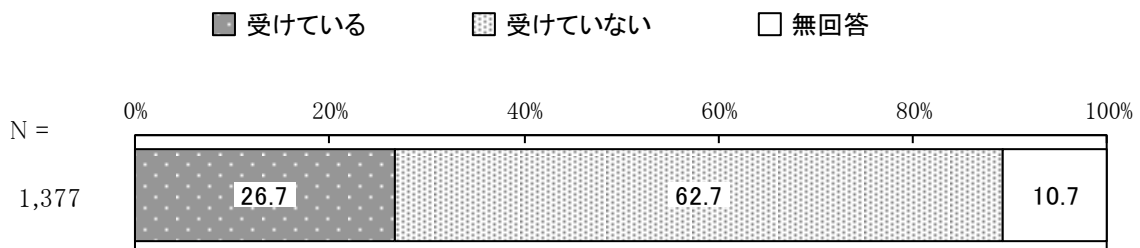
1. 通院している（ ）か所

「1種類」の割合が56.5%と最も高く、次いで「2種類」の割合が28.2%となっています。



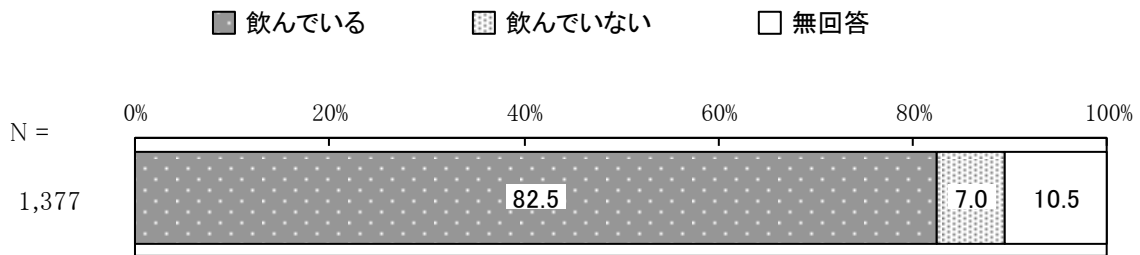
問 65 定期的に歯科医院で健診を受けていますか（1つを選択）

「受けている」の割合が26.7%、「受けていない」の割合が62.7%となっています。



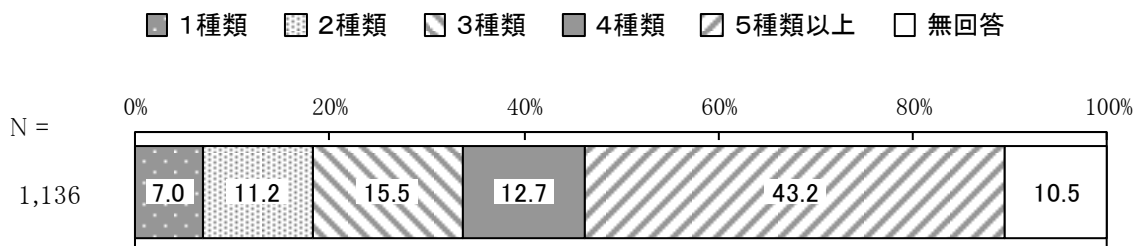
問 66 現在、医師の処方した薬を1日に何種類飲んでいきますか

「飲んでいる」の割合が82.5%、「飲んでいない」の割合が7.0%となっています。



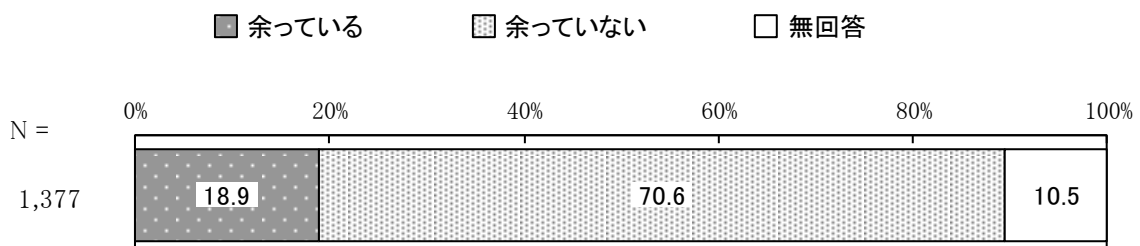
1. 飲んでいる () 種類

「5種類以上」の割合が43.2%と最も高く、次いで「3種類」の割合が15.5%、「4種類」の割合が12.7%となっています。



問 67 現在、自宅に薬が余っていますか (1つを選択)

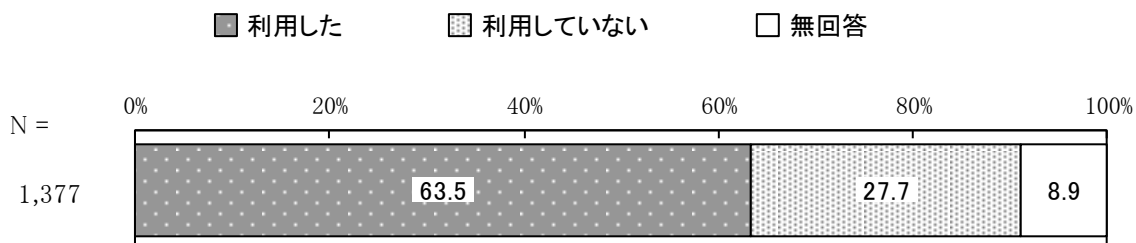
「余っている」の割合が18.9%、「余っていない」の割合が70.6%となっています。



(8) 介護予防・介護サービス等について

問 68 平成28年12月の1か月の間に、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用しましたか(1つを選択)

「利用した」の割合が63.5%、「利用していない」の割合が27.7%となっています。

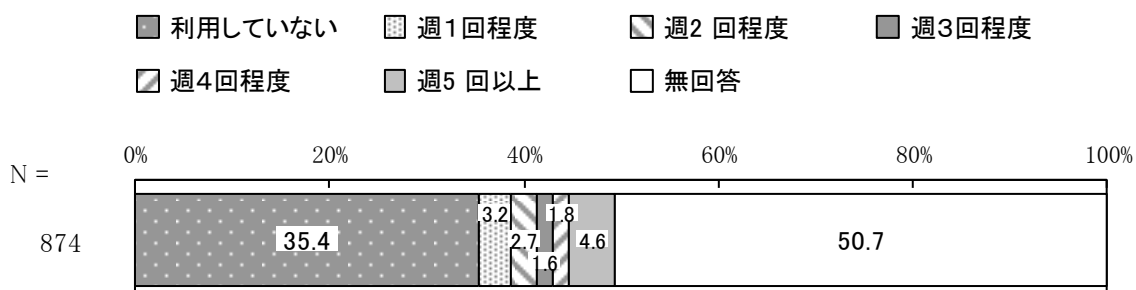


問 68 で「1.」と回答した方にお伺いします

問 68-1 以下の介護保険サービスについて、平成28年12月の1か月間の利用状況をご回答ください。対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「1. 利用していない」を選択してください(それぞれ1つに○をつけてください)

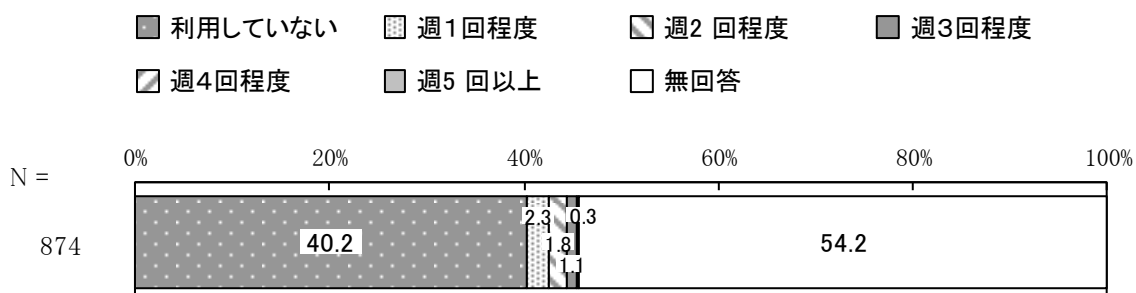
A. 訪問介護(ホームヘルプサービス)

「利用していない」の割合が35.4%と最も高くなっています。



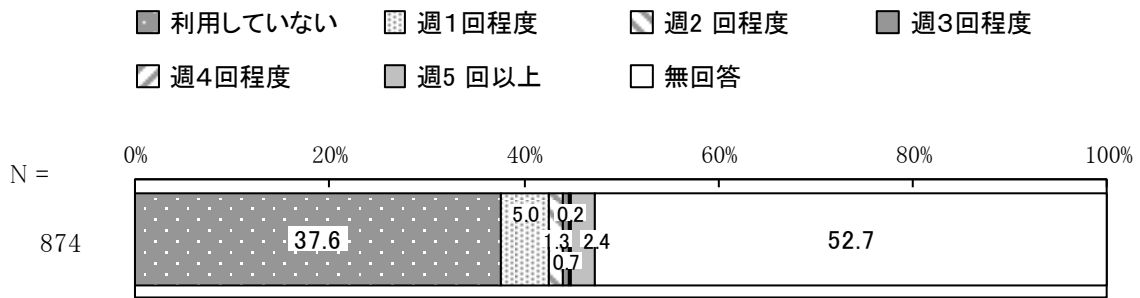
B. 訪問入浴介護

「利用していない」の割合が40.2%と最も高くなっています。



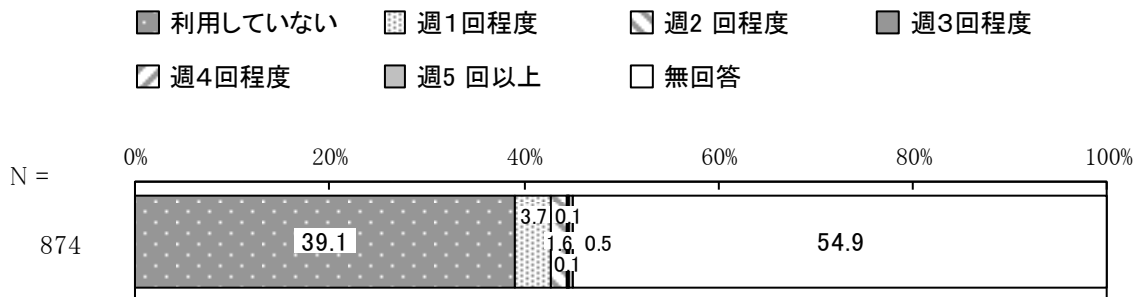
C. 訪問看護

「利用していない」の割合が37.6%と最も高くなっています。



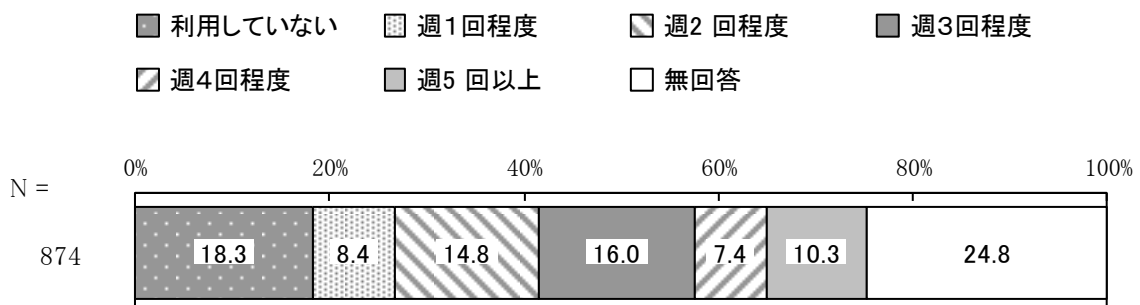
D. 訪問リハビリテーション

「利用していない」の割合が39.1%と最も高くなっています。



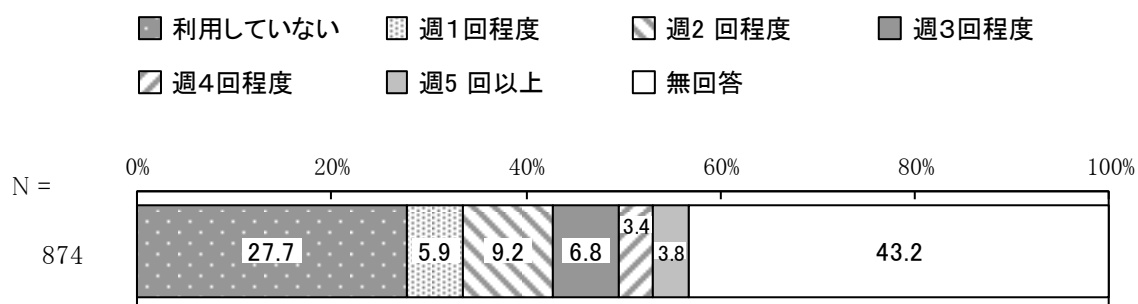
E. 通所介護（デイサービス）

「利用していない」の割合が18.3%と最も高く、次いで「週3回程度」の割合が16.0%、「週2回程度」の割合が14.8%となっています。



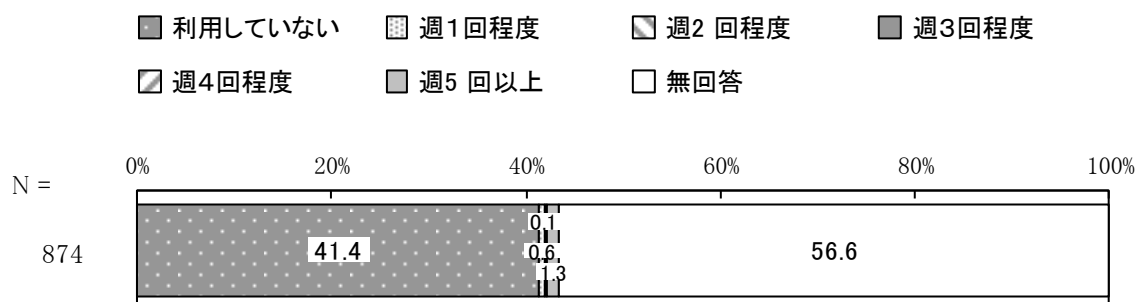
F. 通所リハビリテーション（デイケア）

「利用していない」の割合が27.7%と最も高くなっています。



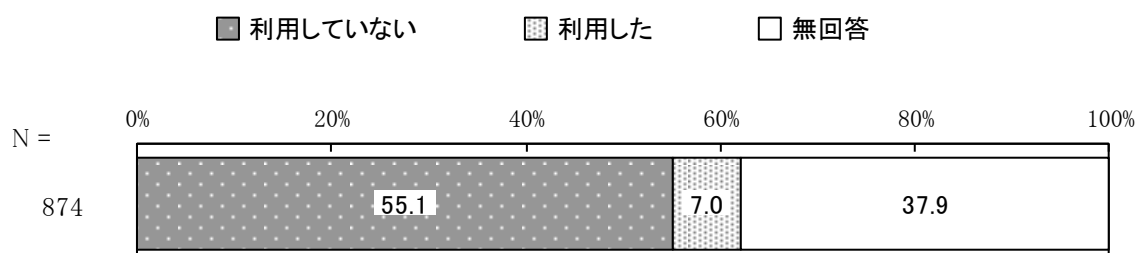
G. 夜間対応型訪問介護

「利用していない」の割合が41.4%と最も高くなっています。



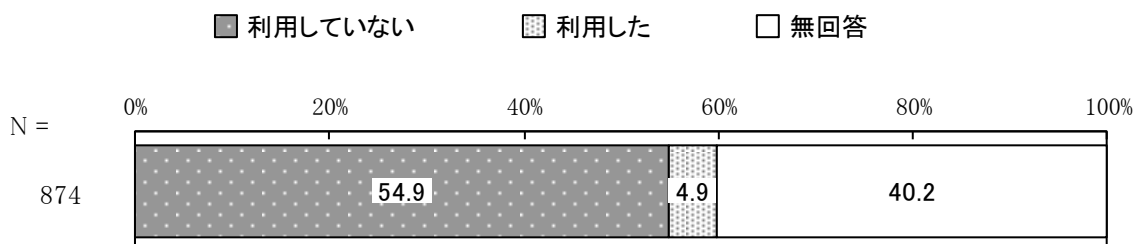
H. 定期巡回・随時対応型 訪問介護看護

「利用していない」の割合が55.1%、「利用した」の割合が7.0%となっています。



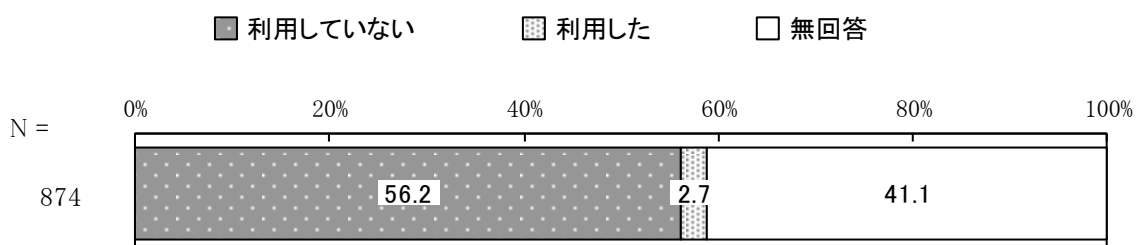
I. 小規模多機能型居宅介護

「利用していない」の割合が54.9%、「利用した」の割合が4.9%となっています。



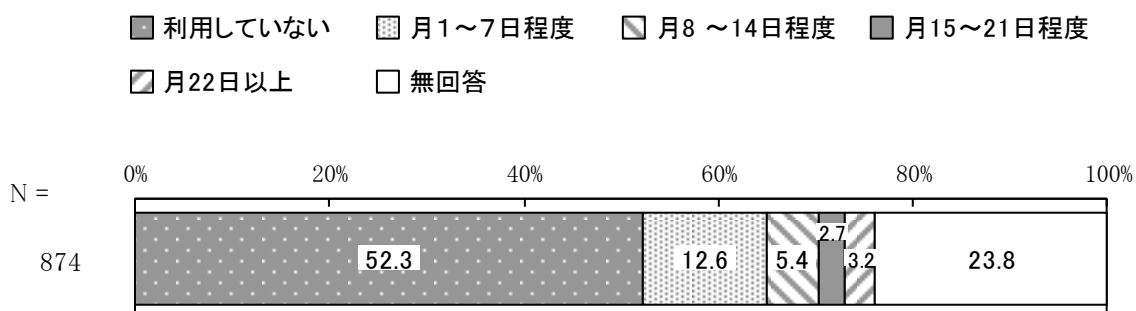
J. 看護小規模多機能型居宅介護

「利用していない」の割合が56.2%、「利用した」の割合が2.7%となっています。



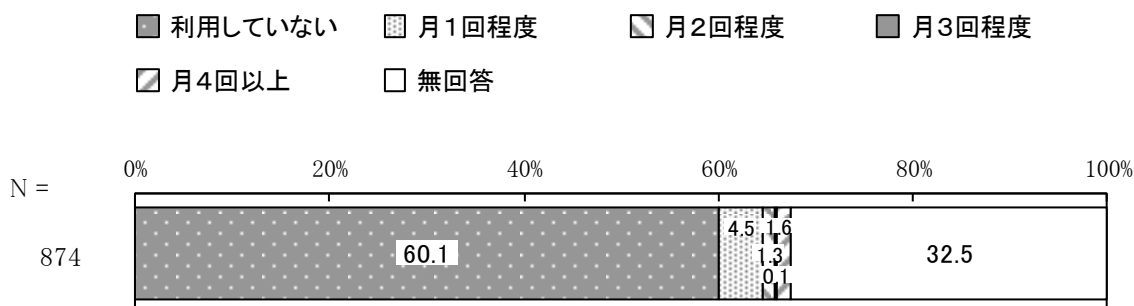
K. ショートステイ

「利用していない」の割合が52.3%と最も高く、次いで「月1～7日程度」の割合が12.6%となっています。



L. 居宅療養管理指導

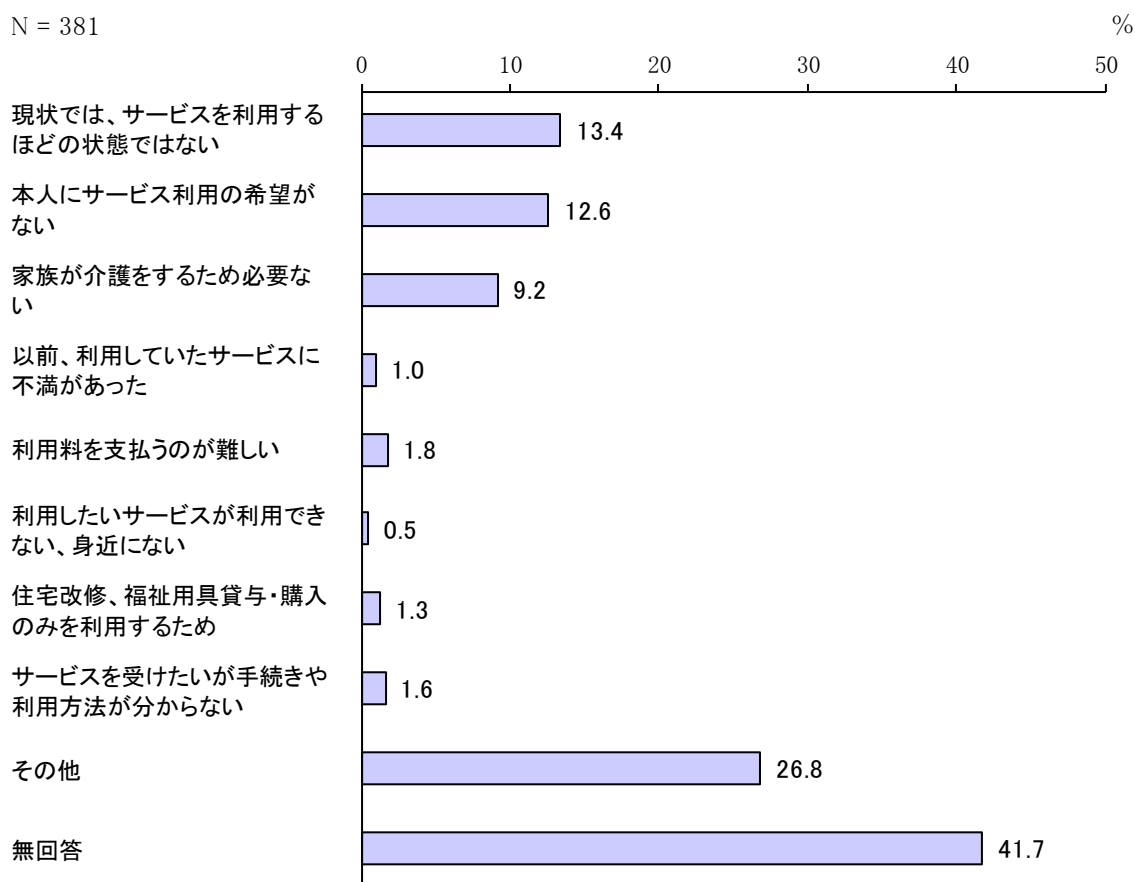
「利用していない」の割合が60.1%と最も高くなっています。



問 68 で「2.」と回答した方にお伺いします

問 68-2 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（複数選択可）

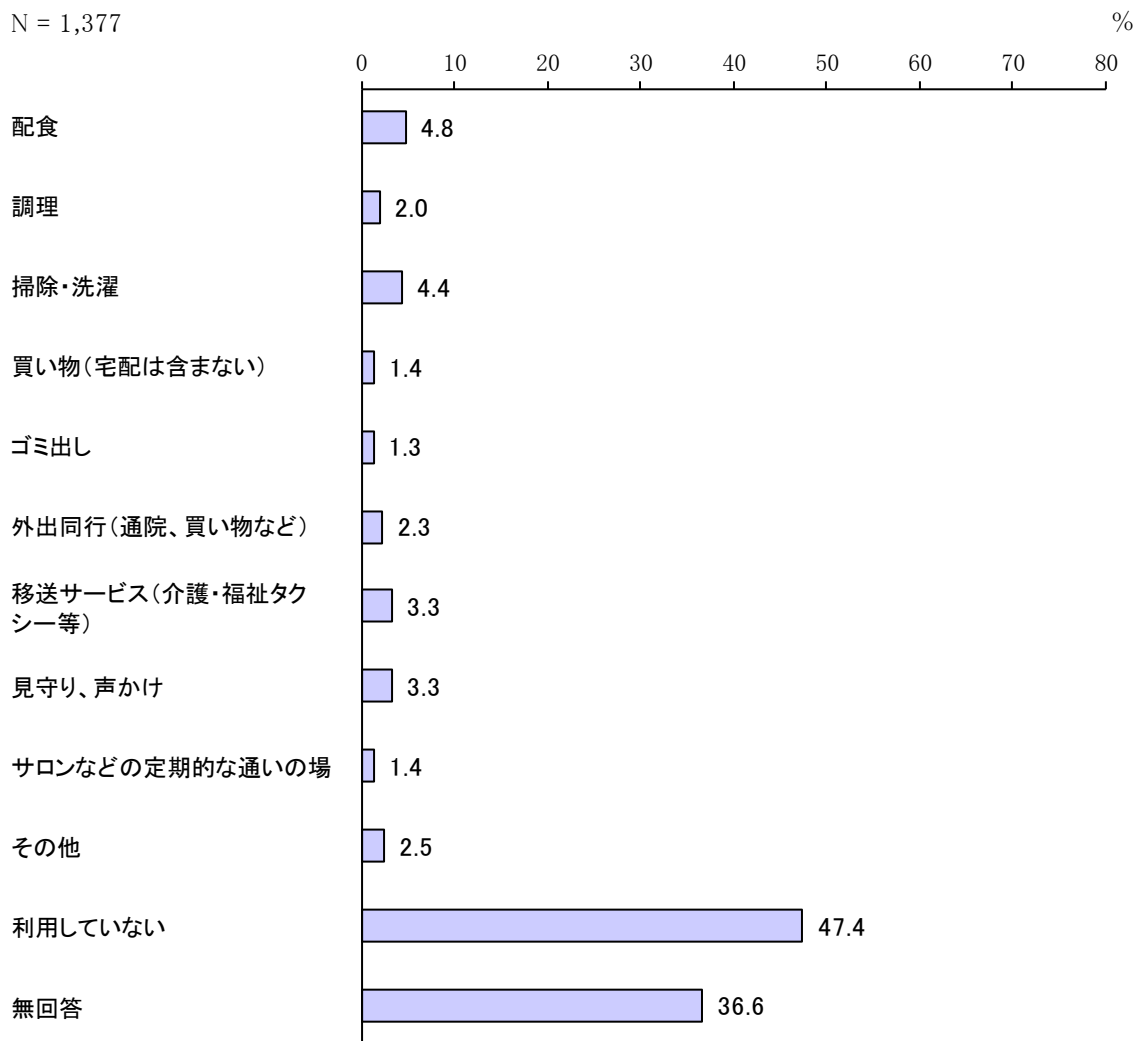
「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」の割合が13.4%と最も高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」の割合が12.6%となっています。



問 69 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください（複数選択可）

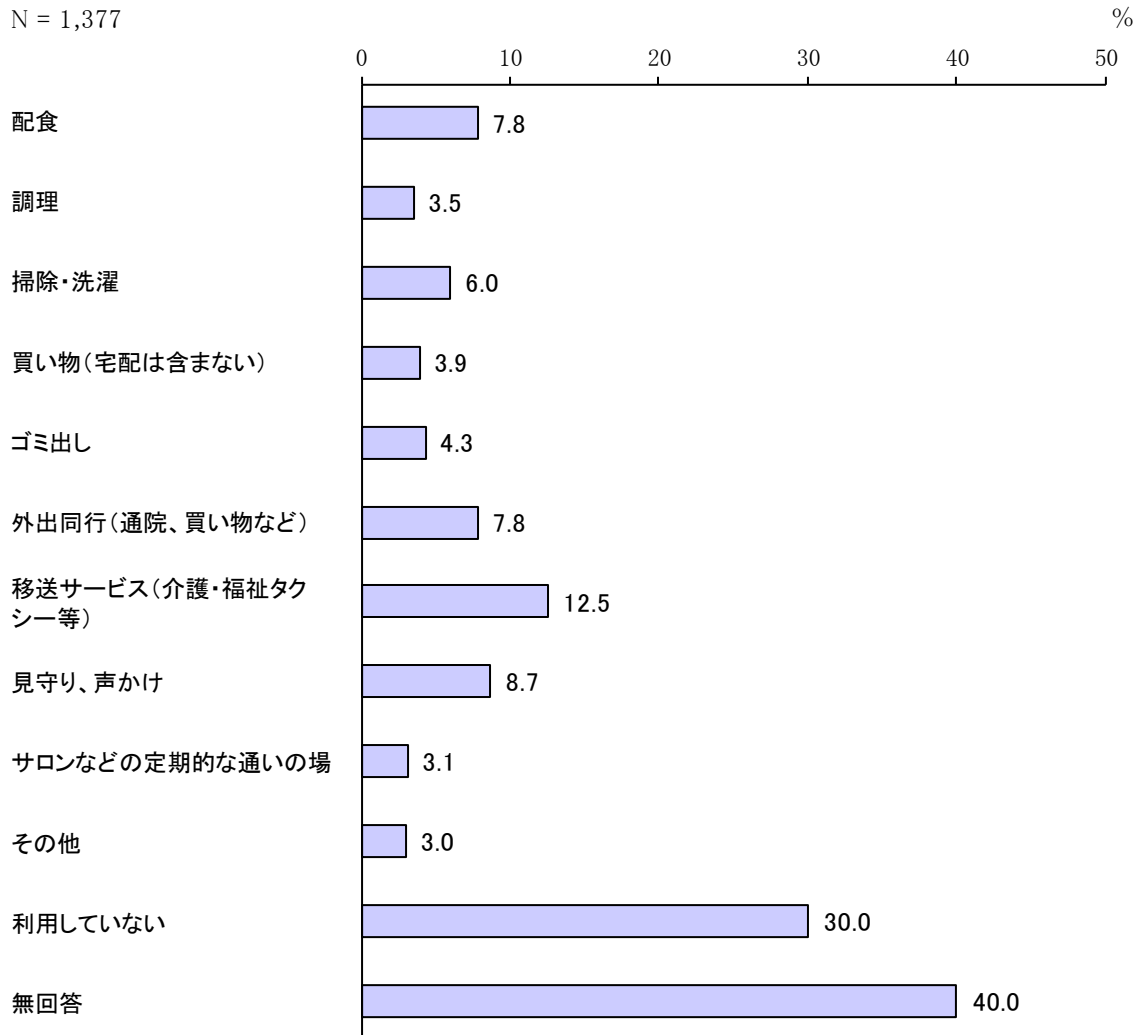
「利用していない」の割合が47.4%と最も高くなっています。

N = 1,377



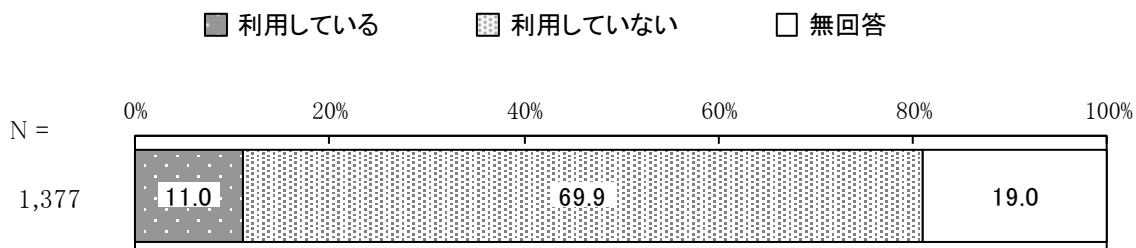
問 70 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（複数選択可）

「利用していない」の割合が 30.0%と最も高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」の割合が 12.5%となっています。



問 71 あて名のご本人は、現在、訪問診療を利用していますか（1つを選択）

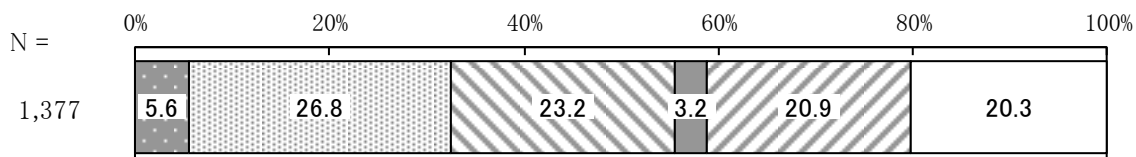
「利用している」の割合が 11.0%、「利用していない」の割合が 69.9%となっています。



問 72 家族等に介護が必要となった際、どのようにしたいと思いますか（1つを選択）

「ヘルパーやデイサービス、ショートステイ等を活用しながら、自宅で介護をしたい」の割合が 26.8%と最も高く、次いで「介護施設等へ入所させたい」の割合が 23.2%、「わからない」の割合が 20.9%となっています。

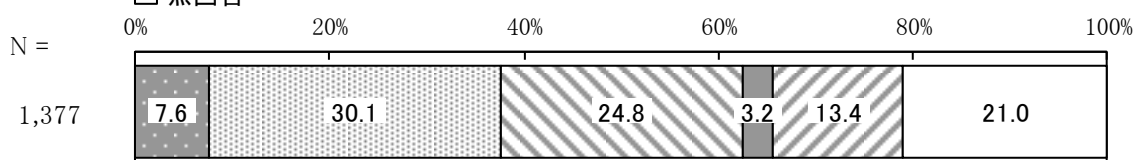
- なるべく家族のみで、自宅で介護をしたい
- ヘルパーやデイサービス、ショートステイ等を活用しながら、自宅で介護をしたい
- 介護施設等へ入所させたい
- その他
- わからない
- 無回答



問 73 今後、もしあなたご自身が介護を受けることになったら、どのようにしたいと思いますか（1つを選択）

「ヘルパーやデイサービス、ショートステイ等を活用しながら、自宅で介護を受けたい」の割合が 30.1%と最も高く、次いで「介護施設等へ入所したい」の割合が 24.8%、「わからない」の割合が 13.4%となっています。

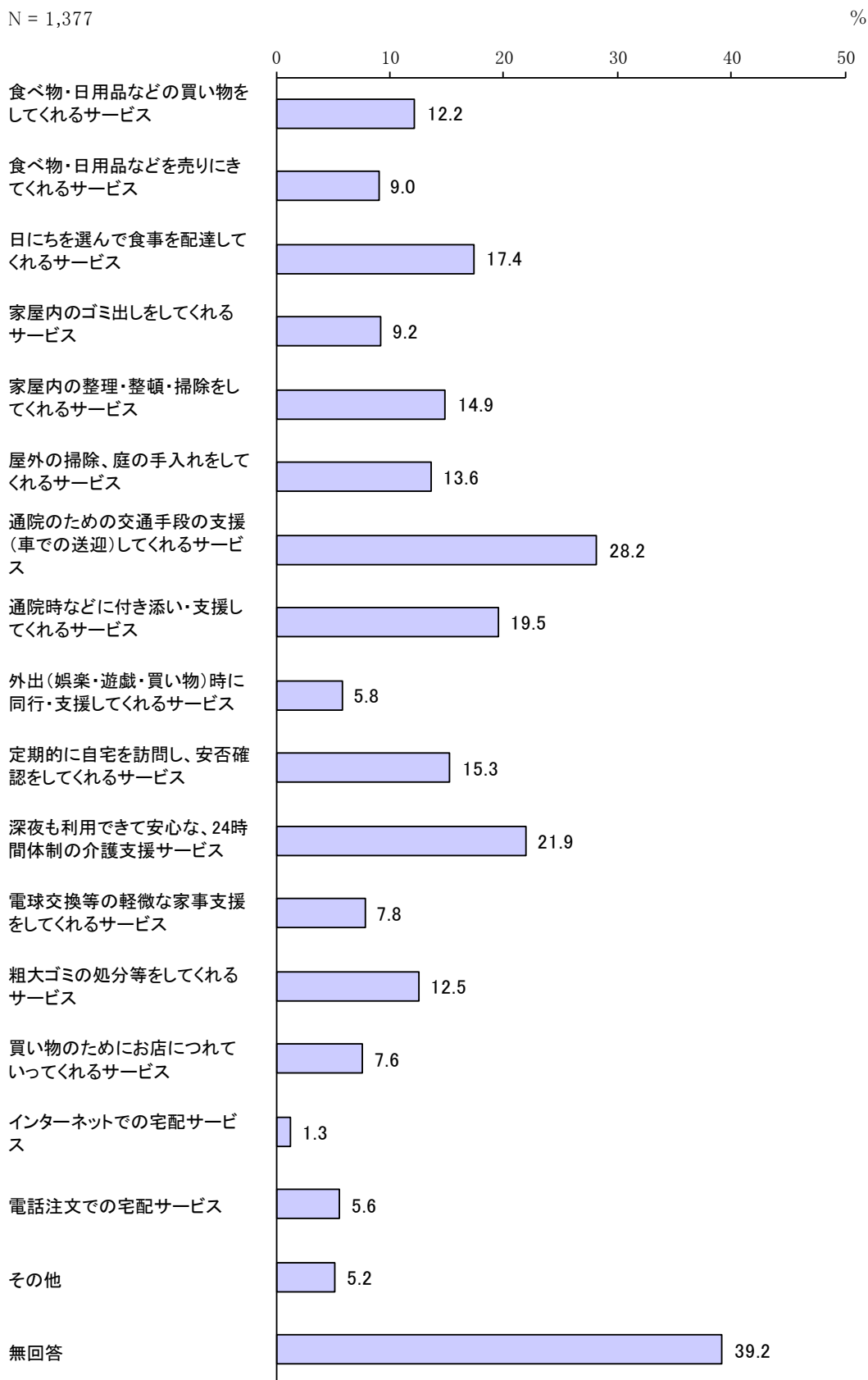
- なるべく家族のみで、自宅で介護を受けたい
- ヘルパーやデイサービス、ショートステイ等を活用しながら、自宅で介護を受けたい
- 介護施設等へ入所したい
- その他
- わからない
- 無回答



問 74 どのようなサービスがあったらよいと思いますか。また、利用したいと思いますか（複数選択可）

「通院のための交通手段の支援（車での送迎）してくれるサービス」の割合が 28.2%と最も高く、次いで「深夜も利用できて安心な、24 時間体制の介護支援サービス」の割合が 21.9%、「通院時などに付き添い・支援してくれるサービス」の割合が 19.5%となっています。

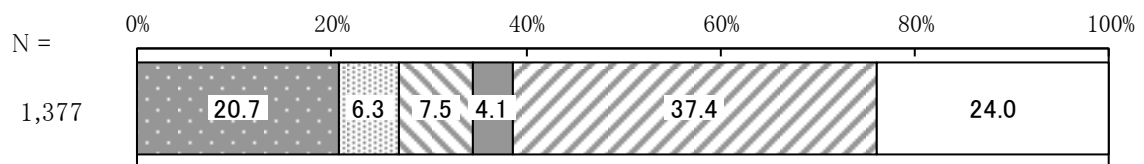
N = 1,377



問 75 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（1つを選択）

「ほぼ毎日ある」の割合が 37.4%と最も高く、次いで「ない」の割合が 20.7%となっています。

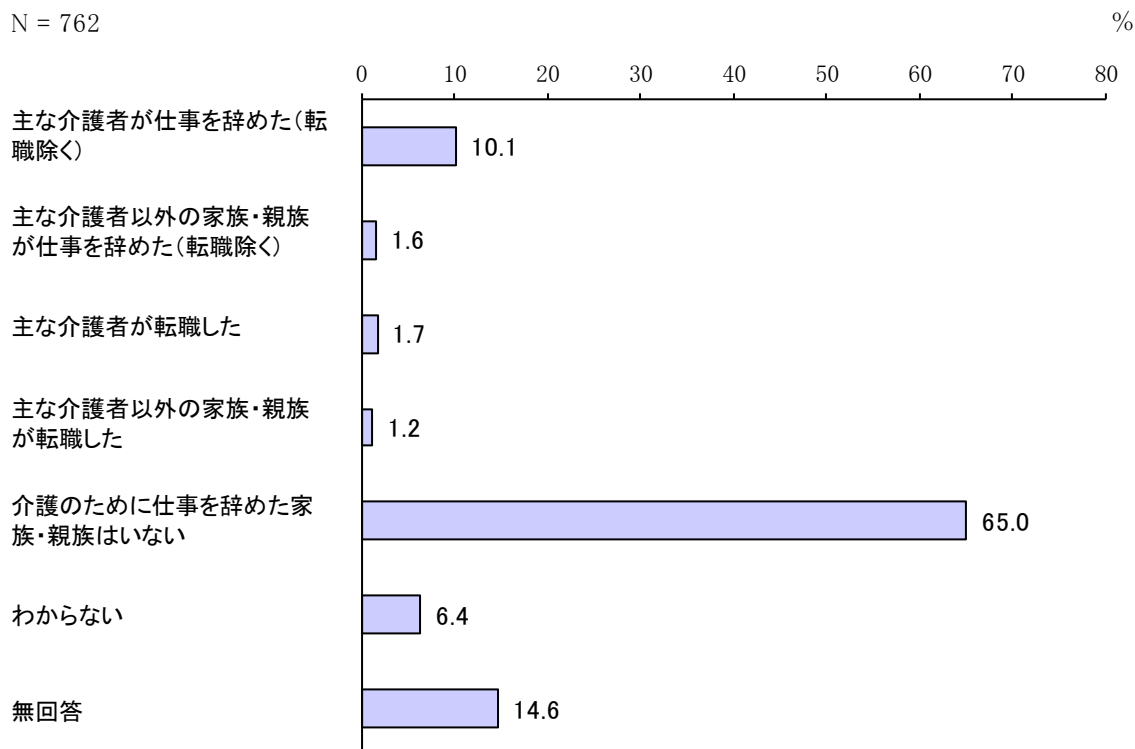
- ない
- ▨ 家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない
- ▧ 週に1～2日ある
- 週に3～4日ある
- ▩ ほぼ毎日ある
- 無回答



B票 主な介護者の方について

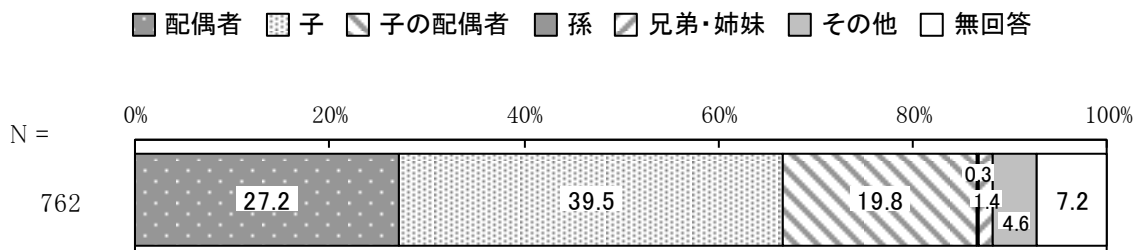
問 76 ご家族やご親族の中で、あて名のご本人の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）（複数選択可）※自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が65.0%と最も高く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」の割合が10.1%となっています。



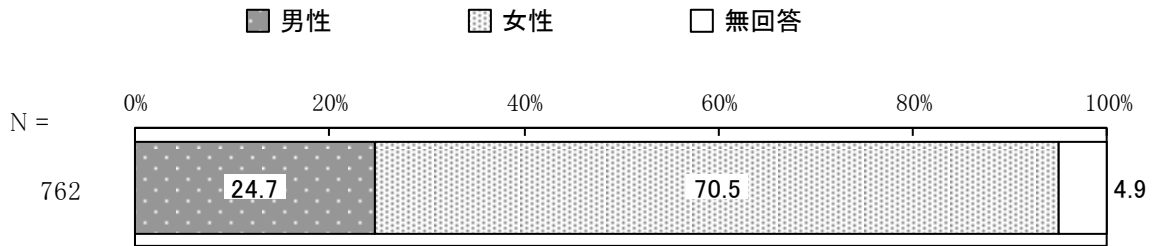
問 77 主な介護者の方は、どなたですか（1つを選択）

「子」の割合が39.5%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が27.2%、「子の配偶者」の割合が19.8%となっています。



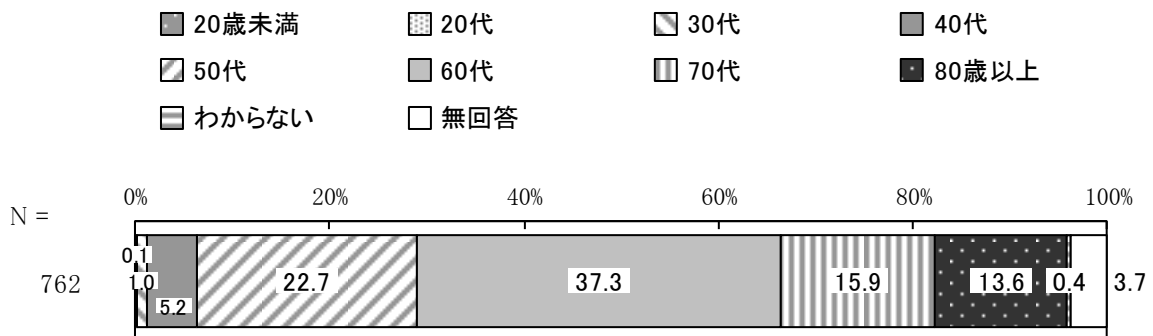
問 78 主な介護者の方の性別について、ご回答ください（1つを選択）

「男性」の割合が 24.7%、「女性」の割合が 70.5%となっています。



問 79 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（1つを選択）

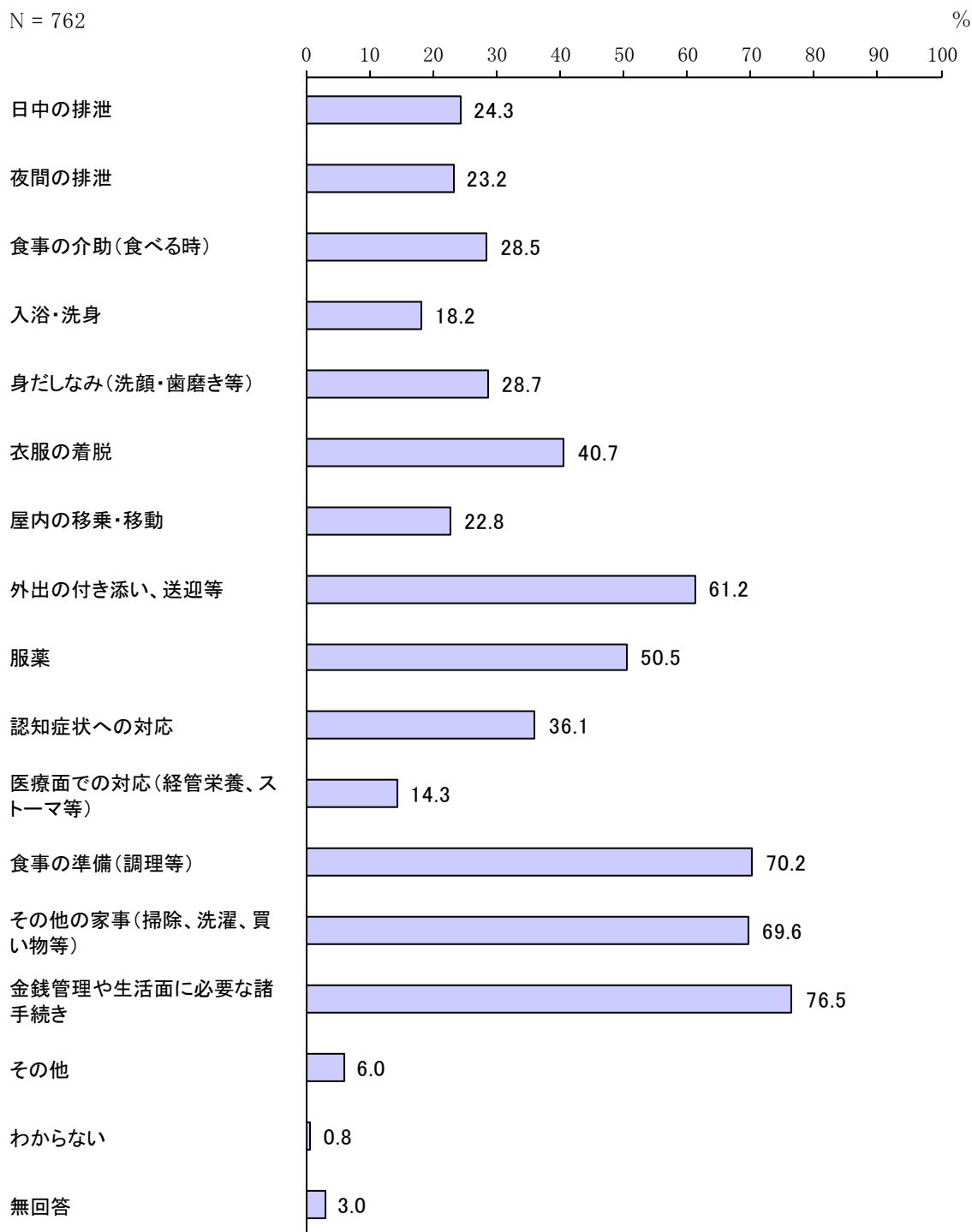
「60代」の割合が 37.3%と最も高く、次いで「50代」の割合が 22.7%、「70代」の割合が 15.9%となっています。



問 80 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください（複数選択可）

「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」の割合が76.5%と最も高く、次いで「食事の準備（調理等）」の割合が70.2%、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」の割合が69.6%となっています。

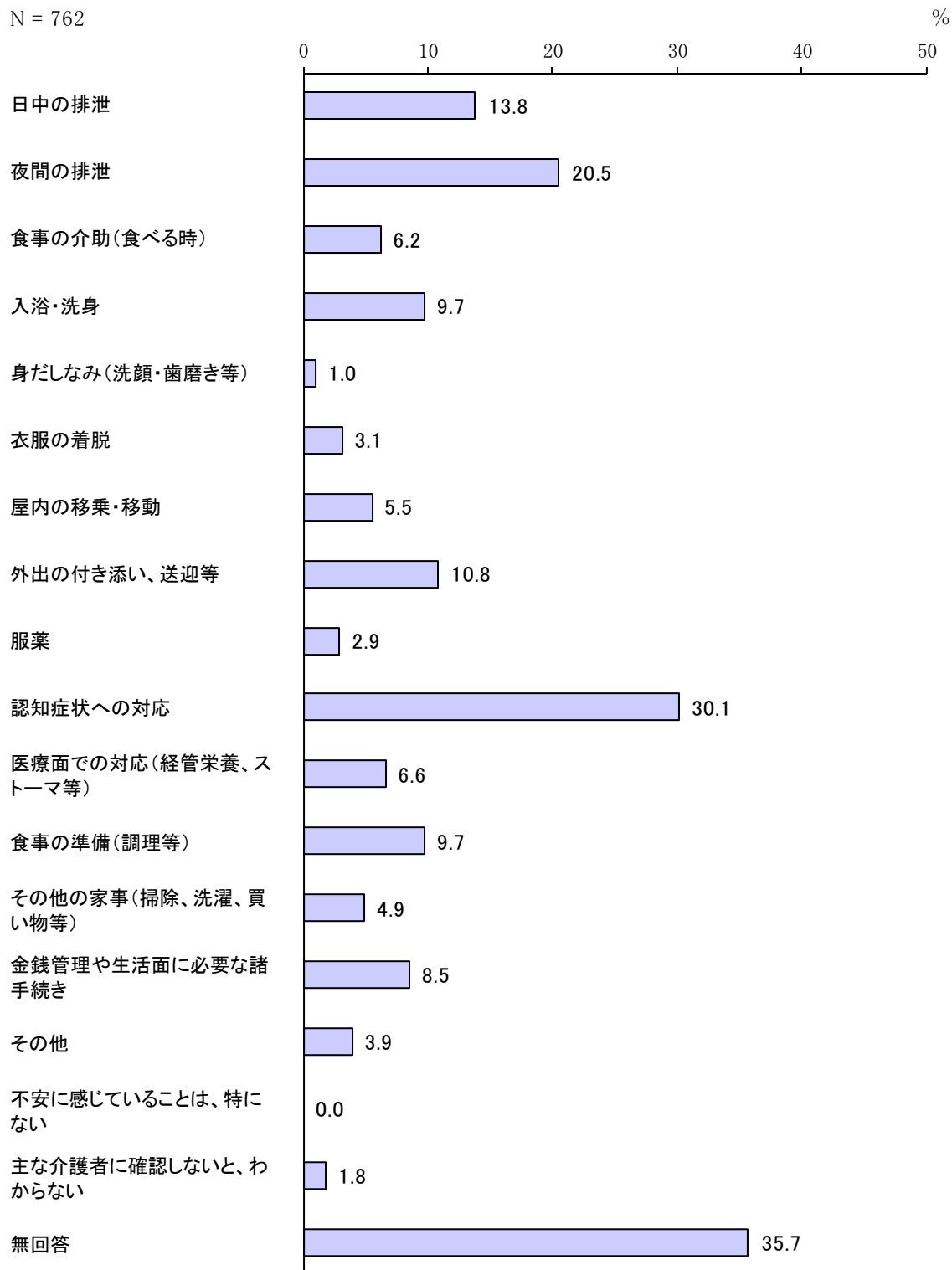
N = 762



問 81 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安を感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）（17項目中3つまで選択可）

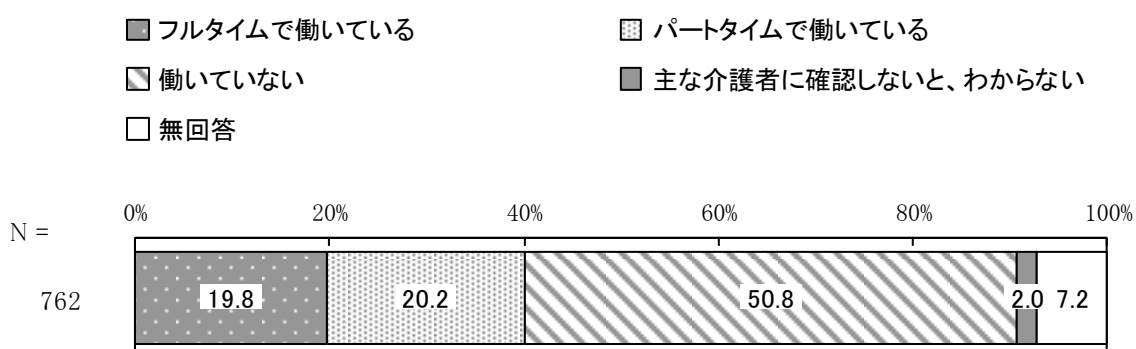
「認知症状への対応」の割合が 30.1%と最も高く、次いで「夜間の排泄」の割合が 20.5%、「日中の排泄」の割合が 13.8%となっています。

N = 762



問 82 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください（1つを選択）

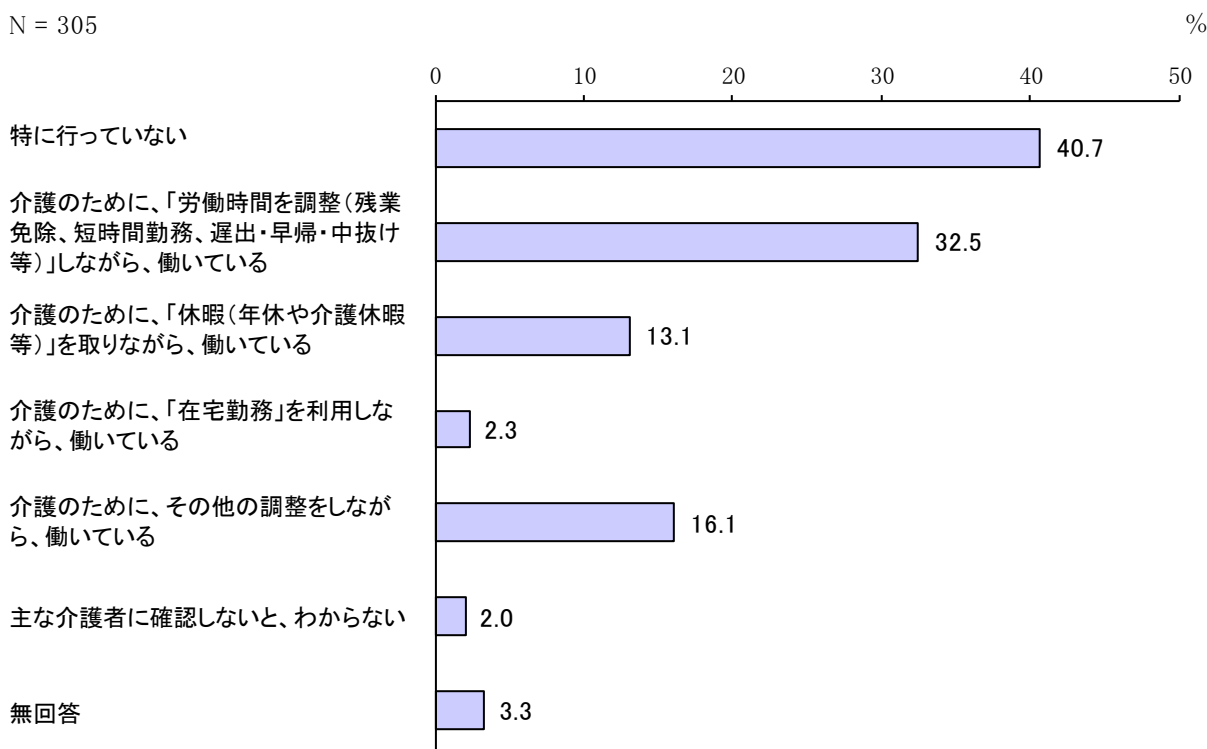
「働いていない」の割合が50.8%と最も高く、次いで「パートタイムで働いている」の割合が20.2%、「フルタイムで働いている」の割合が19.8%となっています。



問 82 で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。

問 82-1 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等を行っていますか（複数選択可）

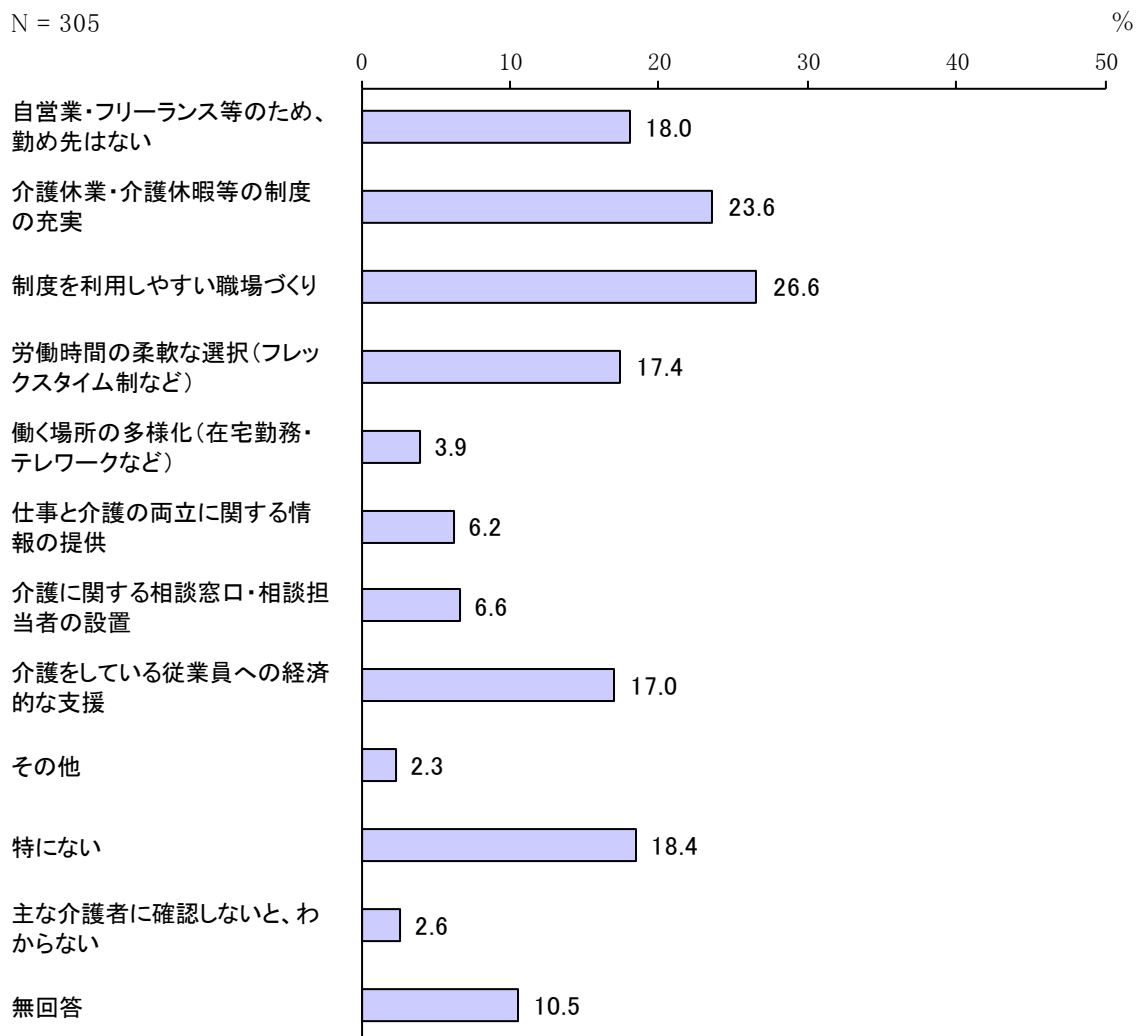
「特に行っていない」の割合が40.7%と最も高く、次いで「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」の割合が32.5%、「介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている」の割合が16.1%となっています。



問 82 で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。

問 82-2 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか（3つまで選択可）

「制度を利用しやすい職場づくり」の割合が 26.6%と最も高く、次いで「介護休業・介護休暇等の制度の充実」の割合が 23.6%、「特にない」の割合が 18.4%となっています。

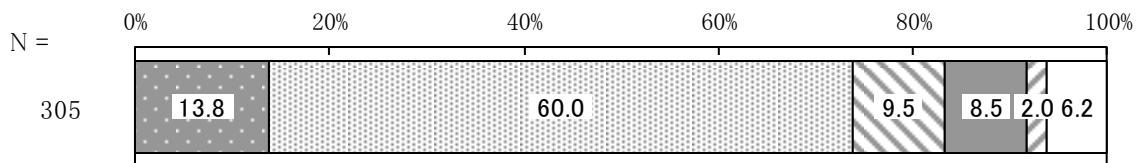


問 82 で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。

問 82-3 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか（1つを選択）

「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が 60.0%と最も高く、次いで「問題なく、続けていける」の割合が 13.8%となっています。

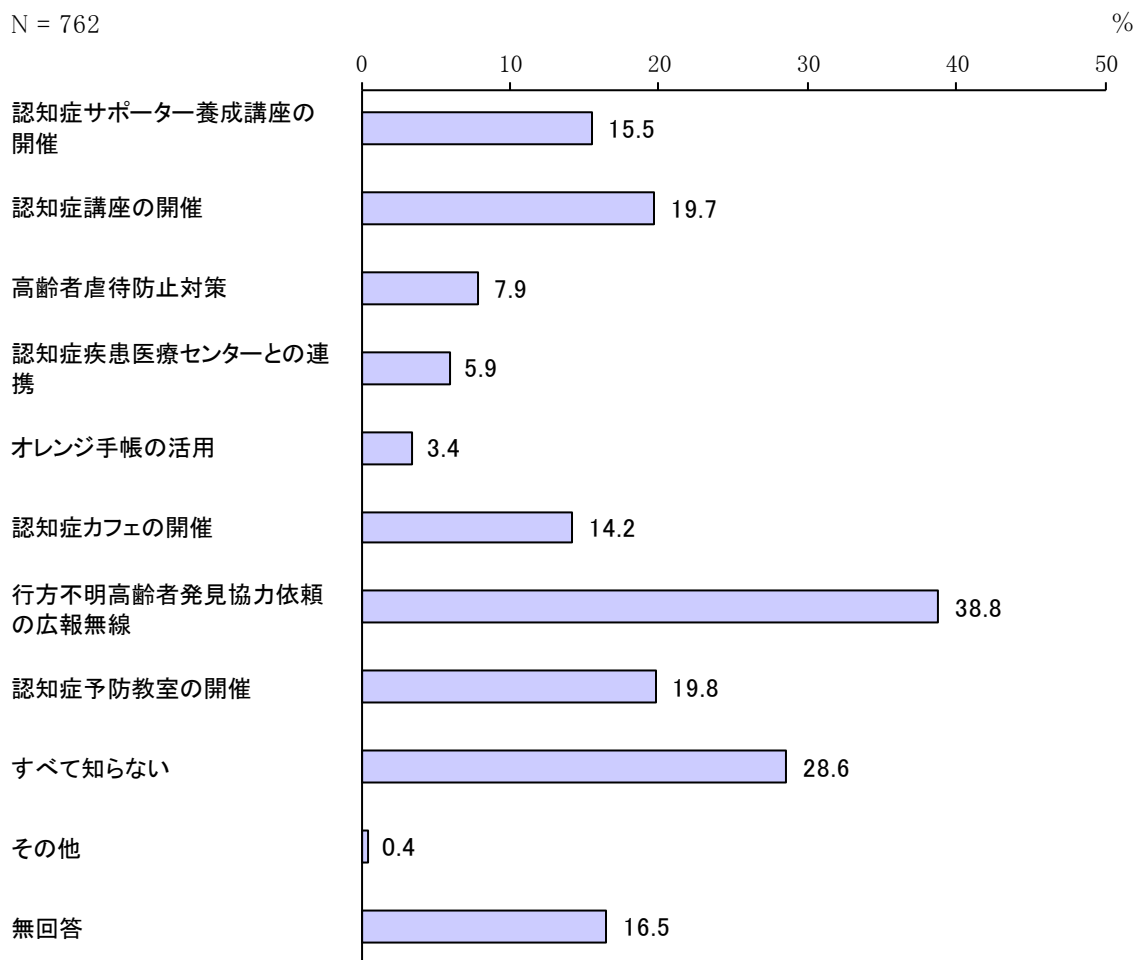
- 問題なく、続けていける
- 問題はあるが、何とか続けていける
- 続けていくのは、やや難しい
- 続けていくのは、かなり難しい
- 主な介護者に確認しないと、わからない
- 無回答



(9) 認知症対策について

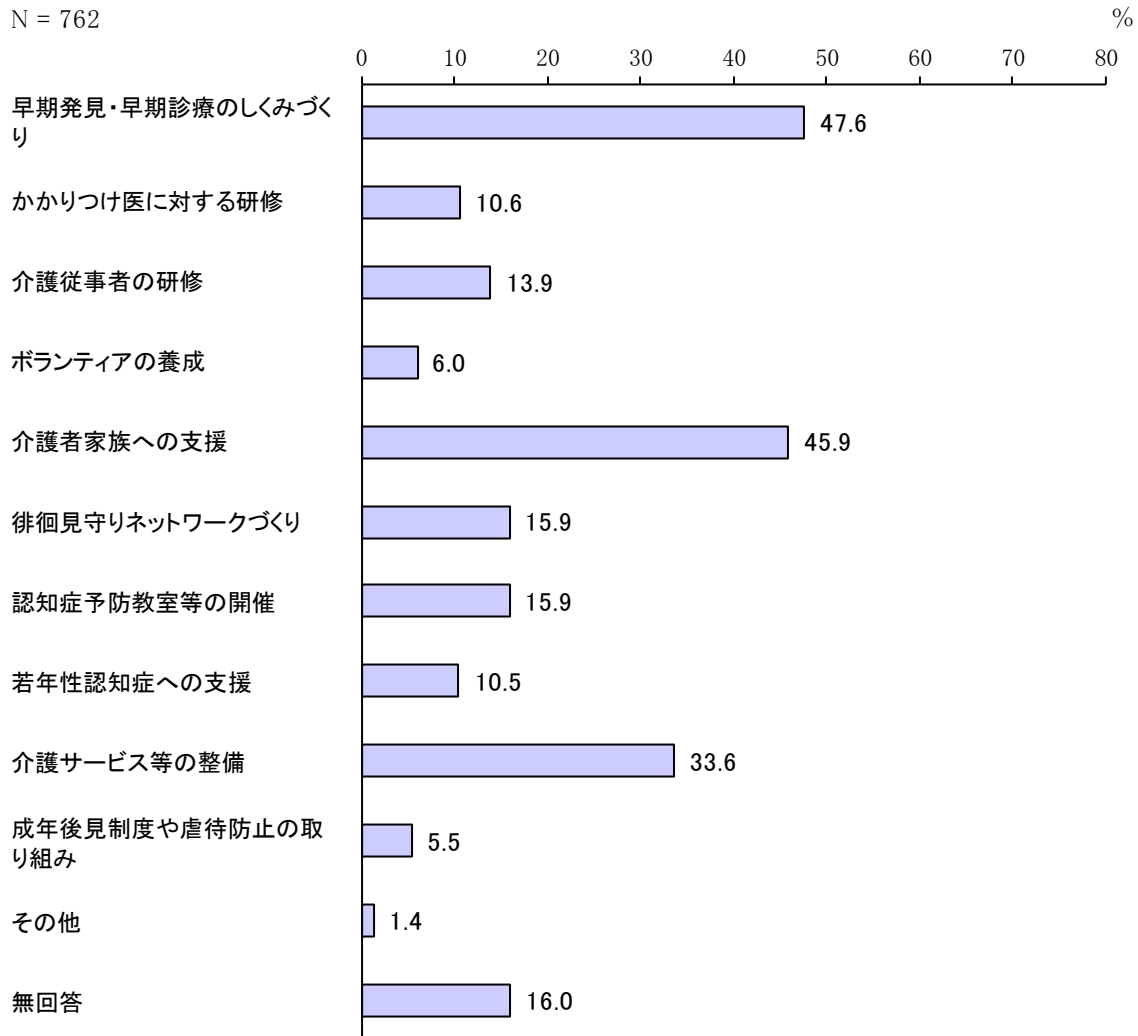
問 83 あなたが知っている行政の取り組み（未実施のものも含む）はどれですか（複数選択可）

「行方不明高齢者発見協力依頼の広報無線」の割合が38.8%と最も高く、次いで「すべて知らない」の割合が28.6%、「認知症予防教室の開催」の割合が19.8%となっています。



問 84 今後、認知症対策を進めていくうえで、どのようなことを最も重点に置く必要があると思いますか（複数選択可）

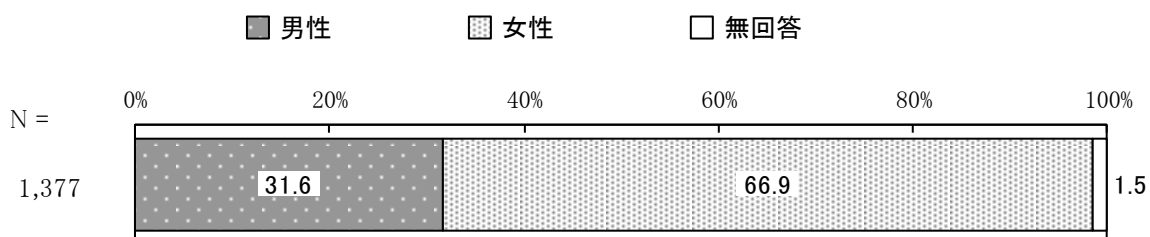
「早期発見・早期診療のしくみづくり」の割合が47.6%と最も高く、次いで「介護者家族への支援」の割合が45.9%、「介護サービス等の整備」の割合が33.6%となっています。



(10) 基本属性

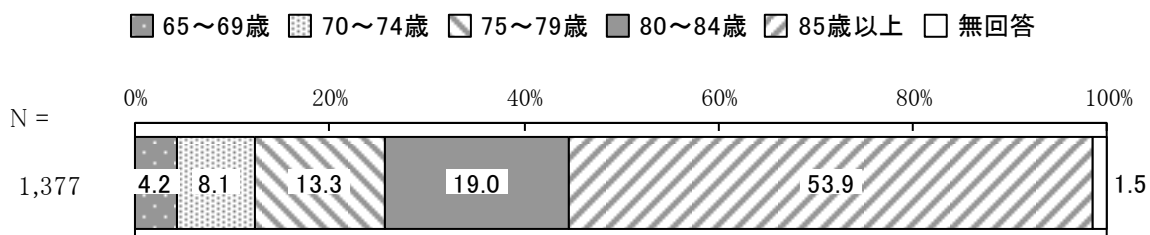
性別

「男性」の割合が31.6%、「女性」の割合が66.9%となっています。



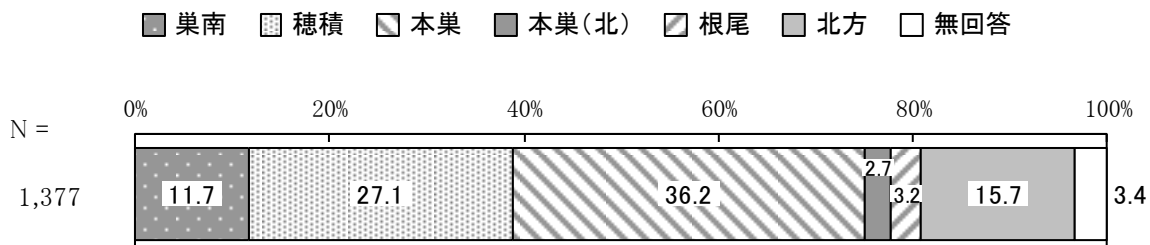
年齢

「85歳以上」の割合が53.9%と最も高く、次いで「80～84歳」の割合が19.0%、「75～79歳」の割合が13.3%となっています。



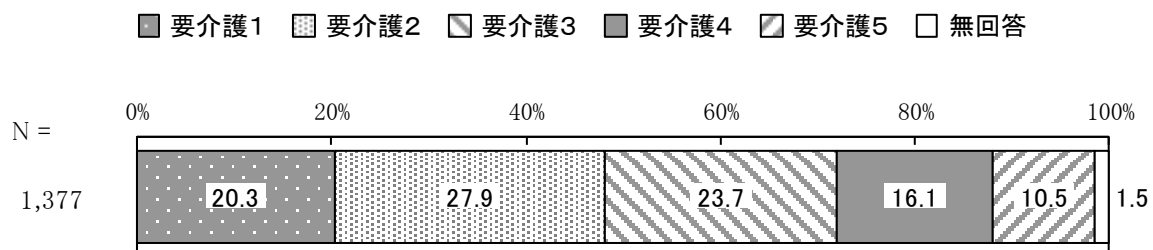
圏域

「本巢」の割合が36.2%と最も高く、次いで「穂積」の割合が27.1%、「北方」の割合が15.7%となっています。



区分

「要介護2」の割合が27.9%と最も高く、次いで「要介護3」の割合が23.7%、「要介護1」の割合が20.3%となっています。

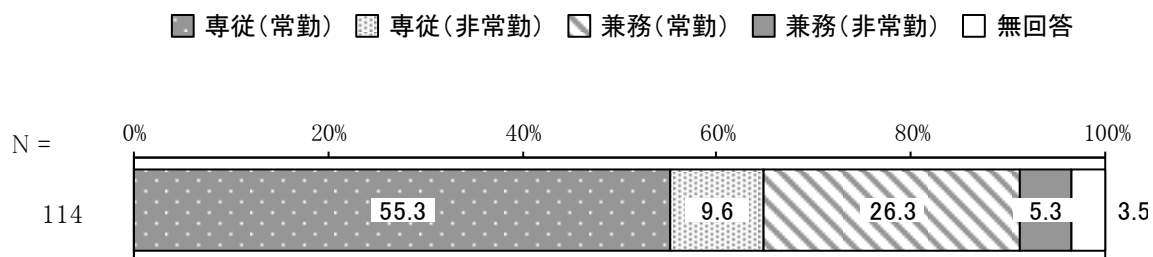


V ケアマネジャー

(1) 勤務形態などについて

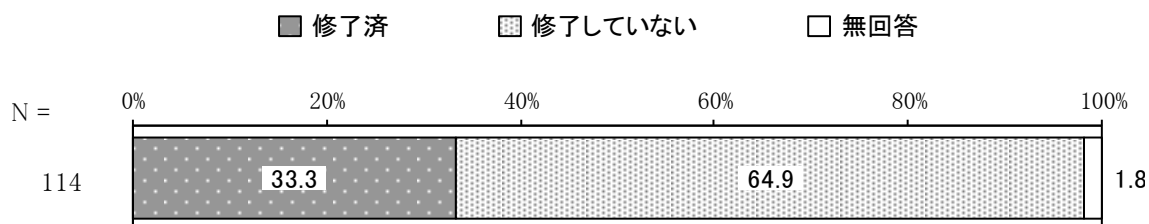
問1 あなたの勤務形態はどれに該当しますか（1つを選択）

「専従（常勤）」の割合が55.3%と最も高く、次いで「兼務（常勤）」の割合が26.3%となっています。



問2 あなたは主任介護支援専門員研修を修了していますか（1つを選択）

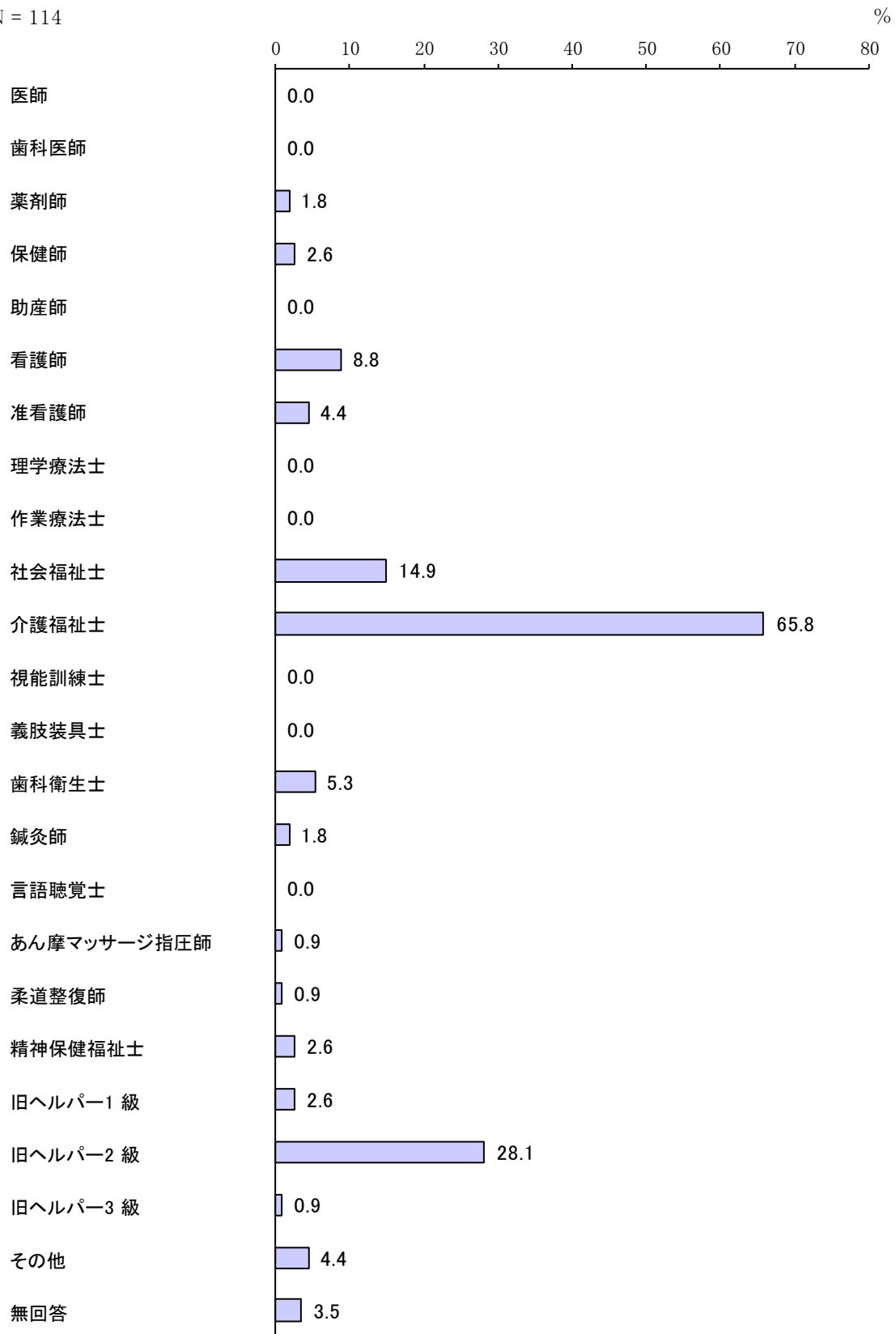
「修了済」の割合が33.3%、「修了していない」の割合が64.9%となっています。



問3 あなたの保有している資格情報を教えてください（複数選択可）

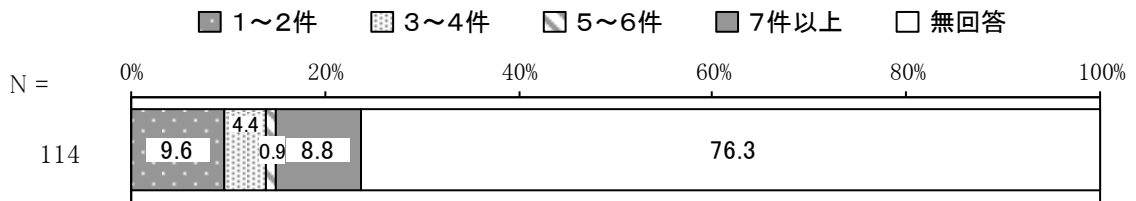
「介護福祉士」の割合が65.8%と最も高く、次いで「旧ヘルパー2級」の割合が28.1%、「社会福祉士」の割合が14.9%となっています。

N = 114



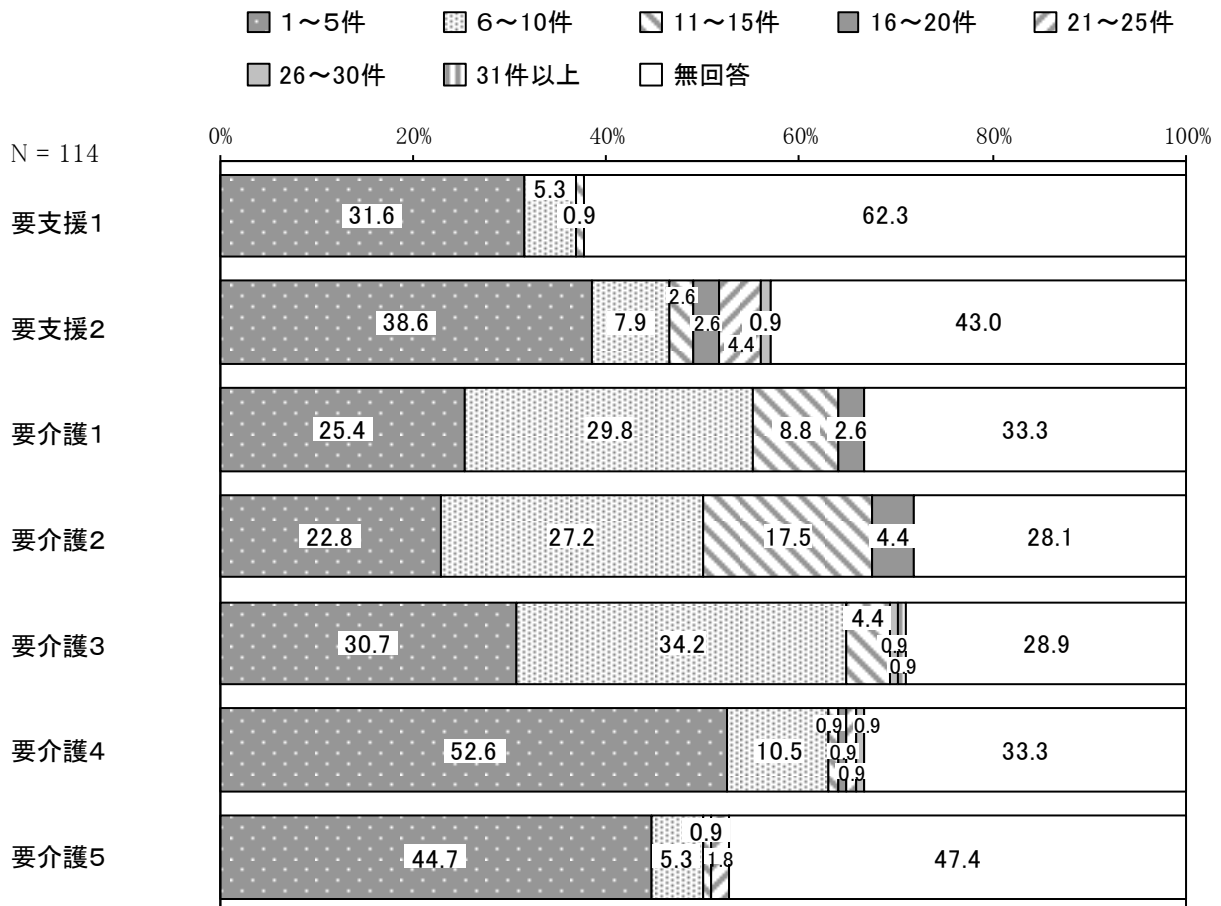
問4 あなたは何人のプランを作成していますか。 ※平成28年9月分の給付管理
介護予防 ケアマネジメント

「1～2件」の割合が9.6%と最も高くなっています。



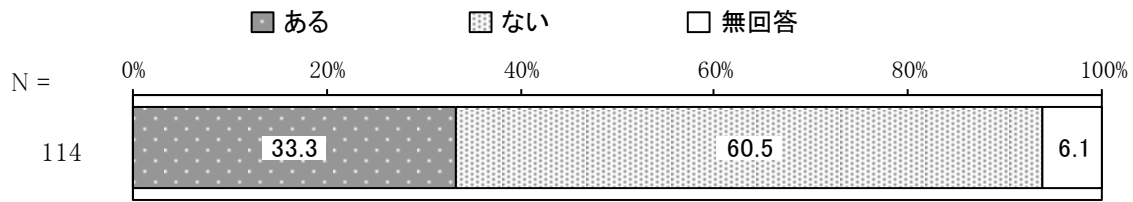
要支援1～要介護5

他に比べ、要介護2で「11～15件」の割合が高くなっています。また、要介護4で「1～5件」の割合が高くなっています。



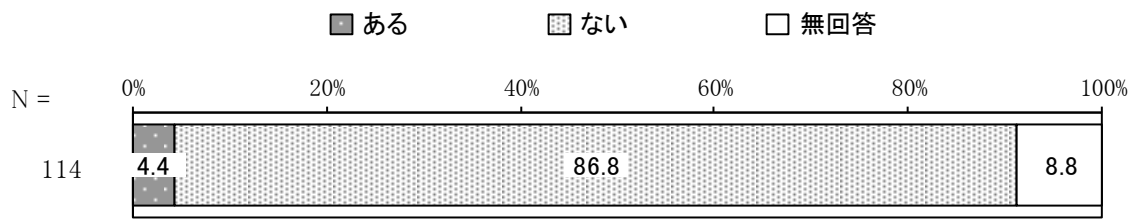
問5 サービス提供事業者からサービス提供を断られたことはありますか（1つを選択）

「ある」の割合が33.3%、「ない」の割合が60.5%となっています。



問6 サービス提供事業者から利用者が希望していないサービスを介護サービス計画に組み入れるように求められたことはありますか（1つを選択）

「ある」の割合が4.4%、「ない」の割合が86.8%となっています。

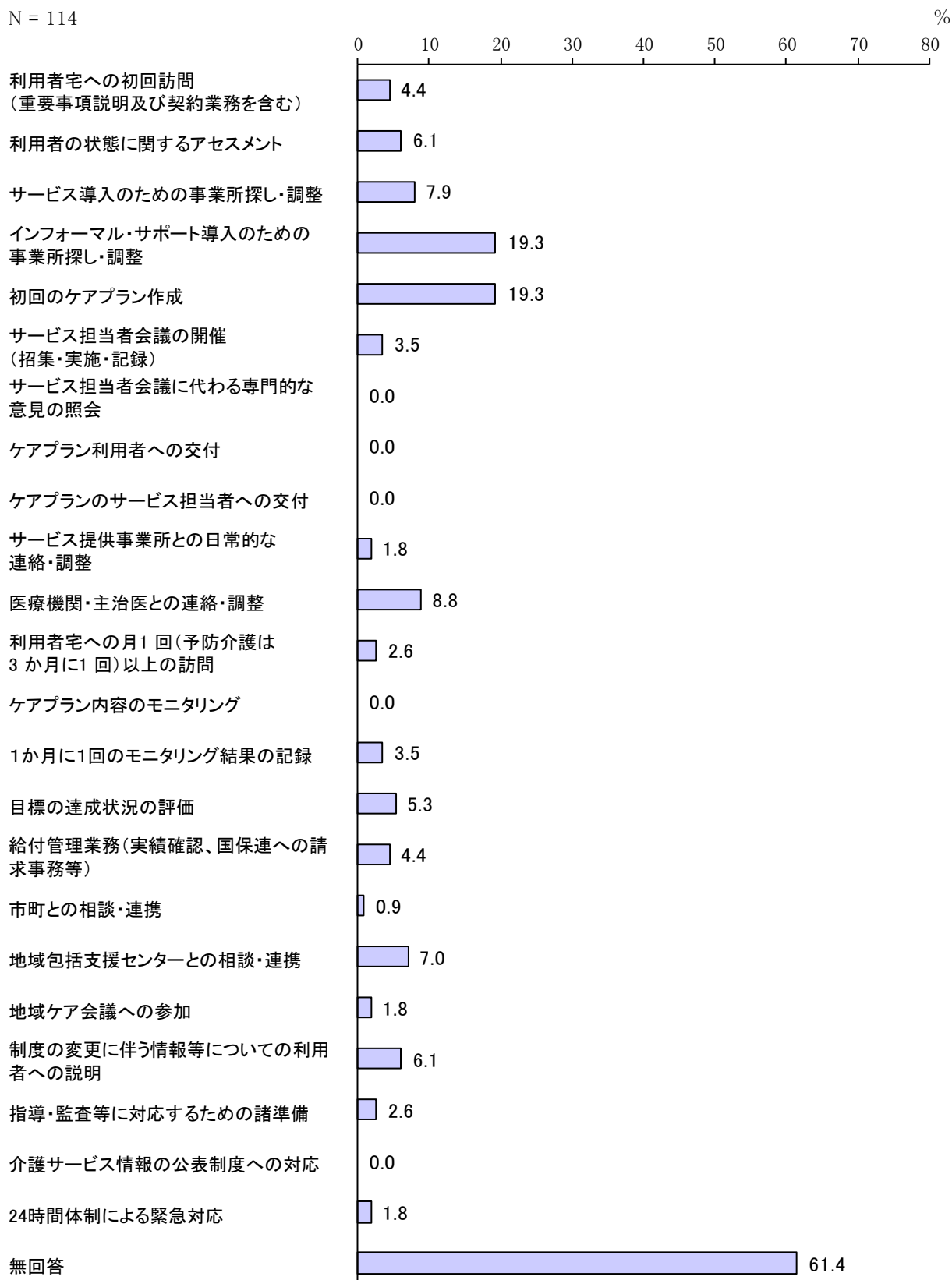


問7 負担感が大きい業務は何ですか。負担が大きい業務をそれぞれの業務から5つまで選んでください。(それぞれ以下の選択肢1～23の番号を記載してください)

(1) 介護予防ケアマネジメント (5つまで可)

「インフォーマル・サポート導入のための事業所探し・調整」、「初回のケアプラン作成」の割合が19.3%と最も高くなっています。

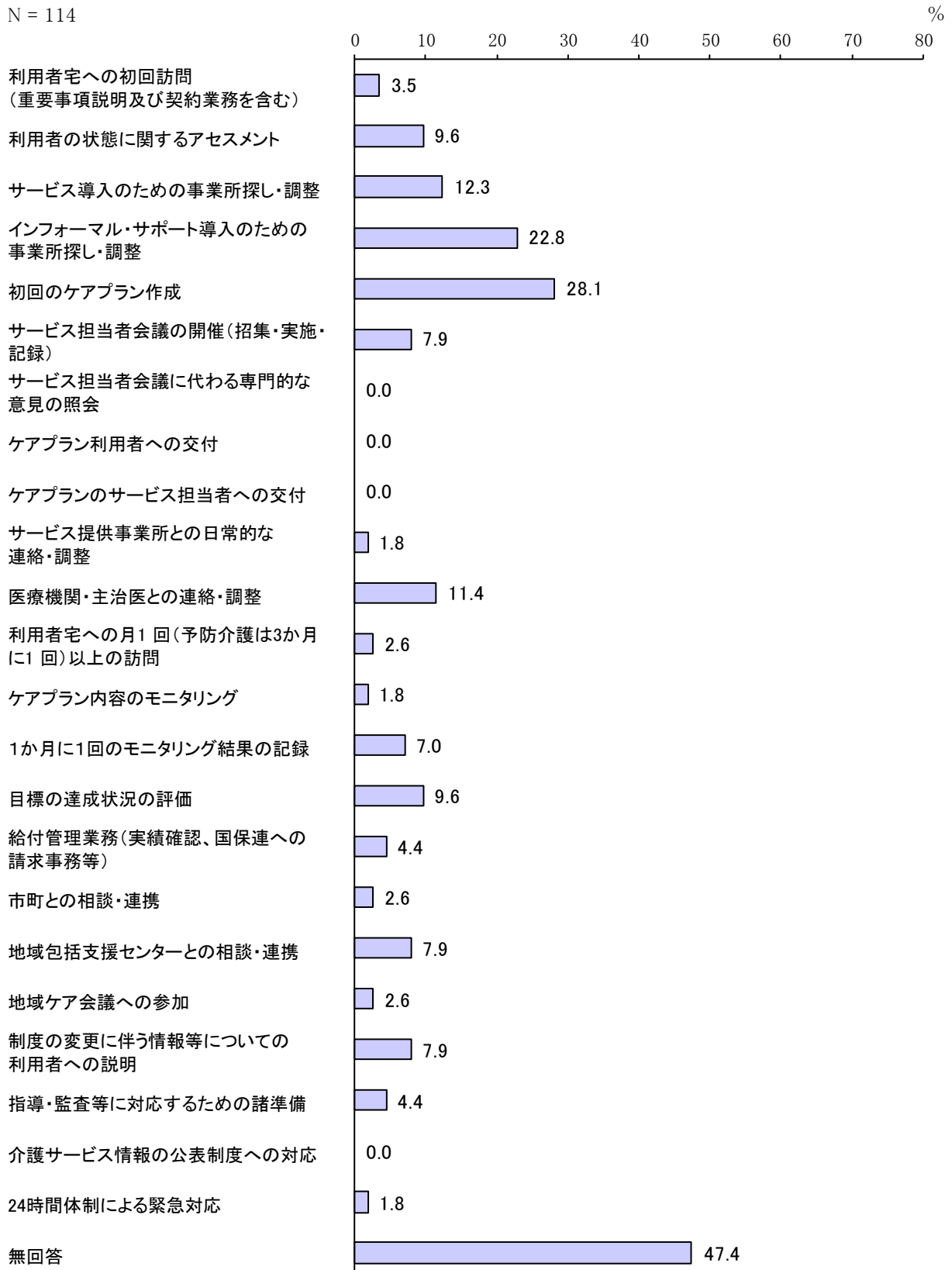
N = 114



(2) 介護予防支援（5つまで可）

「初回のケアプラン作成」の割合が28.1%と最も高く、次いで「インフォーマル・サポート導入のための事業所探し・調整」の割合が22.8%、「サービス導入のための事業所探し・調整」の割合が12.3%となっています。

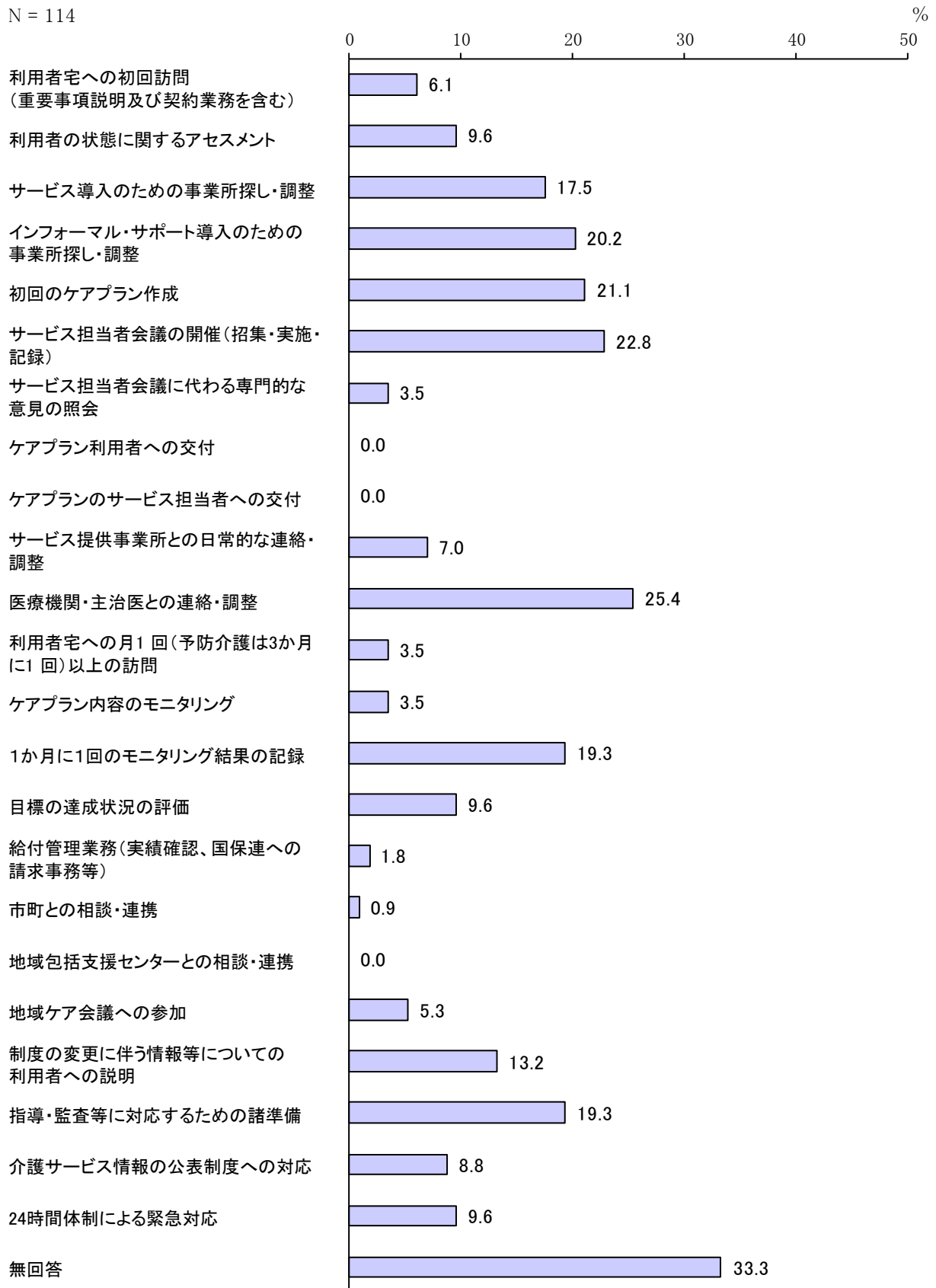
N = 114



(3) 居宅介護支援（5つまで可）

「医療機関・主治医との連絡・調整」の割合が25.4%と最も高く、次いで「サービス担当者会議の開催（招集・実施・記録）」の割合が22.8%、「初回のケアプラン作成」の割合が21.1%となっています。

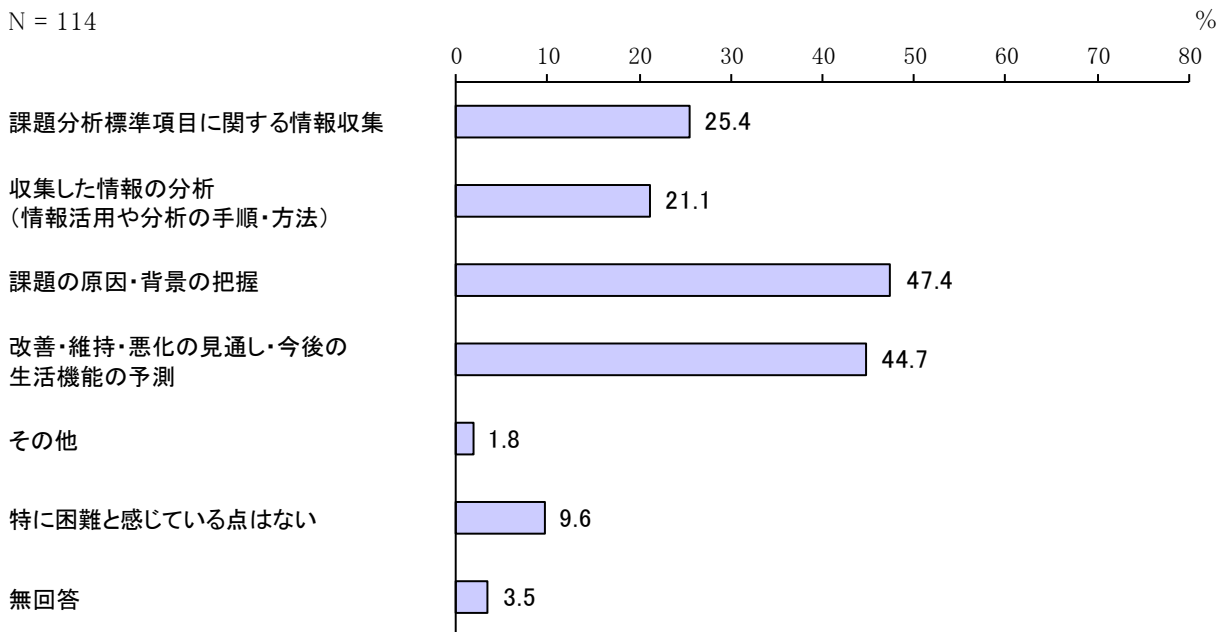
N = 114



問8 アセスメントについて困難と感じている点は何ですか（複数回答可）

「課題の原因・背景の把握」の割合が47.4%と最も高く、次いで「改善・維持・悪化の見通し・今後の生活機能の予測」の割合が44.7%、「課題分析標準項目に関する情報収集」の割合が25.4%となっています。

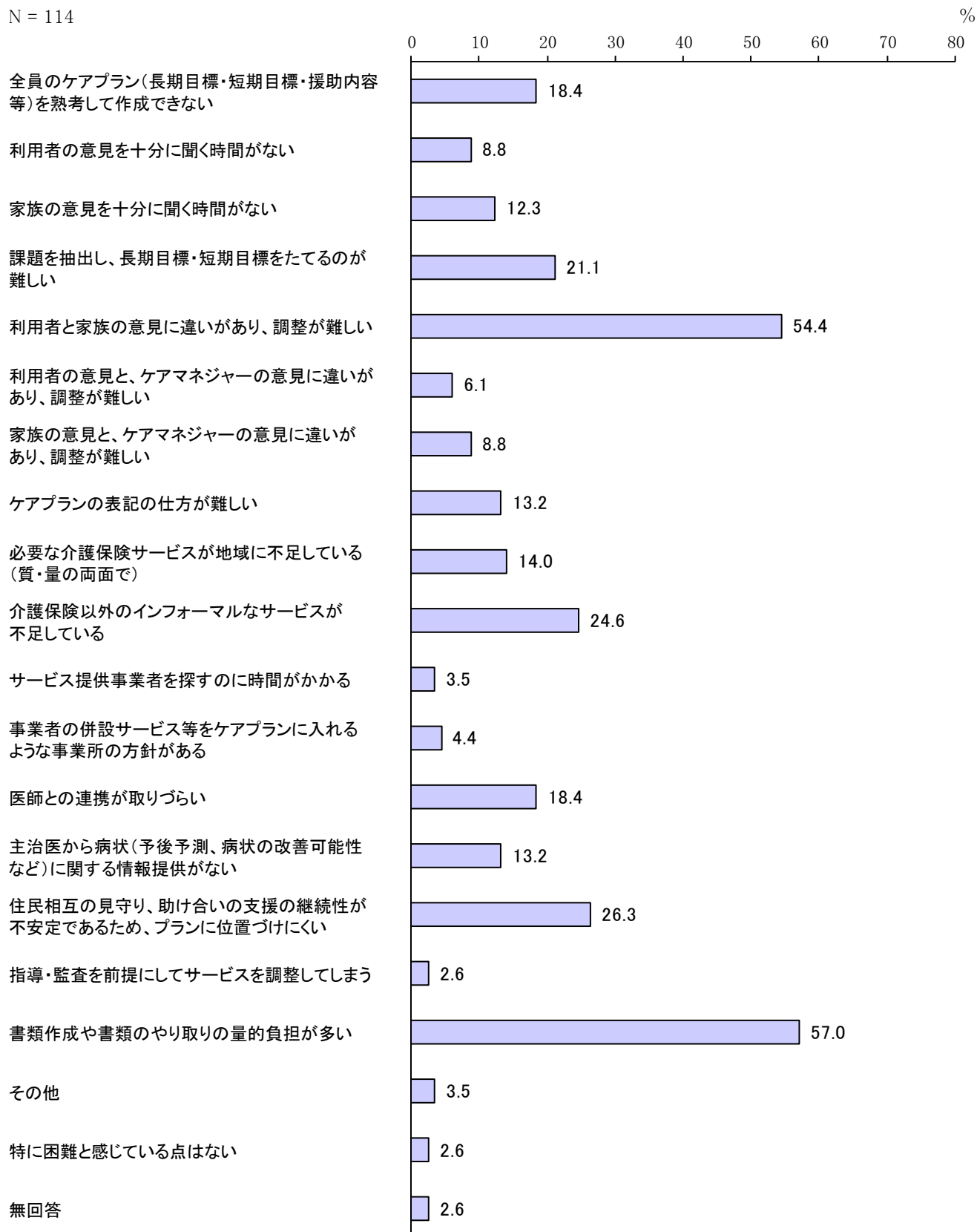
N = 114



問9 ケアプラン作成について、困難と感じている点は何ですか（複数回答可）

「書類作成や書類のやり取りの量的負担が多い」の割合が57.0%と最も高く、次いで「利用者と家族の意見に違いがあり、調整が難しい」の割合が54.4%、「住民相互の見守り、助け合いの支援の継続性が不安定であるため、プランに位置づけにくい」の割合が26.3%となっています。

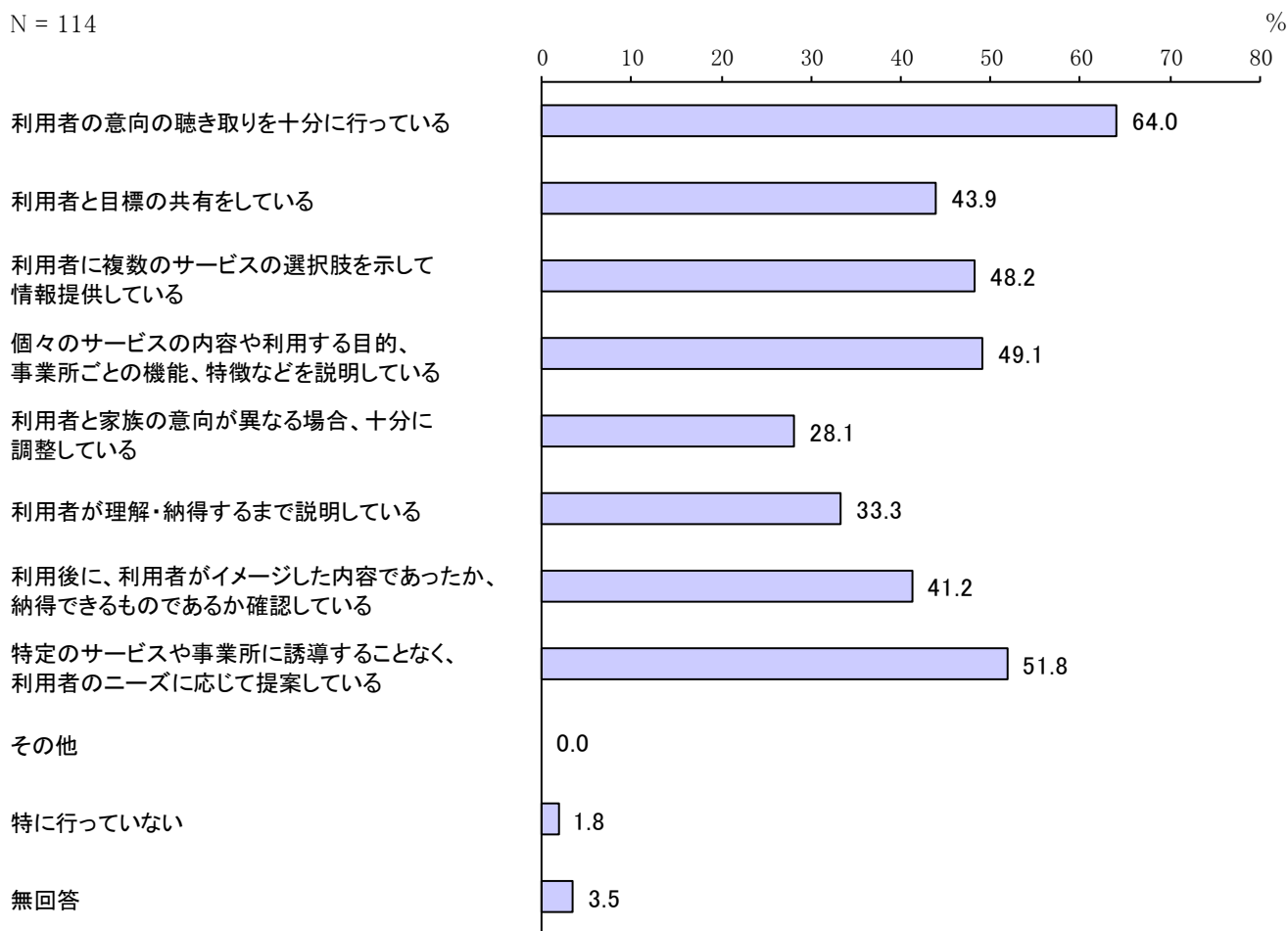
N = 114



問10 利用者本位に基づくケアプラン作成のために行っている取組みは何ですか（複数回答可）

「利用者の意向の聴き取りを十分に行っている」の割合が64.0%と最も高く、次いで「特定のサービスや事業所に誘導することなく、利用者のニーズに応じて提案している」の割合が51.8%、「個々のサービスの内容や利用する目的、事業所ごとの機能、特徴などを説明している」の割合が49.1%となっています。

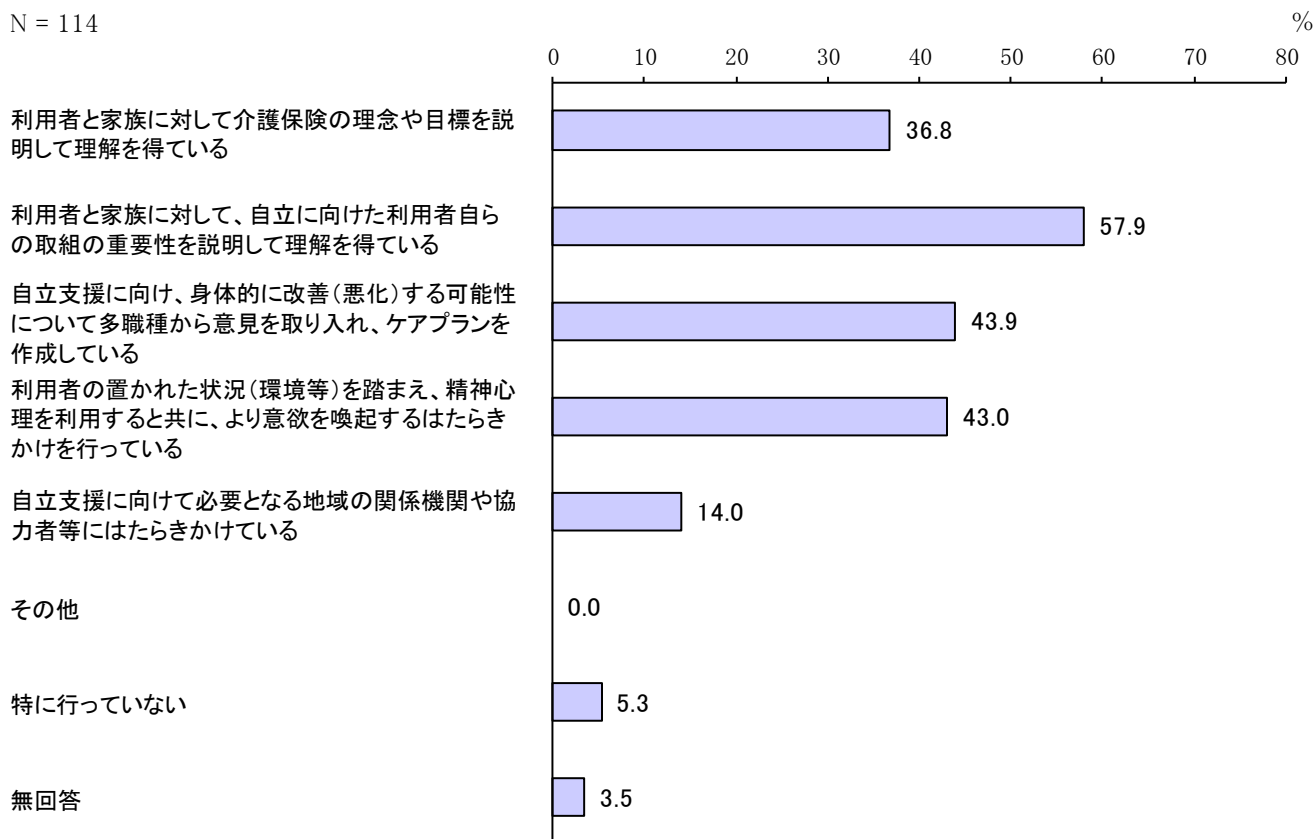
N = 114



問 1 1 自立支援という目標を達成するために実施している取組みは何ですか（複数回答可）

「利用者と家族に対して、自立に向けた利用者自らの取組の重要性を説明して理解を得ている」の割合が 57.9%と最も高く、次いで「自立支援に向け、身体的に改善（悪化）する可能性について多職種から意見を取り入れ、ケアプランを作成している」の割合が 43.9%、「利用者の置かれた状況（環境等）を踏まえ、精神心理を利用すると共に、より意欲を喚起するはたらきかけを行っている」の割合が 43.0%となっています。

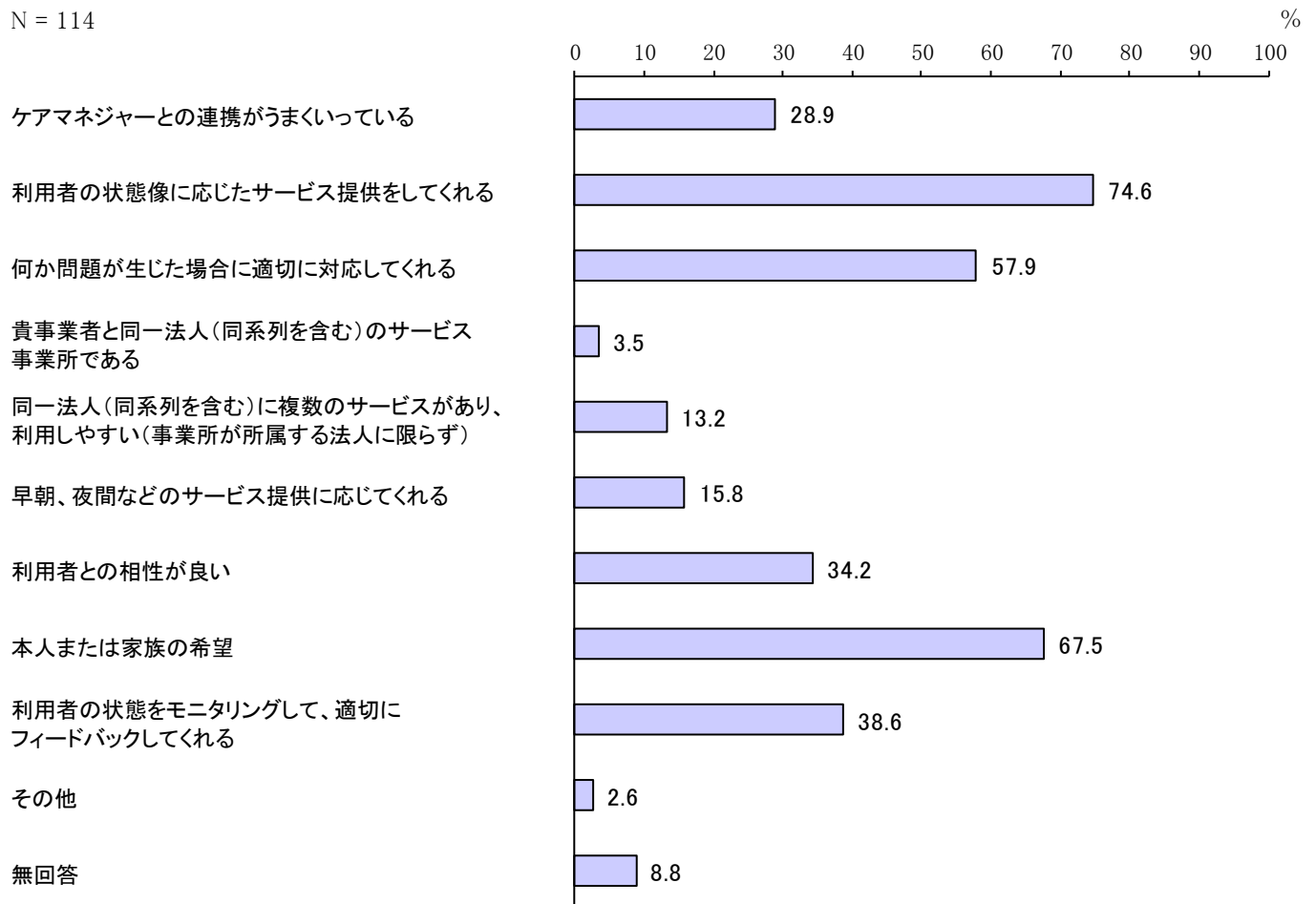
N = 114



問 1 2 サービス事業所を選定するにあたり重視している点は何ですか（複数回答可）

「利用者の状態像に応じたサービス提供をしてくれる」の割合が 74.6%と最も高く、次いで「本人または家族の希望」の割合が 67.5%、「何か問題が生じた場合に適切に対応してくれる」の割合が 57.9%となっています。

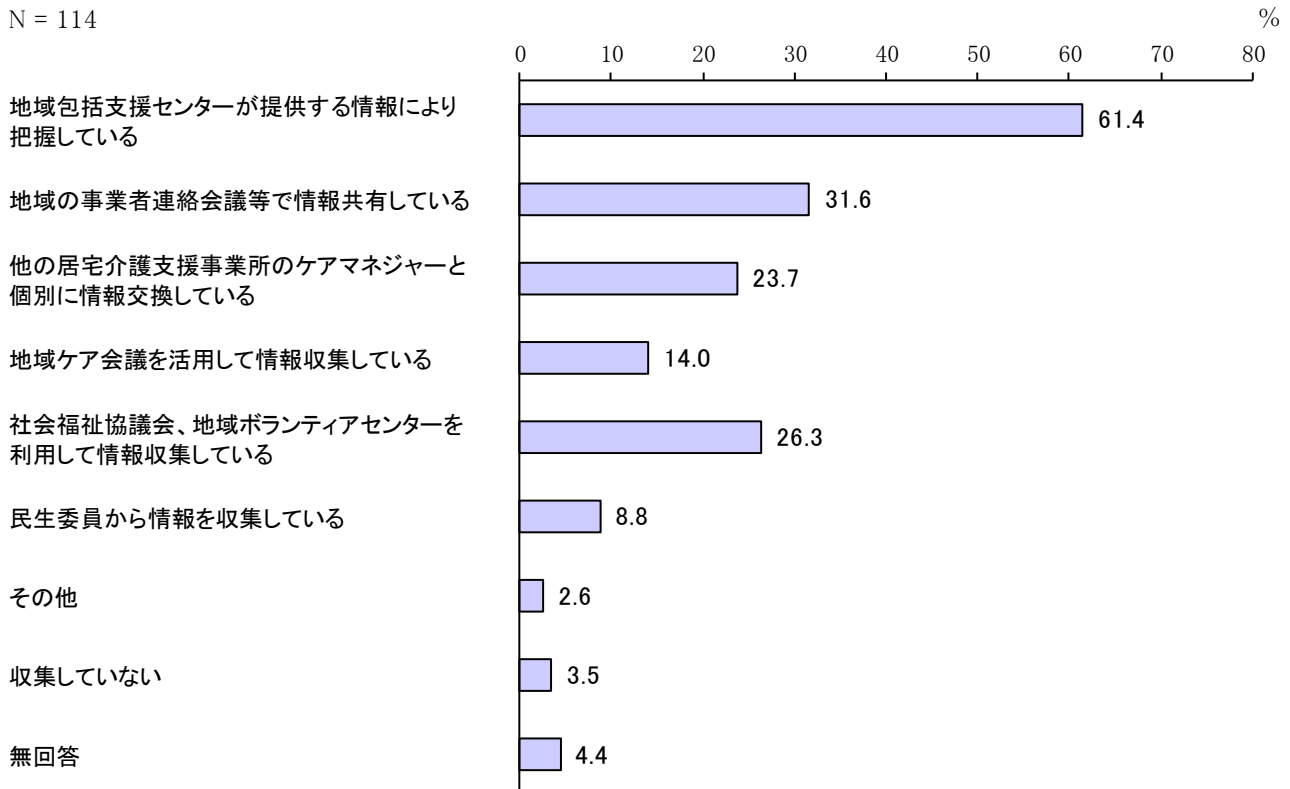
N = 114



問13 地域のインフォーマル・サポートをどのように収集していますか（複数回答可）

「地域包括支援センターが提供する情報により把握している」の割合が61.4%と最も高く、次いで「地域の事業者連絡会議等で情報共有している」の割合が31.6%、「社会福祉協議会、地域ボランティアセンターを利用して情報収集している」の割合が26.3%となっています。

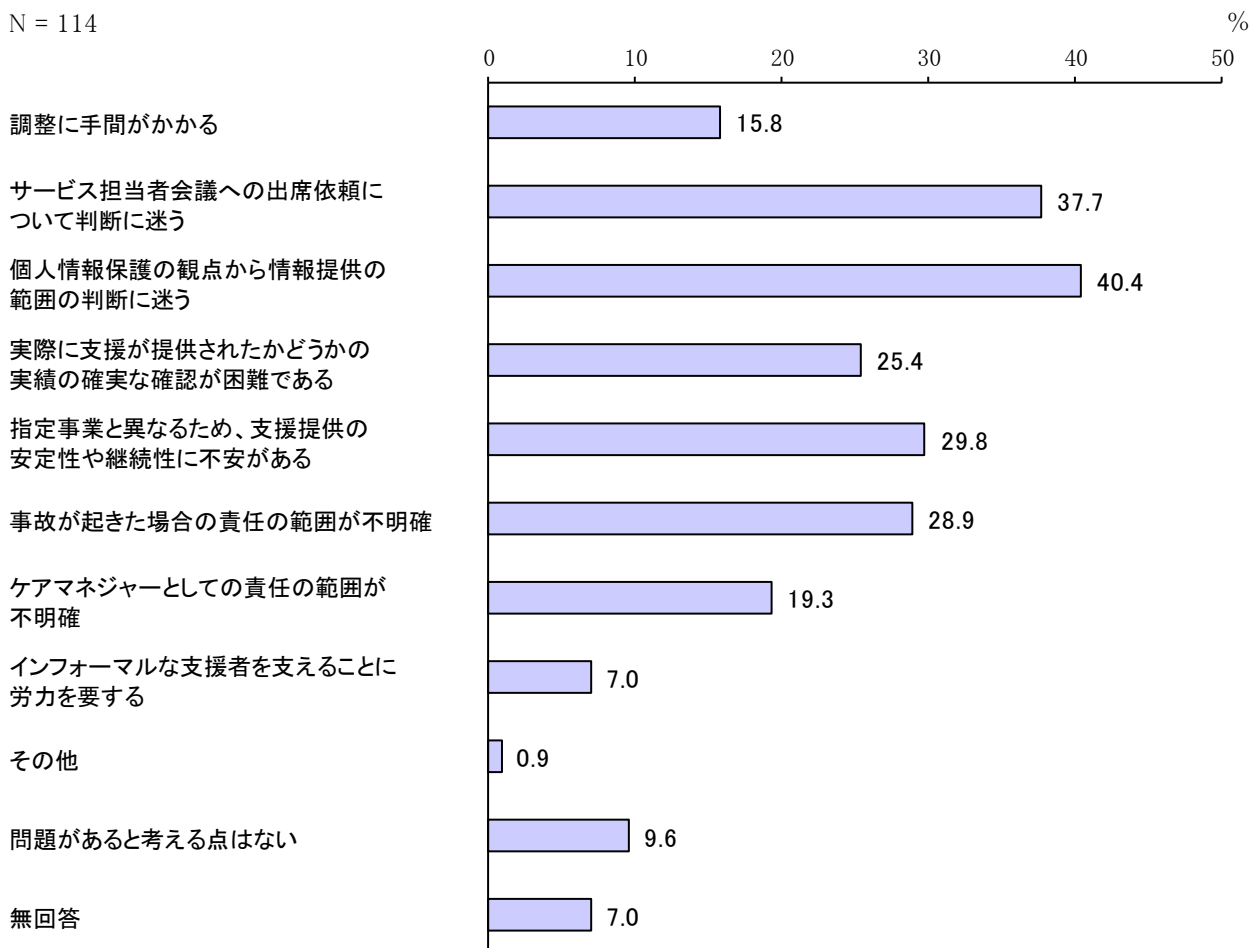
N = 114



問14 インフォーマル・サポートをケアプランに導入・管理する場合に問題がある点は何ですか（複数回答可）

「個人情報保護の観点から情報提供の範囲の判断に迷う」の割合が40.4%と最も高く、次いで「サービス担当者会議への出席依頼について判断に迷う」の割合が37.7%、「指定事業と異なるため、支援提供の安定性や継続性に不安がある」の割合が29.8%となっています。

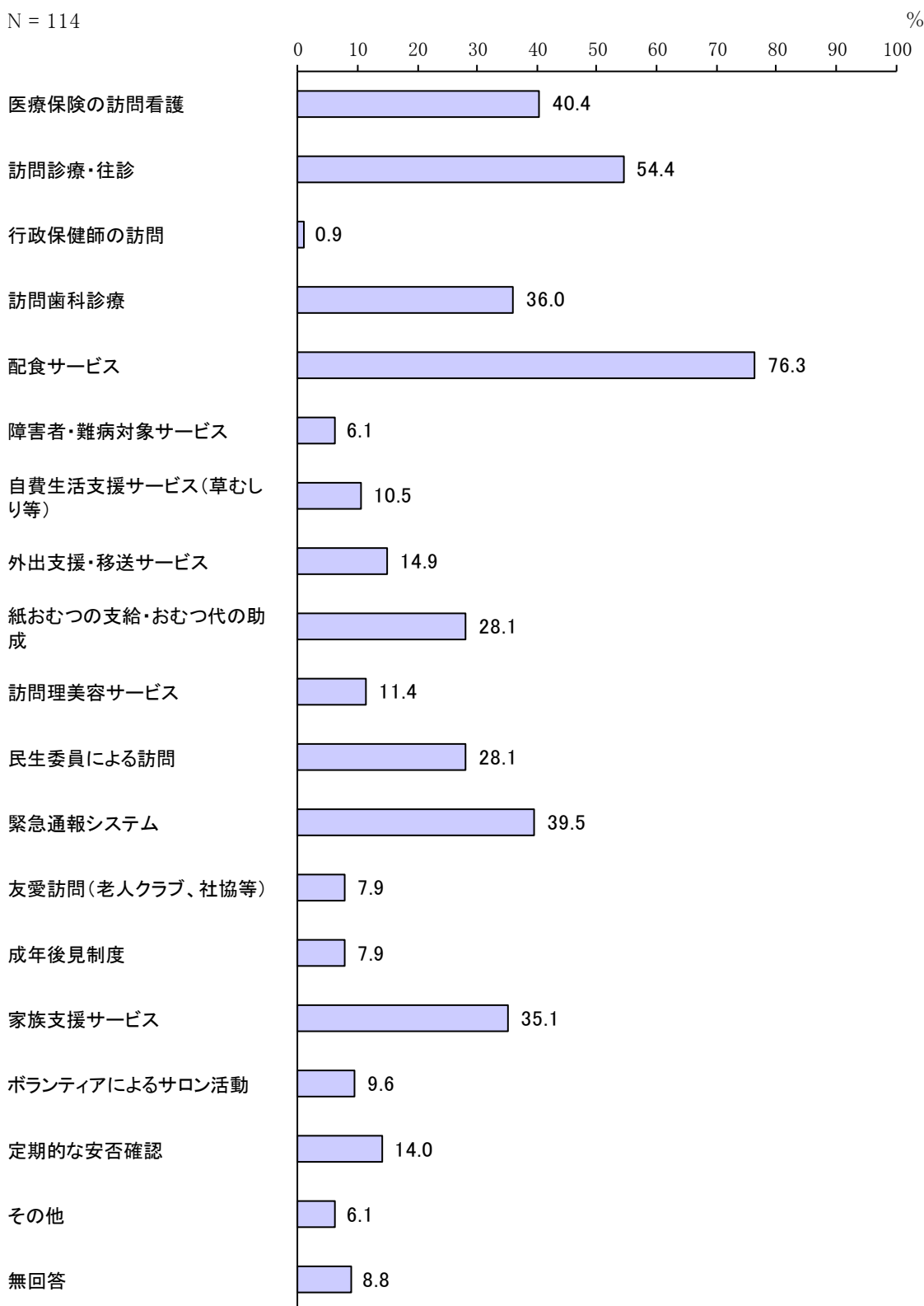
N = 114



問 15 介護保険給付以外にケアプランに位置づけているサービスや支援活動の種類は何ですか（複数回答可）

「配食サービス」の割合が 76.3%と最も高く、次いで「訪問診療・往診」の割合が 54.4%、「医療保険の訪問看護」の割合が 40.4%となっています。

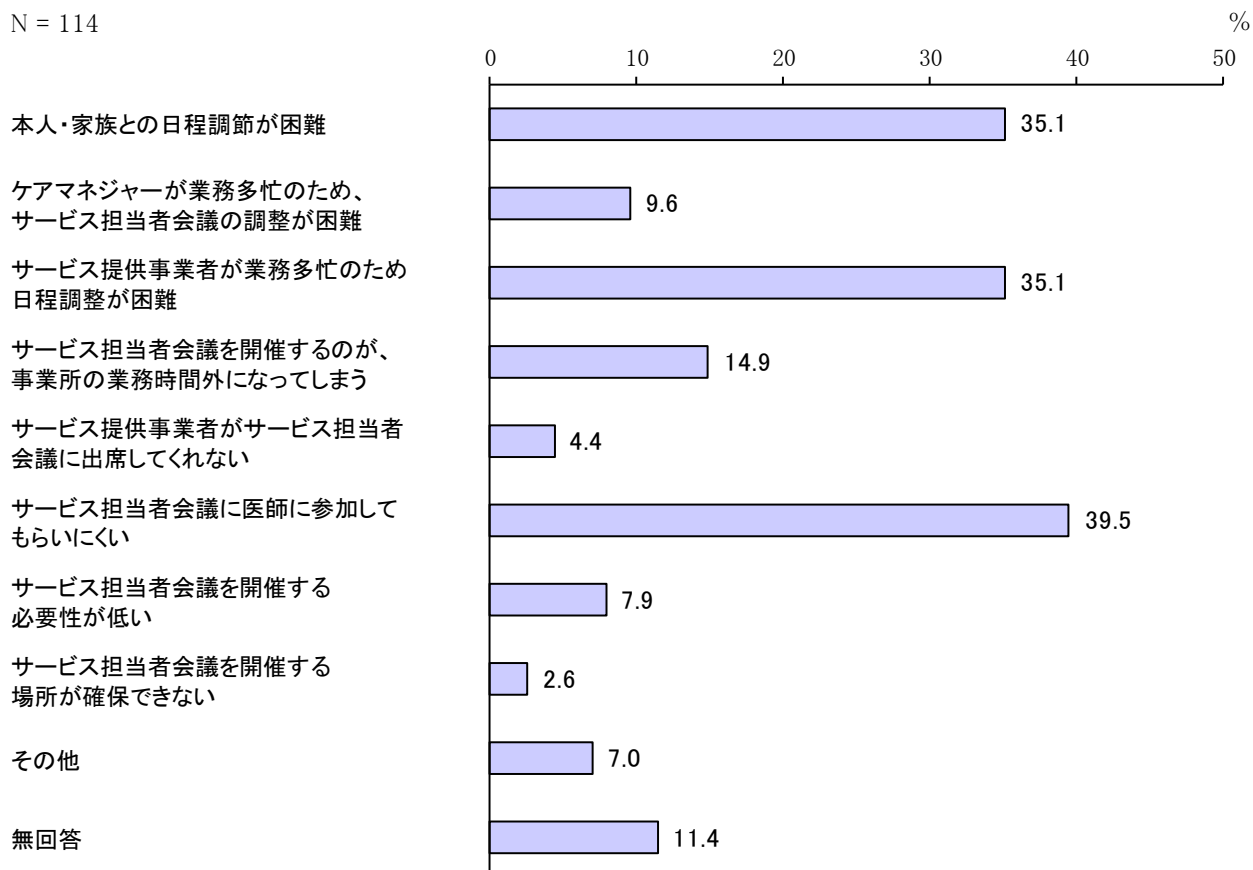
N = 114



問 16 サービス担当者会議の開催について、困難と感じている点はありませんか（複数回答可）

「サービス担当者会議に医師に参加してもらいにくい」の割合が 39.5%と最も高く、次いで「本人・家族との日程調節が困難」、「サービス提供事業者が業務多忙のため日程調整が困難」の割合が 35.1%となっています。

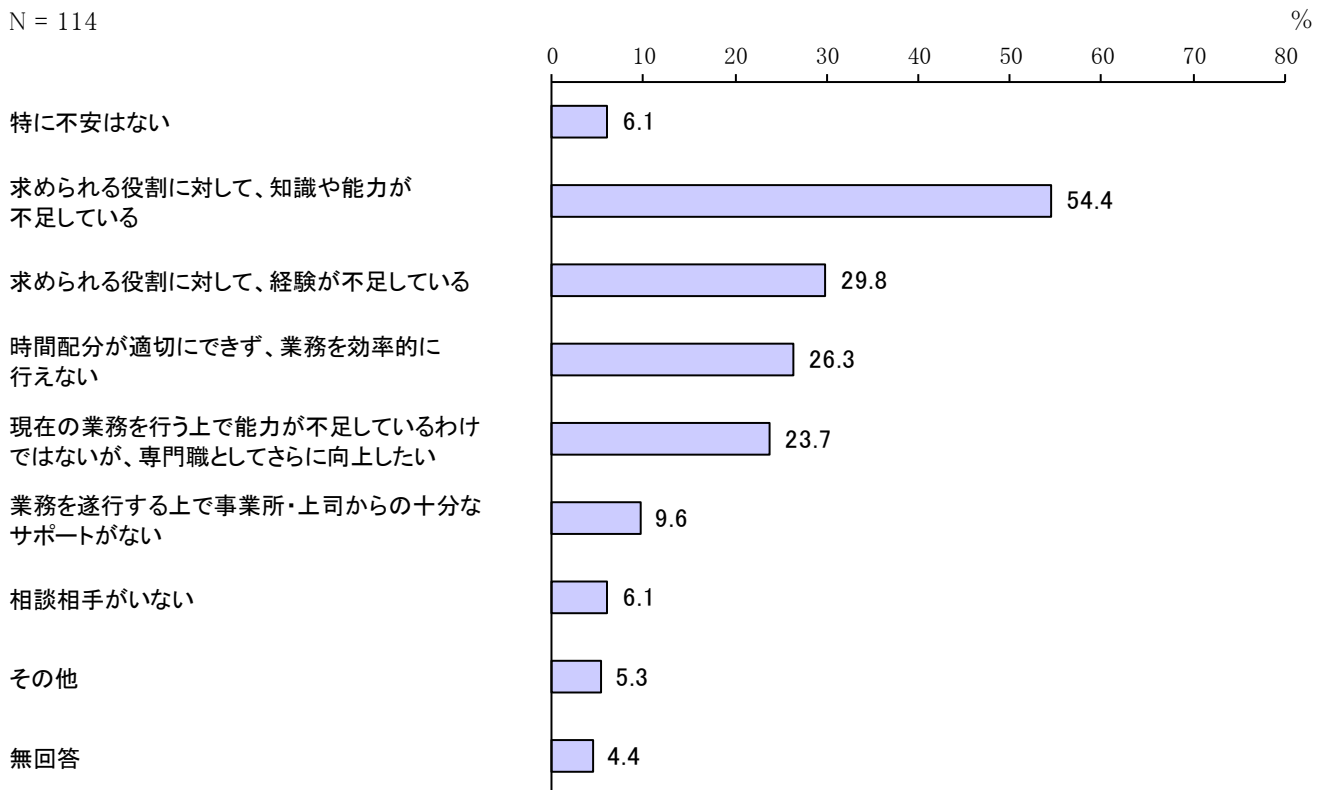
N = 114



問 17 ケアマネジャーとして業務を行う上での不安要素はありますか（複数回答可）

「求められる役割に対して、知識や能力が不足している」の割合が 54.4%と最も高く、次いで「求められる役割に対して、経験が不足している」の割合が 29.8%、「時間配分が適切にできず、業務を効率的に行えない」の割合が 26.3%となっています。

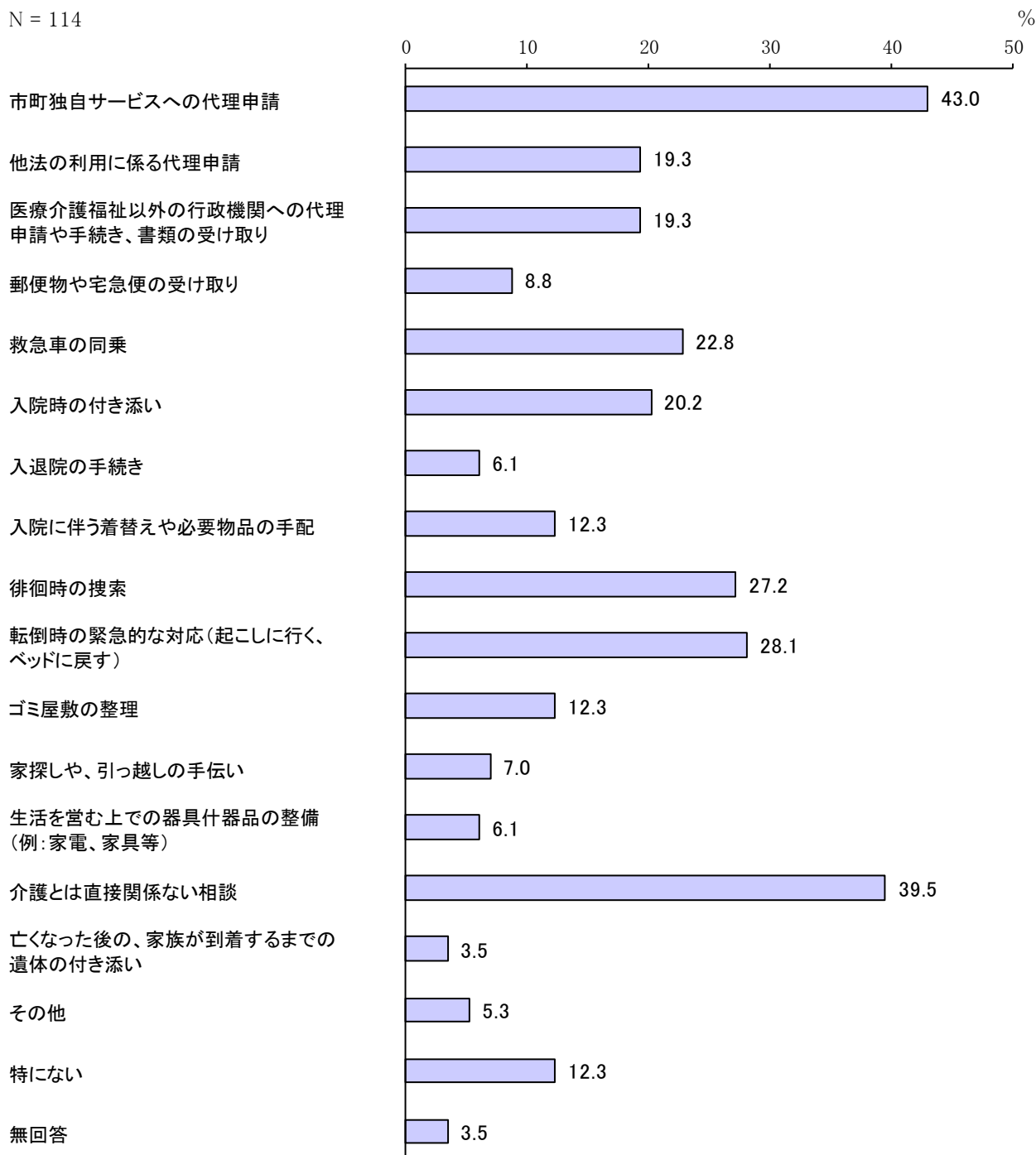
N = 114



**問 18 ケアマネジメント業務以外で、必要に迫られ行ったことがある業務は何ですか
(複数回答可)**

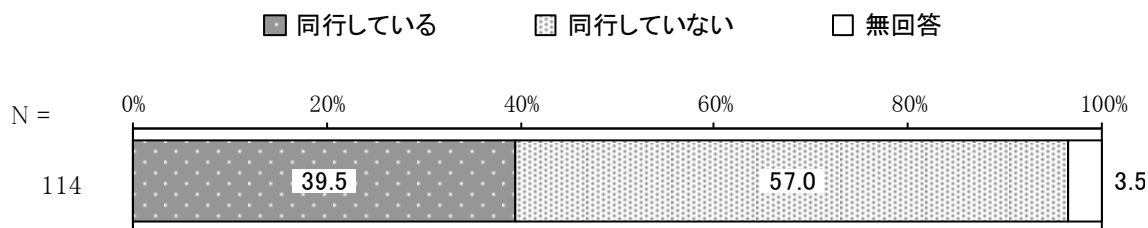
「市町独自サービスへの代理申請」の割合が 43.0%と最も高く、次いで「介護とは直接関係ない相談」の割合が 39.5%、「転倒時の緊急的な対応（起こしに行く、ベッドに戻す）」の割合が 28.1%となっています。

N = 114



問 19 医療機関への通院同行はしていますか（1つを選択）

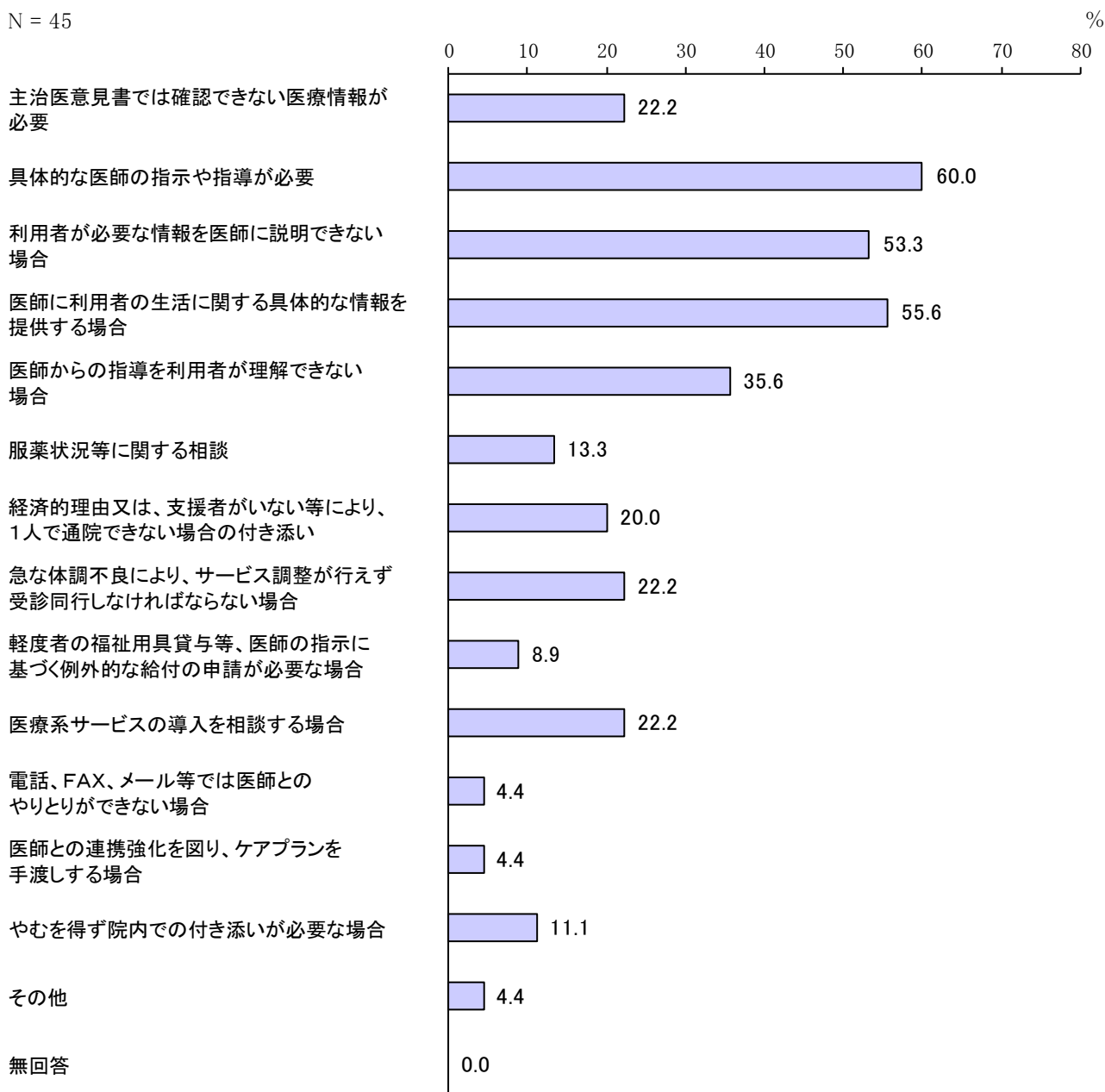
「同行している」の割合が39.5%、「同行していない」の割合が57.0%となっています。



問 19 で「1」と回答した方にお伺いします

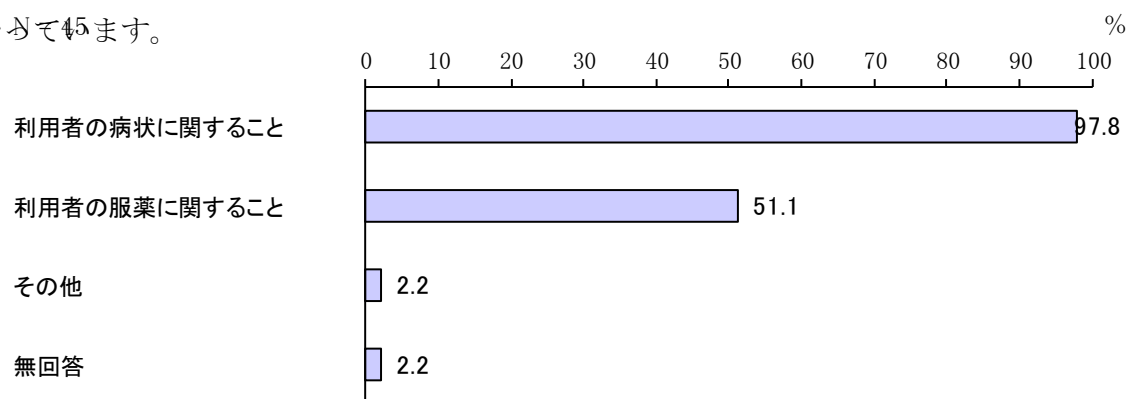
問 19-1 通院同行する場合の理由は何ですか（複数回答可）

「具体的な医師の指示や指導が必要」の割合が60.0%と最も高く、次いで「医師に利用者の生活に関する具体的な情報を提供する場合」の割合が55.6%、「利用者が必要な情報を医師に説明できない場合」の割合が53.3%となっています。



問 19-2 通院同行した際に医師から収集した情報は何か（複数回答可）

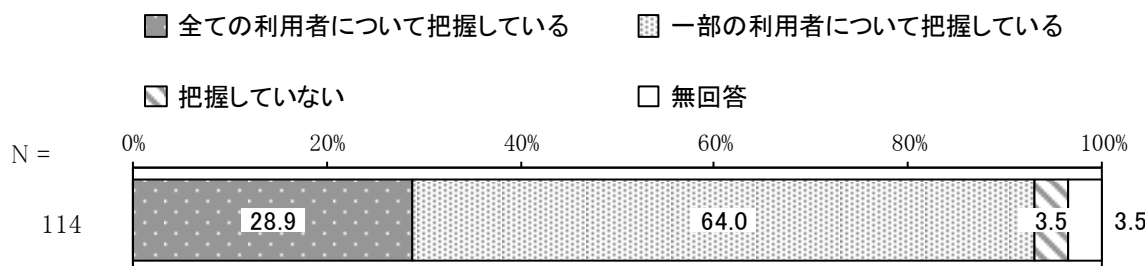
「利用者の病状に関すること」の割合が 97.8%、「利用者の服薬に関すること」の割合が 51.1% となつてゐます。



(2) 服薬管理に関する取り組みの状況

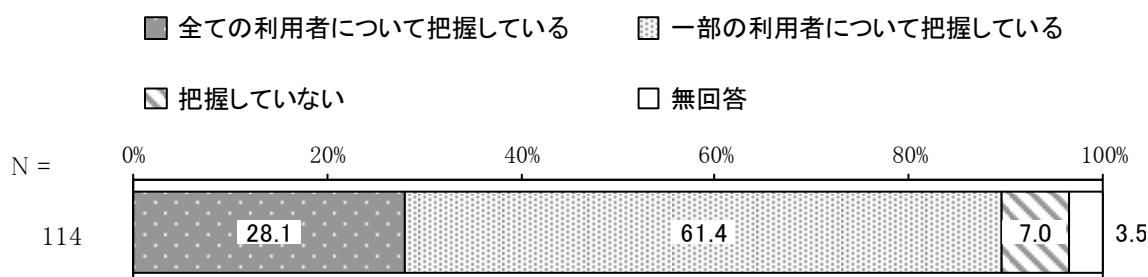
問 2 0 利用者がどんな薬を利用しているか把握していますか（1つを選択）

「一部の利用者について把握している」の割合が 64.0%と最も高く、次いで「全ての利用者について把握している」の割合が 28.9%となっています。



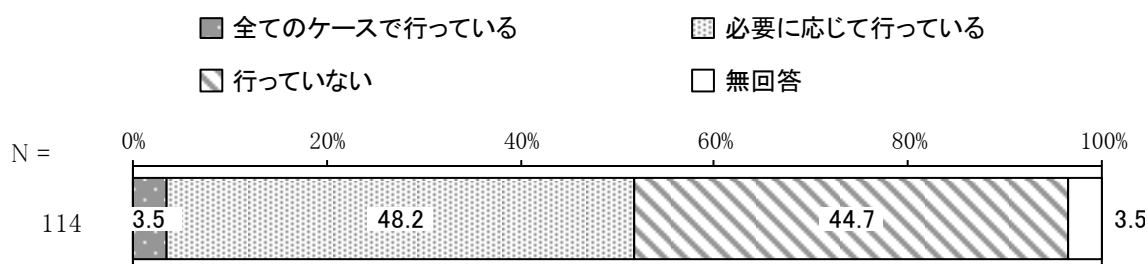
問 2 1 利用者が適切に薬を飲んでいるか把握していますか（1つを選択）

「一部の利用者について把握している」の割合が 61.4%と最も高く、次いで「全ての利用者について把握している」の割合が 28.1%となっています。



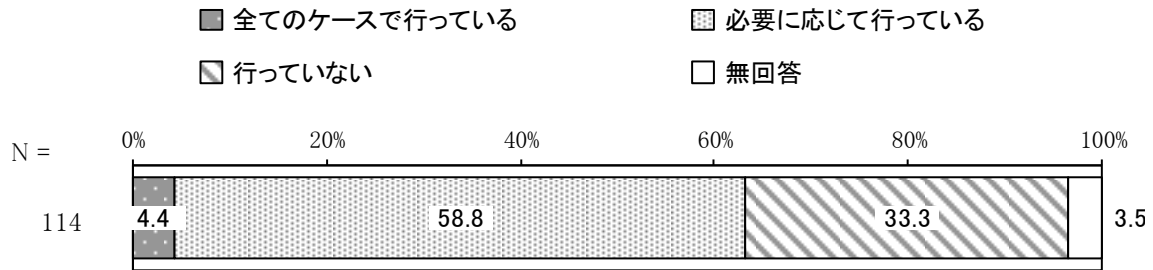
問 2 2 薬剤師に利用者の服薬状況や副作用等に関する情報を提供していますか（1つを選択）

「必要に応じて行っている」の割合が 48.2%と最も高く、次いで「行っていない」の割合が 44.7%となっています。



問 2 3 利用者の課題分析を行う際に、服薬の副作用の影響を想定したアセスメントやモニタリングを行っていますか（1つを選択）

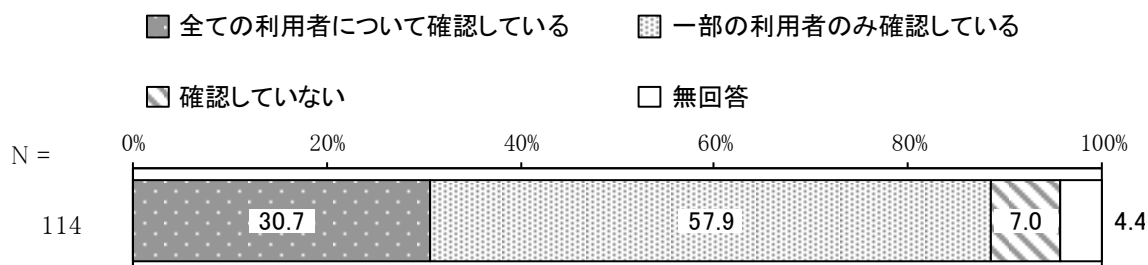
「必要に応じて行っている」の割合が 58.8%と最も高く、次いで「行っていない」の割合が 33.3%となっています。



(3) 口腔や嚥下の問題に対する取り組みの状況

問24 アセスメントやモニタリングの際、利用者の口腔や嚥下の機能を確認していますか（1つを選択）

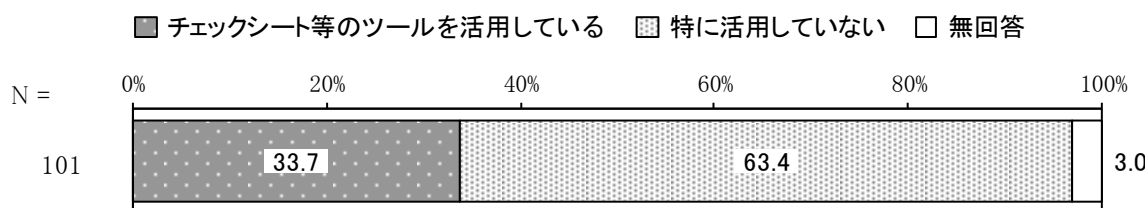
「一部の利用者のみ確認している」の割合が57.9%と最も高く、次いで「全ての利用者について確認している」の割合が30.7%となっています。



問24で「1」「2」と回答した方にお伺いします

問24-1 ケアマネジャー自身が確認を行う際、何か確認のツールを活用していますか（1つを選択）

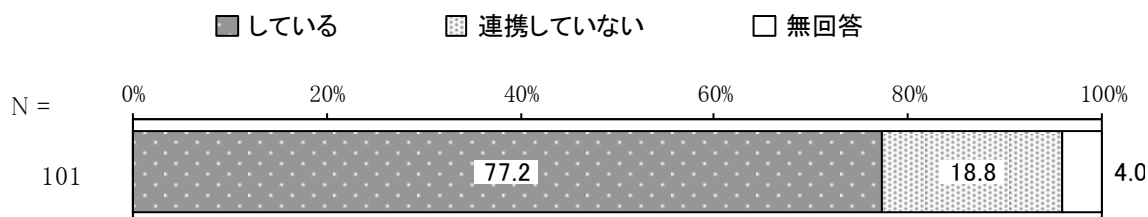
「チェックシート等のツールを活用している」の割合が33.7%、「特に活用していない」の割合が63.4%となっています。



問24で「1」「2」と回答した方にお伺いします

問24-2 確認した結果、口腔や嚥下の機能に問題があると疑われる場合、他の職種と連携していますか（1つを選択）

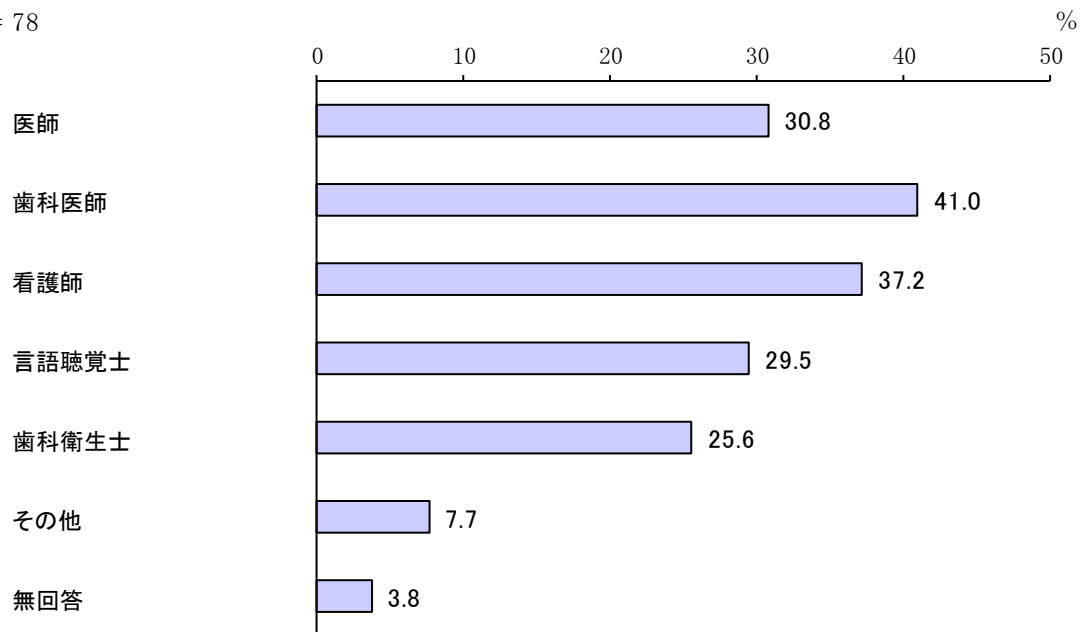
「している」の割合が77.2%、「連携していない」の割合が18.8%となっています。



連携している職種

「歯科医師」の割合が41.0%と最も高く、次いで「看護師」の割合が37.2%、「医師」の割合が30.8%となっています。

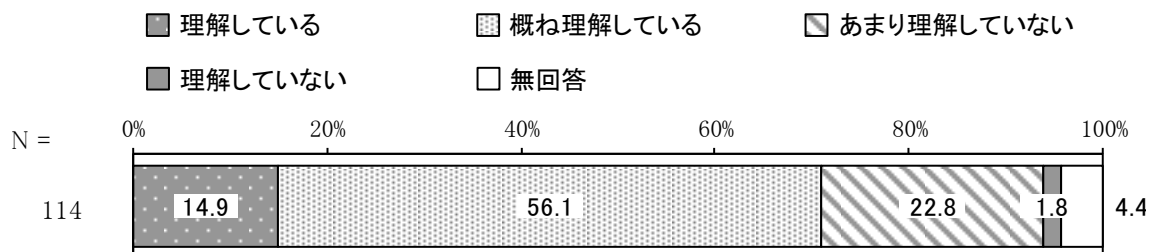
N = 78



(4) 地域密着型サービスについて

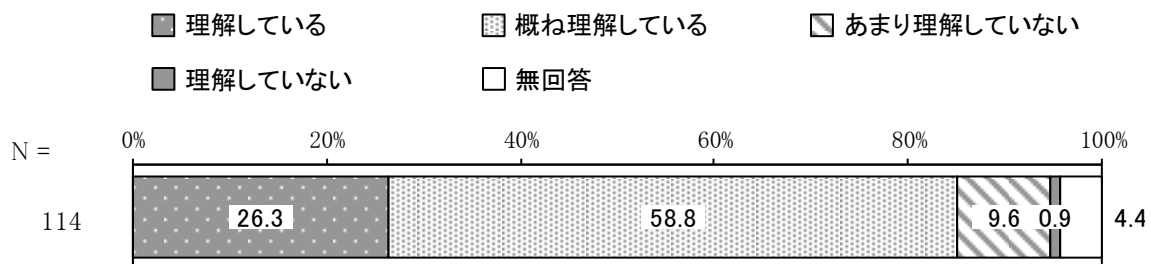
問25 定期巡回・随時対応型訪問看護サービスの機能や内容について理解していますか（1つを選択）

「概ね理解している」の割合が56.1%と最も高く、次いで「あまり理解していない」の割合が22.8%、「理解している」の割合が14.9%となっています。



問26 小規模多機能型居宅介護のサービスの機能や内容について理解していますか（1つを選択）

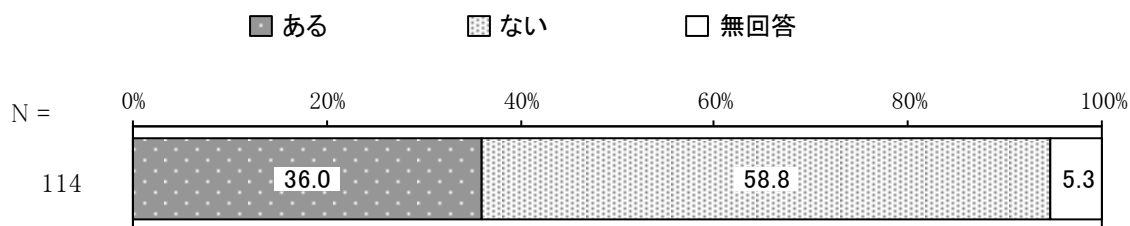
「概ね理解している」の割合が58.8%と最も高く、次いで「理解している」の割合が26.3%となっています。



(5) 地域ケア会議への参加状況について

問27 参加の有無（平成28年4月～9月）（1つを選択）

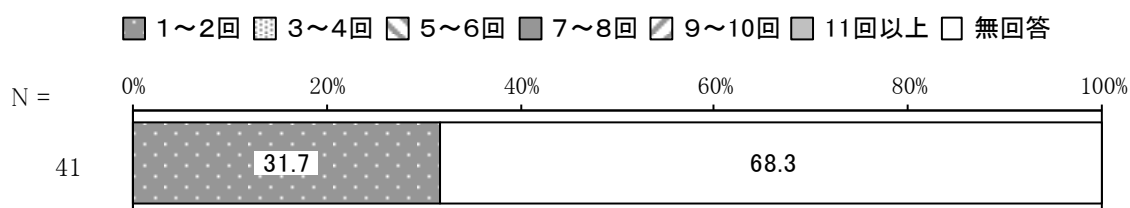
「ある」の割合が36.0%、「ない」の割合が58.8%となっています。



問27で「1」と回答した方にお伺いします

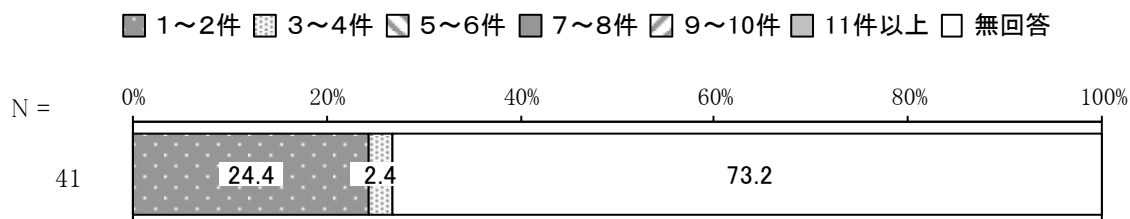
問27-1 参加した立場別の参加回数（平成28年4月～9月）

「1～2回」の割合が31.7%となっています。



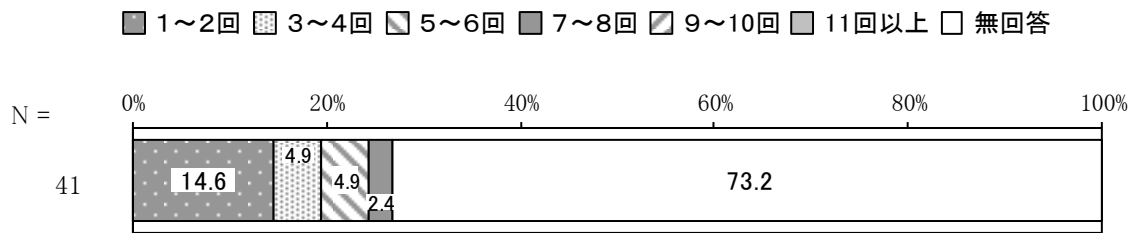
うち自ら進んで事例提供した件数

「1～2件」の割合が24.4%と最も高くなっています。



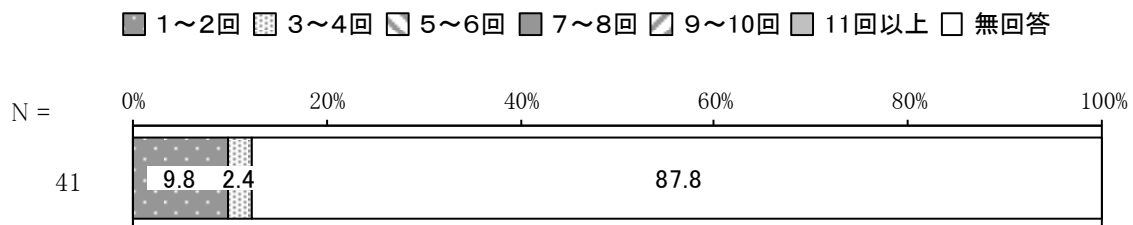
助言者 定期的に参加

「1～2回」の割合が14.6%と最も高くなっています。



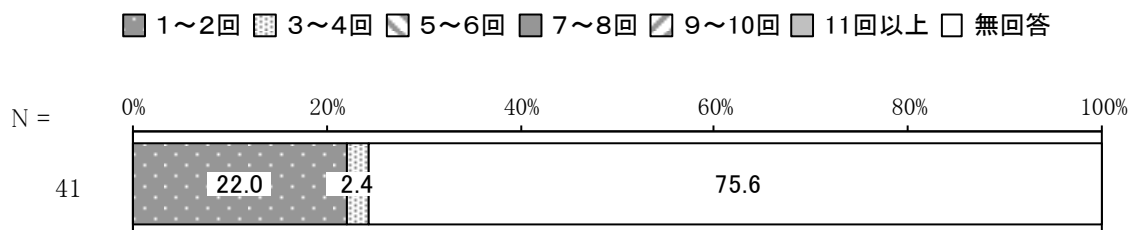
助言者 事例により臨時的に参加

「1～2回」の割合が9.8%と最も高くなっています。



見学者、傍聴者

「1～2回」の割合が22.0%と最も高くなっています。

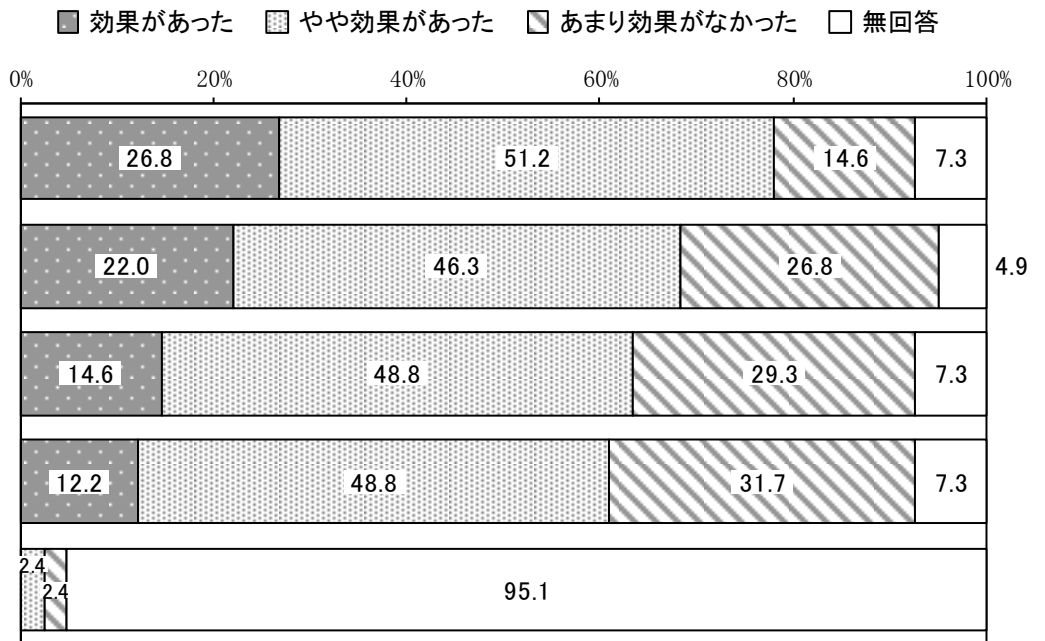


問 27-2 参加した効果（それぞれ、あてはまるもの1つに○）

「効果があった」と「やや効果があった」を合わせた“効果あり”では、他に比べ、A. 多職種の視点からの意見や助言が、ケースの課題分析や今後の支援に役立ったが最も高くなっています。

N = 41

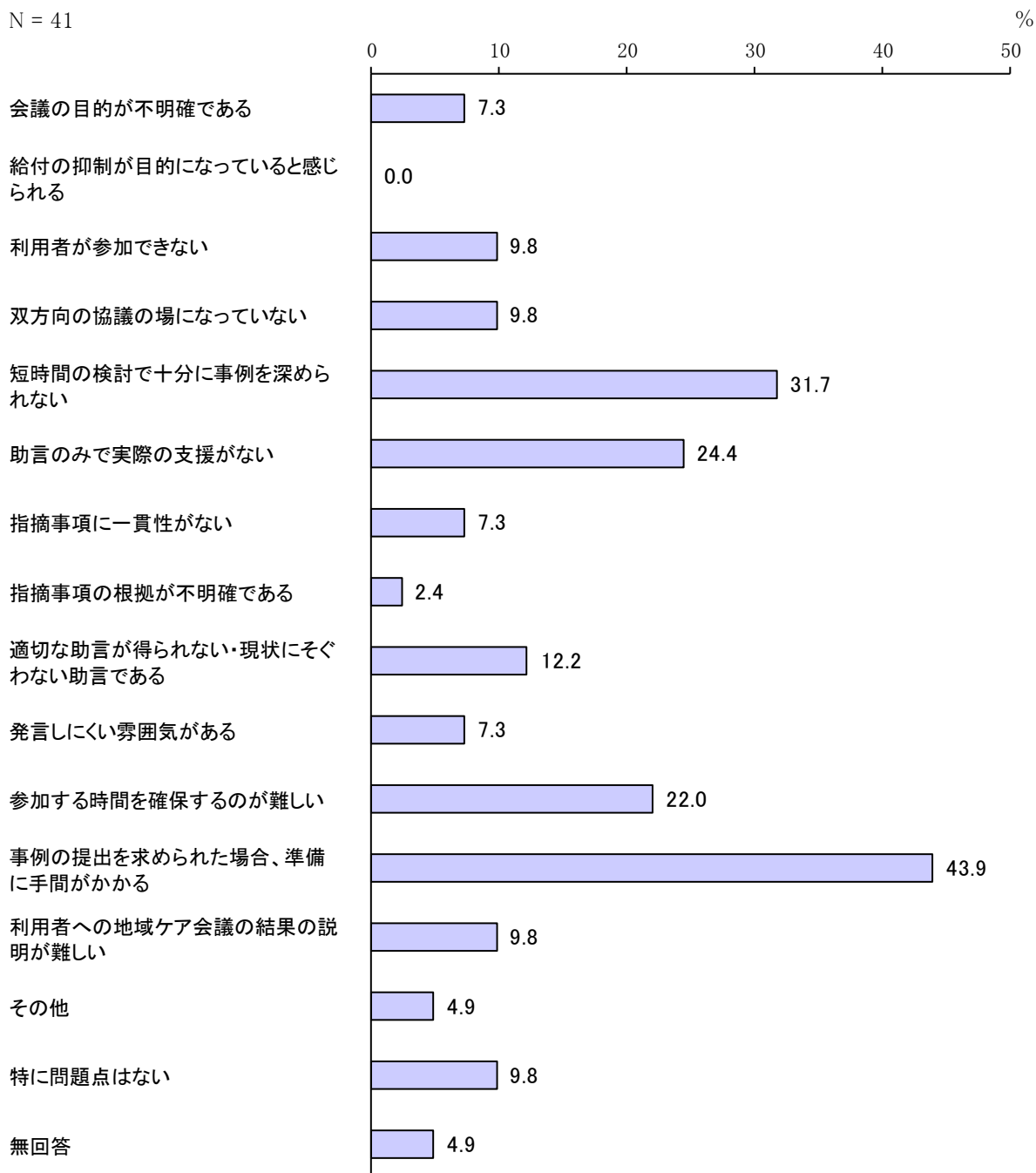
- A. 多職種の視点からの意見や助言が、ケースの課題分析や今後の支援に役立った
- B. ネットワークが構築できた
- C. ケアマネジャー自身の能力向上に役立った
- D. 事例検討会を事業所内で実施する際の、運営に役立った
- E. その他



問 27-3 個別事例を扱う地域ケア会議について問題だと考えることは何ですか（複数回答可）

「事例の提出を求められた場合、準備に手間がかかる」の割合が 43.9%と最も高く、次いで「短時間の検討で十分に事例を深められない」の割合が 31.7%、「助言のみで実際の支援がない」の割合が 24.4%となっています。

N = 41



問 2 9 主治医との連携状況についてお尋ねします（それぞれの設問ごとに1つを選択）

1) 全ての主治医と連携が取れていますか？（連携を取れている主治医の割合をお答えください）

①主治医が開業医の場合では、「100%」の割合が 36.8%と最も高く、次いで「80%以上」の割合が 27.2%、「50%以上」の割合が 20.2%となっています。

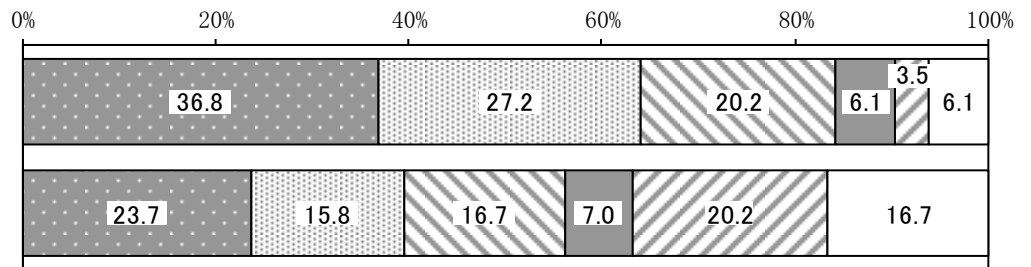
②主治医が総合病院等の勤務医の場合では、「100%」の割合が 23.7%と最も高く、次いで「30%未満」の割合が 20.2%、「50%以上」の割合が 16.7%となっています。

■ 100% ■ 80%以上 ■ 50%以上 ■ 30%以上 ■ 30%未満 □ 無回答

N = 114

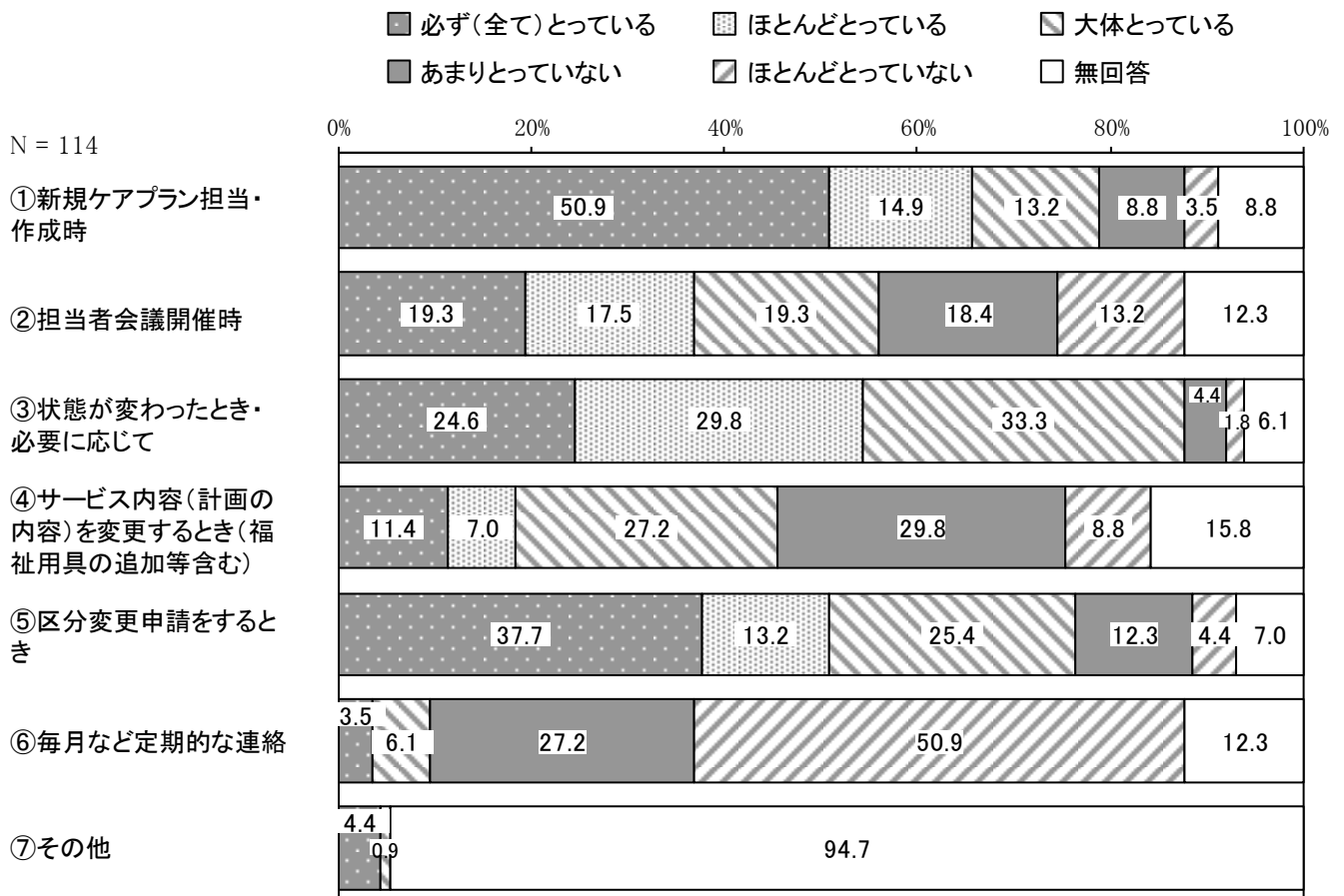
①主治医が開業医の場合

②主治医が総合病院等の勤務医の場合



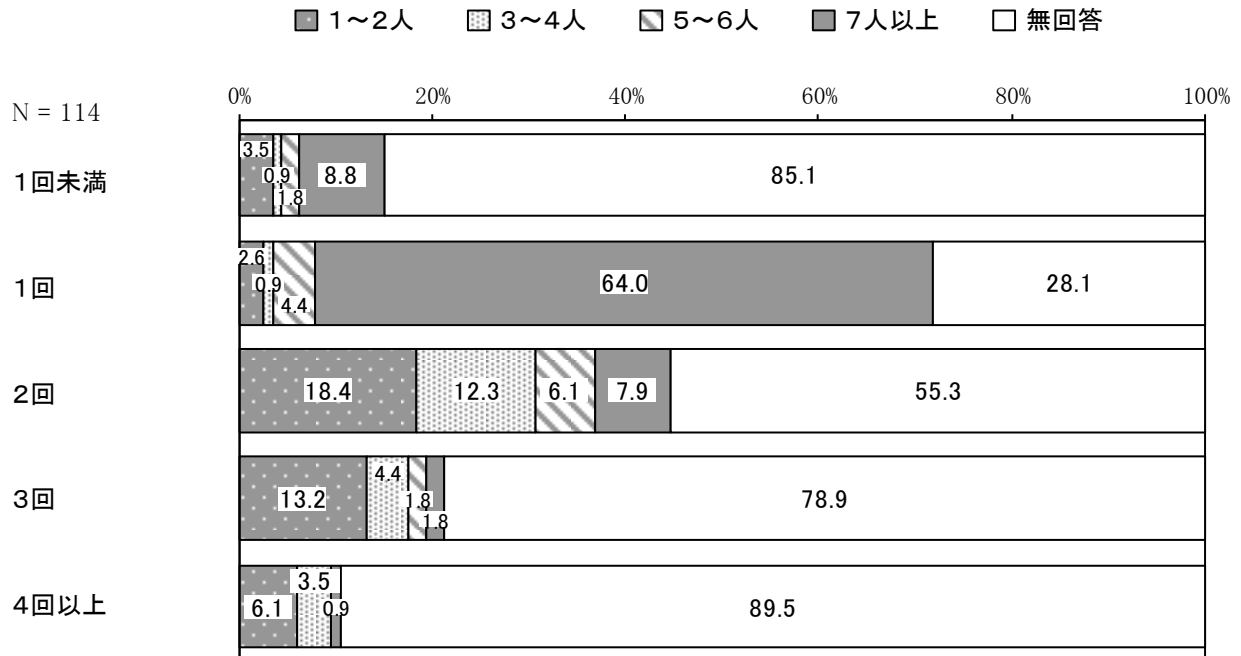
2) 主治医とはどのような時に連携をとっていますか？（それぞれの場合における連携状況をお答えください）

他に比べ、①新規ケアプラン担当・作成時で「必ず（全て）とっている」の割合が高くなっています。また、③状態が変わったとき・必要に応じてで「ほとんどとっている」「大体とっている」、④サービス内容（計画の内容）を変更するとき（福祉用具の追加等含む）で「あまりとっていない」の割合が高くなっています。一方、⑥毎月など定期的な連絡で「ほとんどとっていない」が高く、5割を超えています。



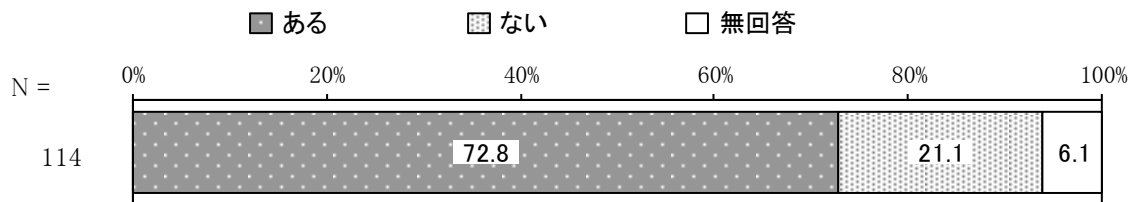
問30 月にどれくらいの頻度で利用者宅へ訪問していますか（回数ごとに人を記入）

他に比べ、1回で「7人以上」の割合が高くなっています。また、2回で「1～2人」「3～4人」の割合が高くなっています。



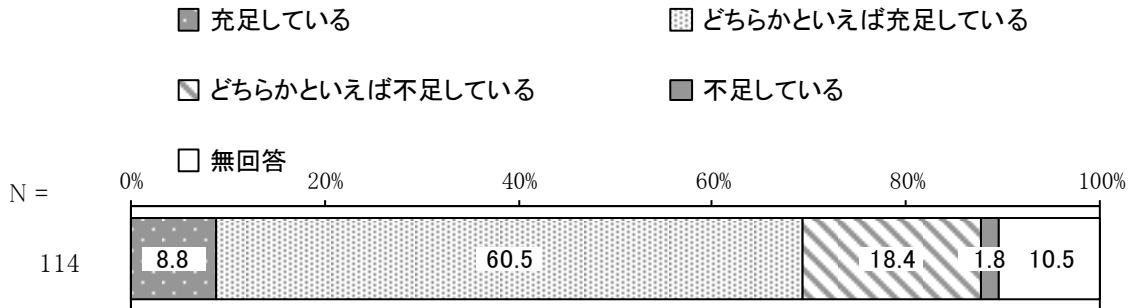
問31 介護保険給付対象外のサービス（市町が単独で行っているサービスなど）の利用を提案したことがありますか（1つを選択）

「ある」の割合が72.8%、「ない」の割合が21.1%となっています。



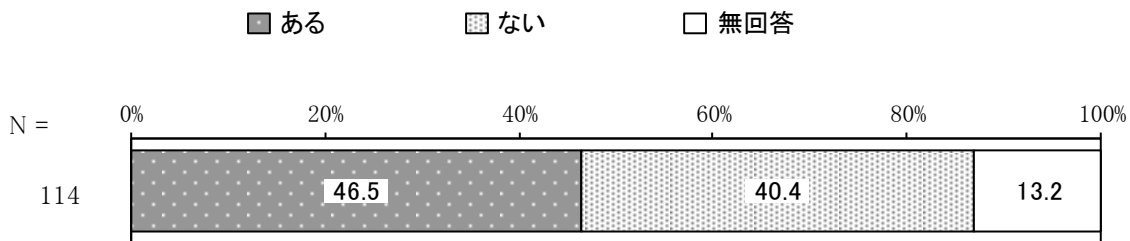
問32 介護保険対象の居宅サービスの充足度について、どのようにお考えですか（1つを選択）

「どちらかといえば充足している」の割合が60.5%と最も高く、次いで「どちらかといえば不足している」の割合が18.4%となっています。



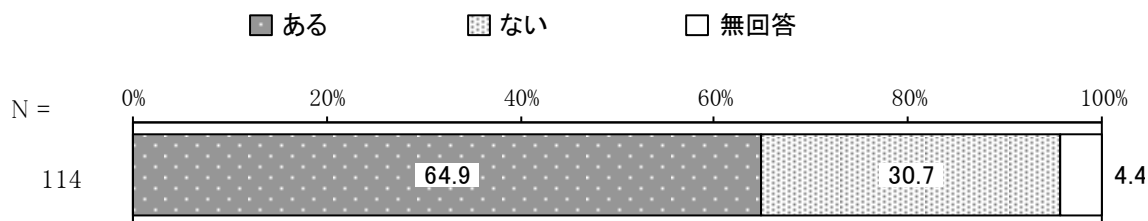
問33 利用者やその家族と接していて、法定の介護保険サービス以外であったらいいなと思うサービスはありますか（1つを選択）

「ある」の割合が46.5%、「ない」の割合が40.4%となっています。



問 3 5 利用者から、苦情を受けたことがありますか（1つを選択）

「ある」の割合が 64.9%、「ない」の割合が 30.7%となっています。

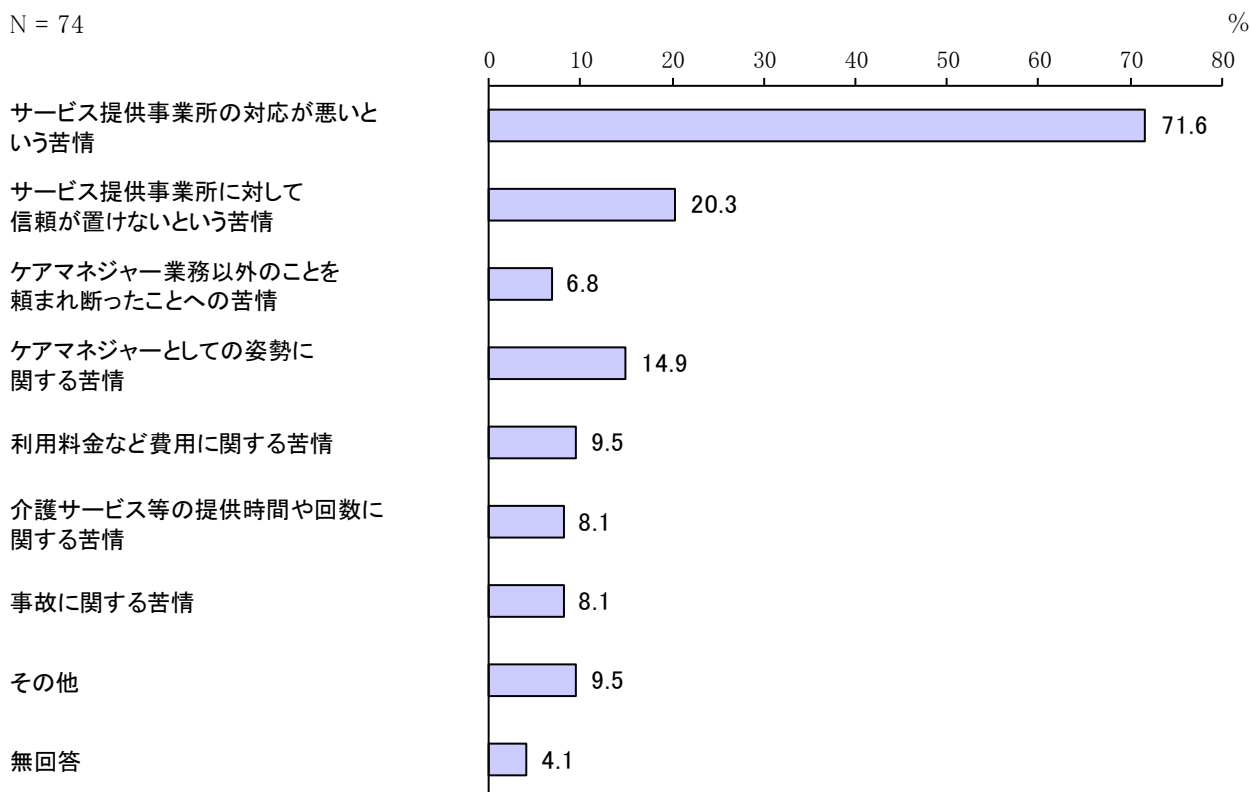


問 3 5 で「1」と回答した方にお伺いします

問 3 5 - 1 どういった苦情を受けたことがありますか（複数選択可）

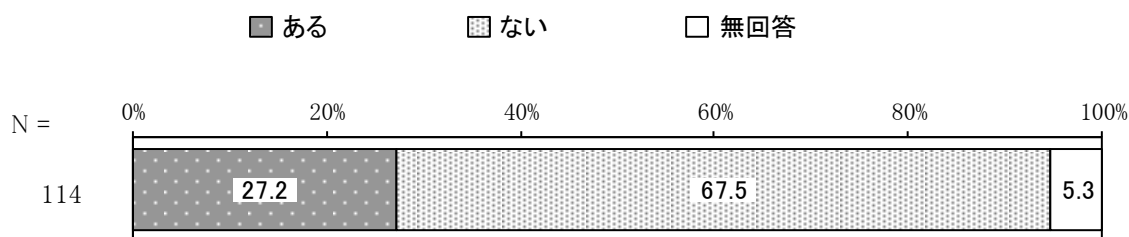
「サービス提供事業所の対応が悪いという苦情」の割合が 71.6%と最も高く、次いで「サービス提供事業所に対して信頼が置けないという苦情」の割合が 20.3%、「ケアマネジャーとしての姿勢に関する苦情」の割合が 14.9%となっています。

N = 74



問36 あなたが受けもっている要介護者の中で高齢者虐待を受けていたか、または受けていたと疑われる事例がありますか（1つを選択）

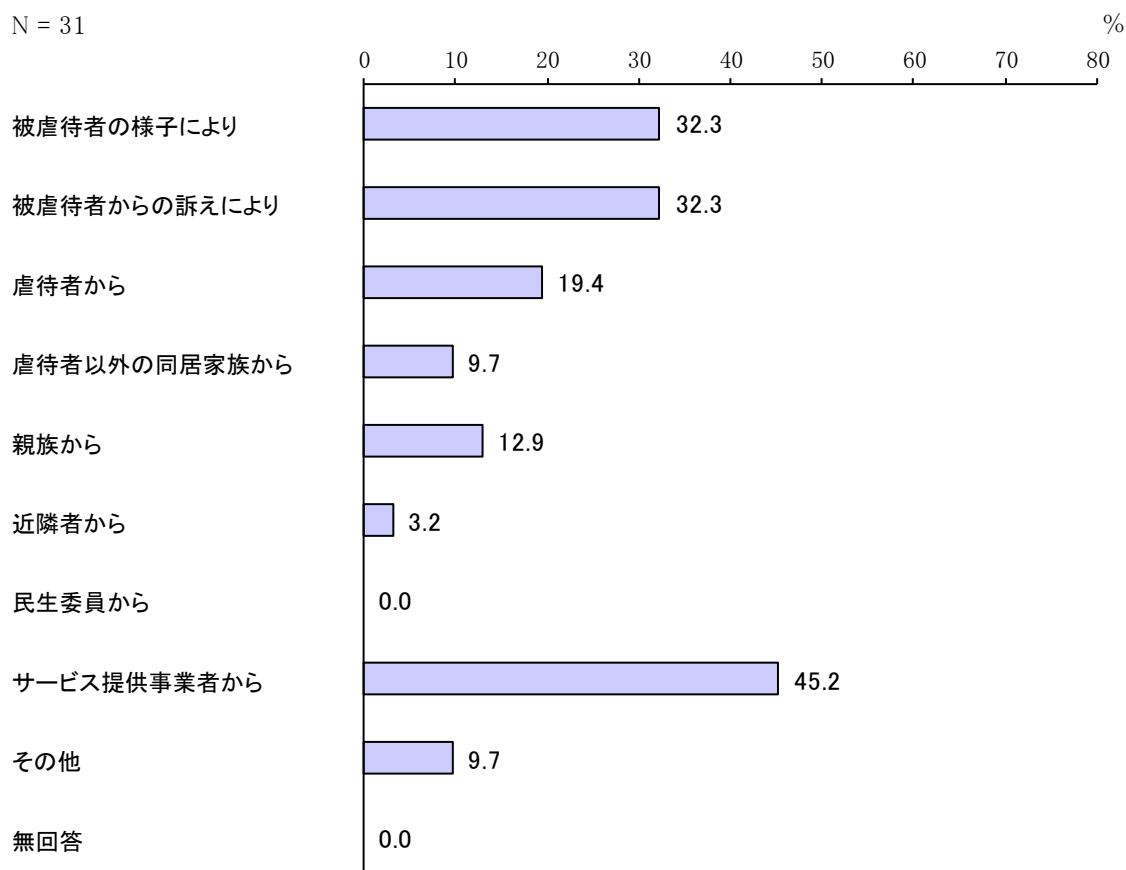
「ある」の割合が27.2%、「ない」の割合が67.5%となっています。



問36で「1」と回答した方にお伺いします

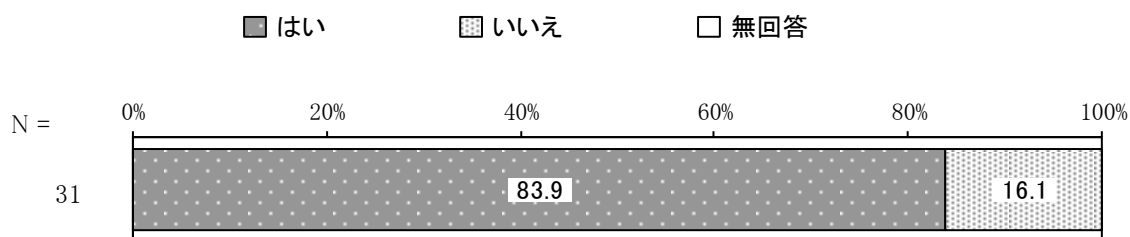
問36-1 どのようなことから虐待を発見しましたか（複数選択可）

「サービス提供事業者から」の割合が45.2%と最も高く、次いで「被虐待者の様子により」、「被虐待者からの訴えにより」の割合が32.3%となっています。



問36-2 虐待の疑い等を発見した際、関係機関に相談・通報しましたか（1つを選択）

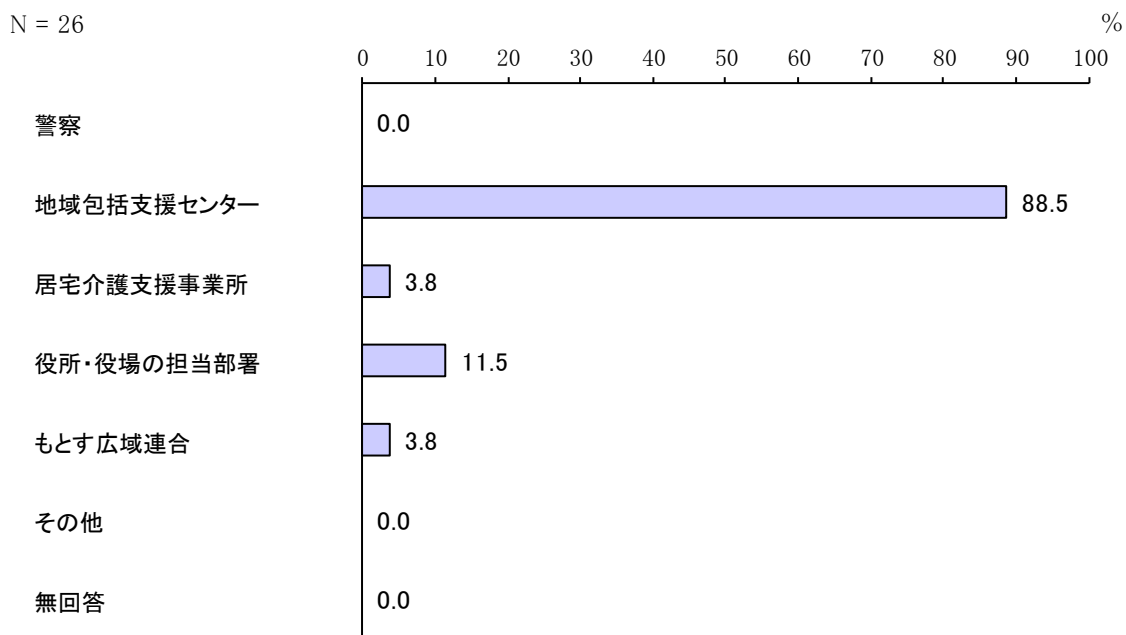
「はい」の割合が83.9%、「いいえ」の割合が16.1%となっています。



問36-2で「1」と回答した方にお伺いします

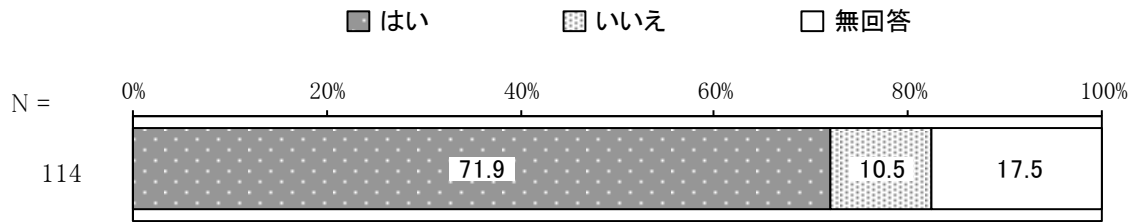
問36-3 相談・通報先はどこですか（複数選択可）

「地域包括支援センター」の割合が88.5%と最も高く、次いで「役所・役場の担当部署」の割合が11.5%となっています。



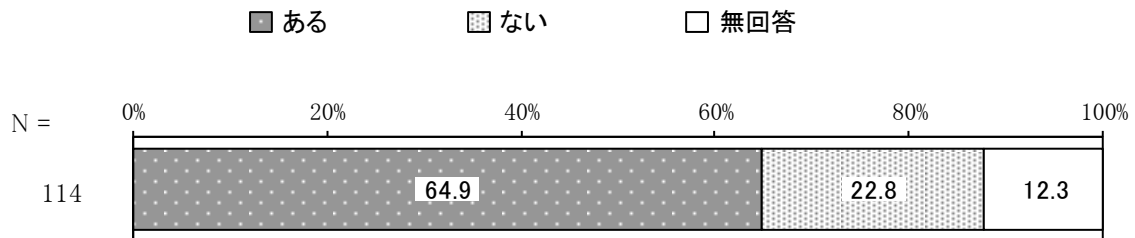
問37 地域包括支援センターと連携していますか（1つを選択）

「はい」の割合が71.9%、「いいえ」の割合が10.5%となっています。



問38 困難事例などを地域包括支援センターに相談したことはありますか（1つを選択）

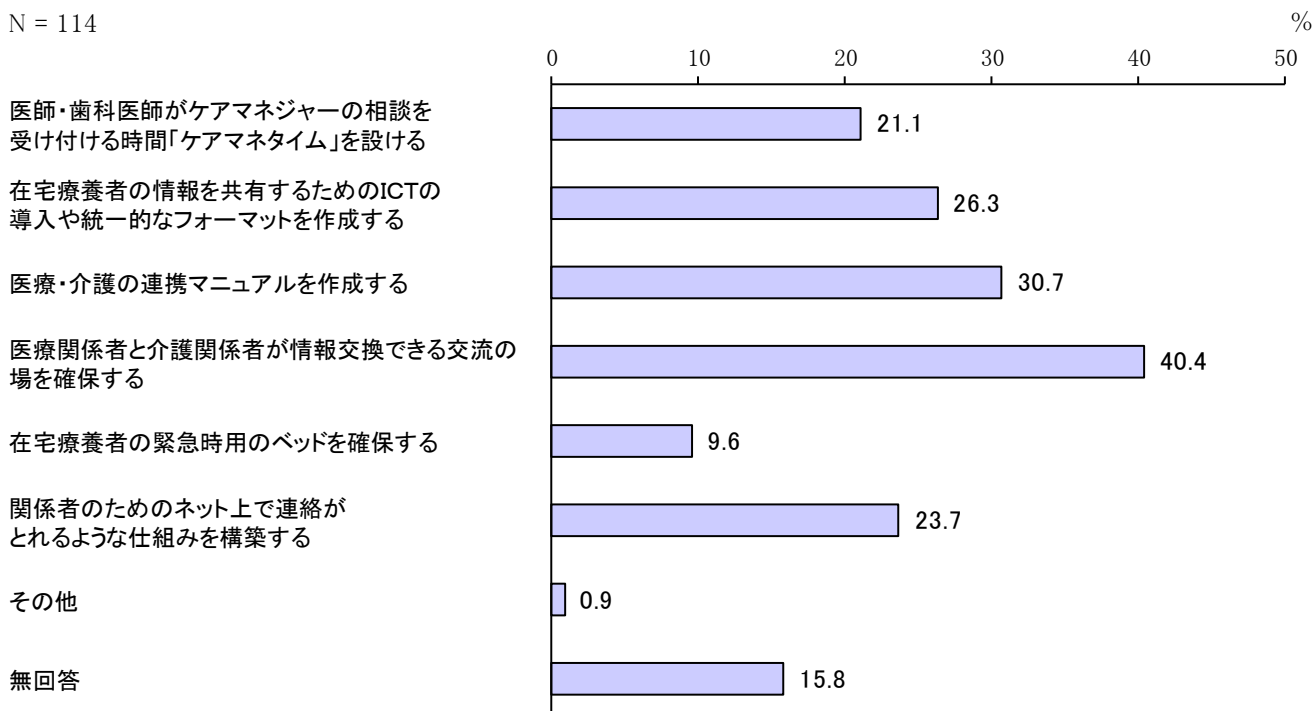
「ある」の割合が64.9%、「ない」の割合が22.8%となっています。



問 4 1 あなたは、医療・介護の連携を図るためにどのようなことが必要だとお考えですか（3つまで○）

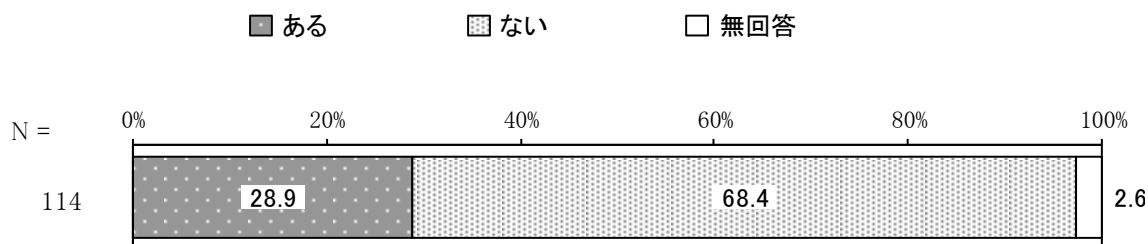
「医療関係者と介護関係者が情報交換できる交流の場を確保する」の割合が 40.4%と最も高く、次いで「医療・介護の連携マニュアルを作成する」の割合が 30.7%、「在宅療養者の情報を共有するためのICTの導入や統一的なフォーマットを作成する」の割合が 26.3%となっています。

N = 114



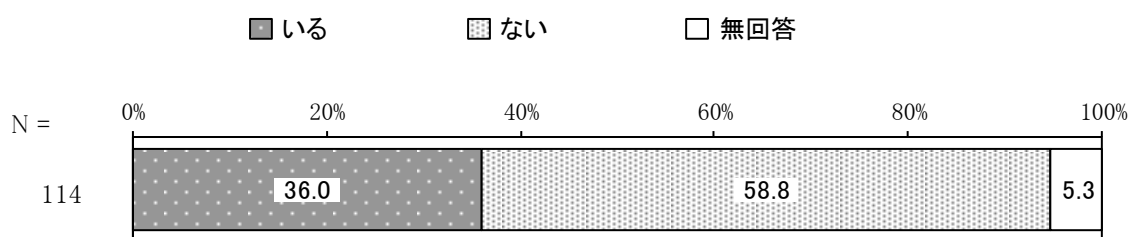
問 4 2 あなたが受け持っている（いた）利用者の中で、成年後見制度を活用したことはありますか（1つを選択）

「ある」の割合が 28.9%、「ない」の割合が 68.4%となっています。



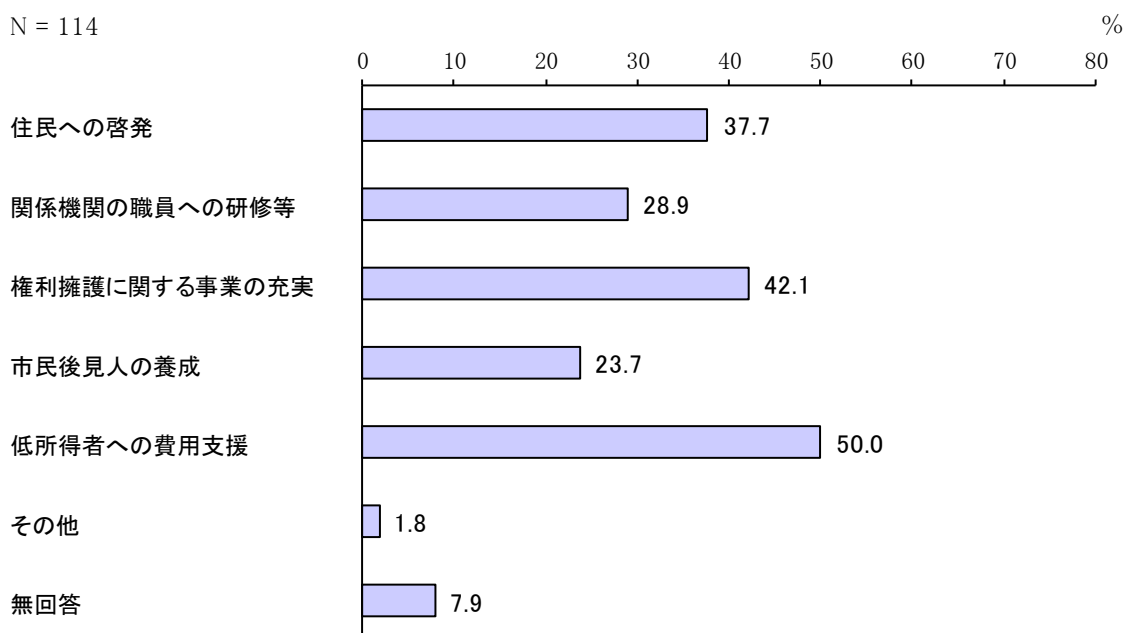
問 4 3 現在担当している利用者で、成年後見制度を利用した方が良いと思われる方はいますか（1つを選択）

「いる」の割合が36.0%、「ない」の割合が58.8%となっています。



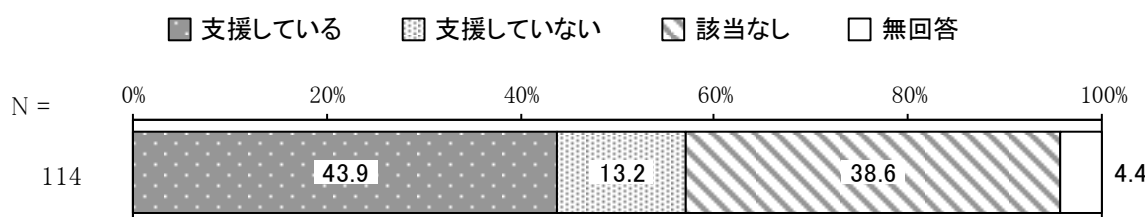
問 4 4 成年後見制度活用で、今後必要と思われる施策は何ですか（複数選択可）

「低所得者への費用支援」の割合が50.0%と最も高く、次いで「権利擁護に関する事業の充実」の割合が42.1%、「住民への啓発」の割合が37.7%となっています。



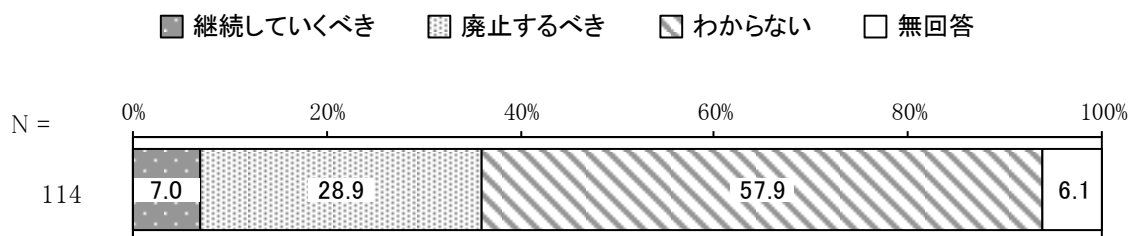
問 4 5 現在担当している利用者の状態が良くなった場合、変更申請するように説明していますか。（1つを選択）

「支援している」の割合が43.9%と最も高く、次いで「該当なし」の割合が38.6%、「支援していない」の割合が13.2%となっています。



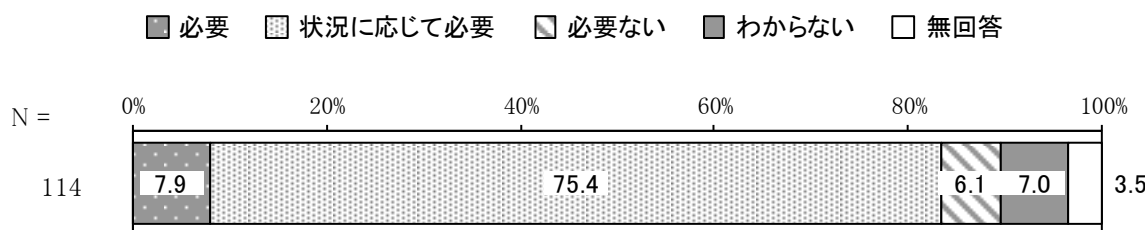
問 4 6 更新申請において、要介護度が3段階軽減された場合、認定日からの有効期間の開始にしていますが、この対応をどう思いますか（1つを選択）

「わからない」の割合が57.9%と最も高く、次いで「廃止するべき」の割合が28.9%となっています。



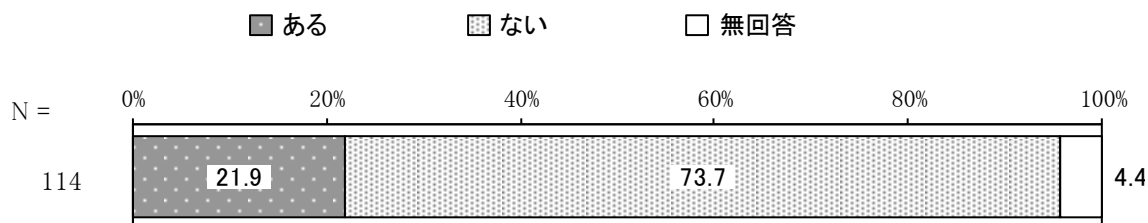
問 4 7 認定調査におけるケアマネジャーの立会いは必要だと思いますか（1つを選択）

「状況に応じて必要」の割合が75.4%と最も高くなっています。



問 4 8 利用者やその家族等との関わりの中で介護離職をした方を把握されたことがありますか（1つを選択）

「ある」の割合が21.9%、「ない」の割合が73.7%となっています。



VI サービス提供事業所

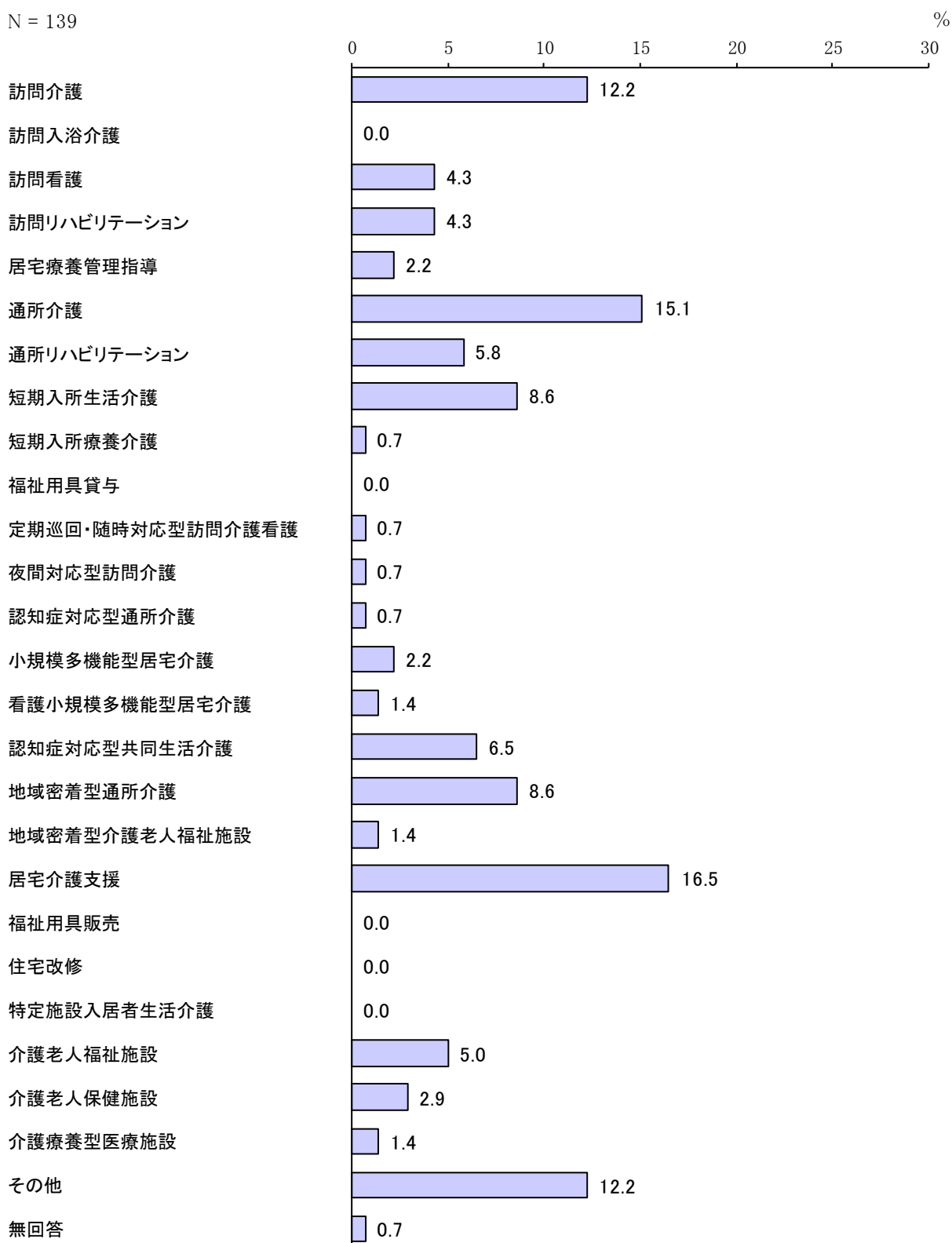
(1) 事業所概要

問1 貴事業所の概要をご記入ください

① サービス種類

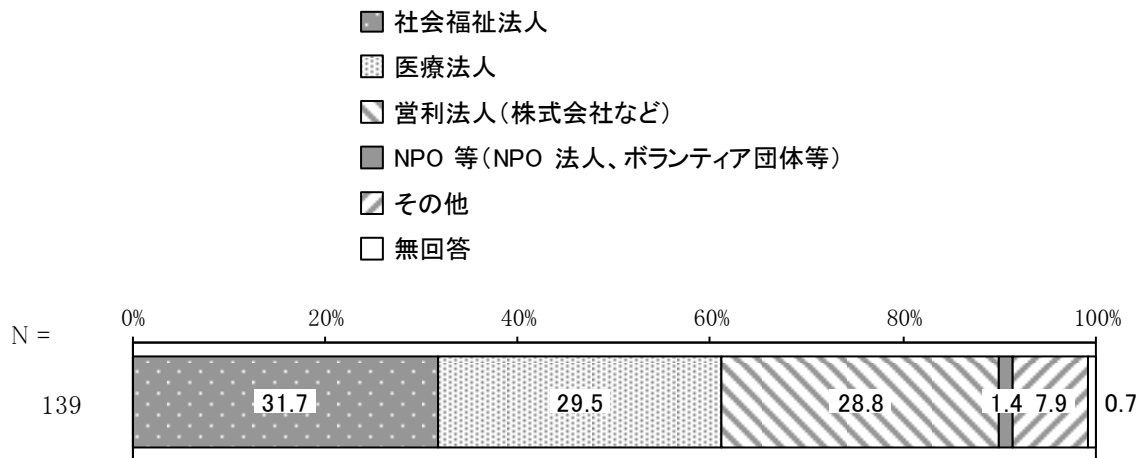
「居宅介護支援」の割合が16.5%と最も高く、次いで「通所介護」の割合が15.1%、「訪問介護」の割合が12.2%となっています。

N = 139



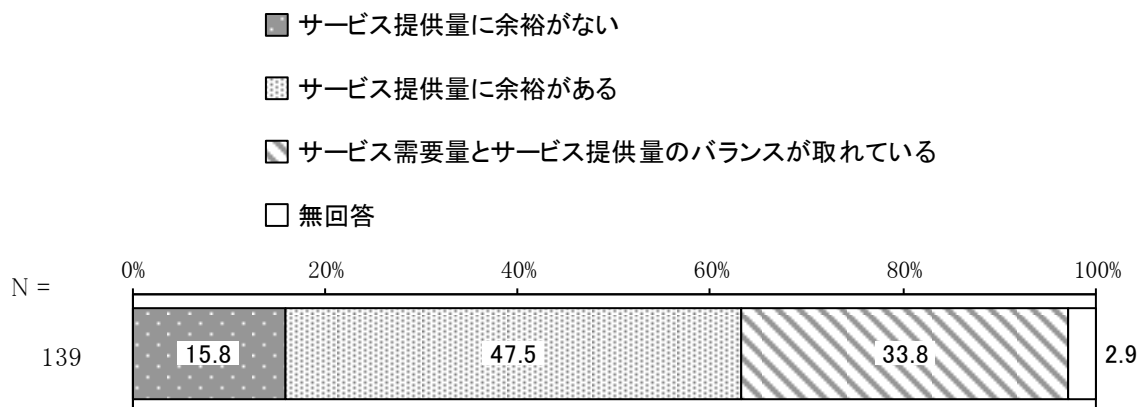
②運営形態

「社会福祉法人」の割合が31.7%と最も高く、次いで「医療法人」の割合が29.5%、「営利法人（株式会社など）」の割合が28.8%となっています。



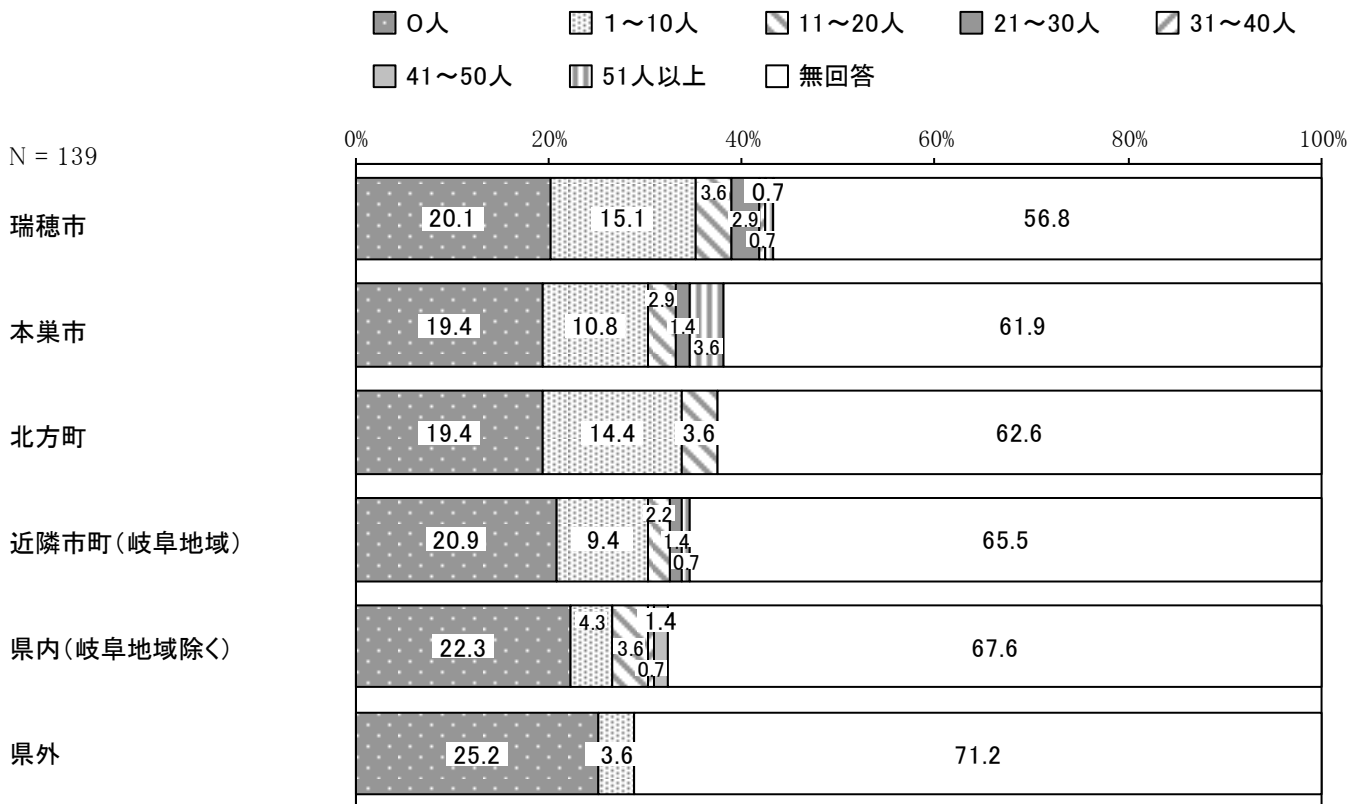
問2 現在、貴事業所におけるサービス提供はどのような状況ですか（1つを選択）

「サービス提供量に余裕がある」の割合が47.5%と最も高く、次いで「サービス需要量とサービス提供量のバランスが取れている」の割合が33.8%、「サービス提供量に余裕がない」の割合が15.8%となっています。



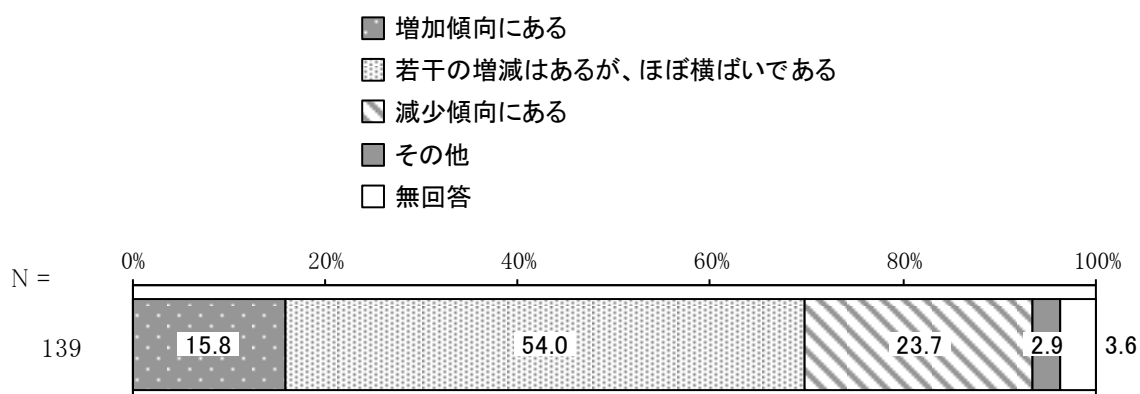
問3 貴事業所におけるサービスの待機者は、もとす広域連合管内及び周辺市町村でそれぞれ何人になりますか（実人数でお答えください）

もとす広域連合管内及び周辺市町村ごとにみると、以下の通りとなっています。



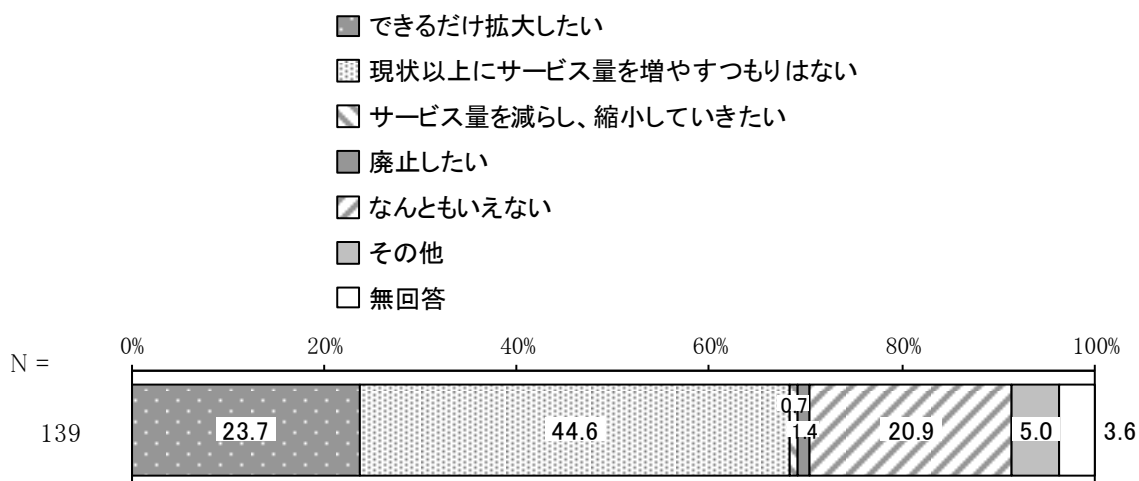
問4 貴事業所の利用者数の状況はいかがですか（1つを選択）

「若干の増減はあるが、ほぼ横ばいである」の割合が54.0%と最も高く、次いで「減少傾向にある」の割合が23.7%、「増加傾向にある」の割合が15.8%となっています。



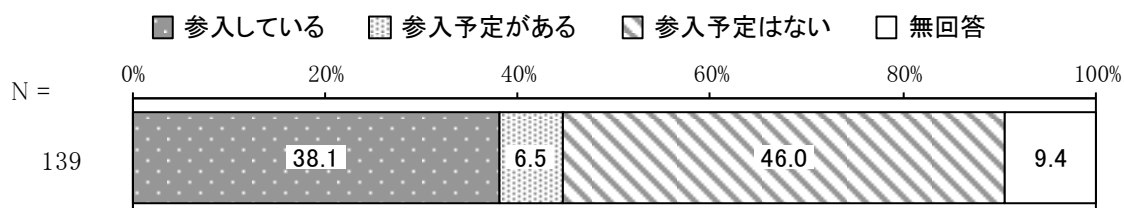
問5 貴事業所では、平成30年度以降の介護保険サービスの提供量についてどのようにお考えですか（1つを選択）

「現状以上にサービス量を増やすつもりはない」の割合が44.6%と最も高く、次いで「できるだけ拡大したい」の割合が23.7%、「なんともいえない」の割合が20.9%となっています。



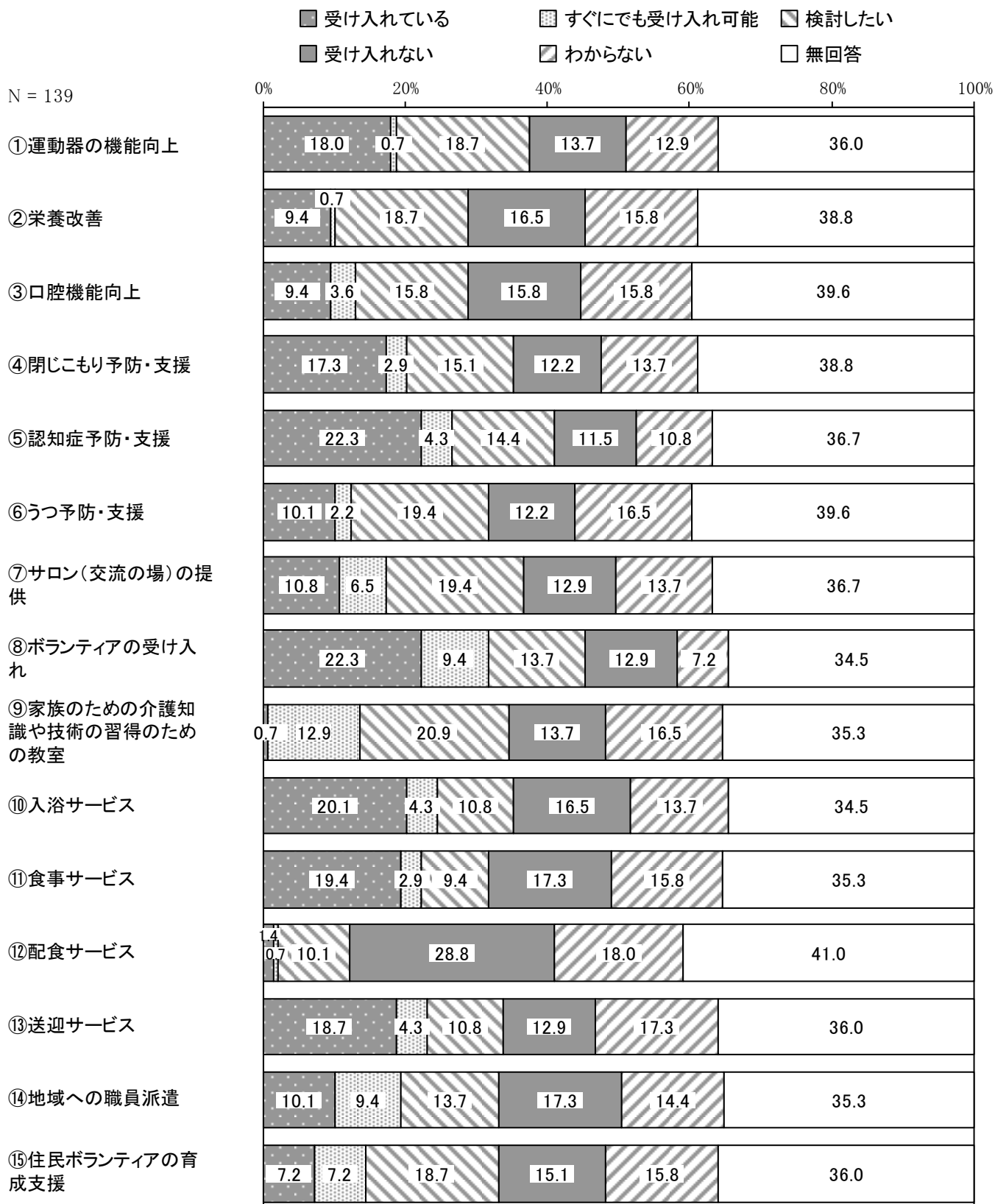
問6 貴事業所の今後の事業展開として、「介護予防・日常生活支援総合事業（相当サービスを除く）」へ参入予定はありますか。（1つを選択）

「参入予定はない」の割合が46.0%と最も高く、次いで「参入している」の割合が38.1%となっています。



問7 「介護予防・日常生活支援総合事業（相当サービスを除く）」について、貴事業所での受け入れ体制はどのような状況ですか（①～⑯それぞれ1つに○）

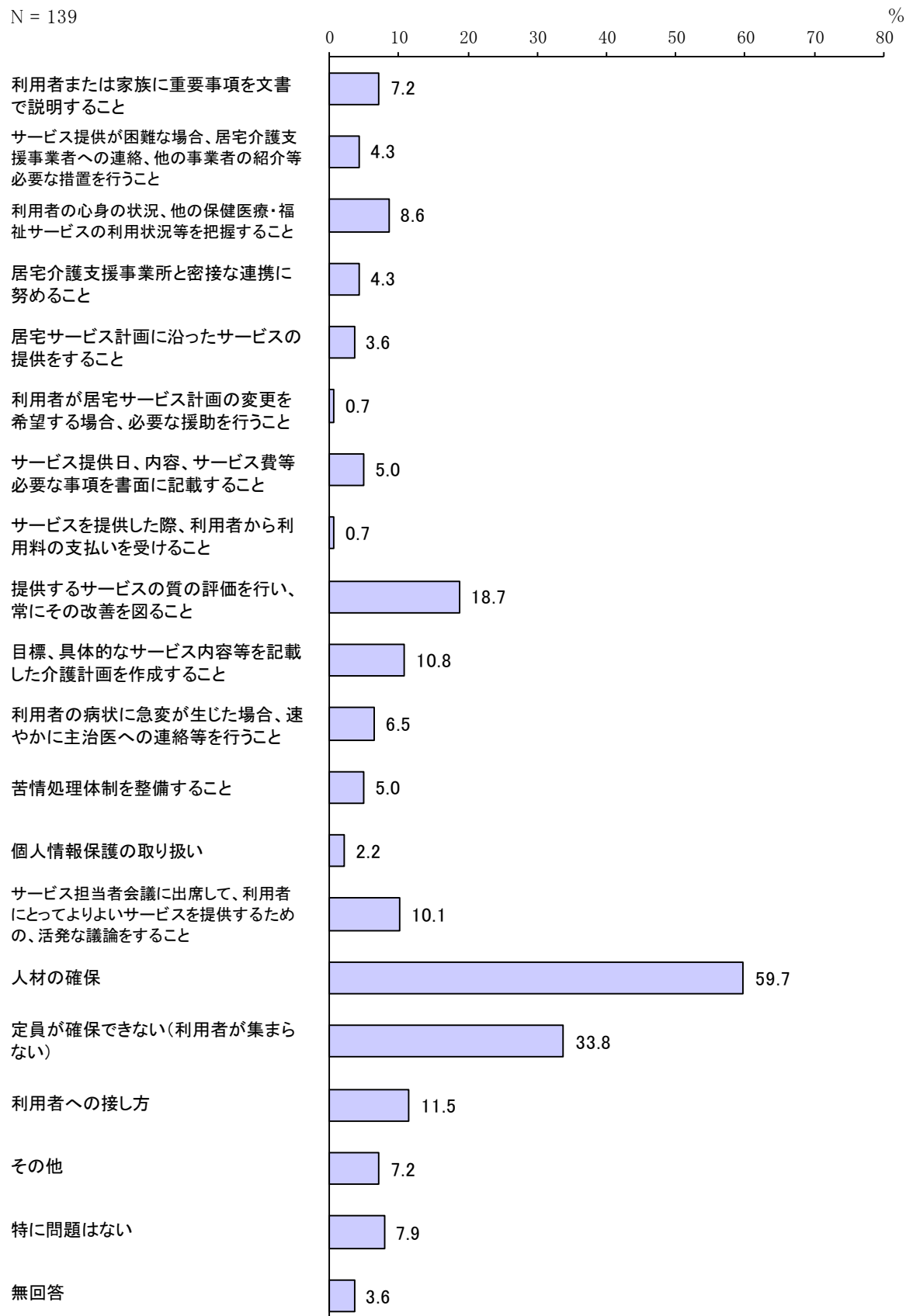
⑤認知症予防・支援、⑧ボランティアの受け入れ、⑩入浴サービスで「受け入れている」の割合が2割を超えています。また、⑨家族のための介護知識や技術の習得のための教室で「検討したい」、⑫配食サービスで「受け入れない」が2割を超えています。



問8 現在、貴事業所がサービスを提供する上で「大変」と感じているのは、どのようなことですか（複数選択可）

「人材の確保」の割合が59.7%と最も高く、次いで「定員が確保できない（利用者が集まらない）」の割合が33.8%、「提供するサービスの質の評価を行い、常にその改善を図ること」の割合が18.7%となっています。

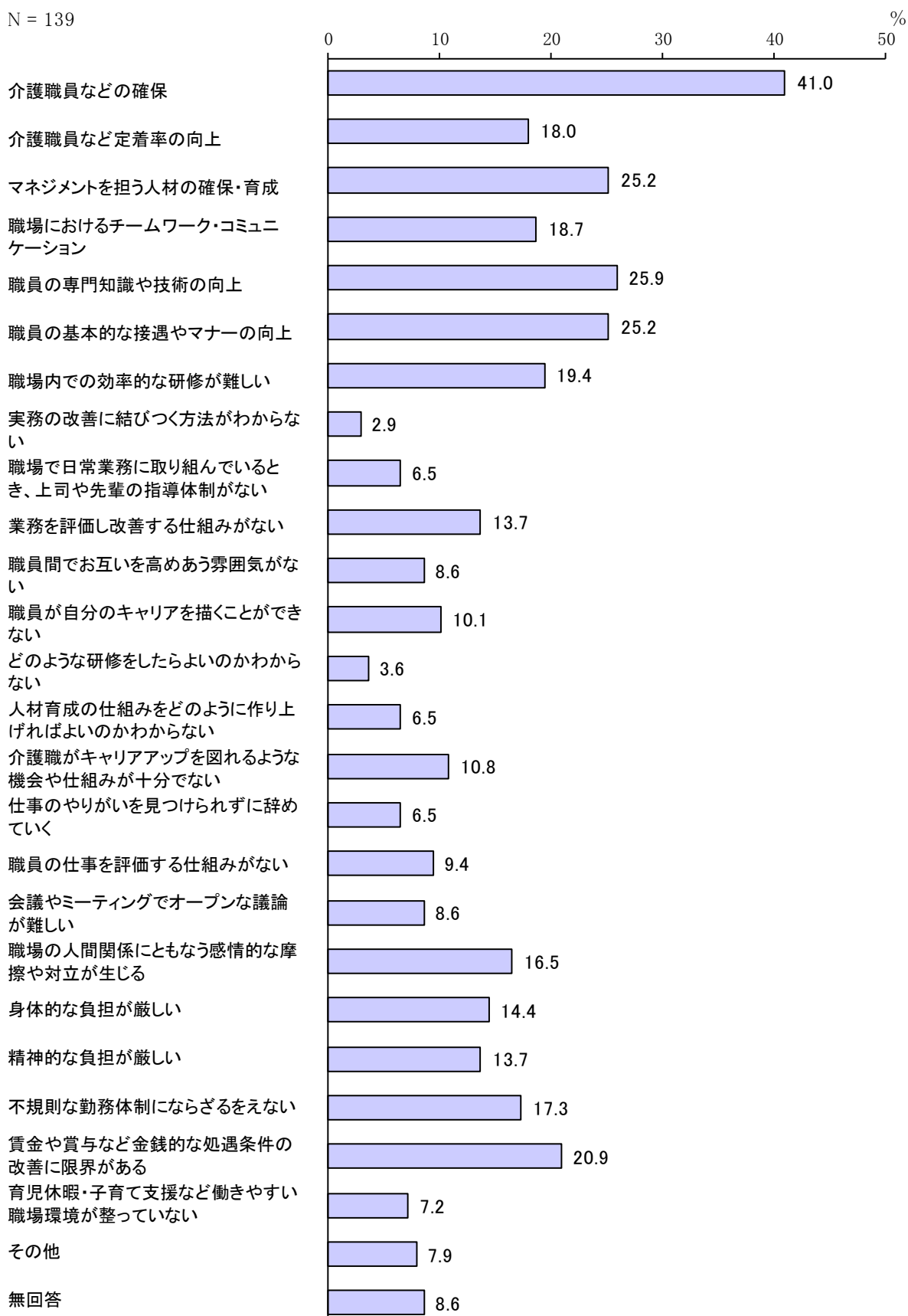
N = 139



問9 貴事業所では職員等について、どのような問題を抱えていますか（複数選択可）

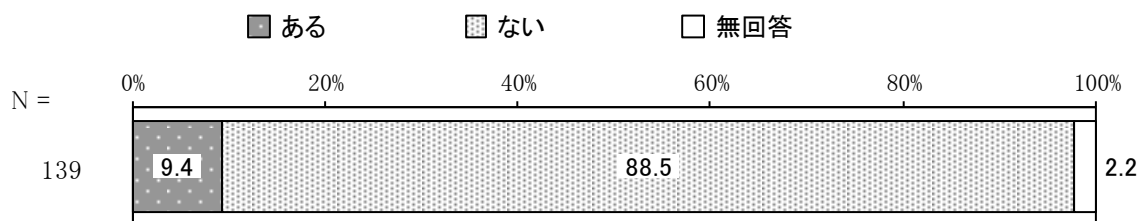
「介護職員などの確保」の割合が41.0%と最も高く、次いで「職員の専門知識や技術の向上」の割合が25.9%、「マネジメントを担う人材の確保・育成」、「職員の基本的な接遇やマナーの向上」の割合が25.2%となっています。

N = 139



問 10 平成 28 年中で、貴事業所がサービスを提供している要介護等認定者の中で高齢者虐待を受けている、または受けていたと疑われる事例がありますか（1つを選択）

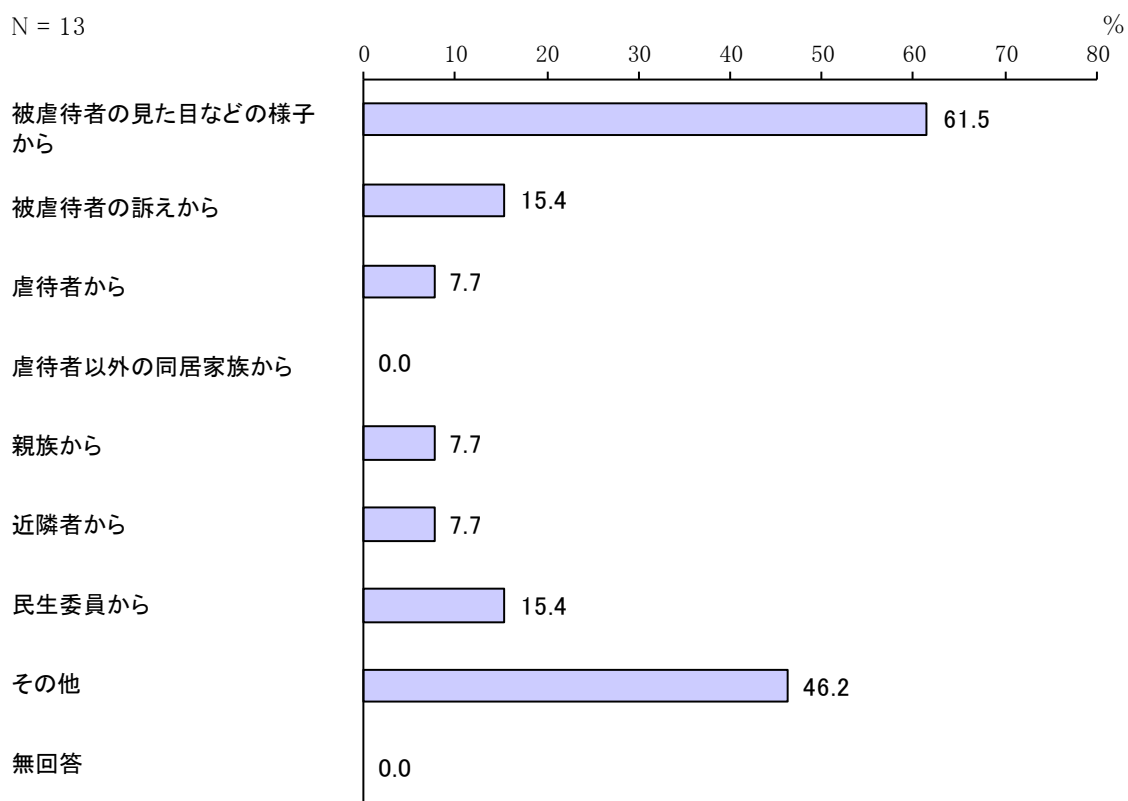
「ある」の割合が 9.4%、「ない」の割合が 88.5%となっています。



問 10 で「1」と回答した事業所にお伺いします

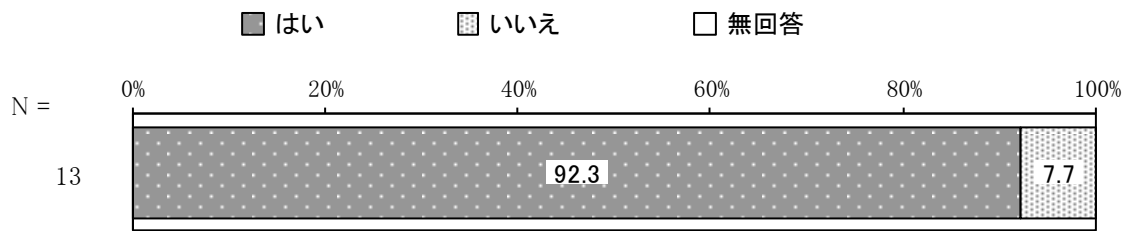
問 10-1 どのようなことから虐待に気づきましたか（複数選択可）

「被虐待者の見た目などの様子から」の割合が 61.5%と最も高く、次いで「被虐待者の訴えから」、「民生委員から」の割合が 15.4%となっています。



問 10-2 虐待の疑い等を発見した際、関係機関に相談・通報しましたか（1つを選択）

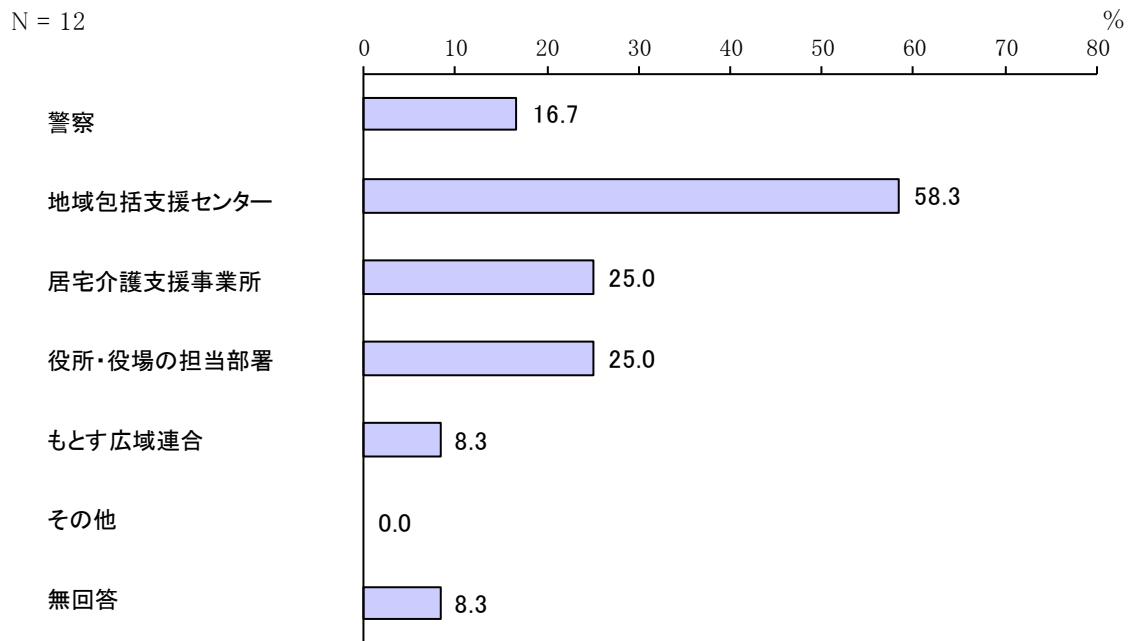
「はい」の割合が92.3%、「いいえ」の割合が7.7%となっています。



問 10-2 で「1」と回答した事業所にお伺いします

問 10-3 相談・通報先はどこでしたか（複数選択可）

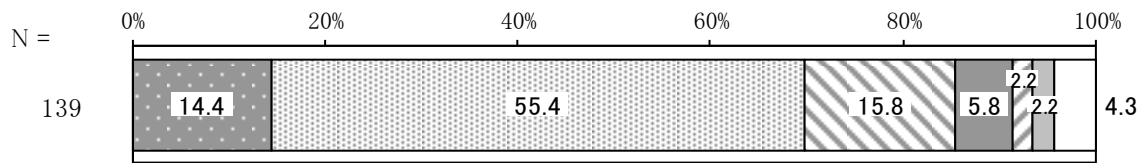
「地域包括支援センター」の割合が58.3%と最も高く、次いで「居宅介護支援事業所」、「役所・役場の担当部署」の割合が25.0%となっています。



問 11 サービスを実施するにあたって、医療機関との連携はどの程度とれていますか
(1つを選択)

「おおむね連携はとれている」の割合が 55.4%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 15.8%、「大変うまく連携がとれている」の割合が 14.4%となっています。

- 大変うまく連携がとれている
- おおむね連携はとれている
- どちらともいえない
- あまり連携はとれていない
- まったく連携がとれていない
- 特に連携をとる必要がない
- 無回答

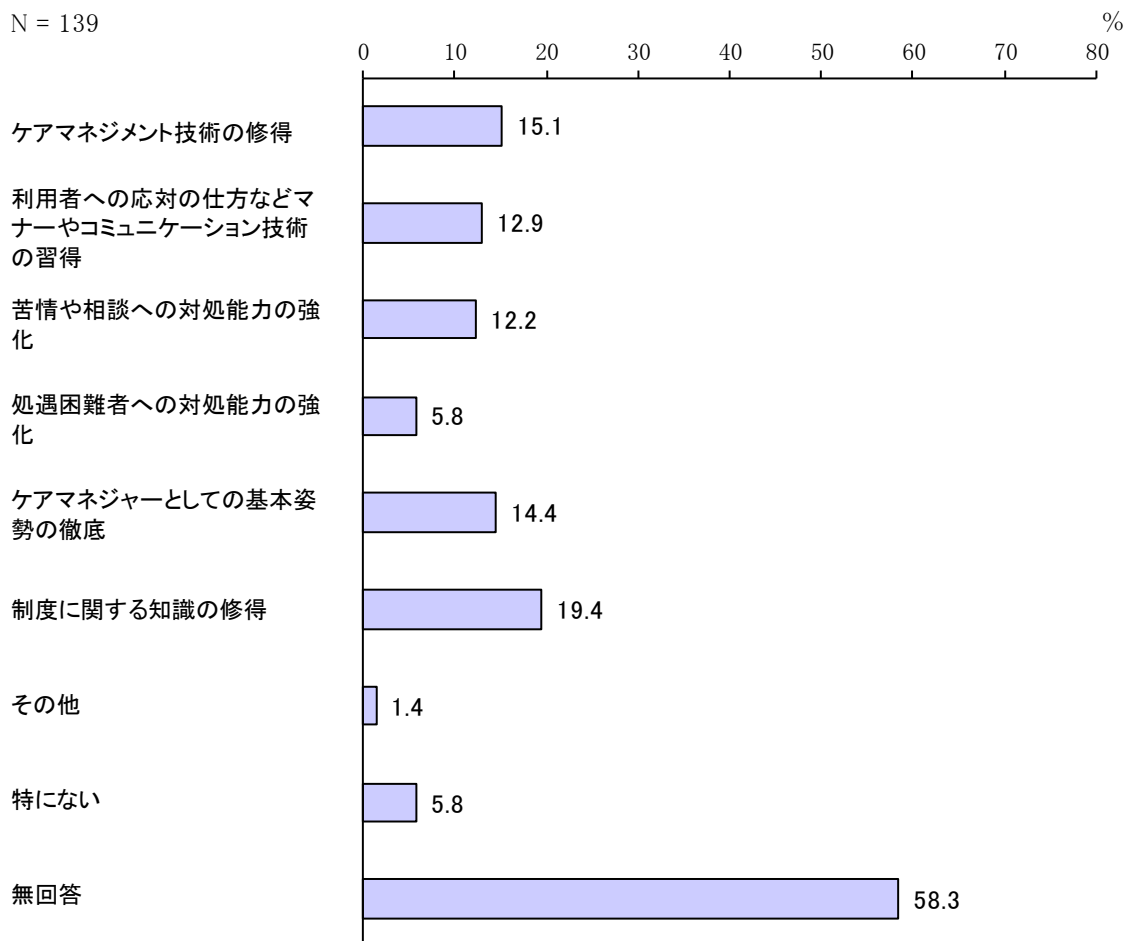


(2) ケアマネジャーについて

問12 貴事業所では、ケアマネジャーの質の確保・向上を図るために、特にどのような点に重視して取り組んでいますか（〇は3つまで）

「制度に関する知識の修得」の割合が19.4%と最も高く、次いで「ケアマネジメント技術の修得」の割合が15.1%、「ケアマネジャーとしての基本姿勢の徹底」の割合が14.4%となっています。

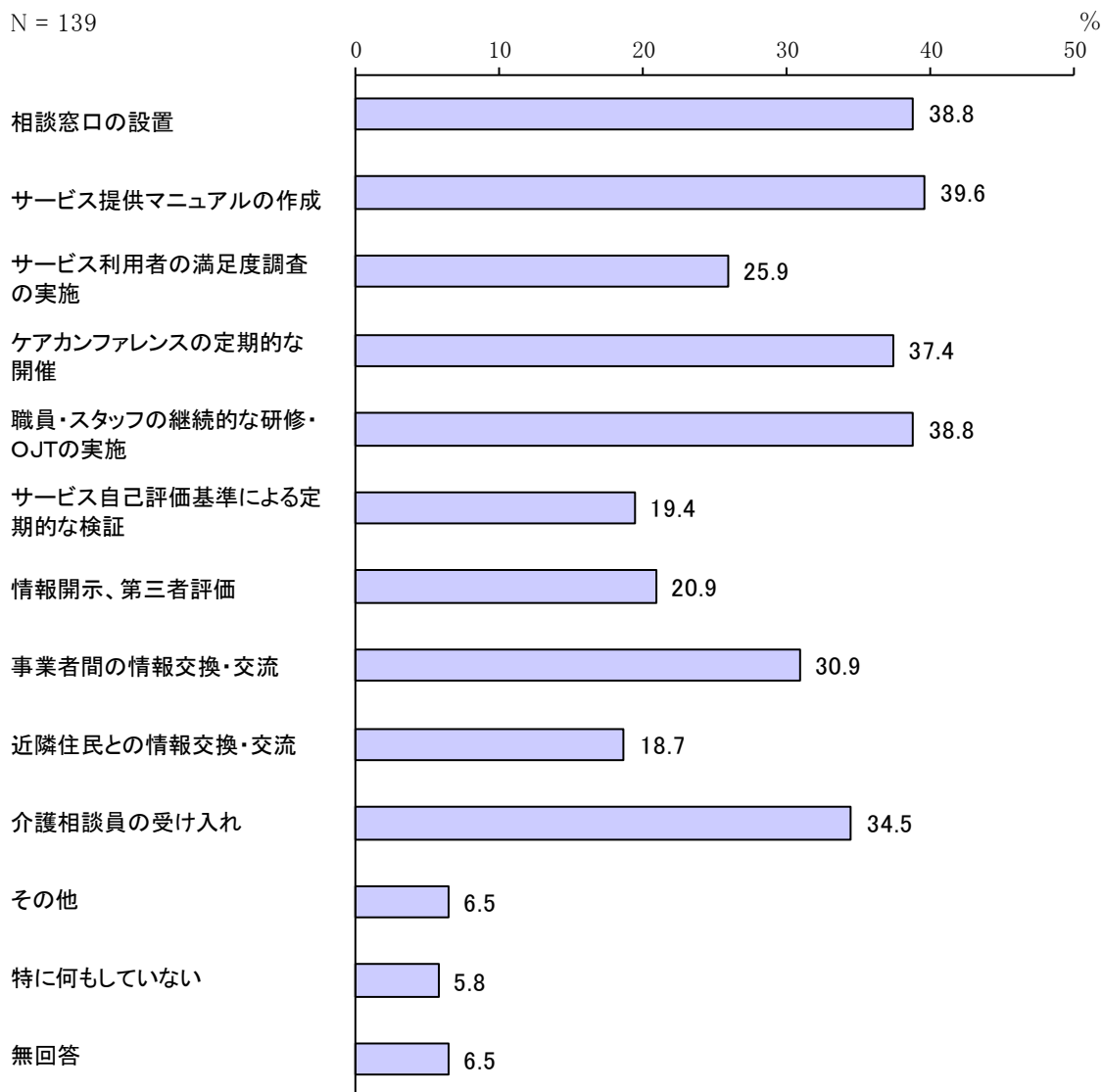
N = 139



問 13 貴事業所では、サービスの資質向上のために、どのようなことをしていますか
(複数選択可)

「サービス提供マニュアルの作成」の割合が 39.6%と最も高く、次いで「相談窓口の設置」、
「職員・スタッフの継続的な研修・OJTの実施」の割合が 38.8%となっています。

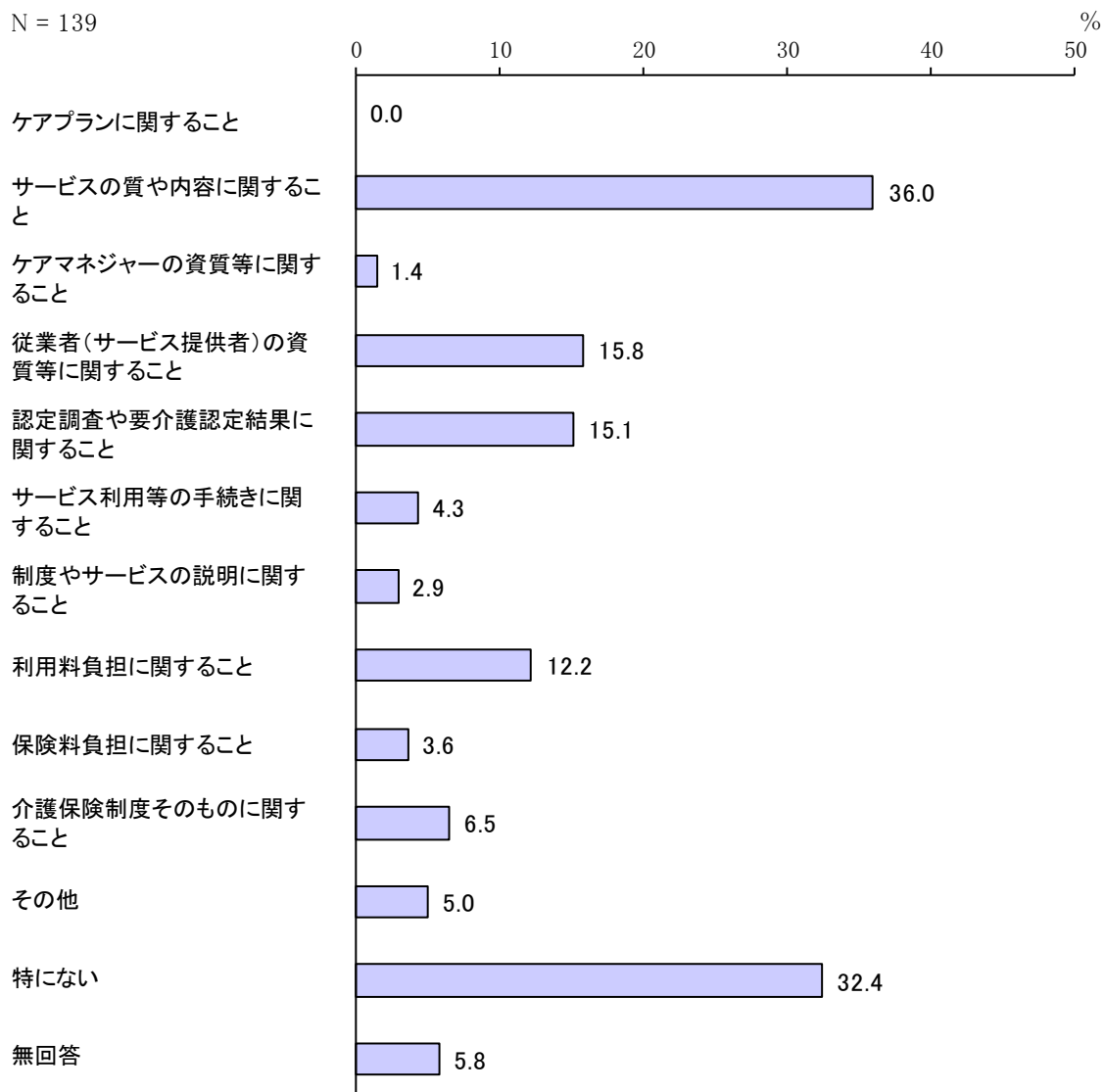
N = 139



問 14 貴事業所における、利用者や家族からあげられる苦情の内容は、どのようなことが多いですか（〇は5つまで）

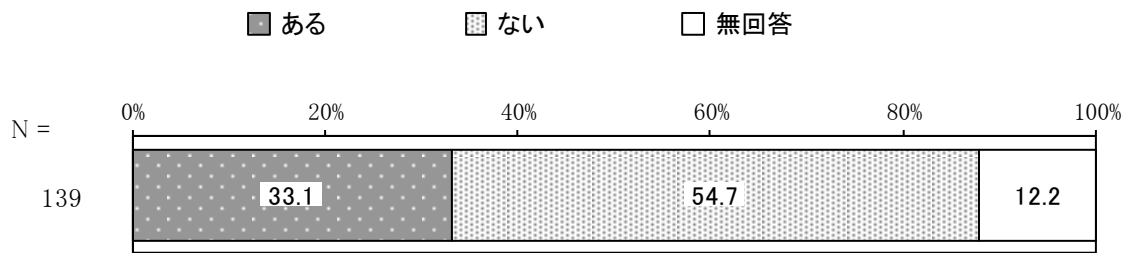
「サービスの質や内容に関すること」の割合が 36.0%と最も高く、次いで「特にない」の割合が 32.4%、「従業者（サービス提供者）の資質等に関すること」の割合が 15.8%となっています。

N = 139



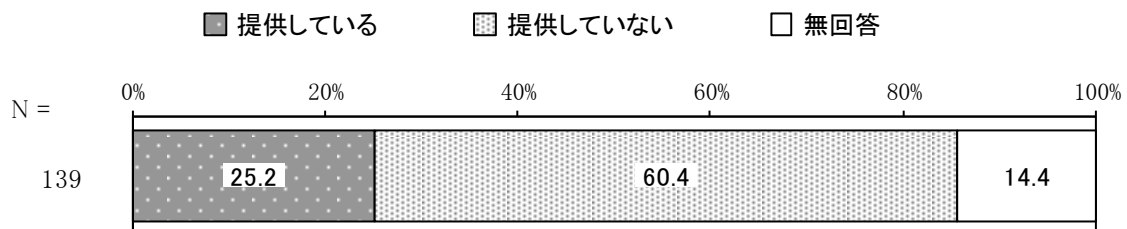
問 15 貴事業所では、利用者やその家族と接していて、法定の介護保険サービス以外で、あったら良いと思うサービスはありますか（1つを選択）

「ある」の割合が 33.1%、「ない」の割合が 54.7%となっています。



問 16 貴事業所では、自費サービス（保険外サービス）を提供していますか（1つを選択）

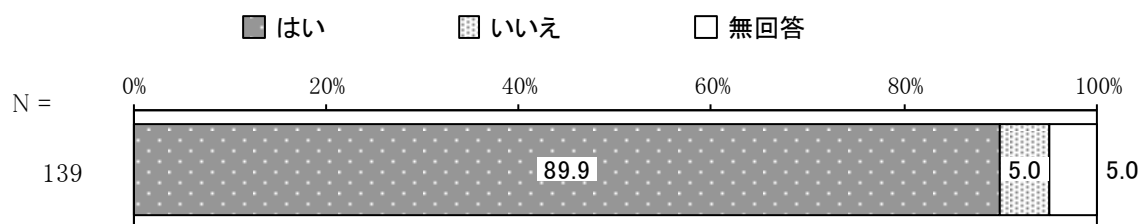
「提供している」の割合が 25.2%、「提供していない」の割合が 60.4%となっています。



(3) 非常時の対策について

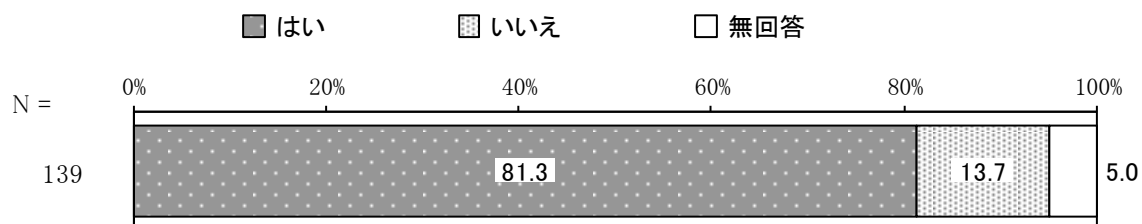
問 17 貴事業所では、非常時のマニュアルは作成されていますか（1つを選択）

「はい」の割合が89.9%、「いいえ」の割合が5.0%となっています。



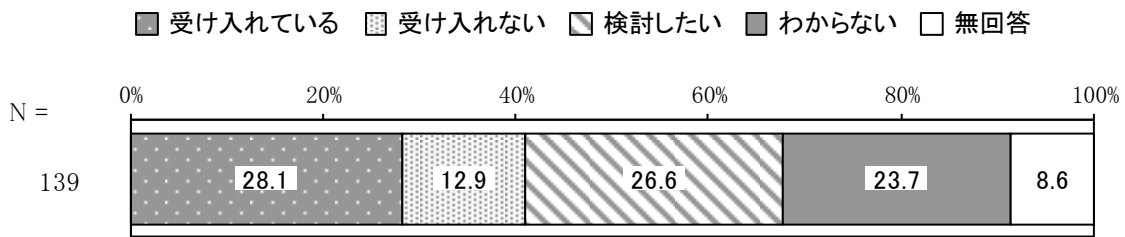
問 18 貴事業所では、非常時の訓練をしていますか（1つを選択）

「はい」の割合が81.3%、「いいえ」の割合が13.7%となっています。



問 19 福祉避難所として受け入れ可能ですか（1つを選択）

「受け入れている」の割合が28.1%と最も高く、次いで「検討したい」の割合が26.6%、「わからない」の割合が23.7%となっています。



問 20 利用者やその家族等との関わりの中で介護離職をした方を把握されたことがありますか（1つを選択）

「ある」の割合が15.1%、「ない」の割合が77.7%となっています。

